

芦屋市
子育て支援に関するアンケート調査
結果報告書

平成31年3月

芦屋市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
II-1	就学前児童の保護者	2
1	お住まいの地域について	2
2	封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	2
3	子どもの育ちをめぐる環境について	4
4	お子さんの保護者の就労状況について	6
5	お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況と意向について	14
6	お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	38
7	お子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）	41
8	お子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かりなどの利用について	47
9	お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	59
10	お子さんの放課後の過ごし方について（5歳以上の保護者のみ）	67
11	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	76
12	芦屋市の今後の子育て施策について	83
II-2	小学生児童の保護者	96
1	お住まいの地域について	96
2	封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	96
3	子どもの育ちをめぐる環境について	98
4	お子さんの保護者の就労状況について	102
5	お子さんの病気の際の対応について	110
6	お子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かりなどの利用について	117
7	お子さんの放課後の過ごし方について	126
8	芦屋市の今後の子育て施策について	142

Ⅱ－３	小学生児童	155
1.	あなたのふだんの生活について	155
2.	学校について	161
3.	放課後のすごしかたについて	162
4.	あなたの考えについて	164
Ⅱ－４	中学生生徒の保護者	169
1.	お住まいの地域について	169
2.	封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	169
3.	子どもの育ちをめぐる環境について	171
4.	お子さんの保護者の就労状況について	174
5.	お子さんの放課後の過ごし方について	182
6.	芦屋市の今後の子育て施策について	187
Ⅱ－５	中学生生徒	202
1.	あなたのふだんの生活について	202
2.	学校について	208
3.	放課後の過ごし方について	209
4.	あなたの考えについて	211
Ⅱ－６	芦屋市の子育て支援施策に関する意見・要望	216
Ⅲ	調査結果のまとめ	219

参考資料

子育て支援に関するアンケート調査（就学前児童）

子育て支援に関するアンケート調査（小学生児童）

子育て支援に関するアンケート調査（中学生生徒）

I 調査の概要

1 調査の目的

子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく第 2 期子育て未来応援プラン「あしや」（計画期間：2020～2024 年度）の策定のための基礎資料を得ることを目的としています。

2 調査対象

市内に在住する就学前児童の保護者	2,400 人
小学生児童の保護者と高学年本人	1,400 人
中学生生徒の保護者と本人	700 人

3 調査期間

平成 30 年 11 月 22 日から平成 31 年 1 月 15 日

※回答期限については、当初期限 12 月 17 日から延長しました。

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

対象者	配布数	有効回答数	有効回答率
就学前児童の保護者	2,400 通	1,211 通	50.5%
小学生児童の保護者と高学年本人	1,400 通	639 通	45.6%
中学生生徒の保護者と本人	700 通	328 通	46.9%
計	4,500 通	2,178 通	48.4%

6 調査結果の表示方法

- ・表に表示されている数値は、上段は回答数、下段は全体の回答数に対する割合となっています。
- ・集計結果の%表示は、小数点以下第 2 位を四捨五入してありますので、内訳の合計が 100%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、内訳の合計が 100%にならない場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・クロス集計の場合、有効回答数はそれぞれの項目ごとに表示しています。

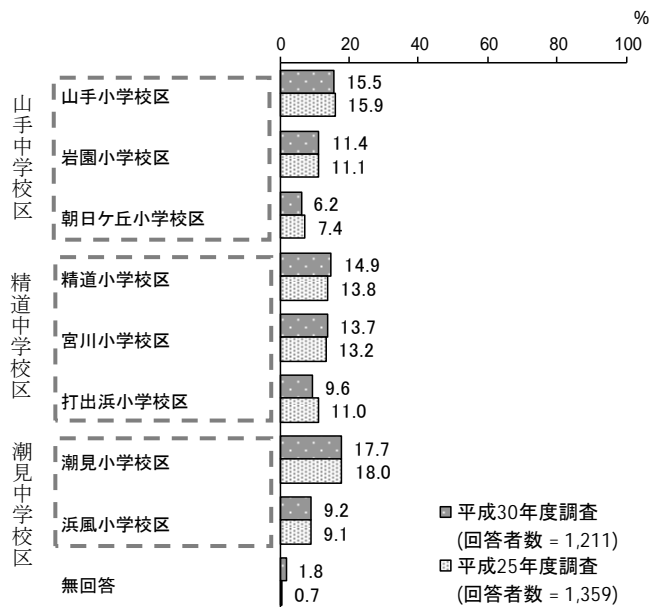
II 調査結果

II-1 就学前児童の保護者

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地区として当てはまる町に○をつけてください。

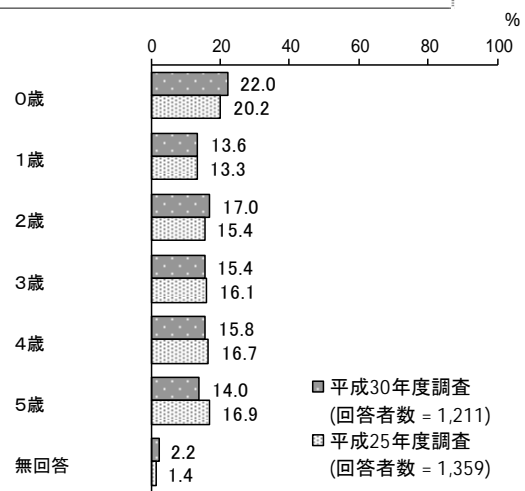
「潮見小学校区」の割合が17.7%と最も高く、次いで「山手小学校区」の割合が15.5%、「精道小学校区」の割合が14.9%となっています。



2. 封筒の宛名のお子さんをご家族の状況について

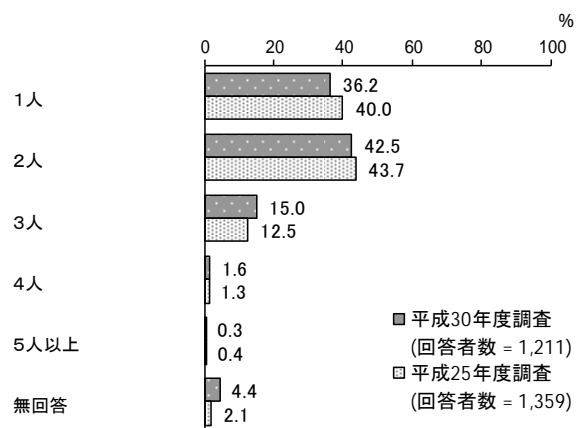
問2 お子さんの生年月月をご記入ください。

「0歳」の割合が22.0%と最も高く、次いで「2歳」の割合が17.0%、「4歳」の割合が15.8%となっています。



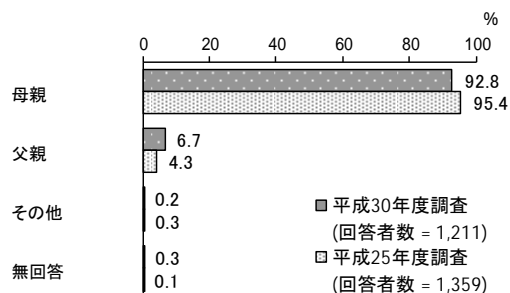
問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。

「2人」の割合が42.5%と最も高く、次いで「1人」の割合が36.2%、「3人」の割合が15.0%となっています。



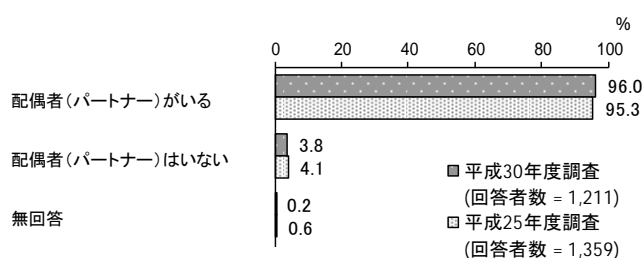
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

「母親」の割合が92.8%、「父親」の割合が6.7%となっています。



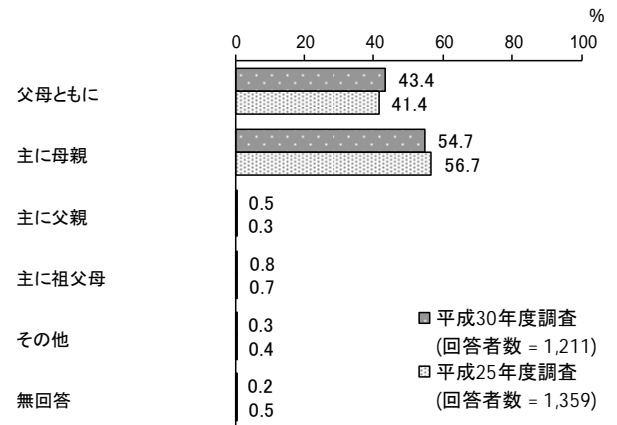
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者（パートナー）がいる」の割合が96.0%、「配偶者（パートナー）はいない」の割合が3.8%となっています。



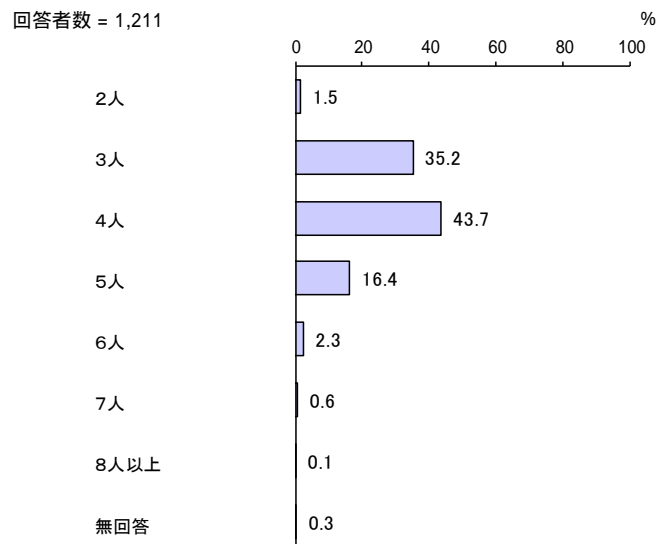
問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。
お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「主に母親」の割合が54.7%と最も高く、次いで「父母ともに」の割合が43.4%となっています。



問7 何人家族ですか。

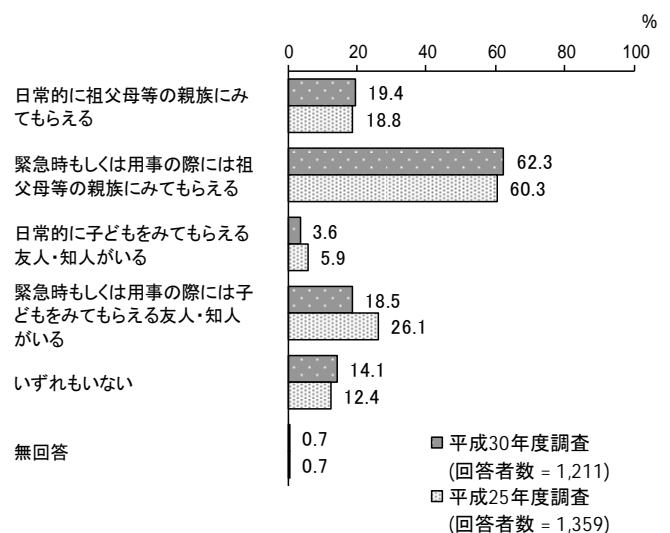
「4人」の割合が43.7%と最も高く、次いで「3人」の割合が35.2%、「5人」の割合が16.4%となっています。



3. 子どもの育ちをめぐる環境について

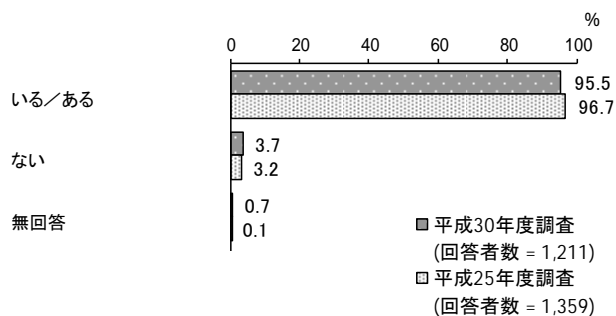
問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が62.3%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が19.4%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が18.5%となっています。



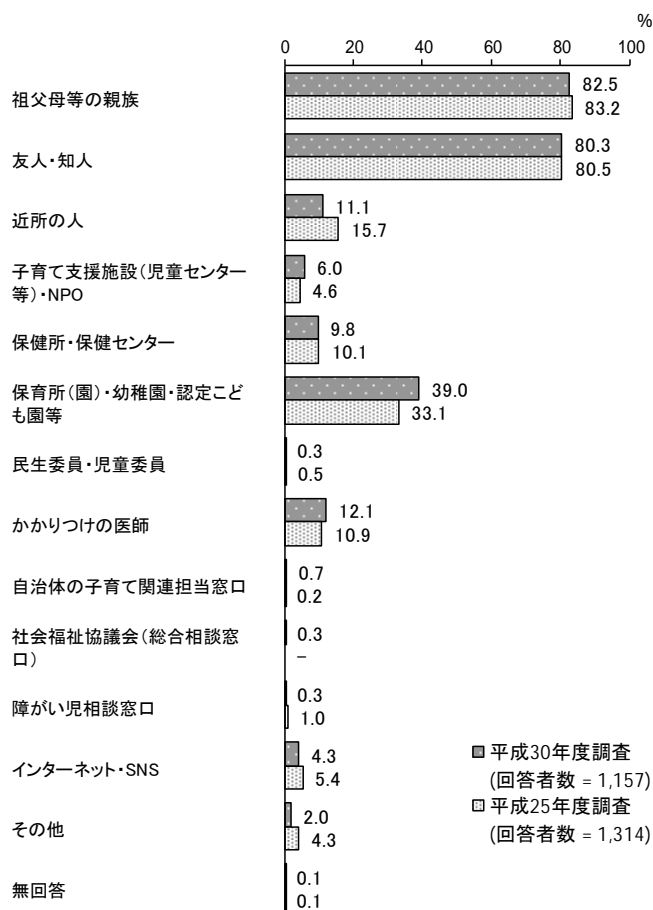
問9 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

「いる／ある」の割合が95.5%、「ない」の割合が3.7%となっています。



問9-1 問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

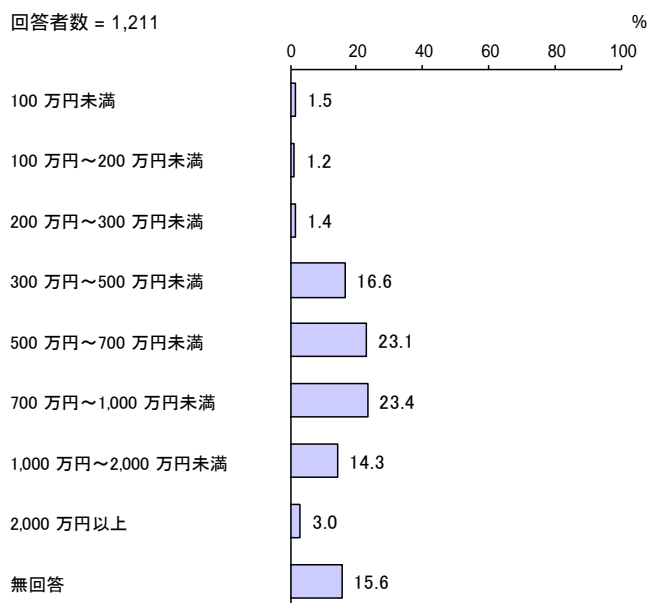
「祖父母等の親族」の割合が82.5%と最も高く、次いで「友人・知人」の割合が80.3%、「保育所（園）・幼稚園・認定こども園等」の割合が39.0%となっています。



※「保育所（園）・幼稚園・認定こども園等」について、平成25年度調査では「保育士」「幼稚園教諭」と分けて集計しているため、平成25年度調査結果は合算して計上しました。

問10 ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年1年間（平成29年1月～平成29年12月）の、家族全員の収入（所得税・住民税などの税金や健康保険料・介護保険料などを支払った後の手取り額）の合計額は、およそいくらでしたか。年間の世帯収入額をご記入ください。

「700万円～1,000万円未満」の割合が23.4%と最も高く、次いで「500万円～700万円未満」の割合が23.1%、「300万円～500万円未満」の割合が16.6%となっています。



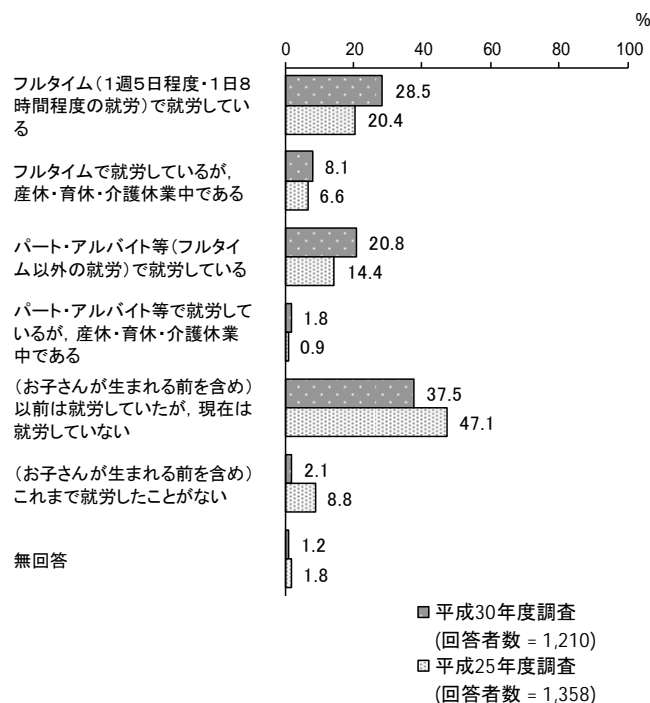
4. お子さんの保護者の就労状況について

問11 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親

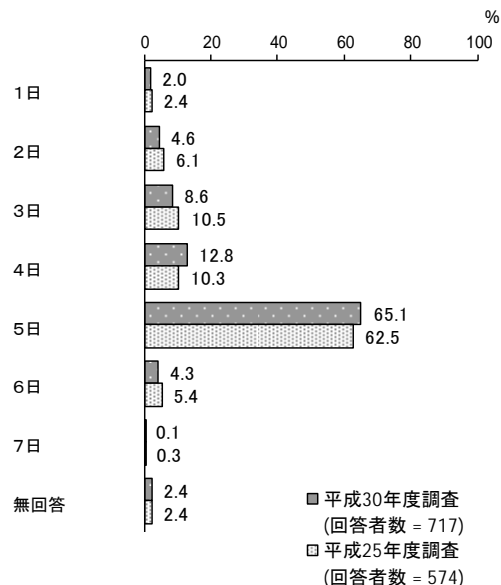
ア 就労状況

「(お子さんが生まれる前を含め)以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が37.5%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労している」の割合が28.5%、「パート・アルバイト等(フルタイム以外の就労)で就労している」の割合が20.8%、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」の割合が8.1%、「(お子さんが生まれる前を含め)以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が47.1%となっています。



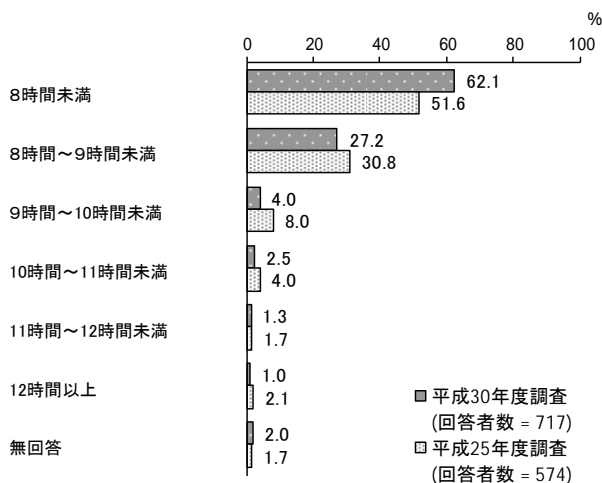
イ 1週当たり就労日数

「5日」の割合が65.1%と最も高く、次いで「4日」の割合が12.8%となっています。



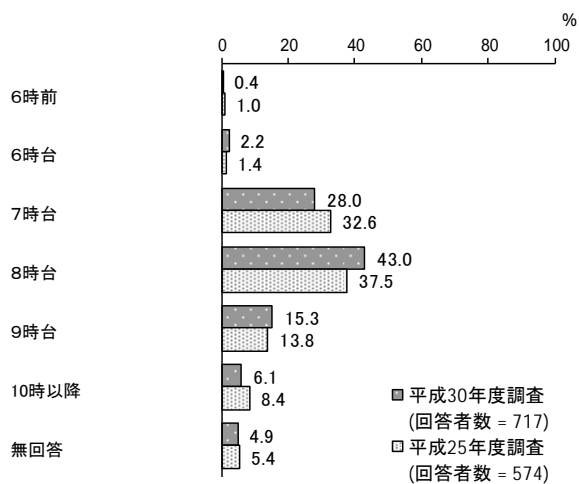
ウ 1日当たり就労時間

「8時間未満」の割合が62.1%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」の割合が27.2%となっています。



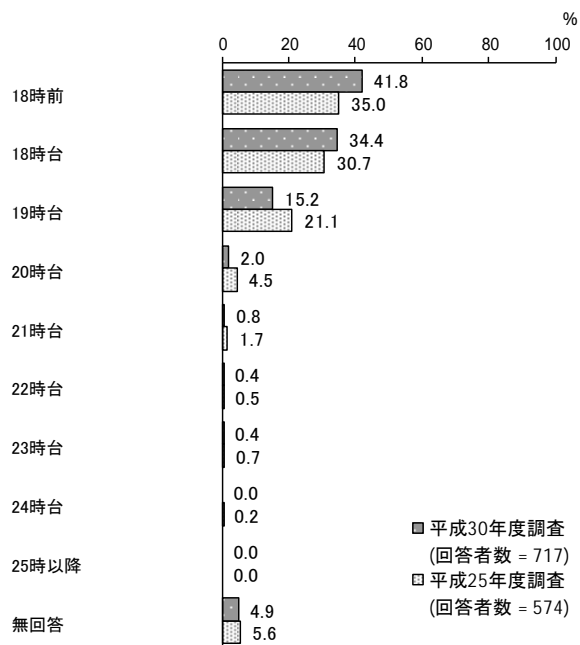
エ 家を出る時間

「8時台」の割合が43.0%と最も高く、次いで「7時台」の割合が28.0%、「9時台」の割合が15.3%となっています。



オ 帰宅時間

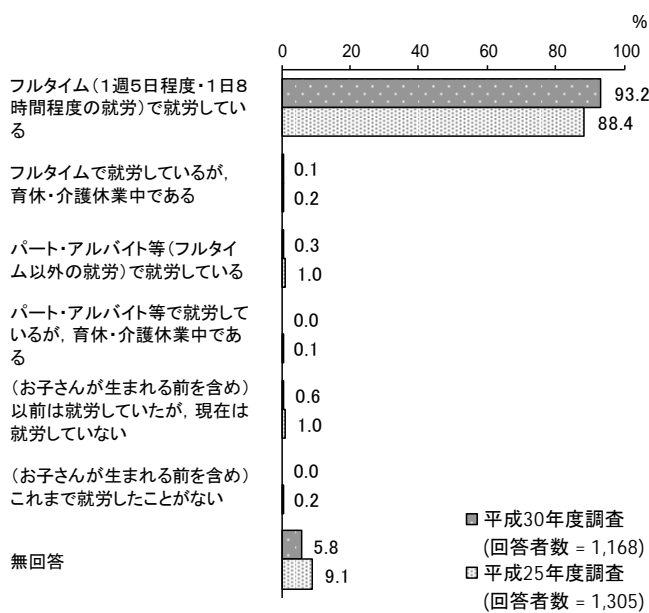
「18 時前」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 34.4%、「19 時台」の割合が 15.2%となっています。



(2) 父親

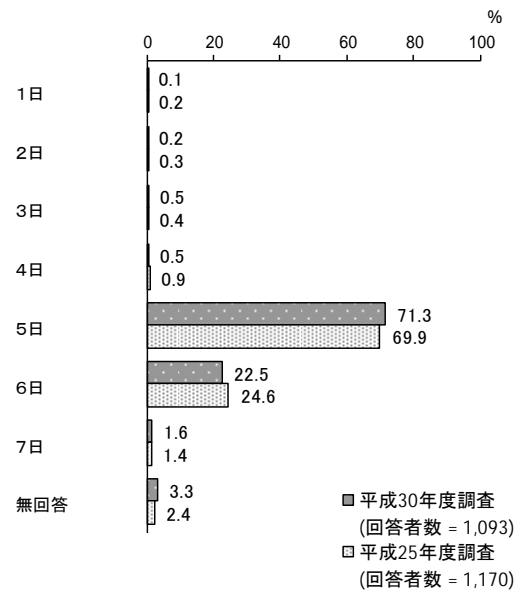
ア 就労状況

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」の割合が 93.2%と最も高くなっています。



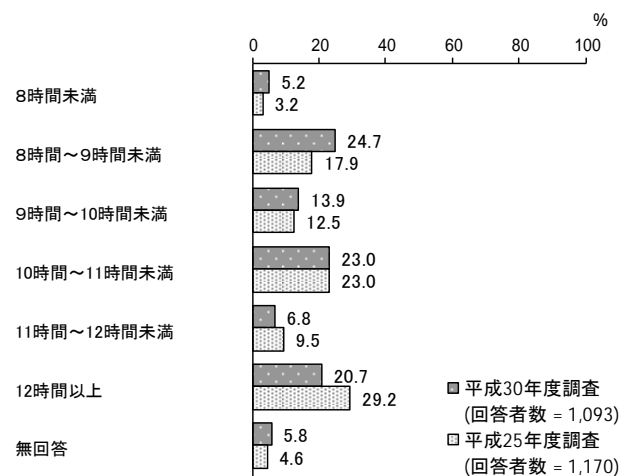
イ 1週当たり就労日数

「5日」の割合が71.3%と最も高く、次いで「6日」の割合が22.5%となっています。



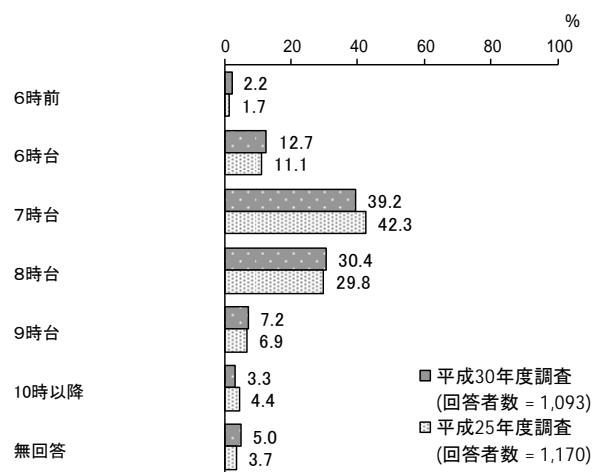
ウ 1日当たり就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が24.7%と最も高く、次いで「10時間～11時間未満」の割合が23.0%、「12時間以上」の割合が20.7%となっています。



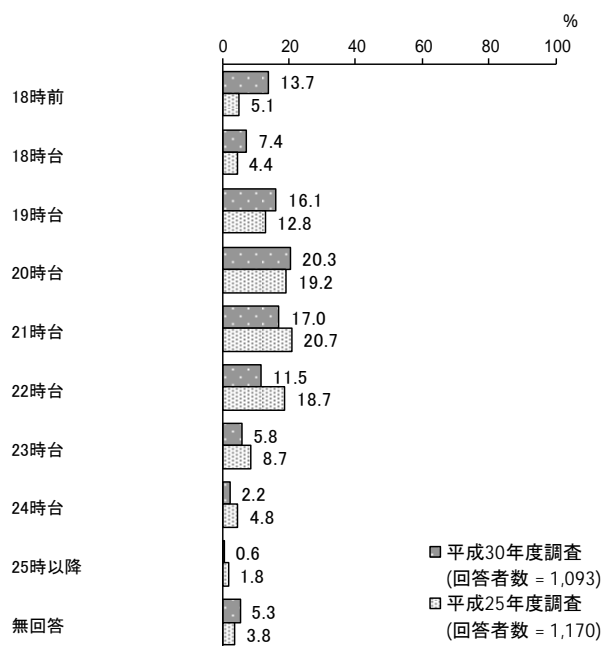
エ 家を出る時間

「7時台」の割合が39.2%と最も高く、次いで「8時台」の割合が30.4%、「6時台」の割合が12.7%となっています。



オ 帰宅時間

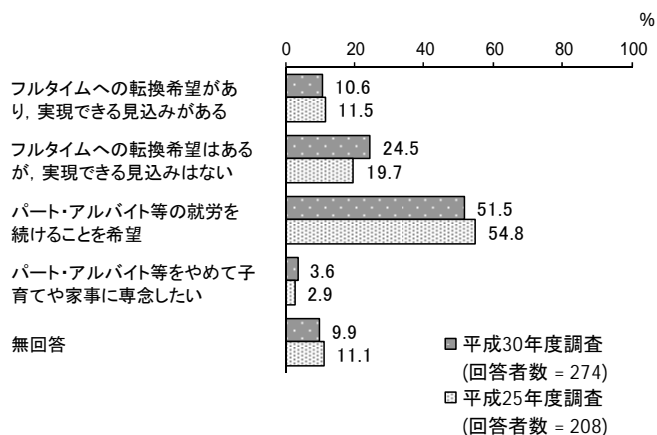
「20 時台」の割合が 20.3%と最も高く、次いで「21 時台」の割合が 17.0%、「19 時台」の割合が 16.1%となっています。



問 12 問 11 の (1) または (2) で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 13 へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。

(1) 母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が 51.5%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 24.5%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が 10.6%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、0歳～2歳、4歳、5歳で「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が、3歳で「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	パート・アルバイトをやめて子育てや家事に専念したい	無回答
全体	274 100.0	29 10.6	67 24.5	141 51.5	10 3.6	27 9.9
0歳	41 100.0	6 14.6	1 2.4	23 56.1	4 9.8	7 17.1
1歳	28 100.0	5 17.9	8 28.6	12 42.9	1 3.6	2 7.1
2歳	41 100.0	3 7.3	12 29.3	23 56.1	1 2.4	2 4.9
3歳	44 100.0	-	22 50.0	17 38.6	3 6.8	2 4.5
4歳	59 100.0	4 6.8	10 16.9	37 62.7	1 1.7	7 11.9
5歳	54 100.0	10 18.5	12 22.2	25 46.3	-	7 13.0

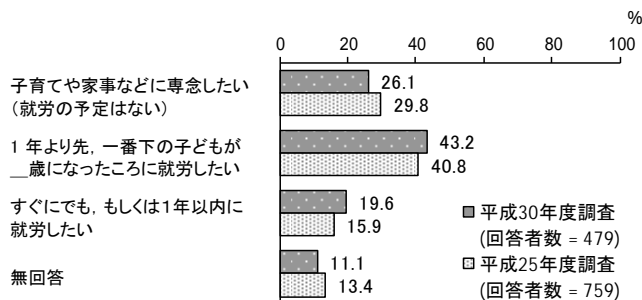
(2) 父親

「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が2件となっています。

問13 問11の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。

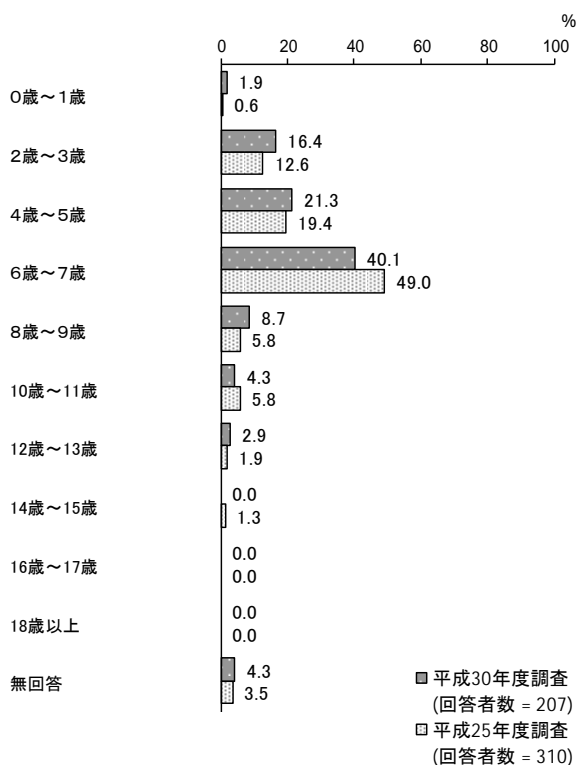
(1) 母親

「1年より先、一番下の子どもが___歳になったところに就労したい」の割合が43.2%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が26.1%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が19.6%となっています。



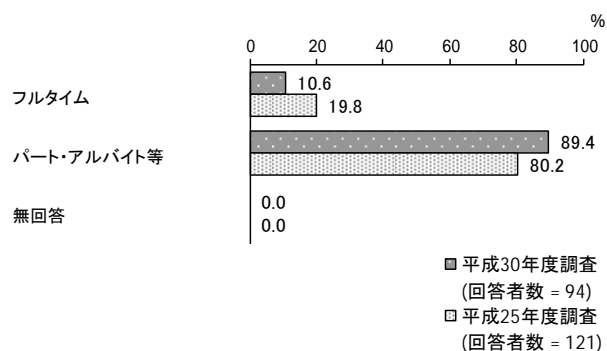
ア 就労したい時期の一番下の子どもの年齢

「6歳～7歳」の割合が40.1%と最も高く、次いで「4歳～5歳」の割合が21.3%、「2歳～3歳」の割合が16.4%となっています。



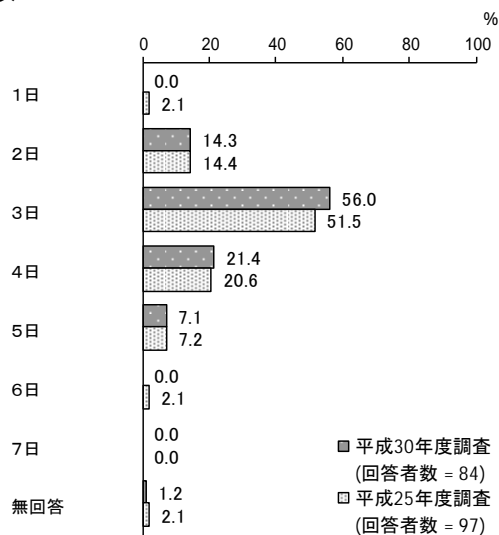
イ 希望する就労形態

「フルタイム」の割合が10.6%、「パート・アルバイト等」の割合が89.4%となっています。



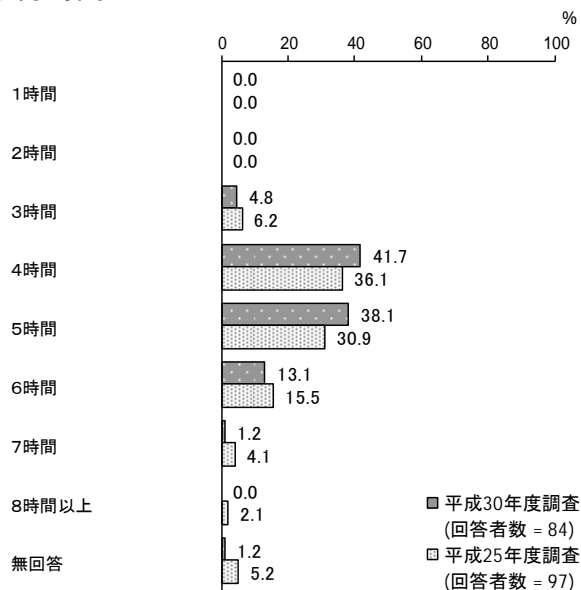
イ-1 パート・アルバイト等 1週当たり希望就労日数

「3日」の割合が56.0%と最も高く、次いで「4日」の割合が21.4%、「2日」の割合が14.3%となっています。



イ-2 パート・アルバイト等 1日当たり希望就労時間

「4時間」の割合が41.7%と最も高く、次いで「5時間」の割合が38.1%、「6時間」の割合が13.1%となっています。



(2) 父親

「1年より先、一番下の子どもが___歳になったころに就労したい」が2件となっています。

ア 就労したい時期の一番下の子どもの年齢

「4歳～5歳」が2件となっています。

イ 希望する就労形態

有効回答がありませんでした。

イ-1 パート・アルバイト等 1週当たり希望就労日数

有効回答がありませんでした。

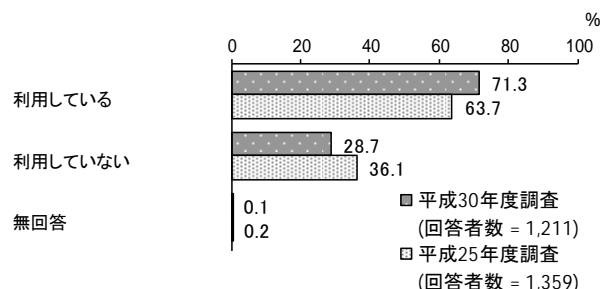
イ-2 パート・アルバイト等 1日当たり希望就労時間

有効回答がありませんでした。

5. お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況と意向について

問 14 すべての方にうかがいます。お子さんは現在、幼稚園や保育所（園）などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。

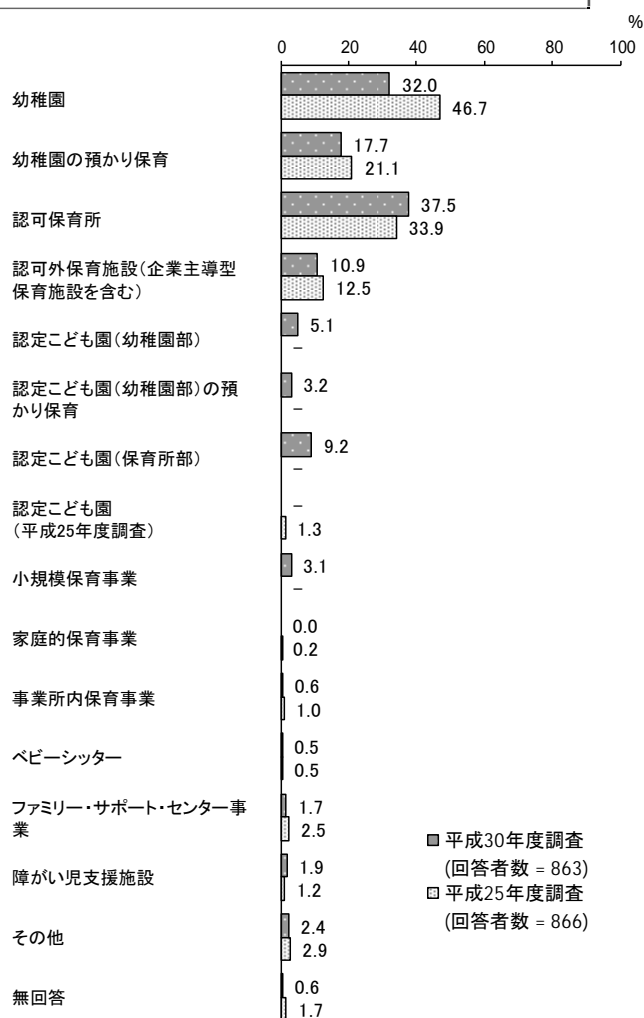
「利用している」の割合が71.3%、「利用していない」の割合が28.7%となっています。



問 14-1～問 14-6 は、問 14 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 14-1 利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「認可保育所」の割合が37.5%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が32.0%、「幼稚園の預かり保育」の割合が17.7%となっています。



※「認定こども園(幼稚園部)」「認定こども園(幼稚園部)の預かり保育」「認定こども園(保育所部)」について、平成25年度調査では「認定こども園」としているため、比較せずに表記しています。また、「小規模保育事業」は平成30年度調査から新たに追加しました。

【中学校区別】

中学校区別でみると、山手地区で「幼稚園」、精道地区、潮見地区で「認可保育所」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設(企業主導型保育施設を含む)	認定こども園(幼稚園部)	認定こども園(幼稚園部)の預かり保育	認定こども園(保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	863 100.0	276 32.0	153 17.7	324 37.5	94 10.9	44 5.1	28 3.2	79 9.2	27 3.1	- -	5 0.6	4 0.5	15 1.7	16 1.9	21 2.4	5 0.6
山手	282 100.0	113 40.1	65 23.0	95 33.7	46 16.3	8 2.8	2 0.7	4 1.4	14 5.0	- -	2 0.7	1 0.4	8 2.8	6 2.1	6 2.1	2 0.7
精道	340 100.0	104 30.6	60 17.6	158 46.5	33 9.7	10 2.9	9 2.6	11 3.2	10 2.9	- -	1 0.3	2 0.6	4 1.2	6 1.8	12 3.5	3 0.9
潮見	227 100.0	55 24.2	25 11.0	64 28.2	13 5.7	26 11.5	17 7.5	63 27.8	3 1.3	- -	1 0.4	1 0.4	3 1.3	4 1.8	3 1.3	- -

【利用している教育・保育事業の実施場所別】

利用している教育・保育事業の実施場所別でみると、芦屋市内で「認可保育所」の割合が、芦屋市外で「幼稚園」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設(企業主導型保育施設を含む)	認定こども園(幼稚園部)	認定こども園(幼稚園部)の預かり保育	認定こども園(保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	863 100.0	276 32.0	153 17.7	324 37.5	94 10.9	44 5.1	28 3.2	79 9.2	27 3.1	- -	5 0.6	4 0.5	15 1.7	16 1.9	21 2.4	5 0.6
芦屋市内	663 100.0	188 28.4	125 18.9	282 42.5	53 8.0	42 6.3	28 4.2	64 9.7	22 3.3	- -	2 0.3	2 0.3	10 1.5	13 2.0	14 2.1	3 0.5
芦屋市外	112 100.0	72 64.3	26 23.2	3 2.7	31 27.7	- -	- -	1 0.9	1 0.9	- -	3 2.7	1 0.9	1 0.9	- -	7 6.3	1 0.9
神戸市	30 100.0	18 60.0	6 20.0	2 6.7	9 30.0	- -	- -	1 3.3	1 3.3	- -	1 3.3	- -	- -	- -	2 6.7	- -
西宮市	55 100.0	37 67.3	15 27.3	1 1.8	14 25.5	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.8	- -	- -	4 7.3	1 1.8
その他	4 100.0	2 50.0	- -	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -

※その他：明石市，大東市，吹田市

【利用している教育・保育事業への通園手段別】

利用している教育・保育事業への通園手段別でみると、徒歩で「幼稚園」の割合が、自転車で「認可保育所」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件, 下段：%

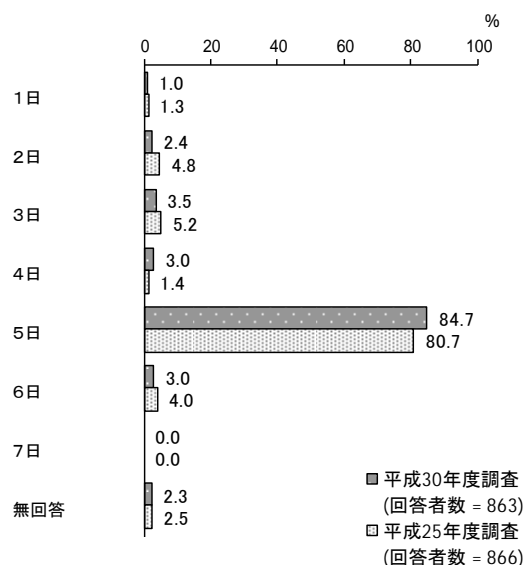
区分	有効回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設(企業主導型保育施設を含む)	認定こども園(幼稚園部)	認定こども園(幼稚園部)の預かり保育	認定こども園(保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	863 100.0	276 32.0	153 17.7	324 37.5	94 10.9	44 5.1	28 3.2	79 9.2	27 3.1	- -	5 0.6	4 0.5	15 1.7	16 1.9	21 2.4	5 0.6
徒歩	227 100.0	102 44.9	69 30.4	74 32.6	11 4.8	15 6.6	9 4.0	14 6.2	8 3.5	- -	- -	1 0.4	3 1.3	4 1.8	1 0.4	1 0.4
自転車	293 100.0	62 21.2	37 12.6	153 52.2	16 5.5	17 5.8	13 4.4	31 10.6	6 2.0	- -	1 0.3	1 0.3	5 1.7	5 1.7	6 2.0	2 0.7
自動車	159 100.0	32 20.1	19 11.9	55 34.6	34 21.4	10 6.3	6 3.8	16 10.1	6 3.8	- -	3 1.9	1 0.6	3 1.9	3 1.9	9 5.7	1 0.6
通園バス	57 100.0	41 71.9	10 17.5	- -	15 26.3	1 1.8	- -	- -	1 1.8	- -	- -	- -	- -	- -	1 1.8	- -
路線バス	4 100.0	- -	- -	3 75.0	- -	- -	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
電車	7 100.0	4 57.1	1 14.3	1 14.3	3 42.9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 14.3	- -
その他	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -

問 14-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

(1) 現在の利用状況

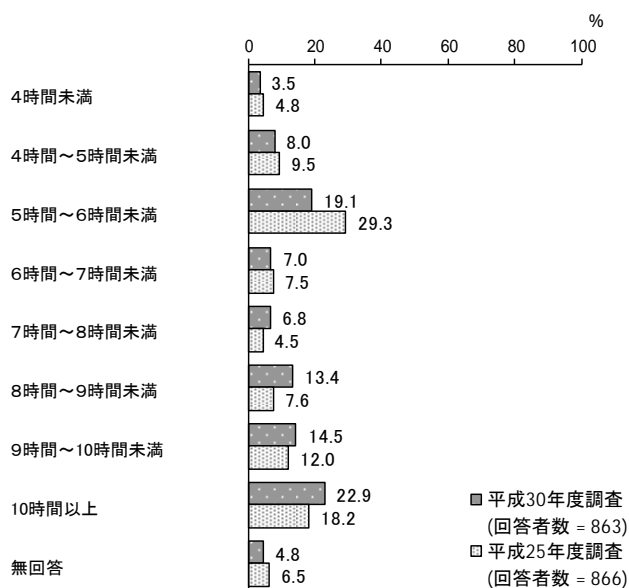
ア 1週当たり利用日数

「5日」の割合が84.7%と最も高くなっています。



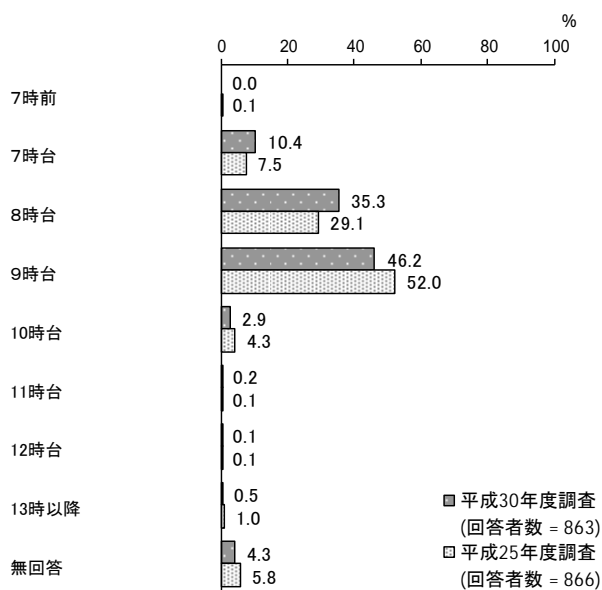
イ 1日当たり利用時間

「10時間以上」の割合が22.9%と最も高く、次いで「5時間～6時間未満」の割合が19.1%、「9時間～10時間」の割合が14.5%となっています。



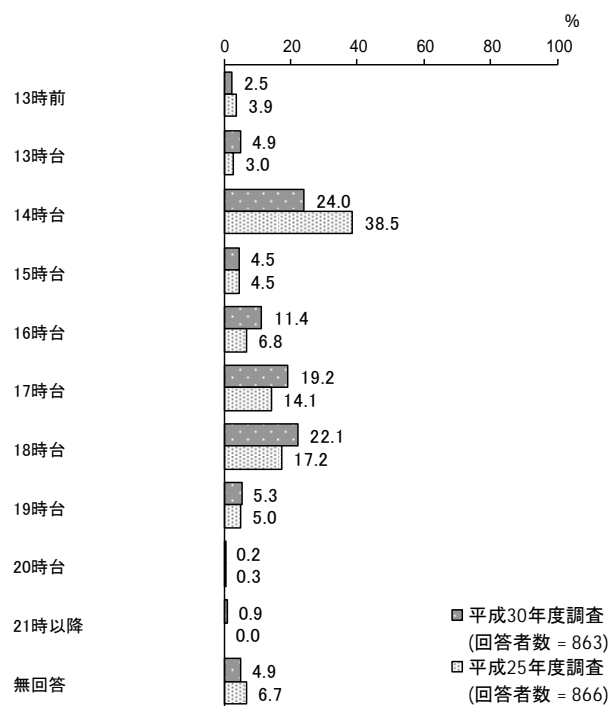
ウ 利用開始時間

「9時台」の割合が46.2%と最も高く、次いで「8時台」の割合が35.3%、「7時台」の割合が10.4%となっています。



エ 利用終了時間

「14 時台」の割合が 24.0%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 22.1%、「17 時台」の割合が 19.2%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、0～2歳で「18 時台」の利用割合が、3～5歳で「14 時台」の利用割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答
全体	863	22	42	207	39	98	166	191	46	2	8	42
	100.0	2.5	4.9	24.0	4.5	11.4	19.2	22.1	5.3	0.2	0.9	4.9
0歳	84	2	-	5	3	22	21	24	2	-	1	4
	100.0	2.4	-	6.0	3.6	26.2	25.0	28.6	2.4	-	1.2	4.8
1歳	97	1	3	5	1	13	32	37	3	-	1	1
	100.0	1.0	3.1	5.2	1.0	13.4	33.0	38.1	3.1	-	1.0	1.0
2歳	147	10	3	16	3	26	31	38	12	2	3	3
	100.0	6.8	2.0	10.9	2.0	17.7	21.1	25.9	8.2	1.4	2.0	2.0
3歳	160	2	7	41	9	16	30	35	10	-	2	8
	100.0	1.3	4.4	25.6	5.6	10.0	18.8	21.9	6.3	-	1.3	5.0
4歳	189	3	16	66	8	14	30	28	11	-	-	13
	100.0	1.6	8.5	34.9	4.2	7.4	15.9	14.8	5.8	-	-	6.9
5歳	168	4	13	63	13	6	19	29	7	-	1	13
	100.0	2.4	7.7	37.5	7.7	3.6	11.3	17.3	4.2	-	0.6	7.7

【中学校区別】

中学校区別でみると、全ての地区で「14 時台」の利用割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	13 時前	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	21 時以降	無 回答
全 体	863	22	42	207	39	98	166	191	46	2	8	42
	100.0	2.5	4.9	24.0	4.5	11.4	19.2	22.1	5.3	0.2	0.9	4.9
山手	282	12	22	72	8	28	43	65	11	1	4	16
	100.0	4.3	7.8	25.5	2.8	9.9	15.2	23.0	3.9	0.4	1.4	5.7
精道	340	6	14	83	15	41	69	76	21	1	2	12
	100.0	1.8	4.1	24.4	4.4	12.1	20.3	22.4	6.2	0.3	0.6	3.5
潮見	227	3	5	50	15	28	50	48	12	-	2	14
	100.0	1.3	2.2	22.0	6.6	12.3	22.0	21.1	5.3	-	0.9	6.2

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、フルタイムで「18 時台」の利用割合が、パート・アルバイト等、未就労で「14 時台」の利用割合が最も高くなっています。

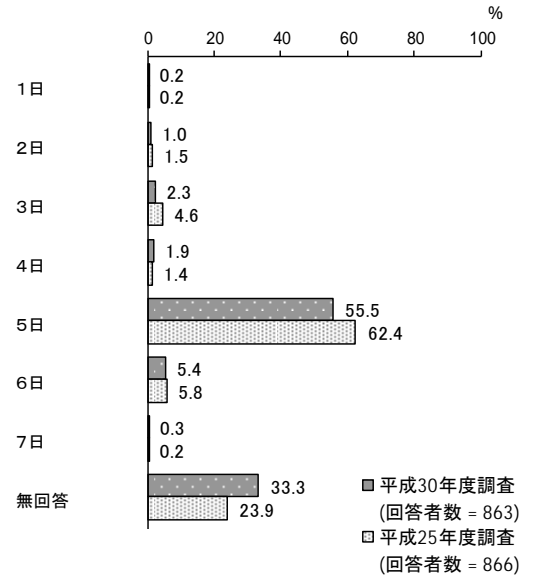
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	13 時前	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	21 時以降	無 回答
全 体	862	22	42	207	39	98	166	190	46	2	8	42
	100.0	2.6	4.9	24.0	4.5	11.4	19.3	22.0	5.3	0.2	0.9	4.9
フルタイム	363	-	3	8	2	38	103	153	43	2	1	10
	100.0	-	0.8	2.2	0.6	10.5	28.4	42.1	11.8	0.6	0.3	2.8
パート・アルバイト等	250	6	9	62	14	52	55	32	3	-	1	16
	100.0	2.4	3.6	24.8	5.6	20.8	22.0	12.8	1.2	-	0.4	6.4
未就労	239	15	29	133	23	8	8	3	-	-	6	14
	100.0	6.3	12.1	55.6	9.6	3.3	3.3	1.3	-	-	2.5	5.9

(2) 利用希望

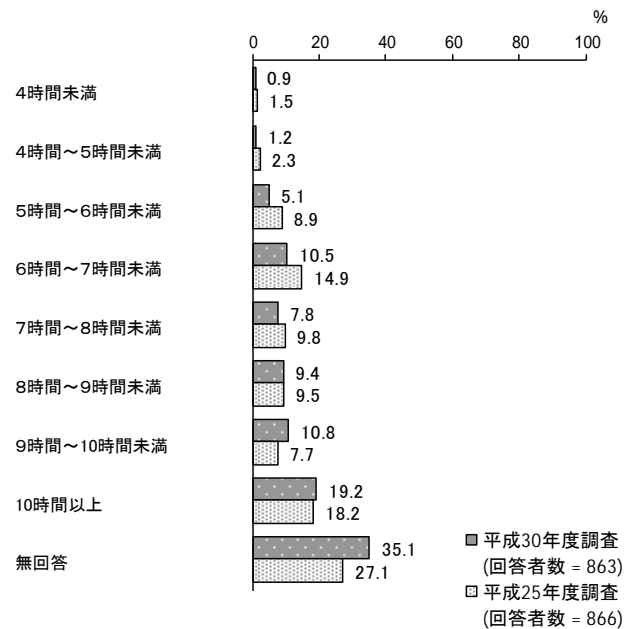
ア 1週当たり利用希望日数

「5日」の割合が55.5%と最も高くなっています。



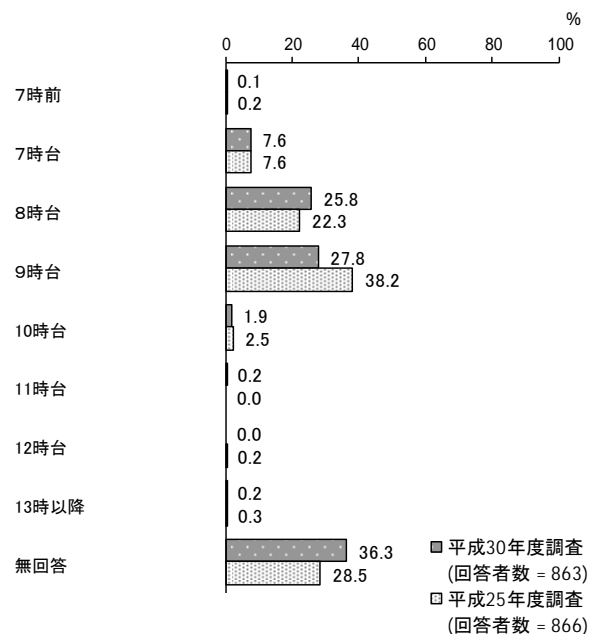
イ 1日当たり利用希望時間

「10時間以上」の割合が19.2%と最も高く、次いで「9時間～10時間未満」の割合が10.8%、「6時間～7時間未満」の割合が10.5%となっています。



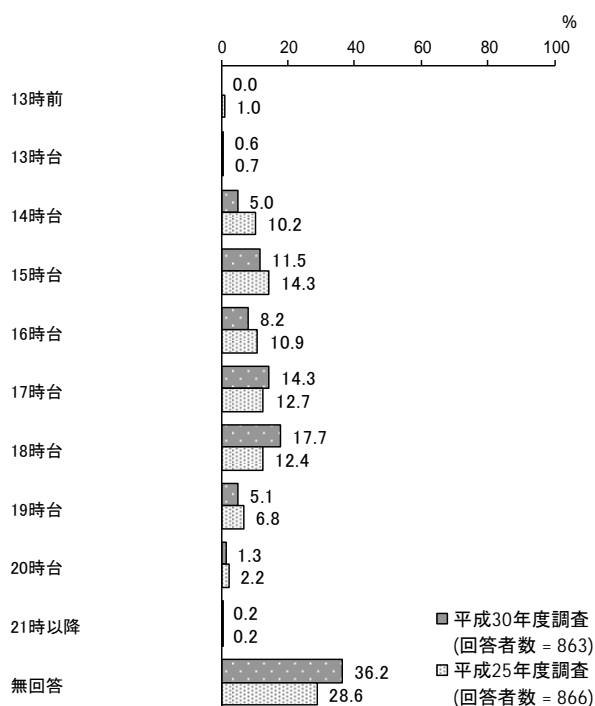
ウ 利用希望開始時間

「9時台」の割合が27.8%と最も高く、次いで「8時台」の割合が25.8%となっています。



エ 利用希望終了時間

「18 時台」の割合が 17.7%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 14.3%、「15 時台」の割合が 11.5%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、0歳～3歳で「18 時台」の希望割合が、4歳、5歳で「15 時台」の希望割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答
全体	863	-	5	43	99	71	123	153	44	11	2	312
	100.0	-	0.6	5.0	11.5	8.2	14.3	17.7	5.1	1.3	0.2	36.2
0歳	84	-	-	1	4	9	11	15	4	1	-	39
	100.0	-	-	1.2	4.8	10.7	13.1	17.9	4.8	1.2	-	46.4
1歳	97	-	-	3	-	7	17	30	6	-	-	34
	100.0	-	-	3.1	-	7.2	17.5	30.9	6.2	-	-	35.1
2歳	147	-	3	7	10	11	27	30	12	1	-	46
	100.0	-	2.0	4.8	6.8	7.5	18.4	20.4	8.2	0.7	-	31.3
3歳	160	-	-	9	20	17	22	29	6	5	2	50
	100.0	-	-	5.6	12.5	10.6	13.8	18.1	3.8	3.1	1.3	31.3
4歳	189	-	-	11	34	9	28	23	10	4	-	70
	100.0	-	-	5.8	18.0	4.8	14.8	12.2	5.3	2.1	-	37.0
5歳	168	-	2	11	30	15	15	25	5	-	-	65
	100.0	-	1.2	6.5	17.9	8.9	8.9	14.9	3.0	-	-	38.7

【中学校区別】

中学校区別でみると、全ての地区で「18時台」の希望割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答
全体	863	-	5	43	99	71	123	153	44	11	2	312
	100.0	-	0.6	5.0	11.5	8.2	14.3	17.7	5.1	1.3	0.2	36.2
山手	282	-	3	13	34	19	35	51	17	1	-	109
	100.0	-	1.1	4.6	12.1	6.7	12.4	18.1	6.0	0.4	-	38.7
精道	340	-	1	18	39	33	51	56	16	5	1	120
	100.0	-	0.3	5.3	11.5	9.7	15.0	16.5	4.7	1.5	0.3	35.3
潮見	227	-	-	12	25	18	34	43	10	5	1	79
	100.0	-	-	5.3	11.0	7.9	15.0	18.9	4.4	2.2	0.4	34.8

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、フルタイムで「18時台」の希望割合が、パート・アルバイト等で「17時台」の希望割合が、未就労で「15時台」の希望割合が高くなっています。

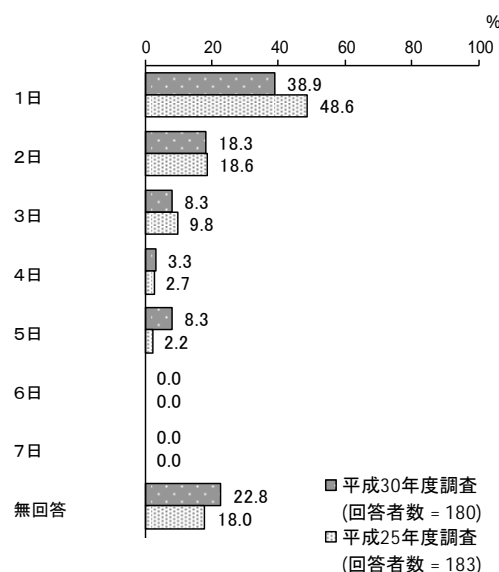
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答
全体	862	-	5	43	99	71	123	152	44	11	2	312
	100.0	-	0.6	5.0	11.5	8.2	14.3	17.6	5.1	1.3	0.2	36.2
フルタイム	363	-	1	1	5	10	54	115	40	11	-	126
	100.0	-	0.3	0.3	1.4	2.8	14.9	31.7	11.0	3.0	-	34.7
パート・アルバイト等	250	-	-	11	25	35	54	33	4	-	-	88
	100.0	-	-	4.4	10.0	14.0	21.6	13.2	1.6	-	-	35.2
未就労	239	-	4	28	69	26	15	2	-	-	2	93
	100.0	-	1.7	11.7	28.9	10.9	6.3	0.8	-	-	0.8	38.9

問 14-3 問 14-1 で「2. 幼稚園の預かり保育」または「6. 認定こども園（幼稚園部）の預かり保育」に○をつけた方にうかがいます。どのくらい利用していますか。

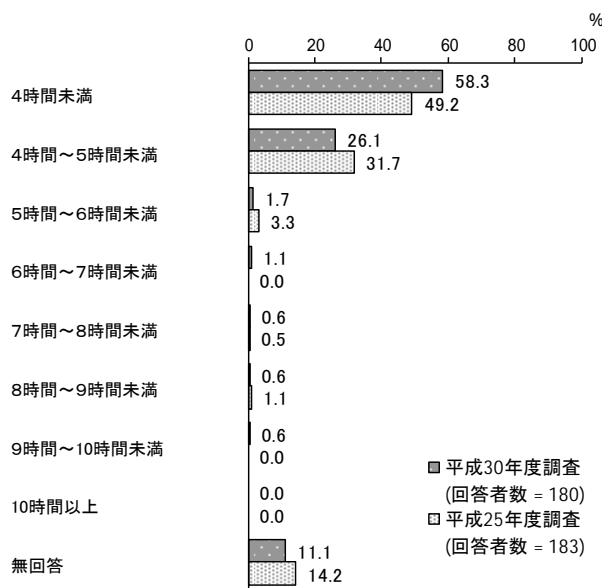
(1) 1週当たり利用日数

「1日」の割合が38.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.3%となっています。



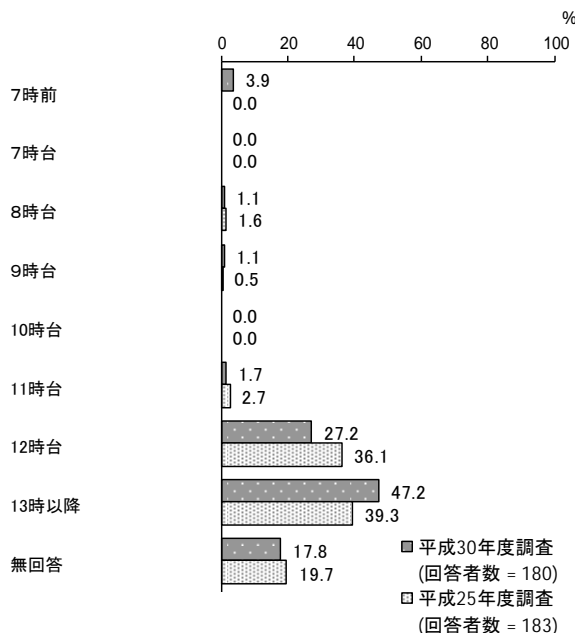
(2) 1日当たり利用時間

「4時間未満」の割合が58.3%と最も高く、次いで「4時間～5時間未満」の割合が26.1%となっています。



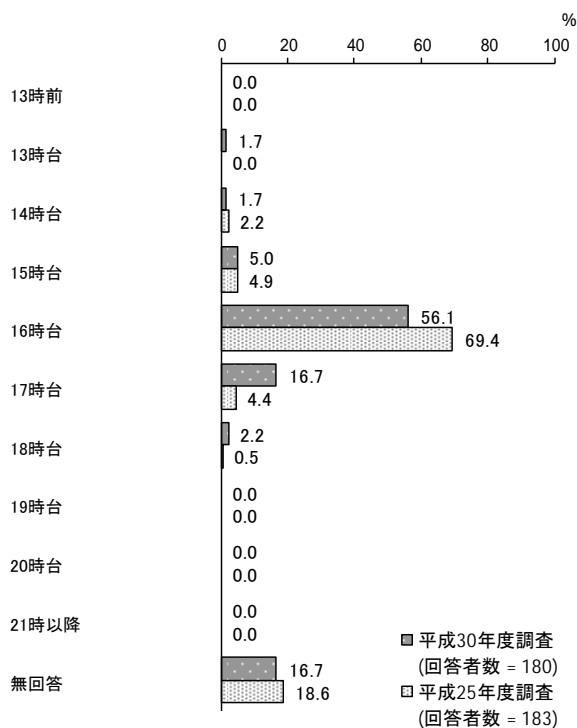
(3) 利用開始時間

「13時以降」の割合が47.2%と最も高く、次いで「12時台」の割合が27.2%となっています。



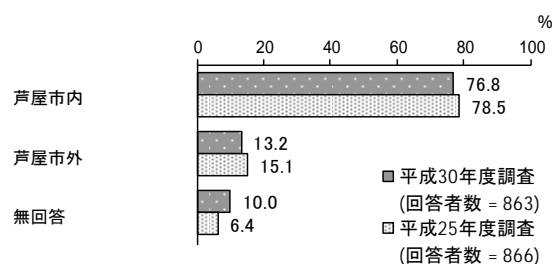
(4) 利用終了時間

「16 時台」の割合が 56.1%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 16.7%となっています。



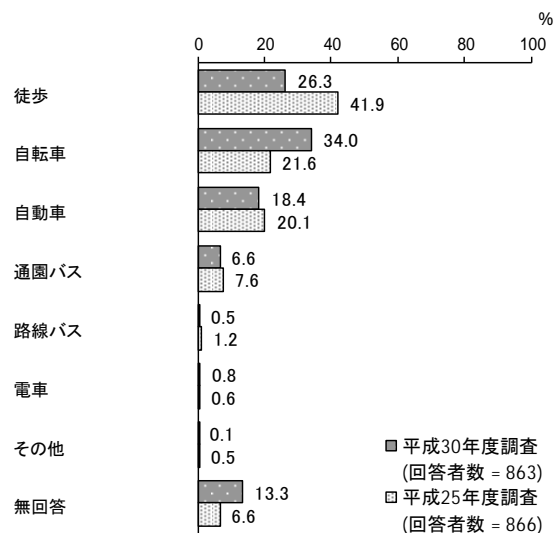
問 14-4 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号どちらかに○をつけてください。

「芦屋市内」の割合が 76.8%、「芦屋市外」の割合が 13.2%となっています。



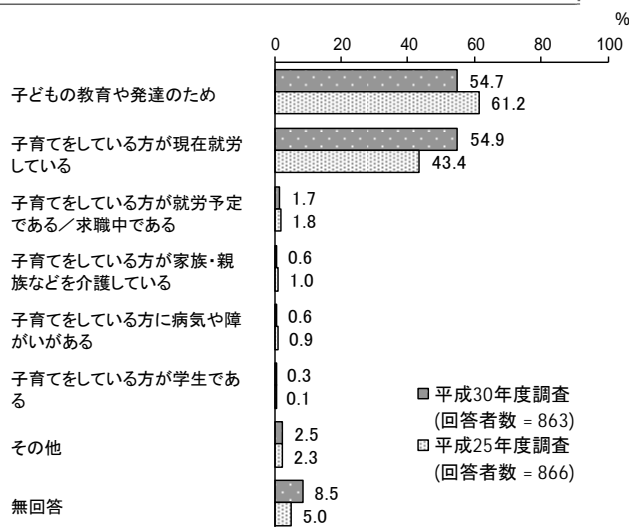
問 14-5 現在、利用している教育・保育事業の実施場所へ通う主な手段についてうかがいます。主な手段を1つ選んで○をつけてください。

「自転車」の割合が 34.0%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 26.3%、「自動車」の割合が 18.4%となっています。



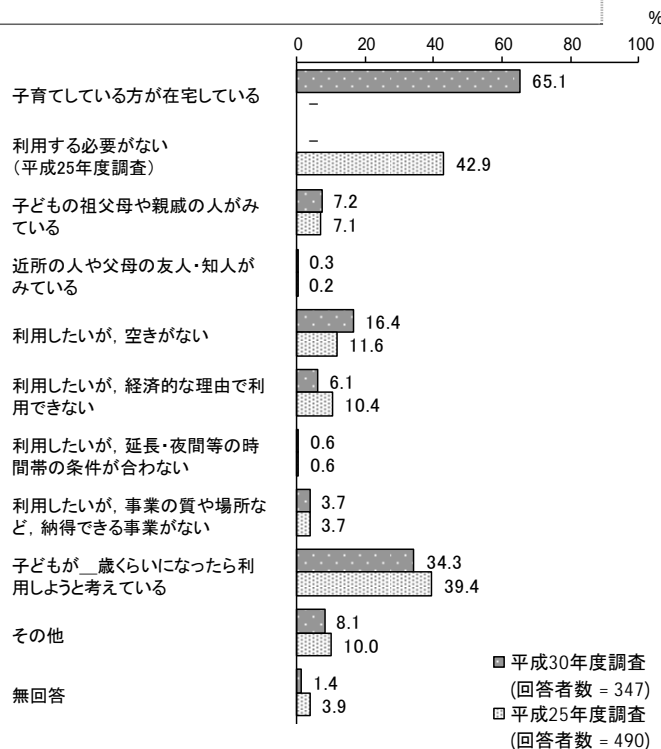
問 14-6 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育てをしている方が現在就労している」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」の割合が 54.7%となっています。



問 14-7 問 14 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

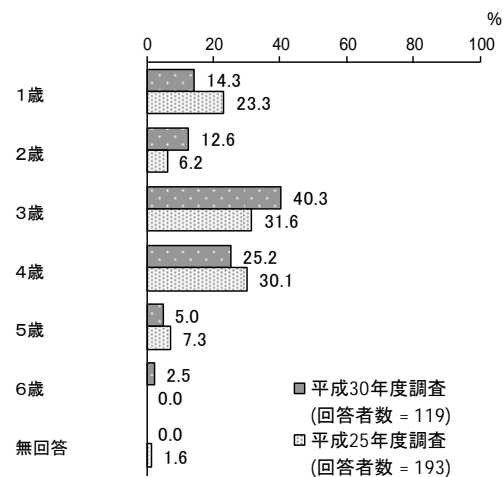
「子育てをしている方が在宅している」の割合が 65.1%と最も高く、次いで「子どもが歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が 34.3%、「利用したいが、空きがない」の割合が 16.4%となっています。



※「子育てをしている方が在宅している」について、平成 25 年度調査では「利用する必要がない」としているため、比較せずに表記しています。

(1) 教育・保育サービスを利用したい子どもの年齢

「3歳」の割合が40.3%と最も高く、次いで「4歳」の割合が25.2%、「1歳」の割合が14.3%となっています。



【子どもの年齢別】

「利用したいが、空きがない」に着目して、子どもの年齢別にみると、0歳が最も高くなっています。

(単位) 上段：件, 下段：%

区分	有効回答数	子育てしている方が在宅している	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、空きがない	利用したいが、経済的な理由で利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもが、歳くらいいなったら利用しようと考えている	その他	無回答
全体	347 100.0	226 65.1	25 7.2	1 0.3	57 16.4	21 6.1	2 0.6	13 3.7	119 34.3	28 8.1	5 1.4
0歳	182 100.0	115 63.2	9 4.9	-	35 19.2	9 4.9	1 0.5	8 4.4	60 33.0	13 7.1	5 2.7
1歳	68 100.0	40 58.8	9 13.2	1 1.5	10 14.7	6 8.8	-	1 1.5	30 44.1	5 7.4	-
2歳	59 100.0	46 78.0	3 5.1	-	7 11.9	2 3.4	1 1.7	2 3.4	17 28.8	7 11.9	-
3歳	26 100.0	19 73.1	2 7.7	-	4 15.4	4 15.4	-	2 7.7	7 26.9	3 11.5	-
4歳	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-
5歳	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-

【中学校区別】

「利用したいが、空きがない」に着目して、中学校区別にみると、潮見地区が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	子育てしている方が在宅している	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、空きがない	利用したいが、経済的な理由で利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもが 歳くらいになつたら利用しようと考えている	その他	無回答
全体	347 100.0	226 65.1	25 7.2	1 0.3	57 16.4	21 6.1	2 0.6	13 3.7	119 34.3	28 8.1	5 1.4
山手	119 100.0	87 73.1	8 6.7	- -	13 10.9	5 4.2	- -	7 5.9	39 32.8	9 7.6	1 0.8
精道	122 100.0	80 65.6	7 5.7	- -	22 18.0	9 7.4	1 0.8	3 2.5	42 34.4	11 9.0	1 0.8
潮見	98 100.0	55 56.1	10 10.2	1 1.0	22 22.4	7 7.1	1 1.0	3 3.1	35 35.7	8 8.2	2 2.0

【母親の就労状況別】

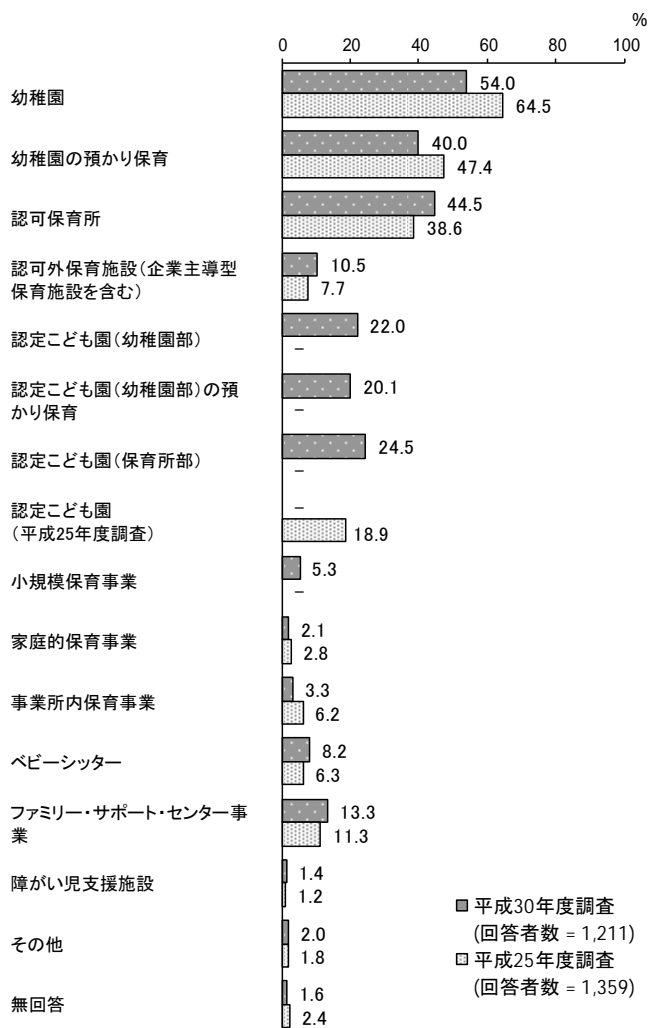
「利用したいが、空きがない」に着目して、母親の就労状況別でみると、フルタイムが最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	子育てしている方が在宅している	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、空きがない	利用したいが、経済的な理由で利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもが 歳くらいになつたら利用しようと考えている	その他	無回答
全体	347 100.0	226 65.1	25 7.2	1 0.3	57 16.4	21 6.1	2 0.6	13 3.7	119 34.3	28 8.1	5 1.4
フルタイム	80 100.0	39 48.8	8 10.0	1 1.3	25 31.3	4 5.0	- -	3 3.8	20 25.0	9 11.3	1 1.3
パート・アルバイト等	24 100.0	11 45.8	6 25.0	- -	3 12.5	1 4.2	- -	- -	14 58.3	1 4.2	1 4.2
未就労	239 100.0	174 72.8	11 4.6	- -	28 11.7	16 6.7	2 0.8	10 4.2	84 35.1	17 7.1	3 1.3

問 15 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料（別紙参照）が発生します。（今後無償化が検討されているものもあります。）

「幼稚園」の割合が 54.0%と最も高く、次いで「認可保育所」の割合が 44.5%、「幼稚園の預かり保育」の割合が 40.0%となっています。



※「認定こども園(幼稚園部)」「認定こども園(幼稚園部)の預かり保育」「認定こども園(保育所部)」について、平成25年度調査では「認定こども園」としているため、比較せずに表記しています。また、「小規模保育事業」は平成30年度調査から新たに追加しました。

【定期的な教育・保育事業の利用の有無別】

定期的な教育・保育事業の利用の有無別でみると、「利用している」、「利用していない」の両方で「幼稚園」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設(企業主導型保育施設を含む)	認定こども園(幼稚園部)	認定こども園(幼稚園部)の預かり保育	認定こども園(保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	1,211 100.0	654 54.0	484 40.0	539 44.5	127 10.5	267 22.0	243 20.1	297 24.5	64 5.3	25 2.1	40 3.3	99 8.2	161 13.3	17 1.4	24 2.0	19 1.6
利用している	863 100.0	418 48.4	332 38.5	410 47.5	90 10.4	136 15.8	135 15.6	200 23.2	39 4.5	16 1.9	25 2.9	81 9.4	123 14.3	17 2.0	16 1.9	13 1.5
利用していない	347 100.0	236 68.0	152 43.8	129 37.2	37 10.7	131 37.8	108 31.1	97 28.0	25 7.2	9 2.6	15 4.3	18 5.2	38 11.0	-	8 2.3	5 1.4

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると，0歳，2歳で「認可保育所」の割合が，1歳，3歳～5歳で「幼稚園」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設(企業主導型保育施設を含む)	認定こども園(幼稚園部)	認定こども園(幼稚園部)の預かり保育	認定こども園(保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	1,211 100.0	654 54.0	484 40.0	539 44.5	127 10.5	267 22.0	243 20.1	297 24.5	64 5.3	25 2.1	40 3.3	99 8.2	161 13.3	17 1.4	24 2.0	19 1.6
0歳	267 100.0	134 50.2	79 29.6	149 55.8	38 14.2	75 28.1	57 21.3	94 35.2	23 8.6	8 3.0	18 6.7	22 8.2	36 13.5	-	6 2.2	4 1.5
1歳	165 100.0	83 50.3	59 35.8	80 48.5	25 15.2	47 28.5	43 26.1	53 32.1	13 7.9	2 1.2	4 2.4	15 9.1	18 10.9	1 0.6	1 0.6	3 1.8
2歳	206 100.0	96 46.6	69 33.5	98 47.6	22 10.7	53 25.7	52 25.2	61 29.6	8 3.9	3 1.5	5 2.4	21 10.2	25 12.1	3 1.5	4 1.9	3 1.5
3歳	186 100.0	94 50.5	77 41.4	84 45.2	19 10.2	42 22.6	37 19.9	46 24.7	10 5.4	8 4.3	7 3.8	23 12.4	39 21.0	5 2.7	6 3.2	-
4歳	191 100.0	115 60.2	89 46.6	67 35.1	9 4.7	22 11.5	23 12.0	21 11.0	4 2.1	-	1 0.5	8 4.2	21 11.0	5 2.6	5 2.6	4 2.1
5歳	169 100.0	119 70.4	99 58.6	55 32.5	13 7.7	23 13.6	24 14.2	19 11.2	5 3.0	3 1.8	5 3.0	7 4.1	20 11.8	3 1.8	-	3 1.8

【中学校区別】

中学校区別でみると、山手地区で「幼稚園」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設(企業主導型保育施設を含む)	認定こども園(幼稚園部)	認定こども園(幼稚園部)の預かり保育	認定こども園(保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	1,211 100.0	654 54.0	484 40.0	539 44.5	127 10.5	267 22.0	243 20.1	297 24.5	64 5.3	25 2.1	40 3.3	99 8.2	161 13.3	17 1.4	24 2.0	19 1.6
山手	401 100.0	243 60.6	186 46.4	159 39.7	62 15.5	65 16.2	63 15.7	58 14.5	28 7.0	9 2.2	16 4.0	38 9.5	55 13.7	4 1.0	4 1.0	5 1.2
精道	462 100.0	242 52.4	179 38.7	234 50.6	41 8.9	102 22.1	90 19.5	122 26.4	23 5.0	6 1.3	14 3.0	31 6.7	66 14.3	8 1.7	12 2.6	7 1.5
潮見	326 100.0	159 48.8	111 34.0	137 42.0	22 6.7	98 30.1	88 27.0	115 35.3	13 4.0	8 2.5	10 3.1	26 8.0	36 11.0	5 1.5	7 2.1	7 2.1

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、フルタイムで「認可保育所」の割合が、未就労で「幼稚園」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設(企業主導型保育施設を含む)	認定こども園(幼稚園部)	認定こども園(幼稚園部)の預かり保育	認定こども園(保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	1,210 100.0	654 54.0	484 40.0	538 44.5	127 10.5	267 22.1	243 20.1	297 24.5	64 5.3	25 2.1	40 3.3	99 8.2	161 13.3	17 1.4	24 2.0	19 1.6
フルタイム	443 100.0	93 21.0	72 16.3	347 78.3	57 12.9	41 9.3	43 9.7	165 37.2	29 6.5	8 1.8	16 3.6	46 10.4	76 17.2	— —	5 1.1	6 1.4
パート・アルバイト等	274 100.0	159 58.0	132 48.2	109 39.8	32 11.7	68 24.8	66 24.1	71 25.9	13 4.7	7 2.6	9 3.3	23 8.4	35 12.8	6 2.2	8 2.9	6 2.2
未就労	479 100.0	392 81.8	271 56.6	79 16.5	35 7.3	155 32.4	130 27.1	60 12.5	22 4.6	10 2.1	15 3.1	30 6.3	48 10.0	11 2.3	11 2.3	7 1.5

【パート・アルバイト等の母親のフルタイムへの転換希望別】

パート・アルバイト等の母親のフルタイムへの転換希望別にみると、フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがあるで「認可保育所」の割合が、それ以外の区分で「幼稚園」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設(企業主 導型保育施設を含む)	認定こども園(幼稚園部)	認定こども園(幼稚園部) の預かり保育	認定こども園(保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・ センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	274 100.0	159 58.0	132 48.2	109 39.8	32 11.7	68 24.8	66 24.1	71 25.9	13 4.7	7 2.6	9 3.3	23 8.4	35 12.8	6 2.2	8 2.9	6 2.2
フルタイムへの 転換希望があり、実現できる 見込みがある	29 100.0	13 44.8	10 34.5	20 69.0	2 6.9	7 24.1	6 20.7	11 37.9	1 3.4	- -	4 13.8	1 3.4	4 13.8	1 3.4	- -	- -
フルタイムへの 転換希望はある が、実現できる 見込みはない	67 100.0	35 52.2	31 46.3	29 43.3	9 13.4	12 17.9	11 16.4	16 23.9	6 9.0	4 6.0	3 4.5	9 13.4	9 13.4	2 3.0	4 6.0	1 1.5
パート・アルバイト等の就労を続 けることを希望	141 100.0	90 63.8	80 56.7	49 34.8	18 12.8	41 29.1	40 28.4	35 24.8	4 2.8	1 0.7	1 0.7	7 5.0	15 10.6	3 2.1	1 0.7	4 2.8
パート・アルバ イト等をやめて 子育てや家事 に専念したい	10 100.0	7 70.0	3 30.0	4 40.0	2 20.0	3 30.0	3 30.0	4 40.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	4 40.0	- -	1 10.0	- -

【未就労の母親の就労希望別】

未就労の母親の就労希望別でみると、全ての区分で、「幼稚園」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設(企業主導型保育施設を含む)	認定こども園(幼稚園部)	認定こども園(幼稚園部)の預かり保育	認定こども園(保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	479 100.0	392 81.8	271 56.6	79 16.5	35 7.3	155 32.4	130 27.1	60 12.5	22 4.6	10 2.1	15 3.1	30 6.3	48 10.0	11 2.3	11 2.3	7 1.5
子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	125 100.0	101 80.8	59 47.2	6 4.8	10 8.0	29 23.2	19 15.2	6 4.8	4 3.2	- -	1 0.8	9 7.2	12 9.6	3 2.4	3 2.4	3 2.4
1年より先、一番下の子どもが__歳になったころに就労したい	207 100.0	174 84.1	123 59.4	36 17.4	15 7.2	77 37.2	63 30.4	24 11.6	9 4.3	5 2.4	7 3.4	12 5.8	23 11.1	4 1.9	7 3.4	- -
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	94 100.0	73 77.7	61 64.9	29 30.9	7 7.4	34 36.2	35 37.2	25 26.6	5 5.3	3 3.2	4 4.3	3 3.2	7 7.4	3 3.2	- -	2 2.1

【利用している定期的な教育・保育事業別】

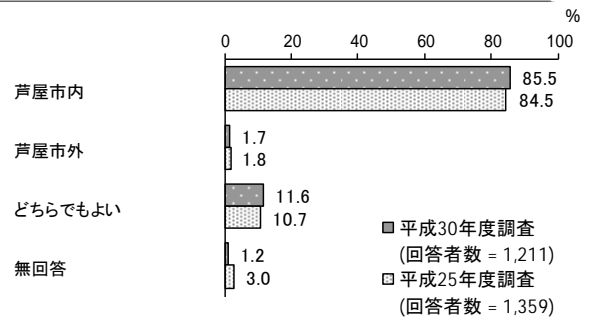
利用している定期的な教育・保育事業別でみると、現在「幼稚園」、「認可保育所」、「認定こども園（保育所部）」を利用している人は、利用希望も同一の施設を回答している割合が8割を超えています。また、「認可外保育施設（企業主導型保育施設を含む）」を利用している人は、希望も同一施設の割合が最も高くなっている一方で、「幼稚園」、「認可保育所」の希望割合も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	希望している定期的な教育・保育事業																
	有効回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認可外保育施設 (企業主導型保育施設を含む)	認定こども園 (幼稚園部)	認定こども園 (幼稚園部)の預かり保育	認定こども園 (保育所部)	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	ベビーシッター	ファミリー・サポート・センター事業	障がい児支援施設	その他	無回答	
利用している定期的な教育・保育事業	幼稚園	276 100.0	254 92.0	200 72.5	27 9.8	9 3.3	38 13.8	44 15.9	17 6.2	9 3.3	4 1.4	7 2.5	13 4.7	15 5.4	7 2.5	1 0.4	4 1.4
	幼稚園の預かり保育	153 100.0	144 94.1	143 93.5	16 10.5	4 2.6	26 17.0	29 19.0	12 7.8	8 5.2	4 2.6	6 3.9	9 5.9	7 4.6	6 3.9	1 0.7	1 0.7
	認可保育所	324 100.0	52 16.0	41 12.7	285 88.0	24 7.4	17 5.2	19 5.9	74 22.8	8 2.5	5 1.5	8 2.5	32 9.9	66 20.4	2 0.6	5 1.5	5 1.5
	認可外保育施設(企業主導型保育施設を含む)	94 100.0	45 47.9	39 41.5	42 44.7	51 54.3	18 19.1	22 23.4	25 26.6	9 9.6	3 3.2	5 5.3	14 14.9	16 17.0	-	1 1.1	1 1.1
	認定こども園(幼稚園部)	44 100.0	26 59.1	19 43.2	6 13.6	2 4.5	32 72.7	26 59.1	8 18.2	-	-	-	4 9.1	9 20.5	1 2.3	-	1 2.3
	認定こども園(幼稚園部)の預かり保育	28 100.0	16 57.1	14 50.0	6 21.4	3 10.7	21 75.0	21 75.0	6 21.4	-	-	-	3 10.7	7 25.0	1 3.6	-	1 3.6
	認定こども園(保育所部)	79 100.0	14 17.7	10 12.7	33 41.8	4 5.1	13 16.5	11 13.9	67 84.8	3 3.8	2 2.5	2 2.5	11 13.9	9 11.4	-	3 3.8	2 2.5
	小規模保育事業	27 100.0	12 44.4	12 44.4	14 51.9	1 3.7	6 22.2	5 18.5	8 29.6	10 37.0	1 3.7	2 7.4	1 3.7	2 7.4	-	1 3.7	-
	家庭的保育事業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	事業所内保育事業	5 100.0	3 60.0	3 60.0	2 40.0	1 20.0	4 80.0	3 60.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	4 80.0	1 20.0	-	-	-
	ベビーシッター	4 100.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	-	-	-	1 25.0	-	-	-	3 75.0	1 25.0	2 50.0	-	-
	ファミリー・サポート・センター事業	15 100.0	6 40.0	4 26.7	8 53.3	2 13.3	3 20.0	2 13.3	6 40.0	2 13.3	1 6.7	1 6.7	3 20.0	11 73.3	-	2 13.3	-
	障がい児支援施設	16 100.0	12 75.0	12 75.0	1 6.3	1 6.3	3 18.8	4 25.0	2 12.5	2 12.5	-	-	3 18.8	3 18.8	14 87.5	-	-
	その他	21 100.0	14 66.7	8 38.1	9 42.9	2 9.5	8 38.1	5 23.8	7 33.3	1 4.8	1 4.8	-	3 14.3	5 23.8	-	6 28.6	-

問 15-1 すべての方にうかがいます。教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。

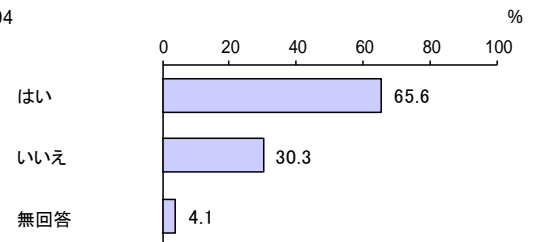
「芦屋市内」の割合が85.5%と最も高く、次いで「どちらでもよい」の割合が11.6%となっています。



問 15-2 問 15 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3, 4, 7~14にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

「はい」の割合が65.6%、「いいえ」の割合が30.3%となっています。

回答者数 = 294



【中学校区別】

中学校区別でみると、山手地区で「はい」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	はい	いいえ	無回答
全体	294	193	89	12
	100.0	65.6	30.3	4.1
山手	111	80	29	2
	100.0	72.1	26.1	1.8
精道	115	68	40	7
	100.0	59.1	34.8	6.1
潮見	66	43	20	3
	100.0	65.2	30.3	4.5

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、パート・アルバイト等、未就労で「はい」の割合が高くなっています。

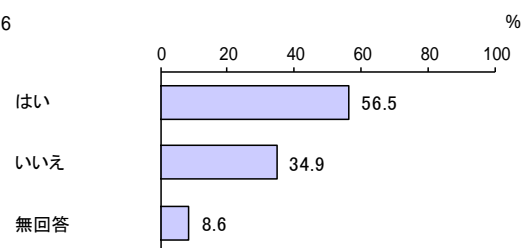
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	はい	いいえ	無回答
全体	294 100.0	193 65.6	89 30.3	12 4.1
フルタイム	86 100.0	43 50.0	40 46.5	3 3.5
パート・アルバイト等	81 100.0	54 66.7	22 27.2	5 6.2
未就労	123 100.0	93 75.6	26 21.1	4 3.3

問 15-3 問 15 で「5. 認定こども園（幼稚園部）」または「6. 認定こども園（幼稚園部）の預かり保育」に○をつけ、かつ3, 4, 7~14にも○をつけた方にうかがいます。特に認定こども園（幼稚園部）（預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

「はい」の割合が56.5%、「いいえ」の割合が34.9%となっています。

回答者数 = 186



【中学校区別】

中学校区別でみると、精道地区、潮見地区で「はい」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	はい	いいえ	無回答
全体	186 100.0	105 56.5	65 34.9	16 8.6
山手	52 100.0	24 46.2	22 42.3	6 11.5
精道	73 100.0	45 61.6	21 28.8	7 9.6
潮見	60 100.0	36 60.0	21 35.0	3 5.0

【母親の就労状況別】

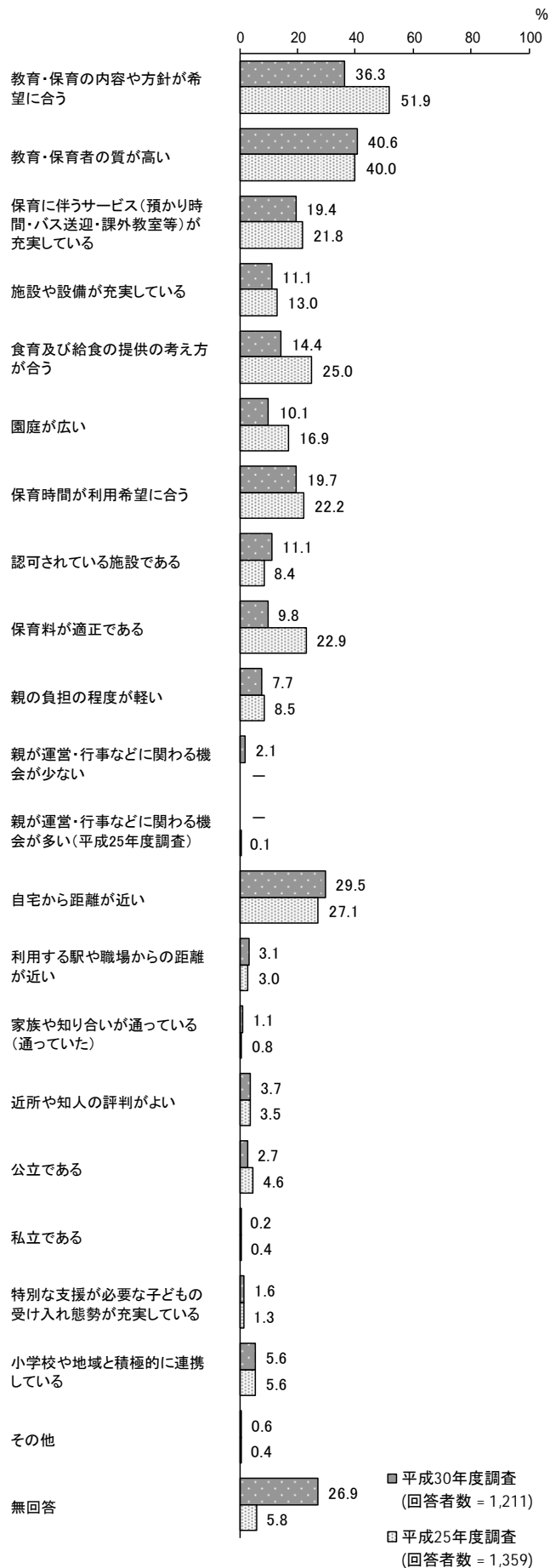
母親の就労状況別でみると、パート・アルバイト等で「はい」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	はい	いいえ	無回答
全体	186 100.0	105 56.5	65 34.9	16 8.6
フルタイム	50 100.0	28 56.0	17 34.0	5 10.0
パート・アルバイト等	50 100.0	30 60.0	16 32.0	4 8.0
未就労	83 100.0	46 55.4	31 37.3	6 7.2

問 15-4 すべての方にうかがいます。今後、新たに教育・保育事業を選ぶことを想定した場合、重視することはどのようなことですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「教育・保育者の質が高い」の割合が40.6%と最も高く、次いで「教育・保育の内容や方針が希望に合う」の割合が36.3%、「自宅から距離が近い」の割合が29.5%となっています。



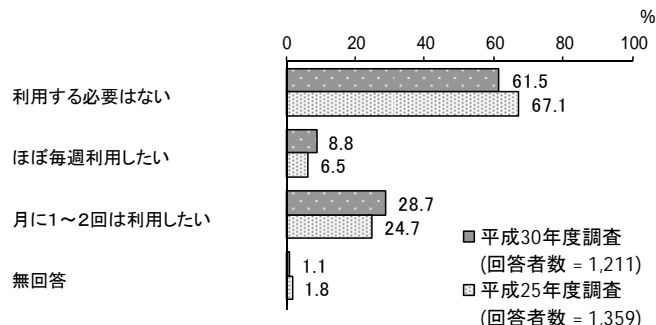
※「親が運営・行事などに関わる機会が少ない」について、平成25年度調査では、「親が運営・行事などに関わる機会が多い」としているため、比較せずに表記しています。

6. お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 16 すべての方にうかがいます。お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。

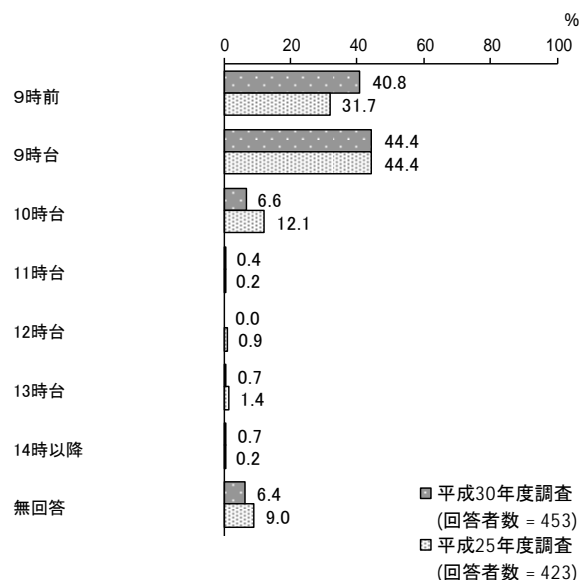
(1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が 61.5%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が 28.7%となっています。



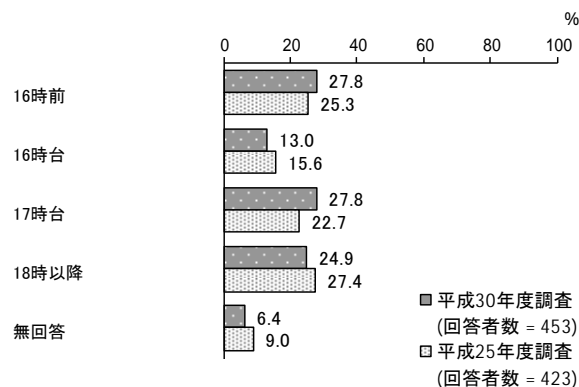
ア 利用希望開始時間

「9時台」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「9時前」の割合が 40.8%となっています。



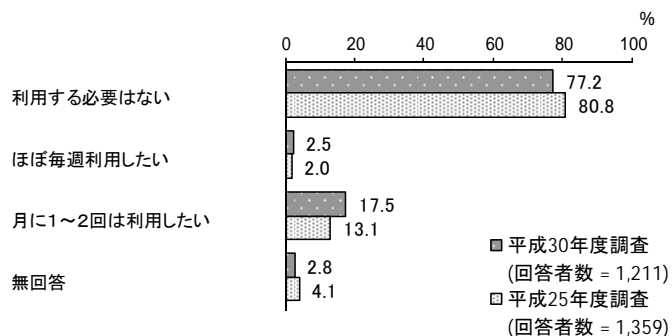
イ 利用希望終了時間

「16時前」, 「17時台」の割合が 27.8%と最も高く、次いで「18時以降」の割合が 24.9%となっています。



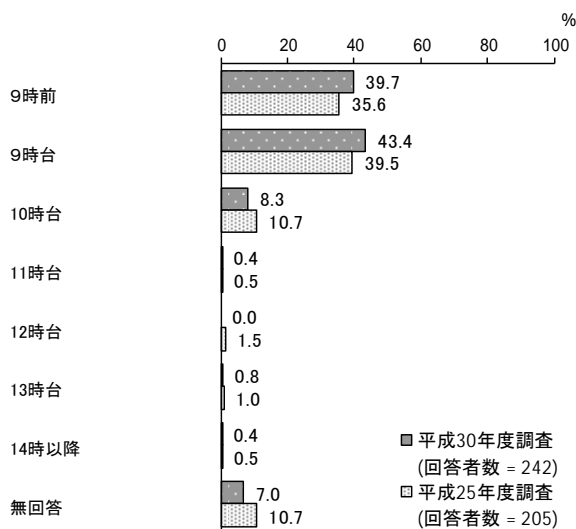
(2) 日曜日・祝日

「利用する必要はない」の割合が77.2%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が17.5%となっています。



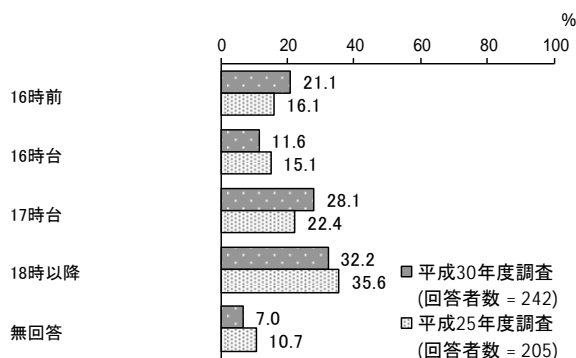
ア 利用希望開始時間

「9時台」の割合が43.4%と最も高く、次いで「9時前」の割合が39.7%となっています。



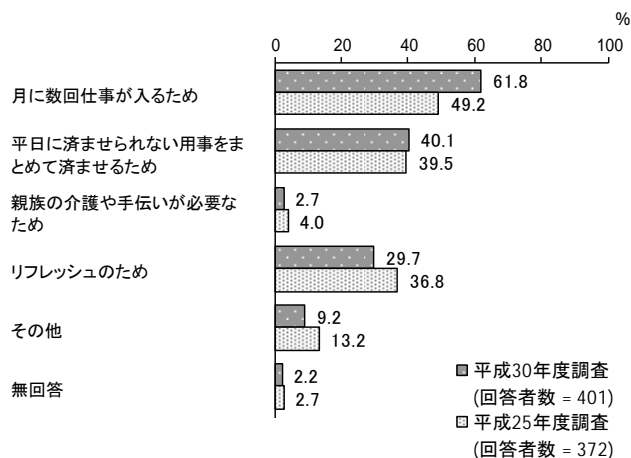
イ 利用希望終了時間

「18時以降」の割合が32.2%と最も高く、次いで「17時台」の割合が28.1%、「16時前」の割合が21.1%となっています。



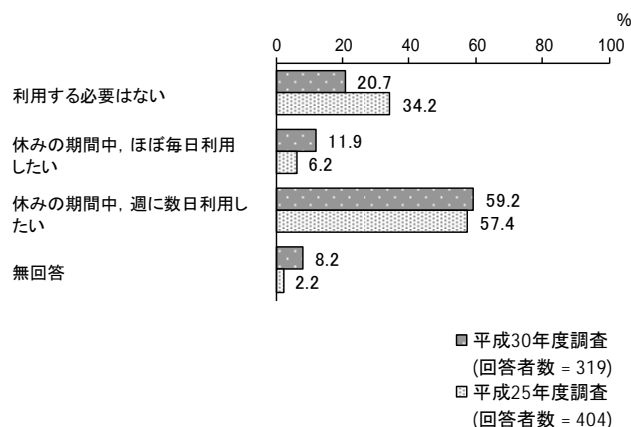
問16-1 問16の(1)または(2)で、「3.月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、月に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「月に数回仕事が入るため」の割合が61.8%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の割合が40.1%、「リフレッシュのため」の割合が29.7%となっています。



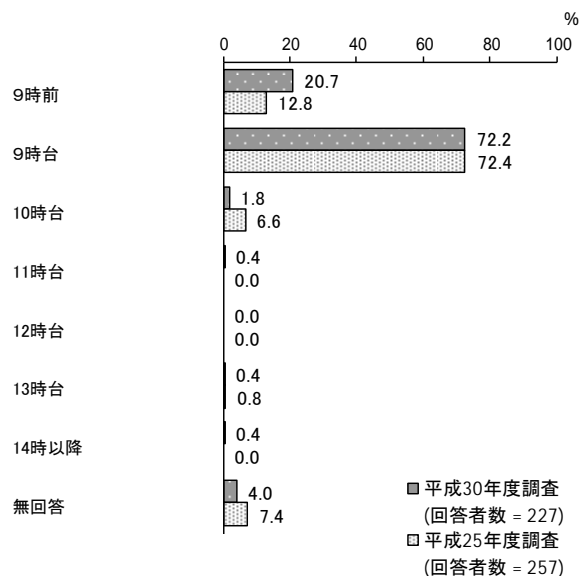
問17 「幼稚園」または「認定こども園（幼稚園部）」を利用されている方にうかがいます。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育事業の利用を希望しますか。該当する番号に○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。

「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が59.2%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が20.7%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が11.9%となっています。



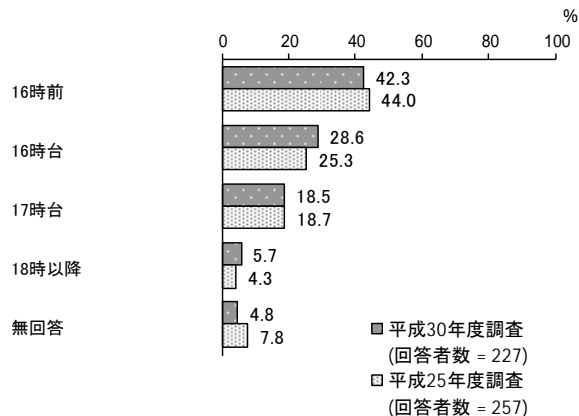
(1) 利用希望開始時間

「9時台」の割合が72.2%と最も高く、次いで「9時前」の割合が20.7%となっています。



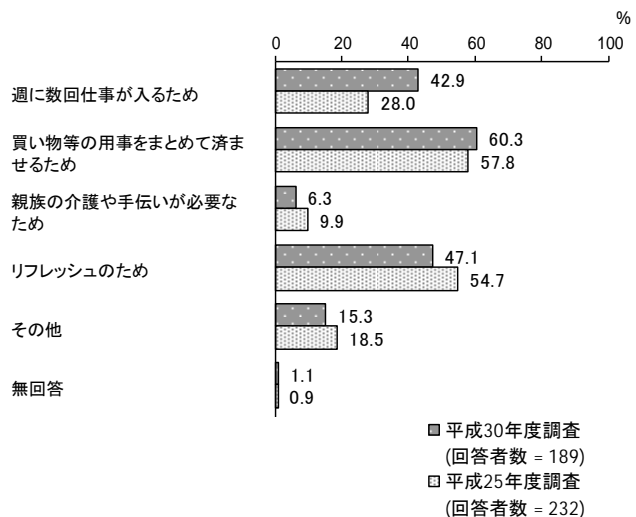
(2) 利用希望終了時間

「16 時前」の割合が 42.3%と最も高く、次いで「16 時台」の割合が 28.6%、「17 時台」の割合が 18.5%となっています。



問 17-1 問 17 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

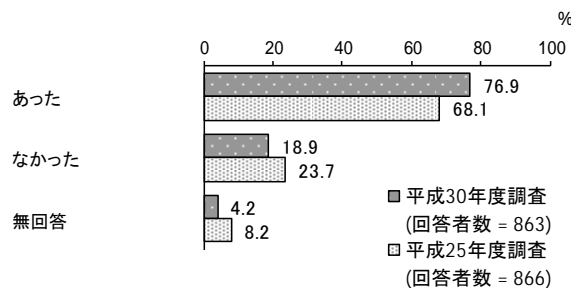
「買い物等の用事をまとめて済ませるため」の割合が 60.3%と最も高く、次いで「リフレッシュのため」の割合が 47.1%、「週に数回仕事が入るため」の割合が 42.9%となっています。



7. お子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

問 18 問 14 で現在、幼稚園や保育所（園）などの「定期的な教育・保育事業」を「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。この1年間に、お子さんが病気やけがで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」の割合が 76.9%、「なかった」の割合が 18.9%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、1歳～3歳で「あった」の割合が高くなっています。

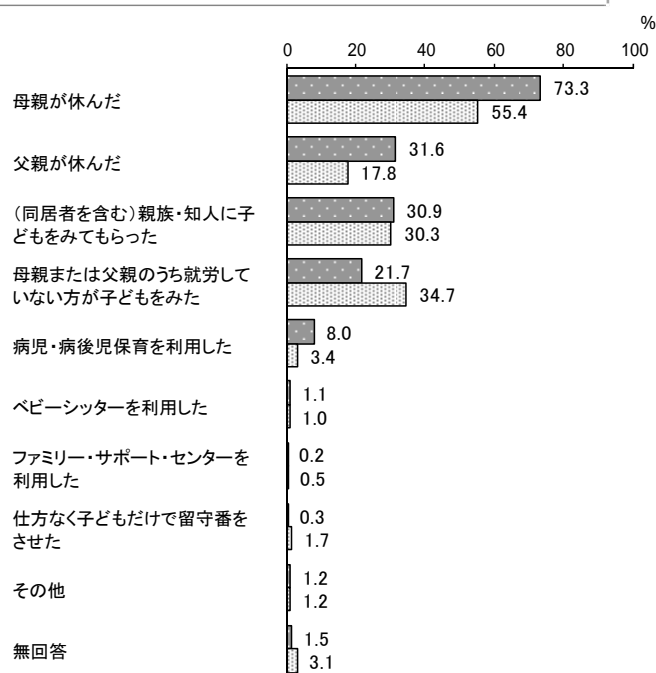
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	あった	なかった	無回答
全体	863	664	163	36
	100.0	76.9	18.9	4.2
0歳	84	64	14	6
	100.0	76.2	16.7	7.1
1歳	97	77	16	4
	100.0	79.4	16.5	4.1
2歳	147	118	24	5
	100.0	80.3	16.3	3.4
3歳	160	133	20	7
	100.0	83.1	12.5	4.4
4歳	189	136	45	8
	100.0	72.0	23.8	4.2
5歳	168	122	42	4
	100.0	72.6	25.0	2.4

問 18-1 問 18 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。
 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれのおおよその日数を数字でご記入ください。
 (半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

(1) 1年間の対処方法

「母親が休んだ」の割合が73.3%と最も高く、次いで「父親が休んだ」の割合が31.6%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が30.9%となっています。



■ 平成30年度調査
 (回答者数 = 664)
 □ 平成25年度調査
 (回答者数 = 590)

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、全ての年齢で、「母親が休んだ」の割合が高くなっており、また、年齢が低くなるにつれて「母親が休んだ」の割合が高くなる傾向がみられ、1歳で最も高くなっています。

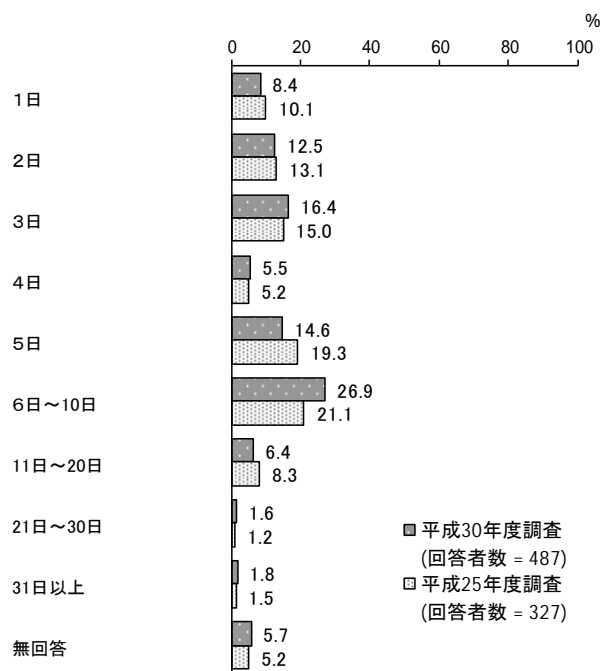
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	母親が休んだ	父親が休んだ	(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	664 100.0	487 73.3	210 31.6	205 30.9	144 21.7	53 8.0	7 1.1	1 0.2	2 0.3	8 1.2	10 1.5
0歳	64 100.0	54 84.4	28 43.8	27 42.2	7 10.9	7 10.9	2 3.1	1 1.6	-	-	2 3.1
1歳	77 100.0	70 90.9	44 57.1	37 48.1	3 3.9	7 9.1	1 1.3	-	-	-	1 1.3
2歳	118 100.0	104 88.1	47 39.8	46 39.0	12 10.2	10 8.5	1 0.8	-	-	1 0.8	-
3歳	133 100.0	92 69.2	38 28.6	40 30.1	35 26.3	14 10.5	2 1.5	-	-	1 0.8	2 1.5
4歳	136 100.0	85 62.5	28 20.6	31 22.8	41 30.1	10 7.4	-	-	1 0.7	4 2.9	3 2.2
5歳	122 100.0	71 58.2	22 18.0	23 18.9	44 36.1	4 3.3	1 0.8	-	1 0.8	2 1.6	2 1.6

(2) 対処方法別日数

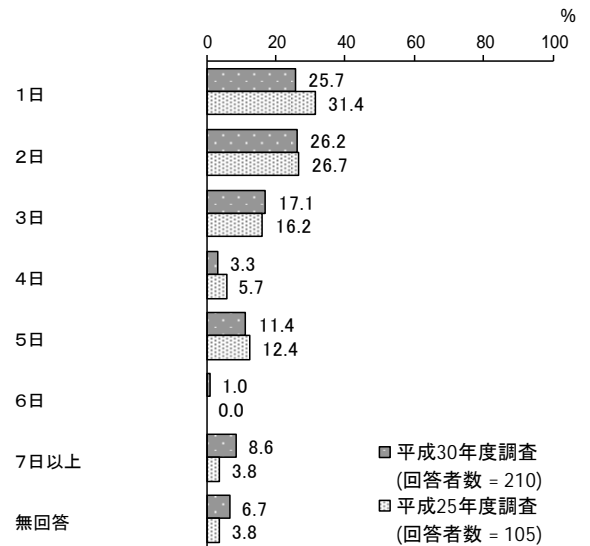
ア 母親が休んだ日数

「6日～10日」の割合が26.9%と最も高く、次いで「3日」の割合が16.4%、「5日」の割合が14.6%となっています。



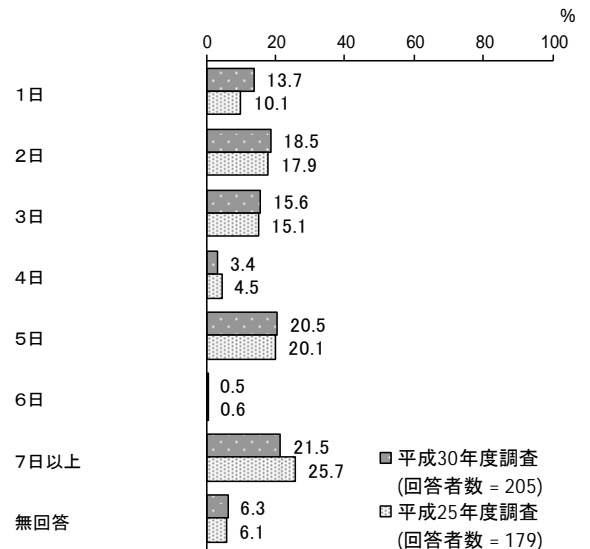
イ 父親が休んだ日数

「2日」の割合が26.2%と最も高く、次いで「1日」の割合が25.7%、「3日」の割合が17.1%となっています。



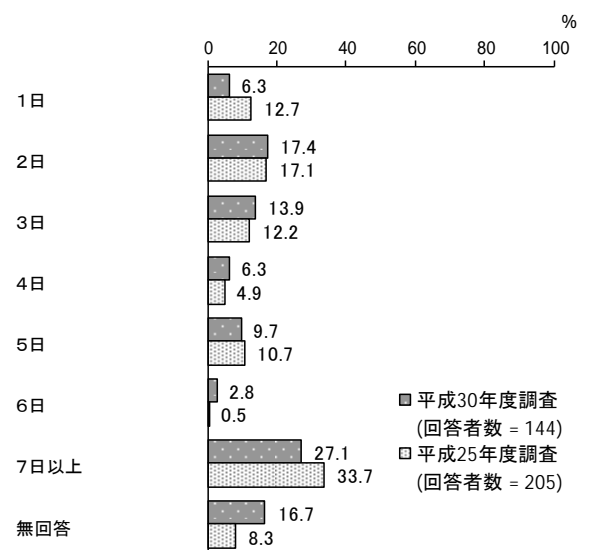
ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった日数

「7日以上」の割合が21.5%と最も高く、次いで「5日」の割合が20.5%、「2日」の割合が18.5%となっています。



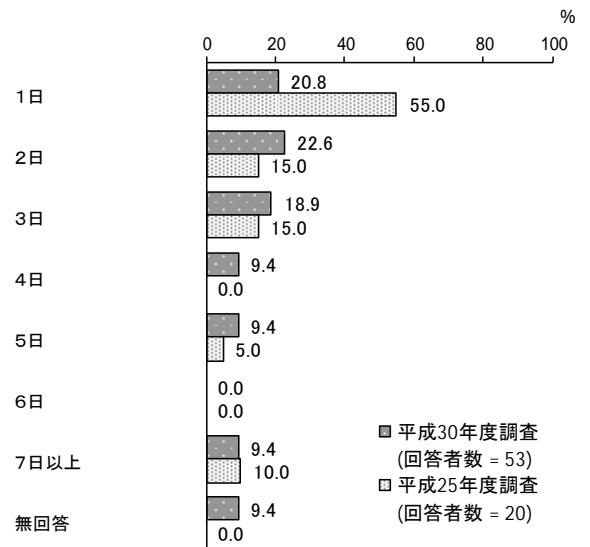
エ 母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた日数

「7日以上」の割合が27.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が17.4%、「3日」の割合が13.9%となっています。



オ 病児・病後児保育を利用した日数

「2日」の割合が22.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が20.8%、「3日」の割合が18.9%となっています。



カ ベビーシッターを利用した日数

「2日」が2件となっています。「1日」、「3日」、「5日」が1件となっています。

キ ファミリー・サポート・センターを利用した日数

「1日」が1件となっています。

ク 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

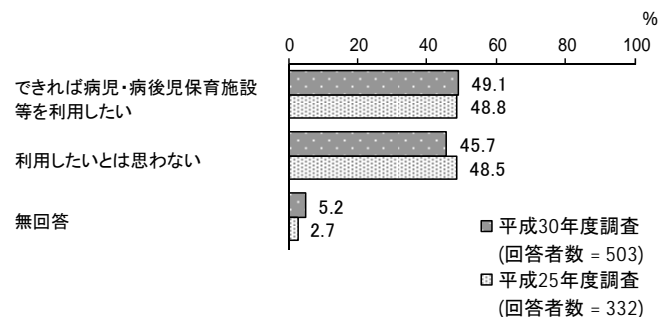
「2日」が1件となっています。

ケ その他の日数

「5日」が2件となっています。「1日」、「2日」、「4日」、「7日以上」が1件となっています。

問18-2 問18-1で「1. 母親が休んだ」または「2. 父親が休んだ」のどちらかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児保育のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、おおよその日数についてもご記入ください。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が49.1%、「利用したいとは思わない」の割合が45.7%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が低くなるにつれて「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が高くなっており、特に0歳で高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	503 100.0	247 49.1	230 45.7	26 5.2
0歳	55 100.0	36 65.5	18 32.7	1 1.8
1歳	72 100.0	38 52.8	32 44.4	2 2.8
2歳	105 100.0	52 49.5	47 44.8	6 5.7
3歳	96 100.0	44 45.8	48 50.0	4 4.2
4歳	87 100.0	38 43.7	41 47.1	8 9.2
5歳	76 100.0	34 44.7	38 50.0	4 5.3

【母親の就労状況別】

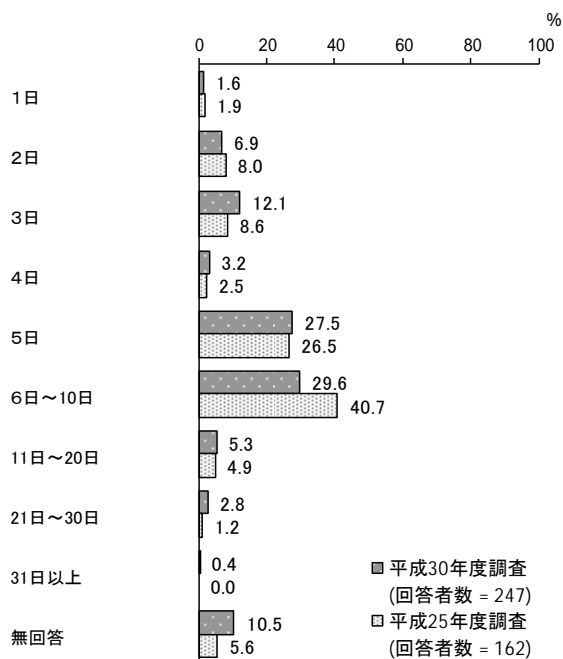
母親の就労状況別でみると、フルタイムで「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	502 100.0	246 49.0	230 45.8	26 5.2
フルタイム	310 100.0	167 53.9	129 41.6	14 4.5
パート・アルバイト等	160 100.0	71 44.4	79 49.4	10 6.3
未就労	32 100.0	8 25.0	22 68.8	2 6.3

(1) 病児・病後児保育施設等を利用したい日数

「6日～10日」の割合が29.6%と最も高く、次いで「5日」の割合が27.5%、「3日」の割合が12.1%となっています。

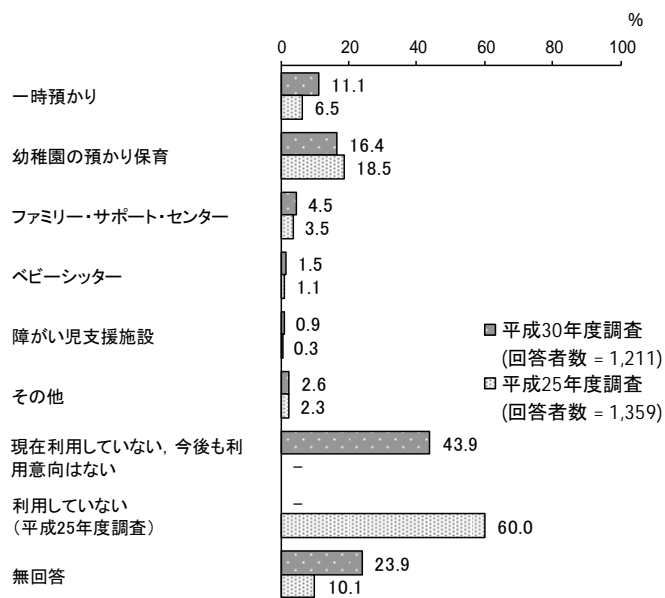


8. お子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かりなどの利用について

問 19 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数をご記入ください。また、今後の利用意向についてもご記入ください。

(1) 利用している事業

「現在利用していない、今後も利用意向はない」の割合が43.9%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」の割合が16.4%、「一時預かり」の割合が11.1%となっています。



※「現在利用していない、今後も利用意向はない」について、平成25年度調査では、「利用していない」としているため、比較せずに表記しています。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、利用している事業のうち、4歳、5歳で「幼稚園の預かり保育」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター	障がい児支援施設	その他	現在利用していない、 今後も利用意向はない	無回答
全体	1,211 100.0	134 11.1	199 16.4	55 4.5	18 1.5	11 0.9	31 2.6	532 43.9	289 23.9
0歳	267 100.0	29 10.9	14 5.2	13 4.9	7 2.6	2 0.7	10 3.7	117 43.8	91 34.1
1歳	165 100.0	18 10.9	4 2.4	3 1.8	2 1.2	- -	1 0.6	95 57.6	44 26.7
2歳	206 100.0	22 10.7	9 4.4	14 6.8	2 1.0	4 1.9	4 1.9	105 51.0	52 25.2
3歳	186 100.0	26 14.0	25 13.4	9 4.8	3 1.6	2 1.1	10 5.4	80 43.0	41 22.0
4歳	191 100.0	21 11.0	64 33.5	7 3.7	1 0.5	3 1.6	2 1.0	71 37.2	34 17.8
5歳	169 100.0	15 8.9	76 45.0	9 5.3	1 0.6	- -	2 1.2	57 33.7	20 11.8

【中学校区別】

中学校区別でみると、利用している事業のうち、全ての地区で「幼稚園の預かり保育」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター	障がい児支援施設	その他	現在利用していない、 今後も利用意向はない	無回答
全体	1,211 100.0	134 11.1	199 16.4	55 4.5	18 1.5	11 0.9	31 2.6	532 43.9	289 23.9
山手	401 100.0	54 13.5	78 19.5	20 5.0	6 1.5	3 0.7	10 2.5	154 38.4	98 24.4
精道	462 100.0	49 10.6	77 16.7	23 5.0	6 1.3	6 1.3	13 2.8	206 44.6	103 22.3
潮見	326 100.0	27 8.3	40 12.3	10 3.1	3 0.9	2 0.6	7 2.1	168 51.5	81 24.8

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、利用している事業のうち、パート・アルバイト等、未就労で「幼稚園の預かり保育」の割合が高くなっています。

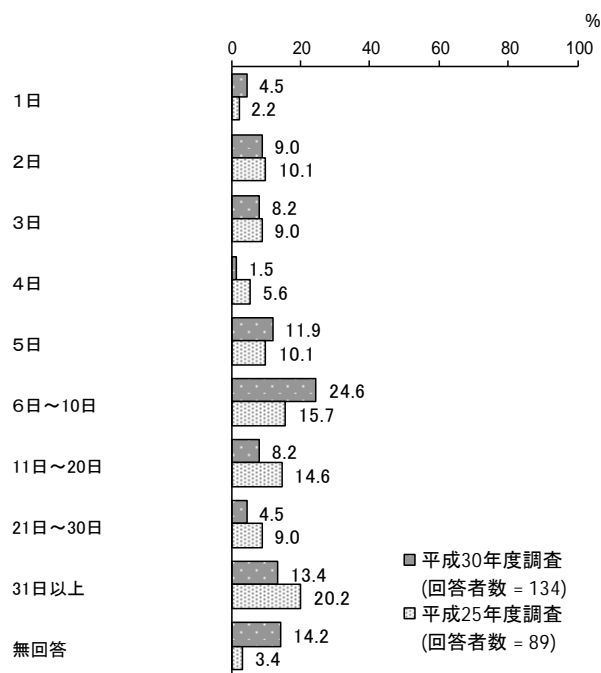
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター	障がい児支援施設	その他	現在利用していない、今後も利用意向はない	無回答
全体	1,210	134	199	55	18	11	31	531	289
	100.0	11.1	16.4	4.5	1.5	0.9	2.6	43.9	23.9
フルタイム	443	36	11	35	10	4	10	238	116
	100.0	8.1	2.5	7.9	2.3	0.9	2.3	53.7	26.2
パート・アルバイト等	274	31	70	8	3	3	8	113	52
	100.0	11.3	25.5	2.9	1.1	1.1	2.9	41.2	19.0
未就労	479	67	118	12	5	4	13	176	111
	100.0	14.0	24.6	2.5	1.0	0.8	2.7	36.7	23.2

(2) 利用している事業別年間日数

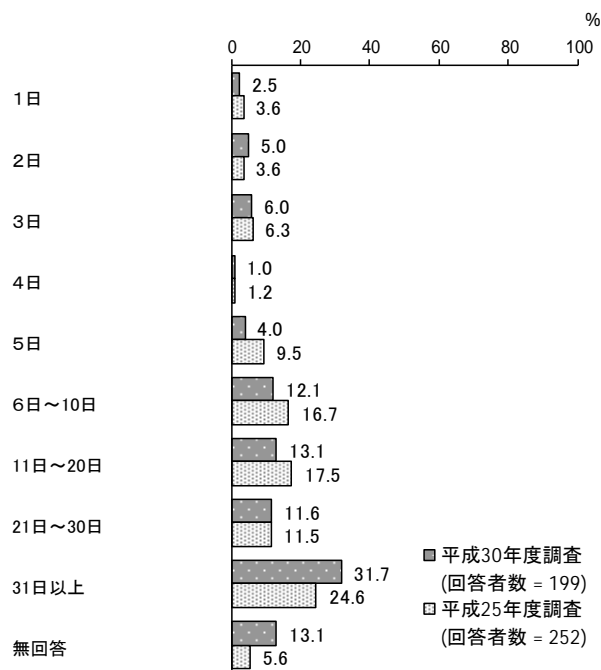
ア 一時預かり

「6日～10日」の割合が24.6%と最も高く、次いで「31日以上」の割合が13.4%、「5日」の割合が11.9%となっています。



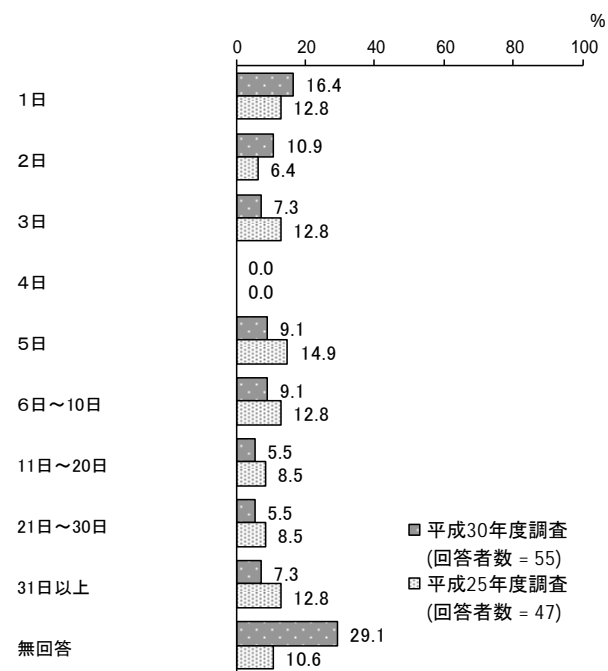
イ 幼稚園の預かり保育

「31日以上」の割合が31.7%と最も高く、次いで「11日～20日」の割合が13.1%、「6日～10日」の割合が12.1%となっています。



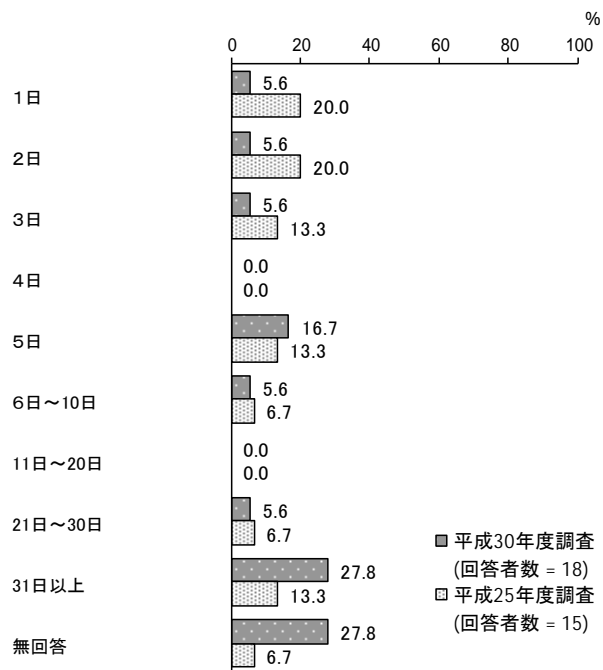
ウ ファミリー・サポート・センター

「1日」の割合が16.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が10.9%となっています。



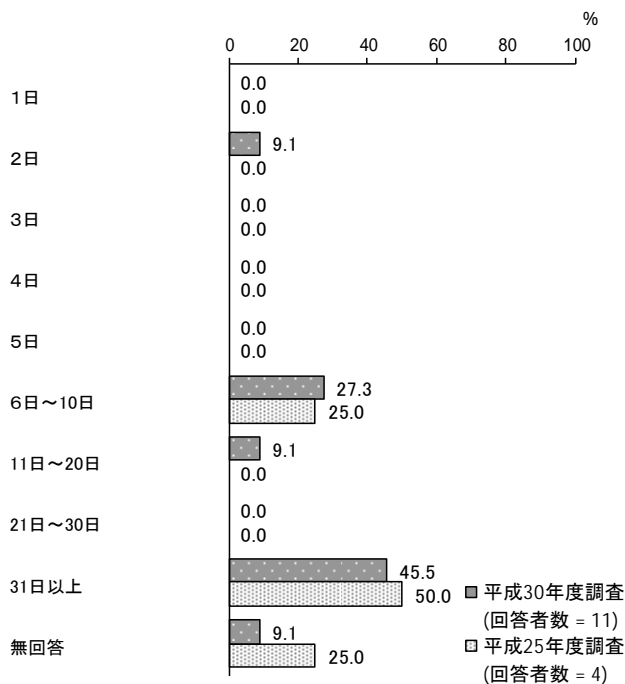
エ ベビーシッター

「31 日以上」の割合が 27.8%と最も高く、次いで「5 日」の割合が 16.7%となっています。



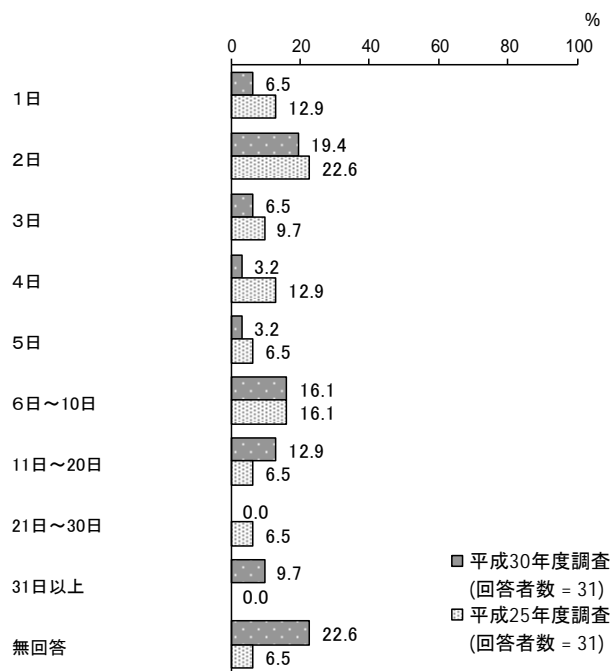
オ 障がい児支援施設

「31 日以上」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「6 日～10 日」の割合が 27.3%となっています。



カ その他

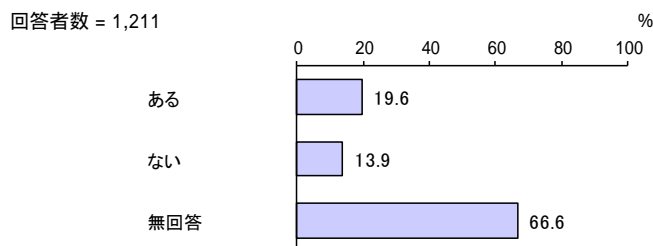
「2日」の割合が19.4%と最も高く、次いで「6日～10日」の割合が16.1%、「11日～20日」の割合が12.9%となっています。



(3) 今後の利用意向

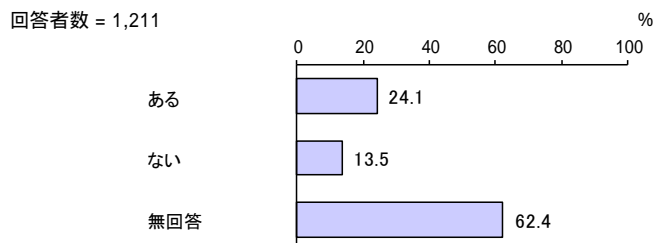
ア 一時預かり

「ある」の割合が19.6%、「ない」の割合が13.9%となっています。



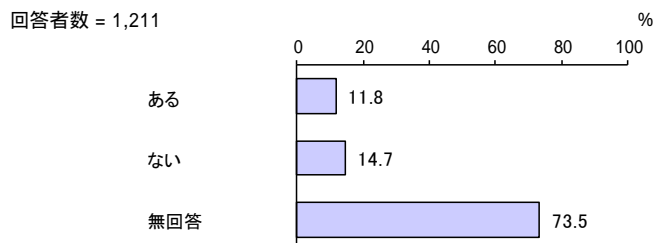
イ 幼稚園の預かり保育

「ある」の割合が24.1%、「ない」の割合が13.5%となっています。



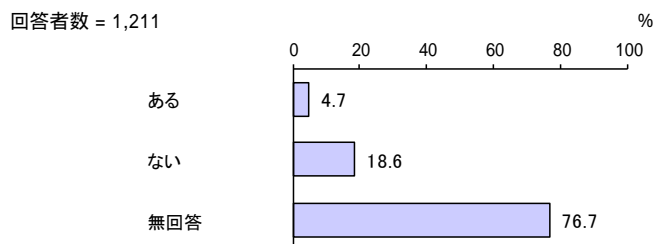
ウ ファミリー・サポート・センター

「ある」の割合が11.8%、「ない」の割合が14.7%となっています。



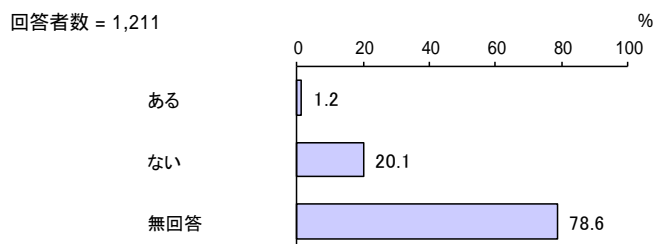
エ ベビーシッター

「ある」の割合が4.7%、「ない」の割合が18.6%となっています。



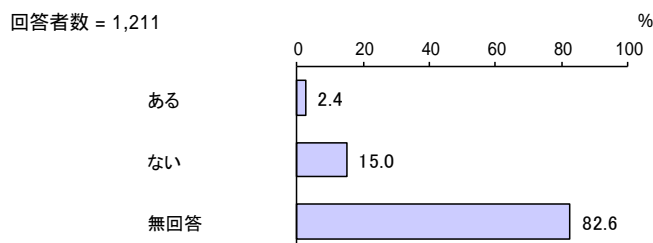
オ 障がい児支援施設

「ある」の割合が 1.2%、「ない」の割合が 20.1%となっています。



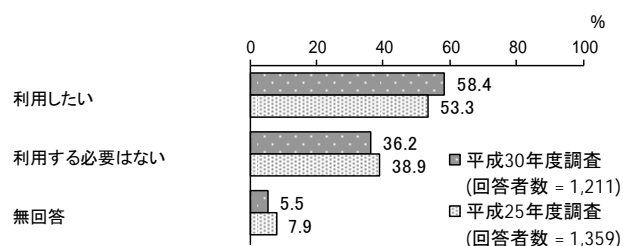
カ その他

「ある」の割合が 2.4%、「ない」の割合が 15.0%となっています。



問 20 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、1年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。

「利用したい」の割合が 58.4%、「利用する必要はない」の割合が 36.2%となっています。



【母親の就労状況別】

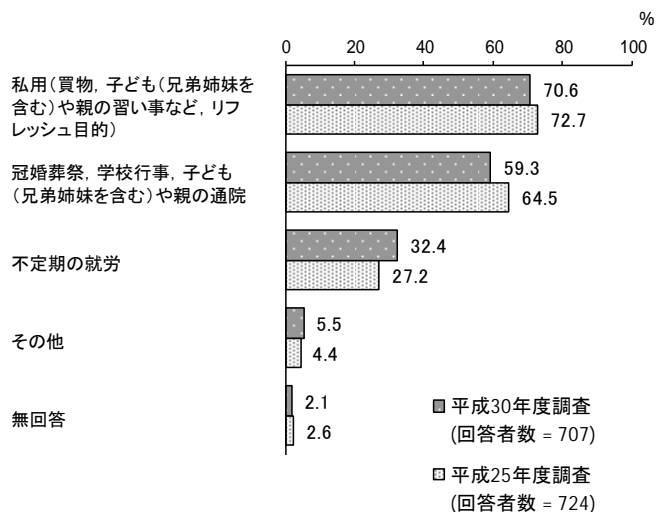
母親の就労状況別でみると、パート・アルバイト等、未就労で「利用したい」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件, 下段：%

区分	有効回答数	利用したい	利用する必要はない	無回答
全 体	1,210	706	438	66
	100.0	58.3	36.2	5.5
フルタイム	443	231	192	20
	100.0	52.1	43.3	4.5
パート・アルバイト等	274	170	88	16
	100.0	62.0	32.1	5.8
未就労	479	300	153	26
	100.0	62.6	31.9	5.4

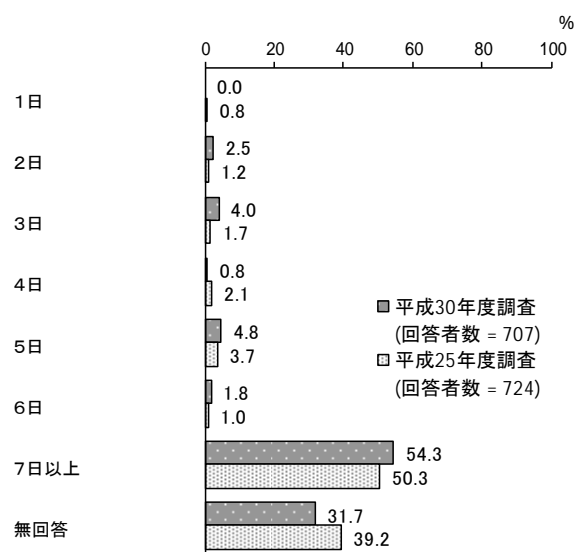
(1) 利用したい目的

「私用（買物，子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など，リフレッシュ目的）」の割合が70.6%と最も高く，次いで「冠婚葬祭，学校行事，子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院」の割合が59.3%，「不定期の就労」の割合が32.4%となっています。



(2) 利用したい合計日数

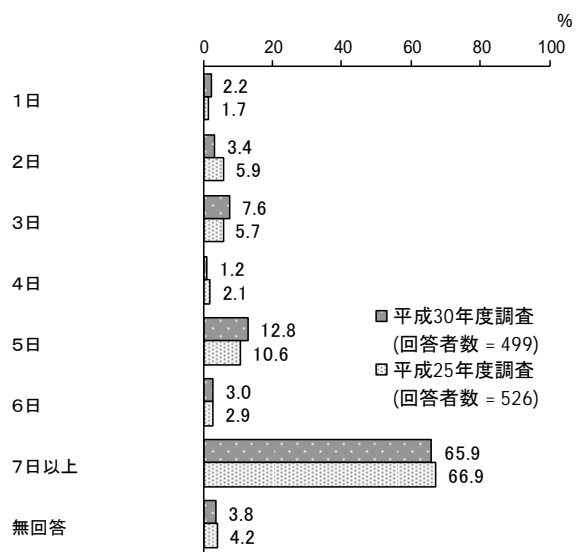
「7日以上」の割合が54.3%と最も高くなっています。



(3) 利用したい目的別合計日数

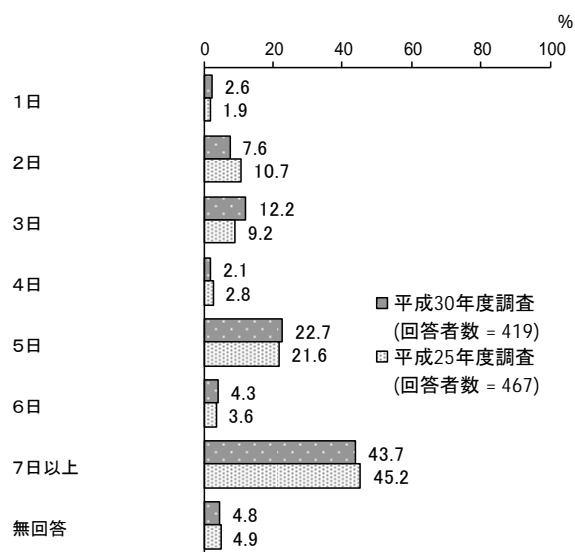
ア 私用（買物，子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など，リフレッシュ目的）

「7日以上」の割合が65.9%と最も高く，次いで「5日」の割合が12.8%となっています。



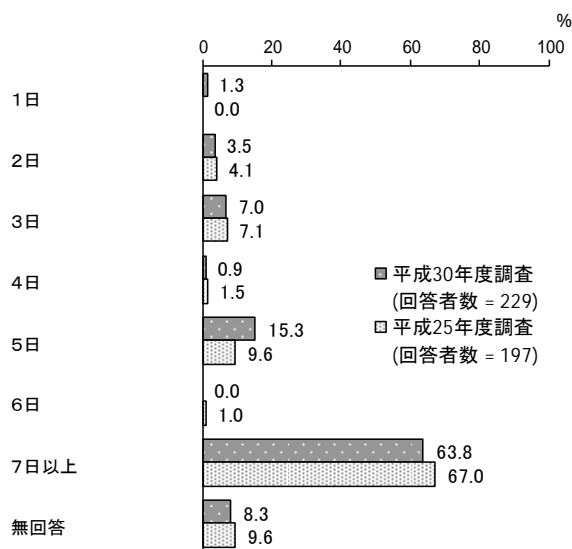
イ 冠婚葬祭, 学校行事, 子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など

「7日以上」の割合が43.7%と最も高く、次いで「5日」の割合が22.7%、「3日」の割合が12.2%となっています。



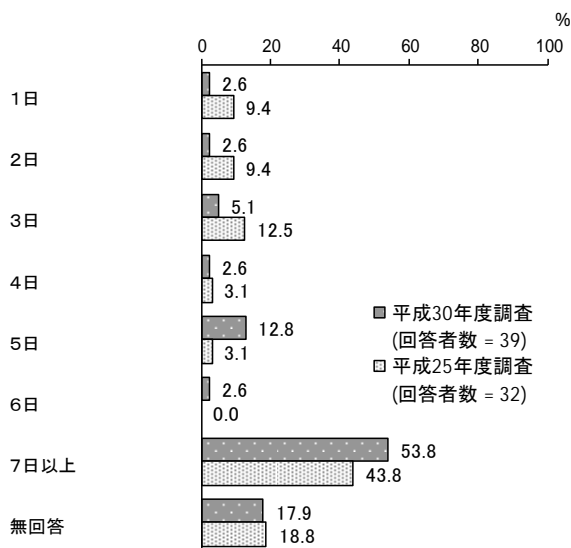
ウ 不定期の就労

「7日以上」の割合が63.8%と最も高く、次いで「5日」の割合が15.3%となっています。



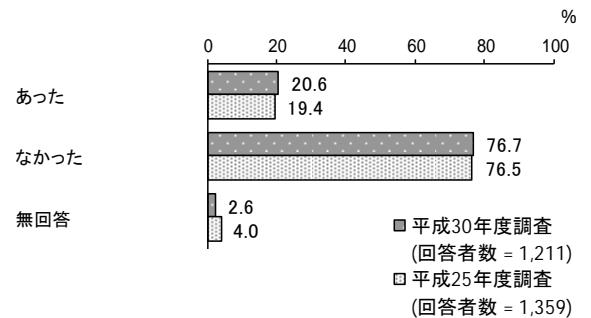
エ その他

「7日以上」の割合が53.8%と最も高く、次いで「5日」の割合が12.8%となっています。



問 21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。あった場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその日数をご記入ください。

「あった」の割合が20.6%、「なかった」の割合が76.7%となっています。



【子どもの年齢別】

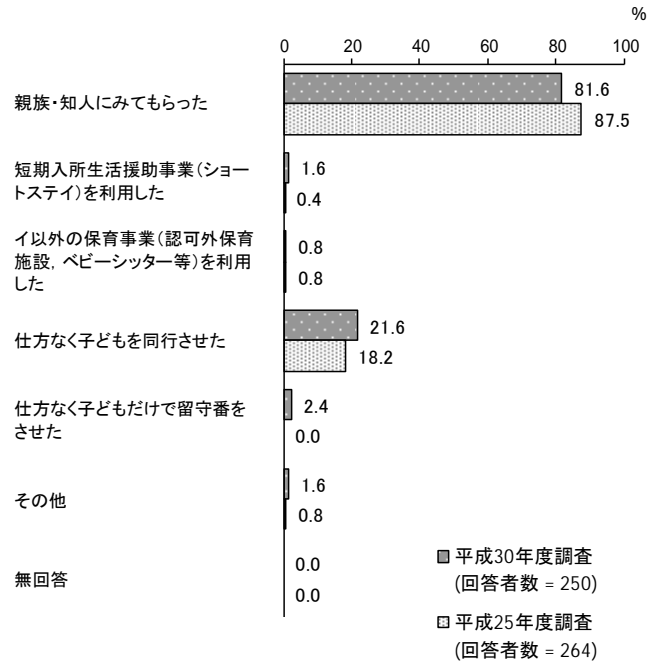
子どもの年齢別で見ると、2歳～4歳で「あった」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	あった	なかった	無回答
全体	1,211 100.0	250 20.6	929 76.7	32 2.6
0歳	267 100.0	46 17.2	216 80.9	5 1.9
1歳	165 100.0	30 18.2	132 80.0	3 1.8
2歳	206 100.0	48 23.3	150 72.8	8 3.9
3歳	186 100.0	45 24.2	136 73.1	5 2.7
4歳	191 100.0	44 23.0	143 74.9	4 2.1
5歳	169 100.0	31 18.3	135 79.9	3 1.8

(1) 1年間の対処方法

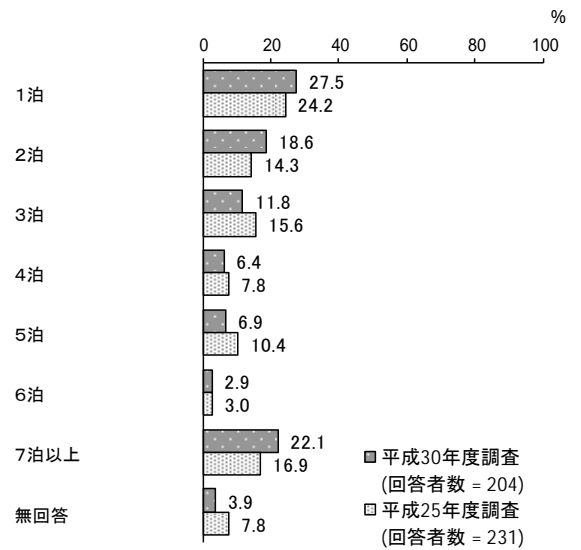
「親族・知人にみてもらった」の割合が81.6%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が21.6%となっています。



(2) 1年間の対処方法別日数

ア 親族・知人にみてもらった

「1泊」の割合が27.5%と最も高く、次いで「7泊以上」の割合が22.1%, 「2泊」の割合が18.6%となっています。



イ 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した

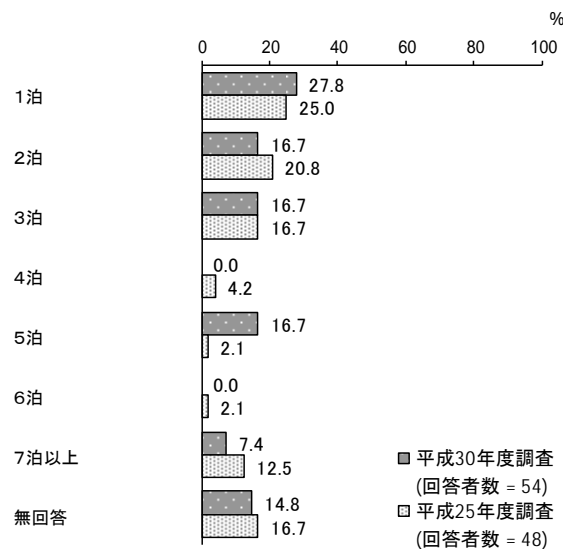
有効回答がありませんでした。

ウ イ以外の保育事業(認可外保育施設, ベビーシッター等)を利用した

「2泊」が2件となっています。

エ 仕方なく子どもを同行させた

「1泊」の割合が27.8%と最も高く、次いで「2泊」、「3泊」、「5泊」の割合が16.7%となっています。



オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「2泊」、「3泊」、「7泊以上」が1件となっています。

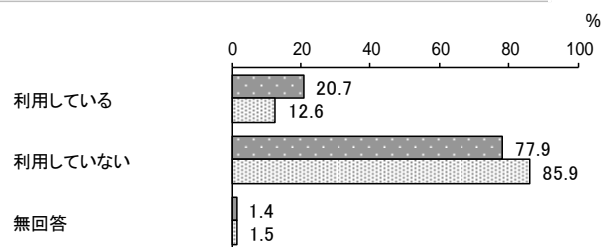
カ その他

「1泊」、「7泊以上」が1件となっています。

9. お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 22 お子さんは、現在、つどいのひろば（むくむく・キオラクラブ・ひとしお・ぷくぷく・もこもこ・プチアンジュ）を利用していますか。
 当てはまる番号に○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。

「利用している」の割合が 20.7%、「利用していない」の割合が 77.9%となっています。



■ 平成30年度調査
 (回答者数 = 1,211)
 □ 平成25年度調査
 (回答者数 = 1,359)

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が高くなるにつれて「利用していない」の割合が高くなる傾向がみられます。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	利用している	利用していない	無回答
全体	1,211 100.0	251 20.7	943 77.9	17 1.4
0歳	267 100.0	109 40.8	150 56.2	8 3.0
1歳	165 100.0	57 34.5	107 64.8	1 0.6
2歳	206 100.0	48 23.3	157 76.2	1 0.5
3歳	186 100.0	20 10.8	165 88.7	1 0.5
4歳	191 100.0	6 3.1	182 95.3	3 1.6
5歳	169 100.0	6 3.6	161 95.3	2 1.2

【中学校区別】

中学校区別でみると、山手地区、精道地区で「利用していない」の割合が高くなっています。
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	利用している	利用していない	無回答
全体	1,211 100.0	251 20.7	943 77.9	17 1.4
山手	401 100.0	74 18.5	321 80.0	6 1.5
精道	462 100.0	95 20.6	361 78.1	6 1.3
潮見	326 100.0	77 23.6	244 74.8	5 1.5

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、フルタイム、パート・アルバイト等で「利用していない」の割合が高くなっています。

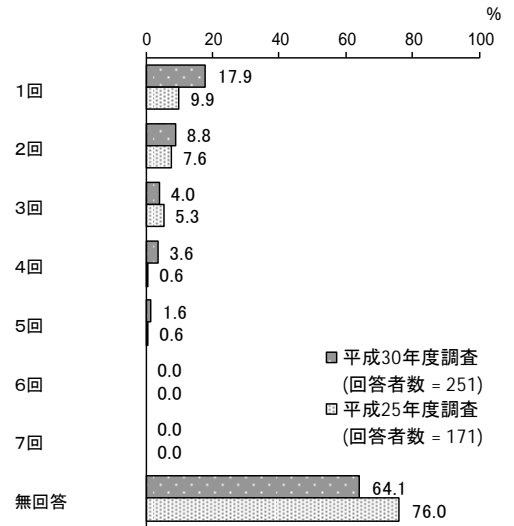
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	利用している	利用していない	無回答
全体	1,210 100.0	251 20.7	942 77.9	17 1.4
フルタイム	443 100.0	68 15.3	372 84.0	3 0.7
パート・アルバイト等	274 100.0	31 11.3	242 88.3	1 0.4
未就労	479 100.0	149 31.1	318 66.4	12 2.5

(1) 利用している

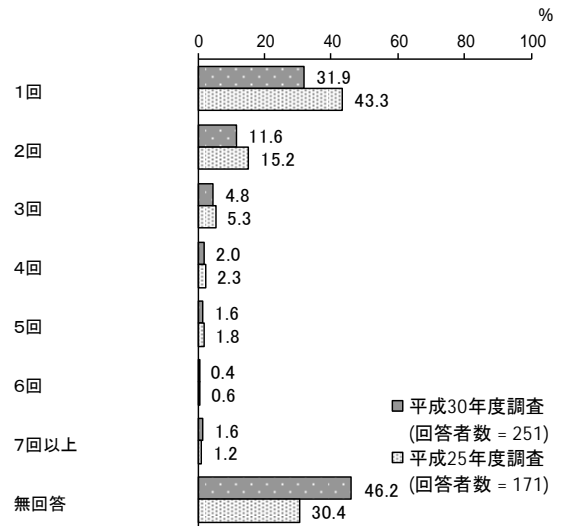
ア 1週当たりの利用回数

「1回」の割合が17.9%と最も高くなっています。



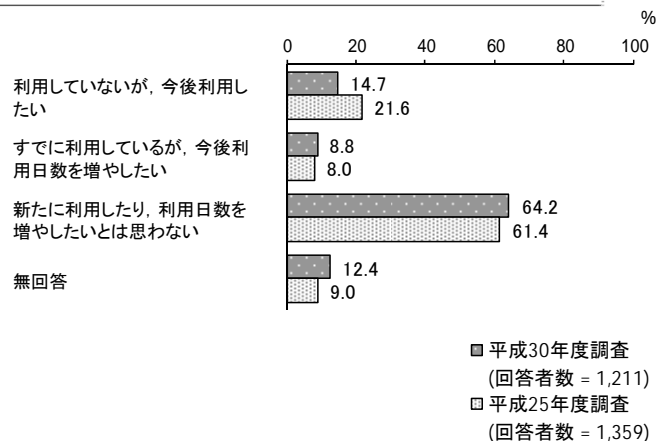
イ 1か月当たりの利用回数

「1回」の割合が31.9%と最も高く、次いで「2回」の割合が11.6%となっています。



問23 問22のつどいのひろばについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、または、利用日数を増やしたいと思いませんか。

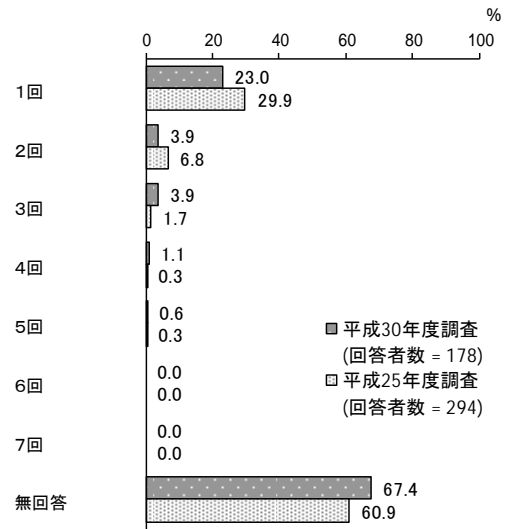
「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が64.2%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が14.7%となっています。



(1) 利用していないが、今後利用したい

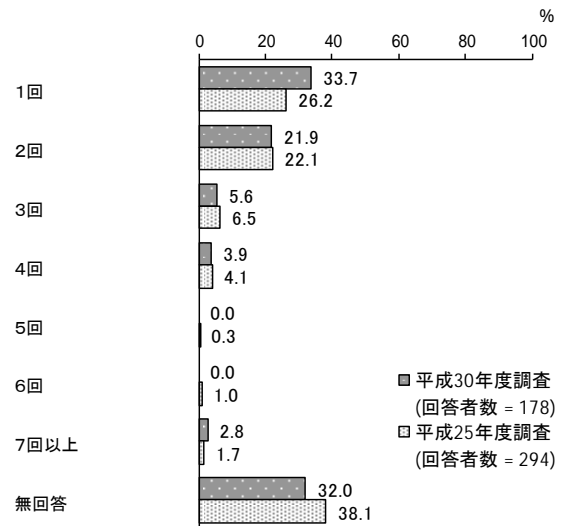
ア 1週当たりの利用回数

「1回」の割合が23.0%と最も高くなっています。



イ 1か月当たりの利用回数

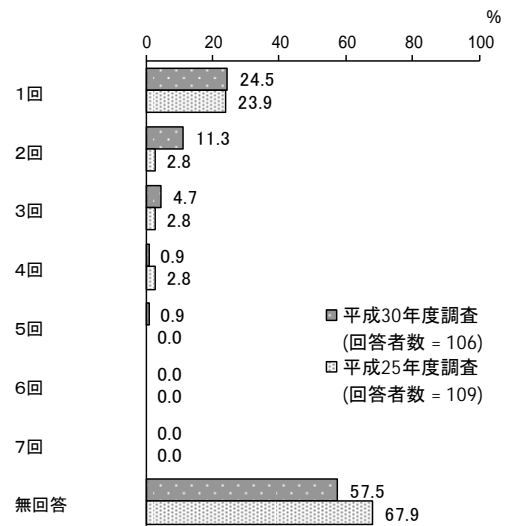
「1回」の割合が33.7%と最も高く、次いで「2回」の割合が21.9%となっています。



(2) すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

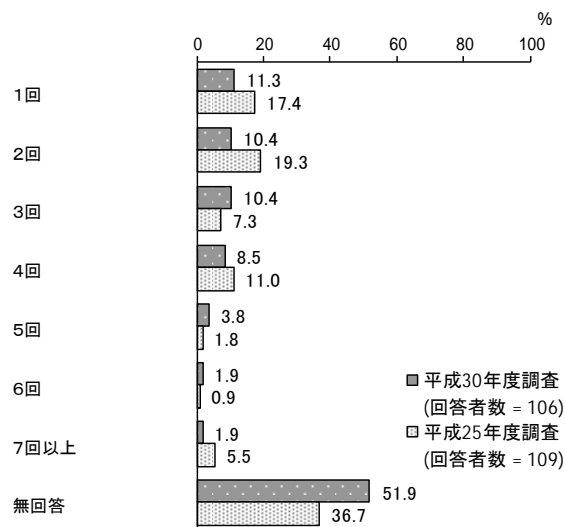
ア 1週当たりの利用回数

「1回」の割合が24.5%と最も高く、次いで「2回」の割合が11.3%となっています。



イ 1か月当たりの利用回数

「1回」の割合が11.3%と最も高く、次いで「2回」、「3回」の割合が10.4%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が高くなるにつれて「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が高くなる傾向がみられます。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
全体	1,211 100.0	178 14.7	106 8.8	777 64.2	150 12.4
0歳	267 100.0	79 29.6	50 18.7	107 40.1	31 11.6
1歳	165 100.0	28 17.0	21 12.7	100 60.6	16 9.7
2歳	206 100.0	28 13.6	27 13.1	132 64.1	19 9.2
3歳	186 100.0	23 12.4	3 1.6	143 76.9	17 9.1
4歳	191 100.0	12 6.3	3 1.6	142 74.3	34 17.8
5歳	169 100.0	5 3.0	1 0.6	137 81.1	26 15.4

【中学校区別】

中学校区別で見ると、山手地区で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が最も高くなっています。

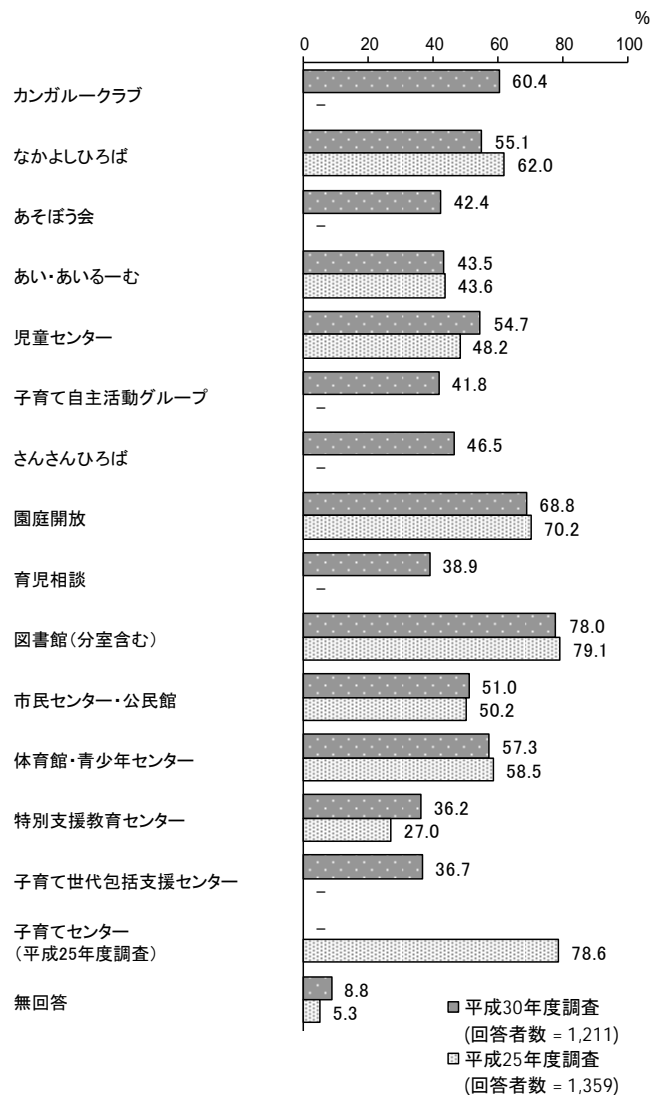
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
全体	1,211 100.0	178 14.7	106 8.8	777 64.2	150 12.4
山手	401 100.0	57 14.2	33 8.2	270 67.3	41 10.2
精道	462 100.0	71 15.4	40 8.7	293 63.4	58 12.6
潮見	326 100.0	44 13.5	30 9.2	204 62.6	48 14.7

問 24 下記の施設や事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑭の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、該当するところに○をつけてください。

(1) 認知度

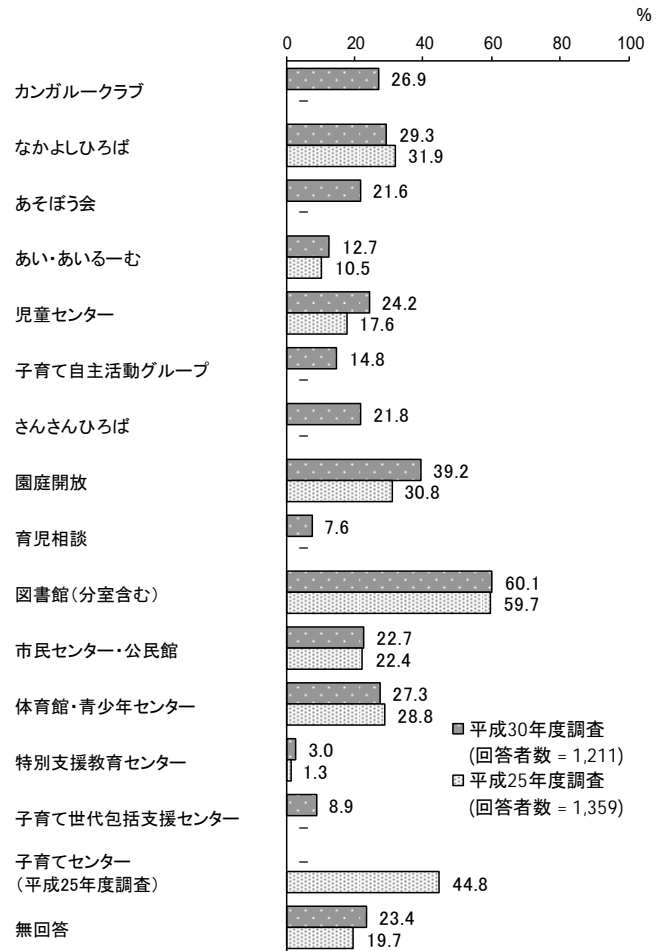
「図書館（分室含む）」の割合が78.0%と最も高く、次いで「園庭開放」の割合が68.8%、「カンガルークラブ」の割合が60.4%となっています。



※ (1)～(3) について、平成30年度調査において全ての事業を見直しているため、平成25年度調査と同一の選択肢以外のものは比較して表記していません。

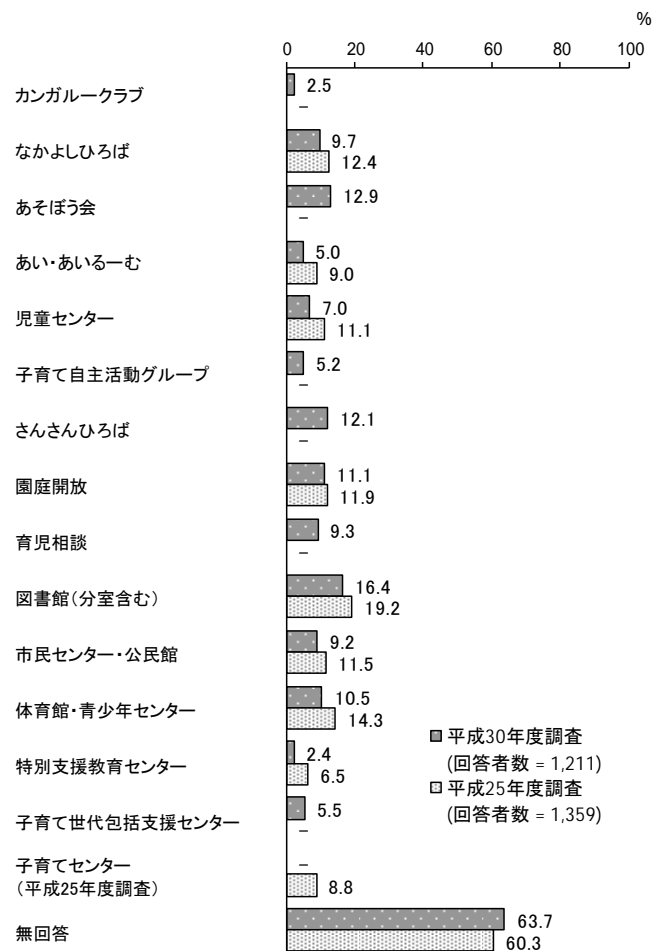
(2) 利用状況

「図書館（分室含む）」の割合が60.1%と最も高く、次いで「園庭開放」の割合が39.2%、「なかよしひろば」の割合が29.3%、「なかよしひろば」の割合が29.3%となっています。



(3) 利用希望

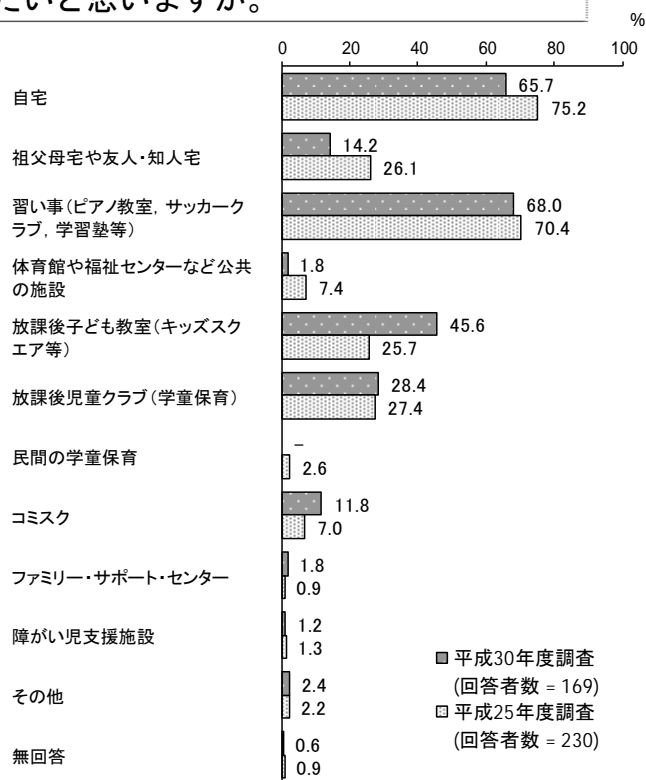
「図書館（分室含む）」の割合が16.4%と最も高く、次いで「あそぼう会」の割合が12.9%、「さんさんひろば」の割合が12.1%となっています。



10. お子さんの放課後の過ごし方について（5歳以上の保護者のみ）

問25 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が68.0%と最も高く、次いで「自宅」の割合が65.7%、「放課後子ども教室（キッズスクエア等）」の割合が45.6%となっています。



※「放課後児童クラブ（学童保育）」について、平成25年度調査では「留守家庭児童会（学童保育）」「民間の学童保育」としているため、「民間の学童保育」については、比較せずに表記しています。

【中学校区別】

中学校区別でみると、山手地区、精道地区で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が、潮見地区で「自宅」の割合が最も高くなっています。

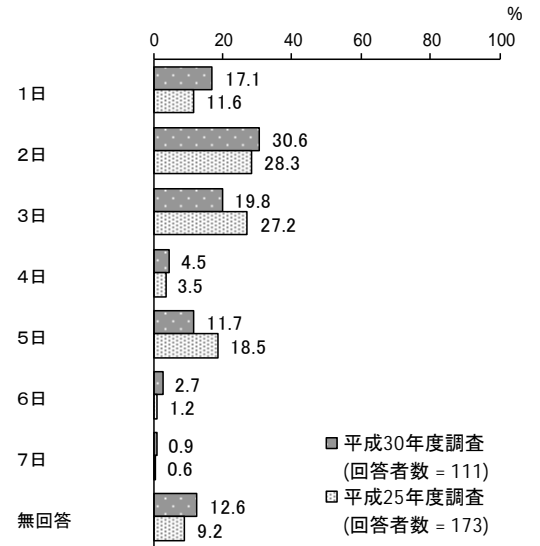
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室, サッカークラブ, 学習塾等)	体育館や福祉センターなど公共の施設	放課後子ども教室(キッズスクエア等)	放課後児童クラブ(学童保育)	コミスク	ファミリー・サポート・センター	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	169	111	24	115	3	77	48	20	3	2	4	1
	100.0	65.7	14.2	68.0	1.8	45.6	28.4	11.8	1.8	1.2	2.4	0.6
山手	64	42	6	43	1	23	19	6	2	1	1	1
	100.0	65.6	9.4	67.2	1.6	35.9	29.7	9.4	3.1	1.6	1.6	1.6
精道	74	49	13	53	1	40	20	11	1	1	3	-
	100.0	66.2	17.6	71.6	1.4	54.1	27.0	14.9	1.4	1.4	4.1	-
潮見	28	18	4	17	1	13	8	2	-	-	-	-
	100.0	64.3	14.3	60.7	3.6	46.4	28.6	7.1	-	-	-	-

(1) 放課後の過ごさせたい場所

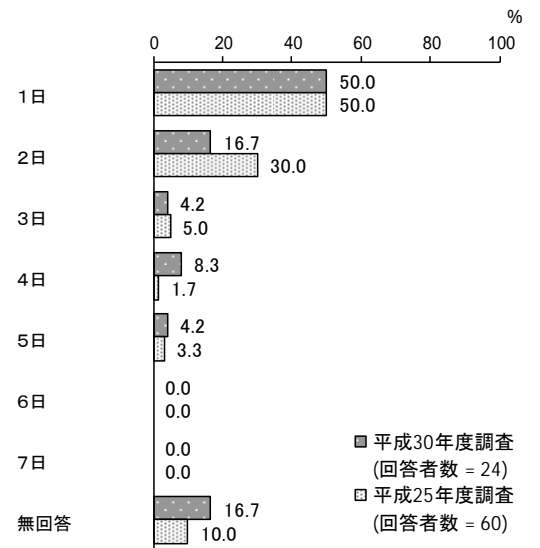
ア 自宅

「2日」の割合が30.6%と最も高く、次いで「3日」の割合が19.8%、「1日」の割合が17.1%となっています。



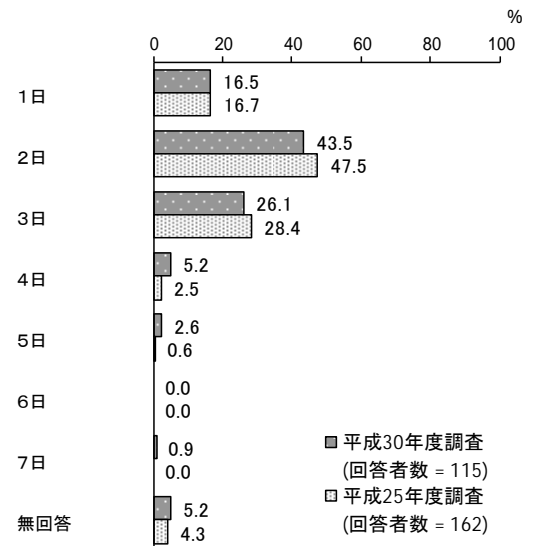
イ 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が50.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が16.7%となっています。



ウ 習い事 (ピアノ教室, サッカークラブ, 学習塾等)

「2日」の割合が43.5%と最も高く、次いで「3日」の割合が26.1%、「1日」の割合が16.5%となっています。

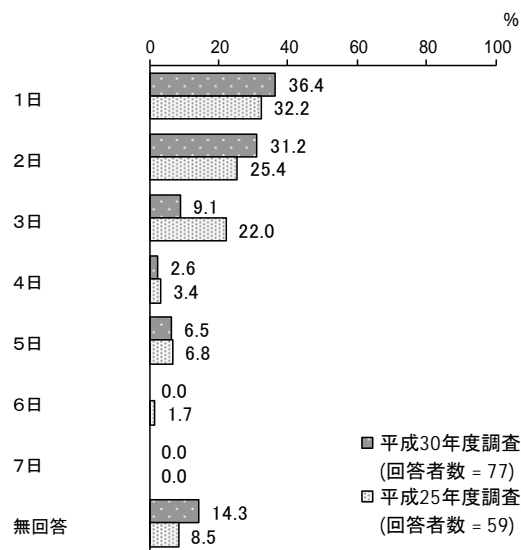


エ 体育館や福祉センターなどの公共の施設

「1日」が2件となっています。

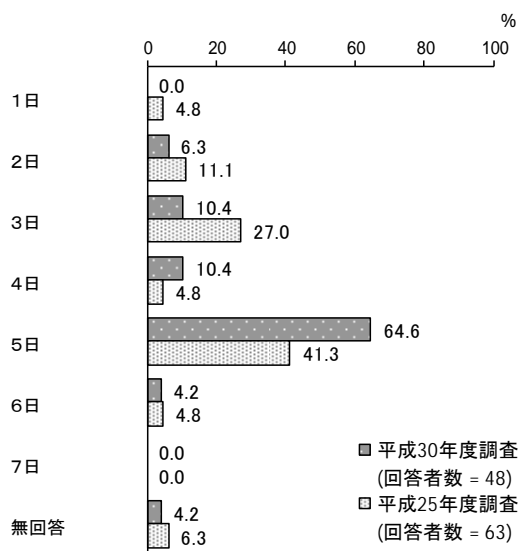
オ 放課後子ども教室（キッズスクエア等）

「1日」の割合が36.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が31.2%となっています。



カ 放課後児童クラブ（学童保育）

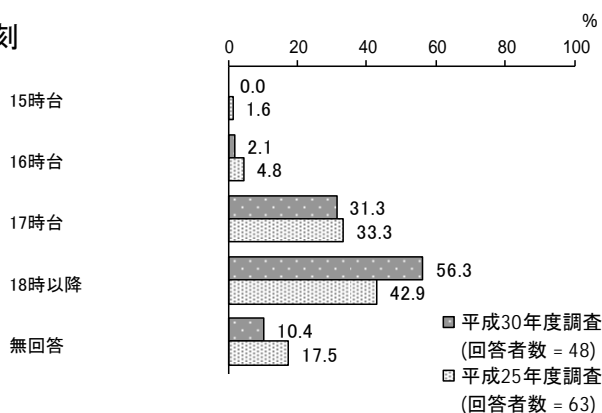
「5日」の割合が64.6%と最も高く、次いで「3日」、「4日」の割合が10.4%となっています。



※平成30年度調査の「放課後児童クラブ（学童保育）」については、平成25年度調査の「留守家庭児童会（学童保育）」と比較して表記しています。

カ-1 放課後児童クラブ（学童保育） 利用終了時刻

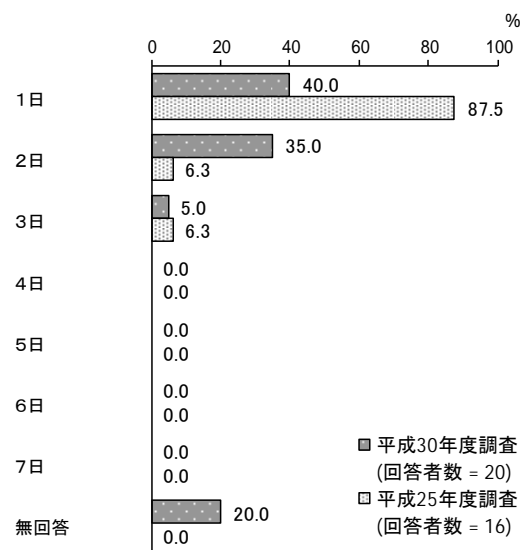
「18時以降」の割合が56.3%と最も高く、次いで「17時台」の割合が31.3%となっています。



※平成30年度調査の「放課後児童クラブ（学童保育）」については、平成25年度調査の「留守家庭児童会（学童保育）」と比較して表記しています。

キ コミスク

「1日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が35.0%となっています。



ク ファミリー・サポート・センター

「2日」、「3日」が1件となっています。

ケ 障がい児支援施設

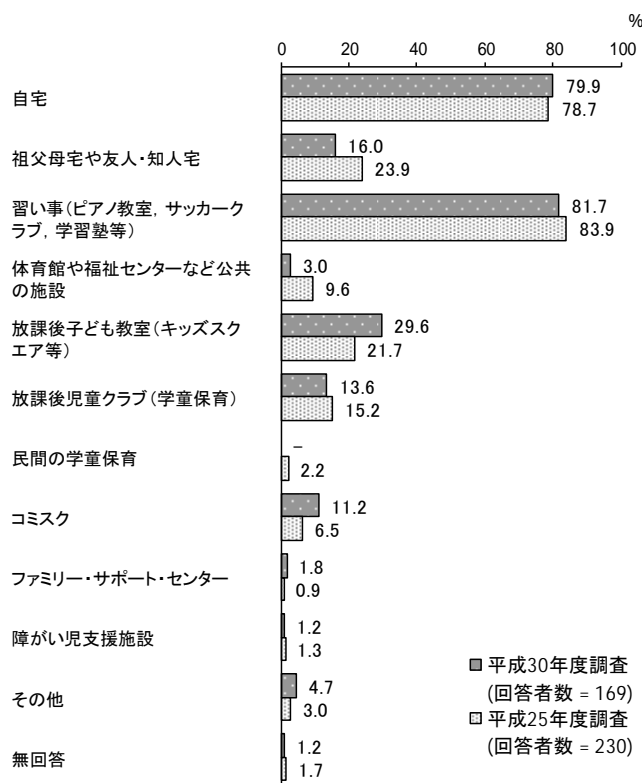
「1日」、「2日」が1件となっています。

コ その他

「1日」、「2日」、「3日」が1件となっています。

問 26 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。

「習い事（ピアノ教室，サッカークラブ，学習塾等）」の割合が81.7%と最も高く，次いで「自宅」の割合が79.9%，「放課後子ども教室（キッズスクエア等）」の割合が29.6%となっています。



※「放課後児童クラブ（学童保育）」について，平成25年度調査では「留守家庭児童会（学童保育）」「民間の学童保育」としているため，「民間の学童保育」については，比較せずに表記しています。

【中学校区別】

中学校区別でみると，山手地区，精道地区で「習い事（ピアノ教室，サッカークラブ，学習塾等）」の割合が最も高く，潮見地区では「自宅」の割合が最も高くなっています。

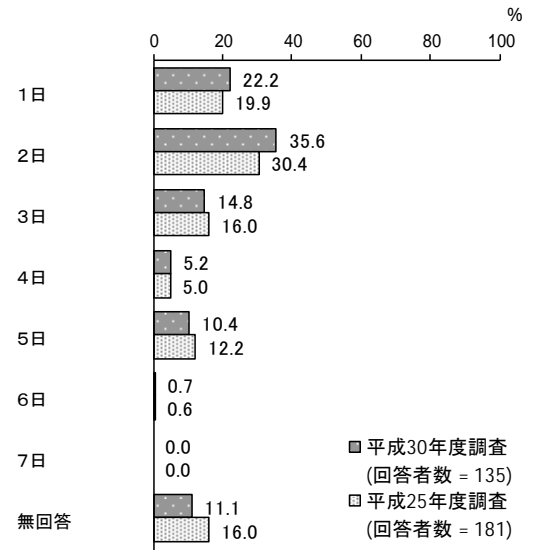
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室, サッカークラブ, 学習塾等)	体育館や福祉センターなど公共の施設	放課後子ども教室(キッズスクエア等)	放課後児童クラブ(学童保育)	コミスク	ファミリー・サポート・センター	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	169 100.0	135 79.9	27 16.0	138 81.7	5 3.0	50 29.6	23 13.6	19 11.2	3 1.8	2 1.2	8 4.7	2 1.2
山手	64 100.0	51 79.7	6 9.4	53 82.8	2 3.1	18 28.1	9 14.1	6 9.4	2 3.1	1 1.6	2 3.1	1 1.6
精道	74 100.0	59 79.7	15 20.3	63 85.1	3 4.1	23 31.1	10 13.5	10 13.5	1 1.4	1 1.4	5 6.8	-
潮見	28 100.0	22 78.6	5 17.9	19 67.9	-	9 32.1	4 14.3	2 7.1	-	-	1 3.6	1 3.6

(1) 放課後の過ごさせたい場所

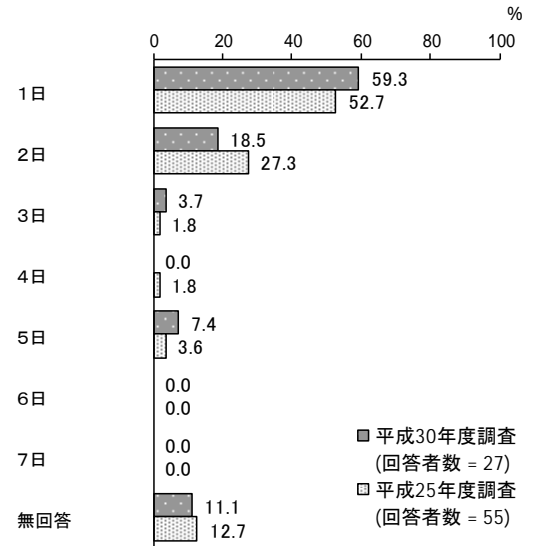
ア 自宅

「2日」の割合が35.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が22.2%、「3日」の割合が14.8%となっています。



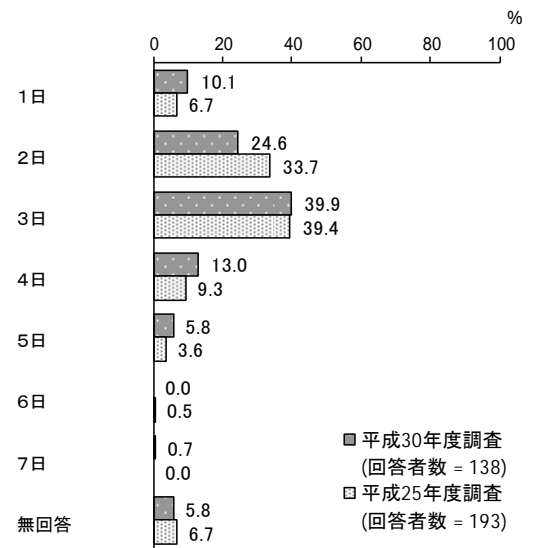
イ 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が59.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.5%となっています。



ウ 習い事 (ピアノ教室, サッカークラブ, 学習塾等)

「3日」の割合が39.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が24.6%、「4日」の割合が13.0%となっています。

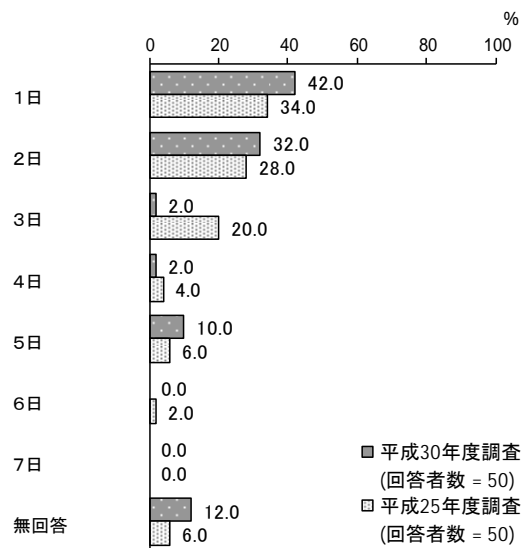


エ 体育館や福祉センターなど公共の施設

「1日」, 「2日」が1件となっています。

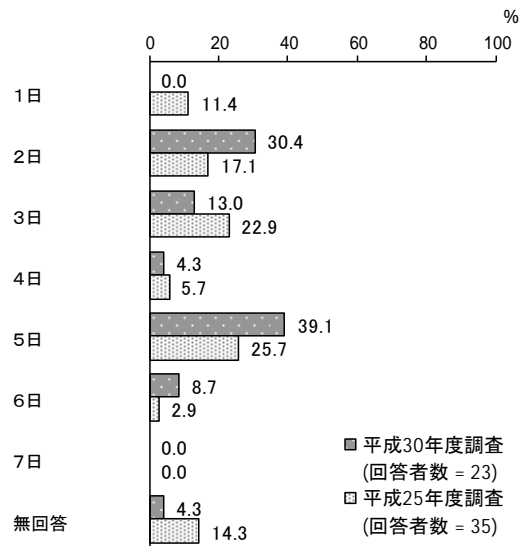
オ 放課後子ども教室（キッズスクエア等）

「1日」の割合が42.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が32.0%, 「5日」の割合が10.0%となっています。



カ 放課後児童クラブ（学童保育）

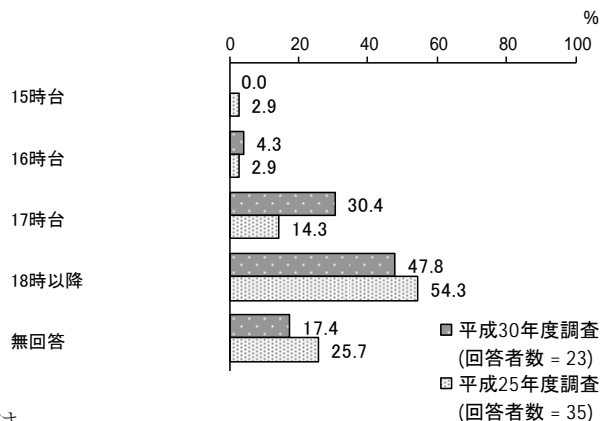
「5日」の割合が39.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が30.4%, 「3日」の割合が13.0%となっています。



※平成30年度調査の「放課後児童クラブ（学童保育）」については、平成25年度調査の「留守家庭児童会（学童保育）」と比較して表記しています。

カ-1 放課後児童クラブ（学童保育） 利用終了時刻

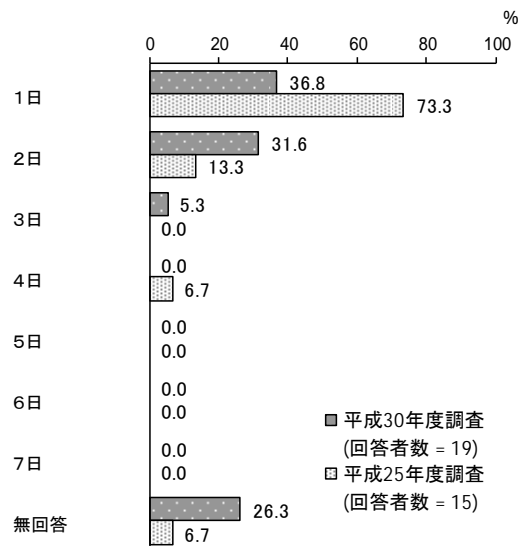
「18時以降」の割合が47.8%と最も高く、次いで「17時台」の割合が30.4%となっています。



※平成30年度調査の「放課後児童クラブ（学童保育）」については、平成25年度調査の「留守家庭児童会（学童保育）」と比較して表記しています。

キ コミスク

「1日」の割合が36.8%と最も高く、次いで「2日」の割合が31.6%となっています。



ク ファミリー・サポート・センター

「4日」が1件となっています。

ケ 障がい児支援施設

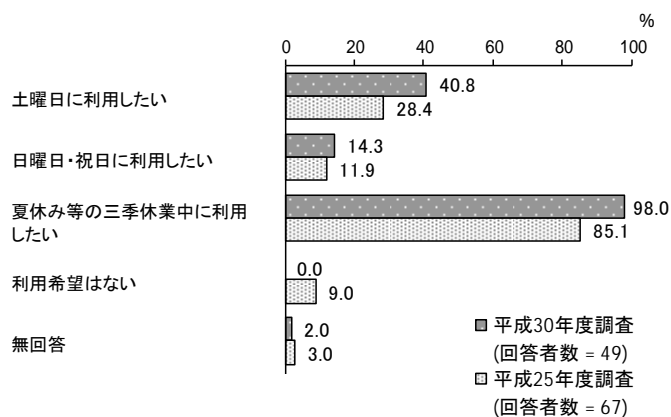
「2日」が2件となっています。

コ その他

「1日」、「2日」が3件、「3日」が2件となっています。

問27 問25または問26で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問28へお進みください。土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の三季休業中に利用したいですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ利用したい時間帯をご記入ください。

「夏休み等の三季休業中に利用したい」の割合が98.0%と最も高く、次いで「土曜日に利用したい」の割合が40.8%、「日曜日・祝日に利用したい」の割合が14.3%となっています。

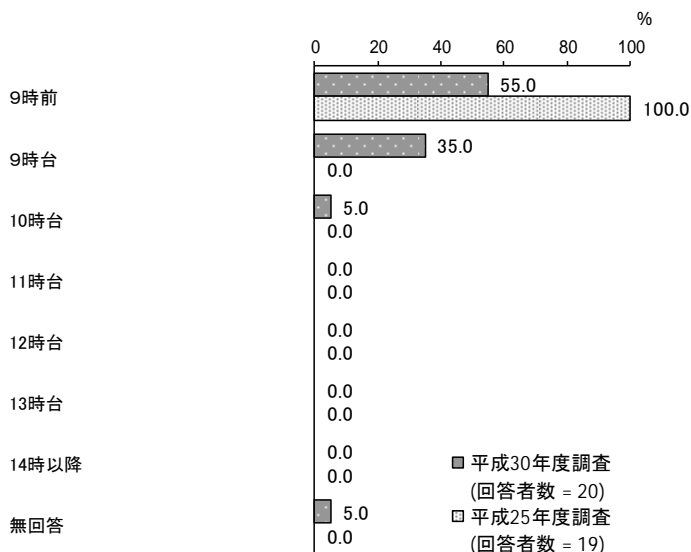


※平成30年度調査の「放課後児童クラブ(学童保育)」については、平成25年度調査の「留守家庭児童会(学童保育)」と比較して表記しています。(以下、(1)～(3)も同様)

(1) 土曜日

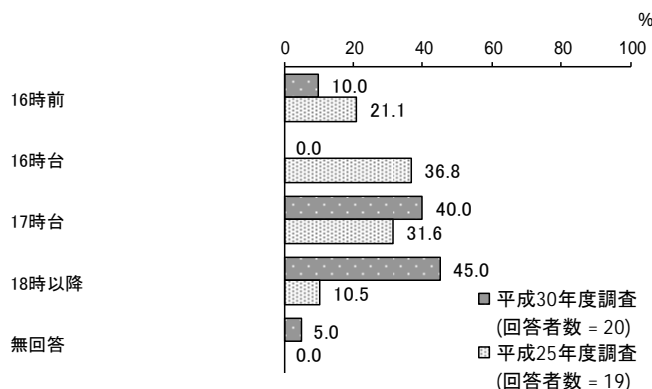
ア 利用希望開始時間

「9時前」の割合が55.0%と最も高く、次いで「9時台」の割合が35.0%となっています。



イ 利用希望終了時間

「18時以降」の割合が45.0%と最も高く、次いで「17時台」の割合が40.0%、「16時前」の割合が10.0%となっています。



(2) 日曜日・祝日

ア 利用希望開始時間

「9時前」が3件となっています。「9時台」が2件、「10時台」が1件となっています。

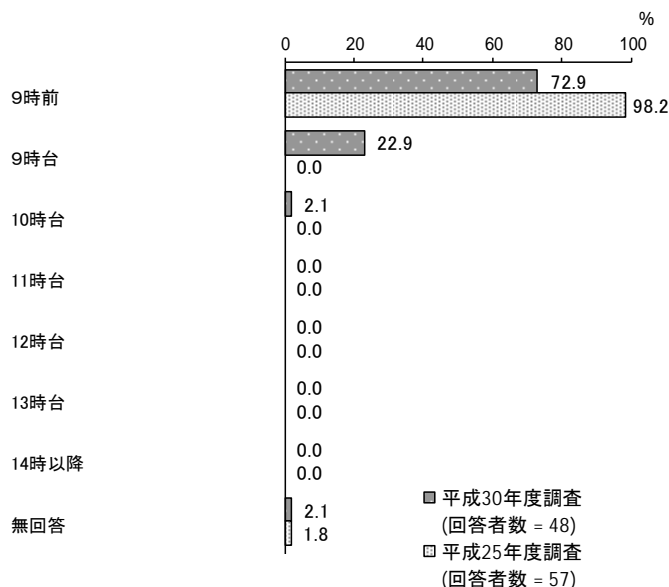
イ 利用希望終了時間

「18時以降」が5件となっています。「17時台」が1件となっています。

(3) 夏休み等の三季休業中

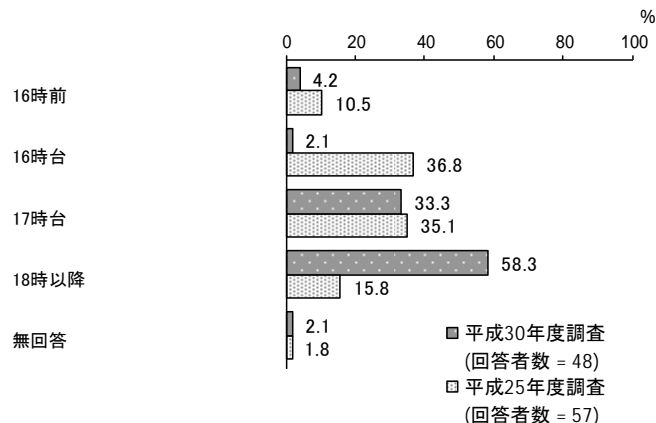
ア 利用希望開始時間

「9時前」の割合が72.9%と最も高く、次いで「9時台」の割合が22.9%となっています。



イ 利用希望終了時間

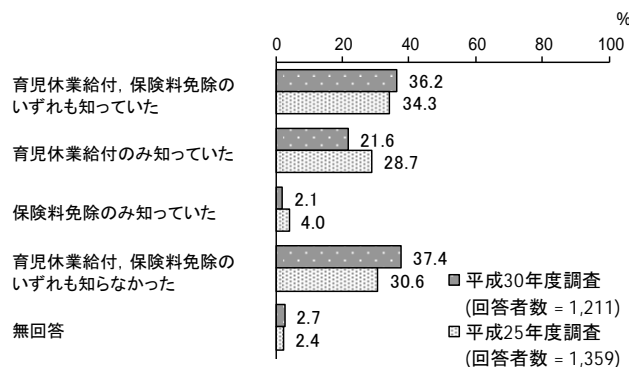
「18時以降」の割合が58.3%と最も高く、次いで「17時台」の割合が33.3%となっています。



1 1. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 28 育児休業給付が支給される仕組みや期間（平成29年から最長2年間となっている）、子どもが満3歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。

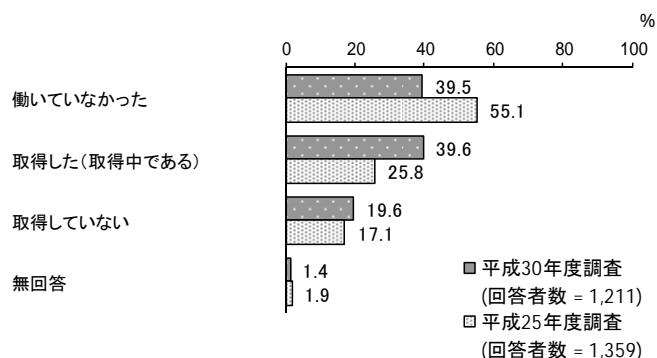
「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が37.4%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が36.2%、「育児休業給付のみ知っていた」の割合が21.6%、「育児休業給付のみ知っていた」の割合が21.6%となっています。



問 29 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

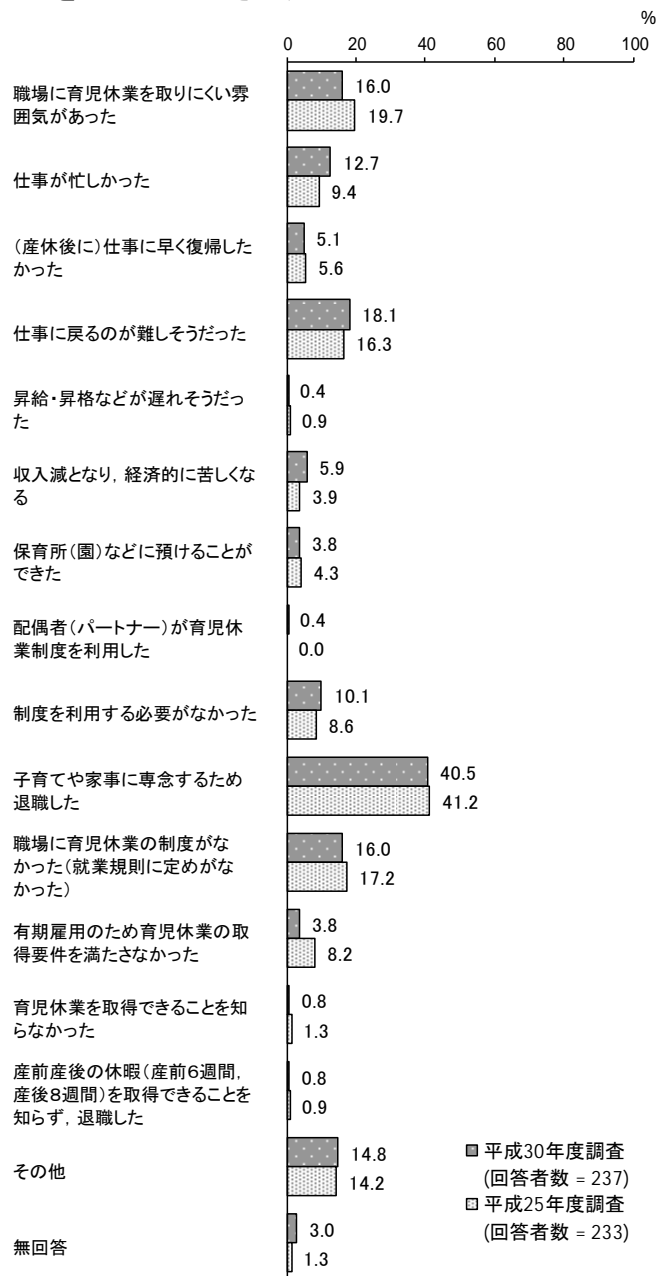
「取得した（取得中である）」の割合が39.6%と最も高く、次いで「働いていなかった」の割合が39.5%、「取得していない」の割合が19.6%となっています。



ア 取得していない理由（当てはまる番号すべてに○をつけてください）

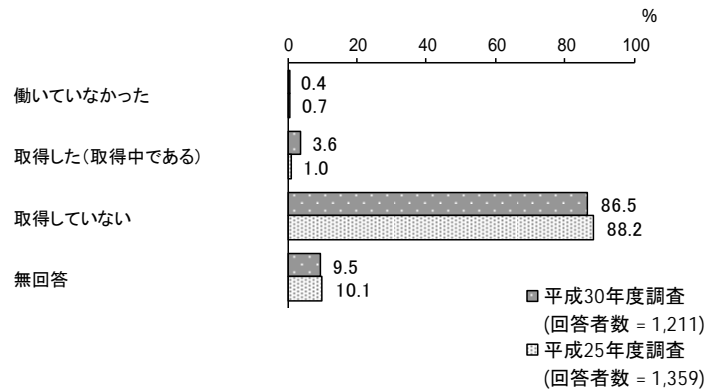
「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が40.5%と最も高く、次いで「仕事に戻るのが難しそうだった」の割合が18.1%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が16.0%、

「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」, 「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が16.0%となっています。



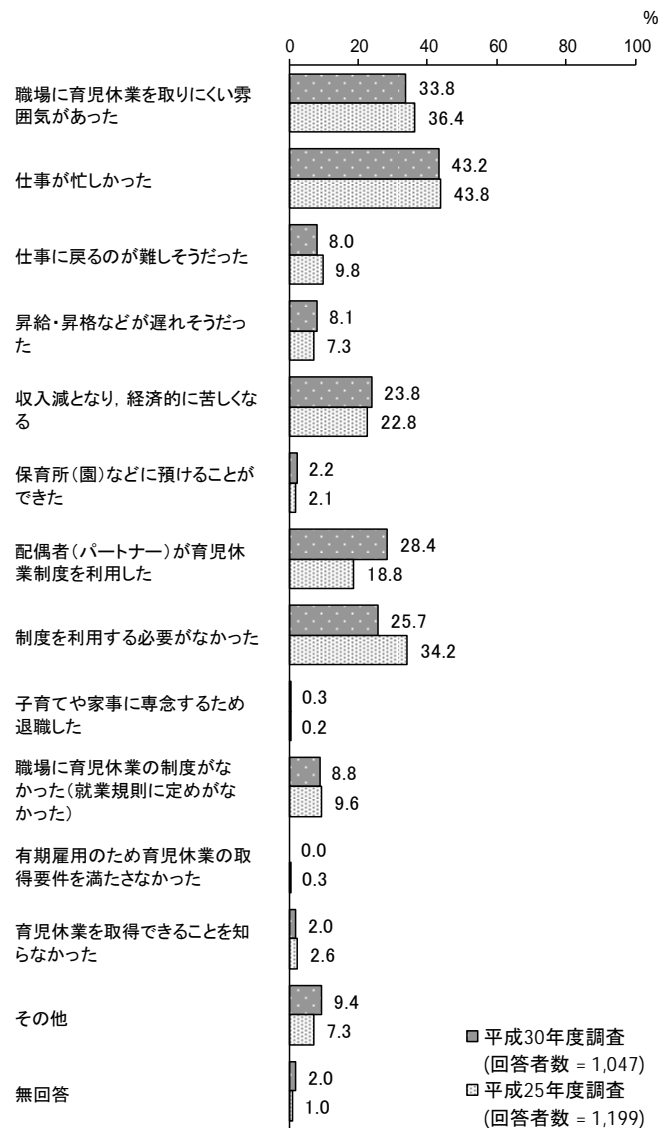
(2) 父親

「取得していない」の割合が86.5%と最も高くなっています。



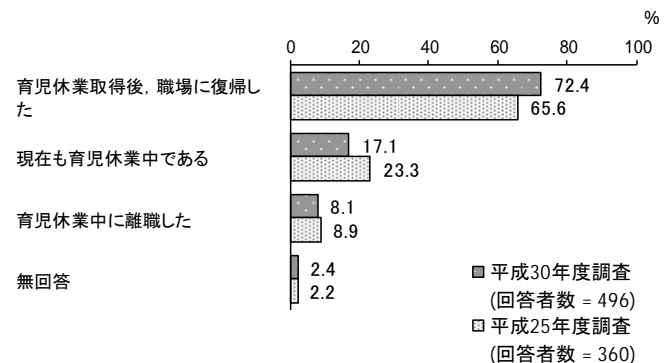
ア 取得していない理由 (当てはまる番号すべてに○をつけてください)

「仕事が忙しかった」の割合が43.2%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が33.8%、「配偶者(パートナー)が育児休業制度を利用した」の割合が28.4%となっています。



問 29-1 問 29 で母親または父親が、「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にかがいます。なお、母親または父親のうち、どちらか育児休業期間を長く取得した方についてお答えください。該当しない方は、問 30 へお進みください。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

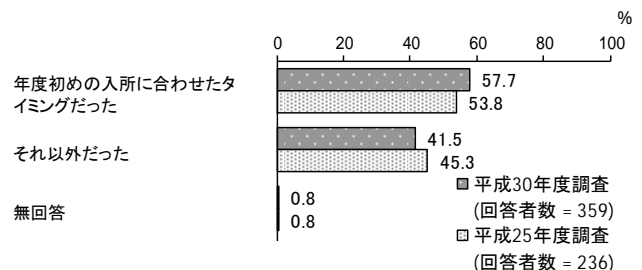
「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 72.4%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が 17.1%となっています。



問 29-2～問 29-7 は、問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にかがいます。

問 29-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所（園）の入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号どちらかに○をつけてください。

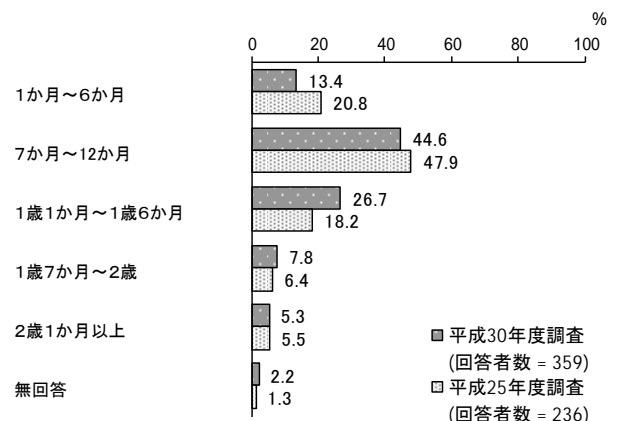
「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が 57.7%、「それ以外だった」の割合が 41.5%となっています。



問 29-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としては何歳何か月のときまで取りたかったですか。

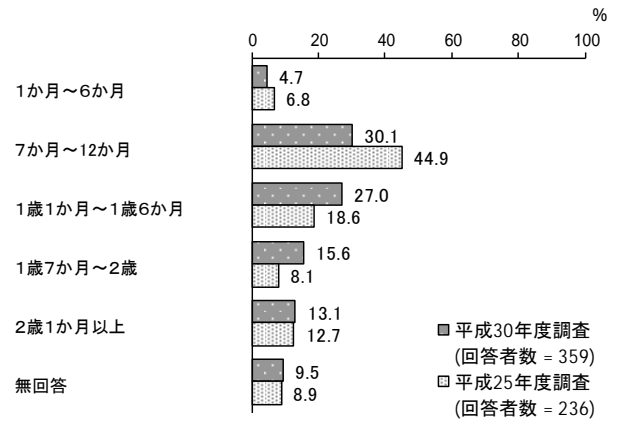
(1) 実際の取得期間

「7 か月～12 か月」の割合が 44.6%と最も高く、次いで「1 歳 1 か月～1 歳 6 か月」の割合が 26.7%、「1 か月～6 か月」の割合が 13.4%となっています。



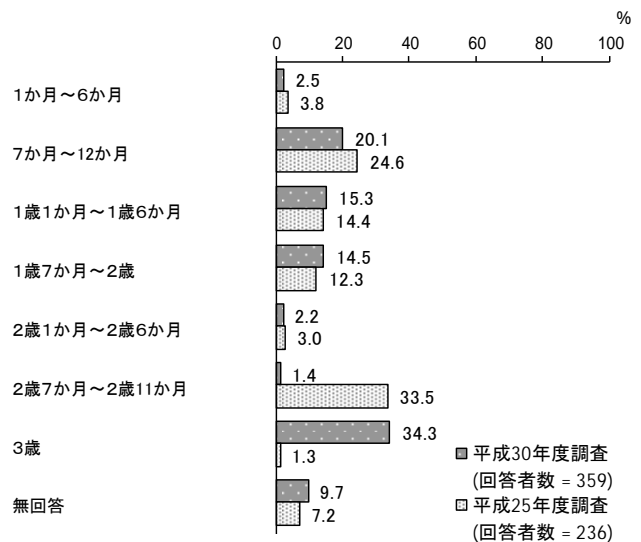
(2) 希望の取得期間

「7か月～12か月」の割合が30.1%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」の割合が27.0%、「1歳7か月～2歳」の割合が15.6%となっています。



問 29-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

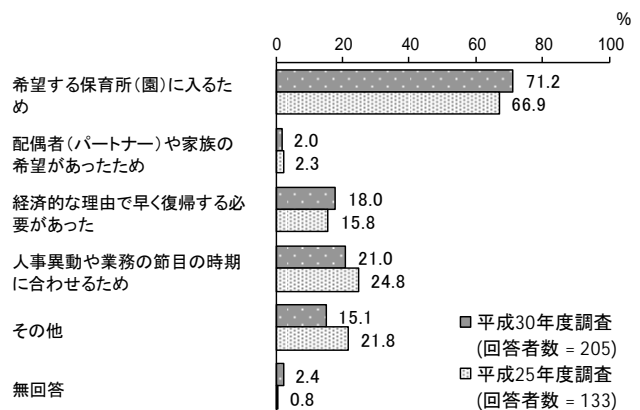
「3歳」の割合が34.3%と最も高く、次いで「7か月～12か月」の割合が20.1%、「1歳1か月～1歳6か月」の割合が15.3%となっています。



問 29-5 問 29-3で「実際」の復帰と「希望」が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

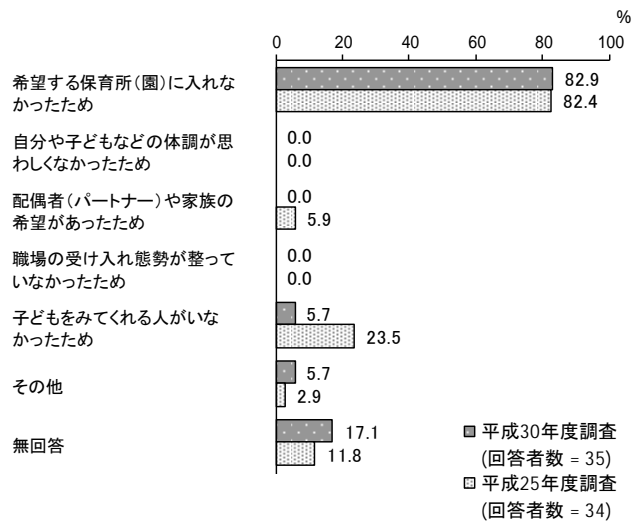
(1) 「希望」より早く復帰した方

「希望する保育所(園)に入るため」の割合が71.2%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が21.0%、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が18.0%となっています。



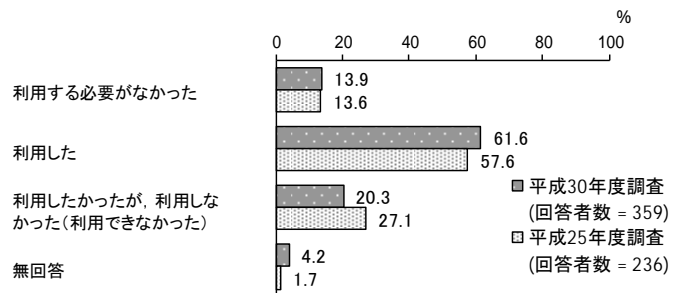
(2) 「希望」より遅く復帰した方

「希望する保育所（園）に入れなかったため」の割合が 82.9%と最も高くなっています。



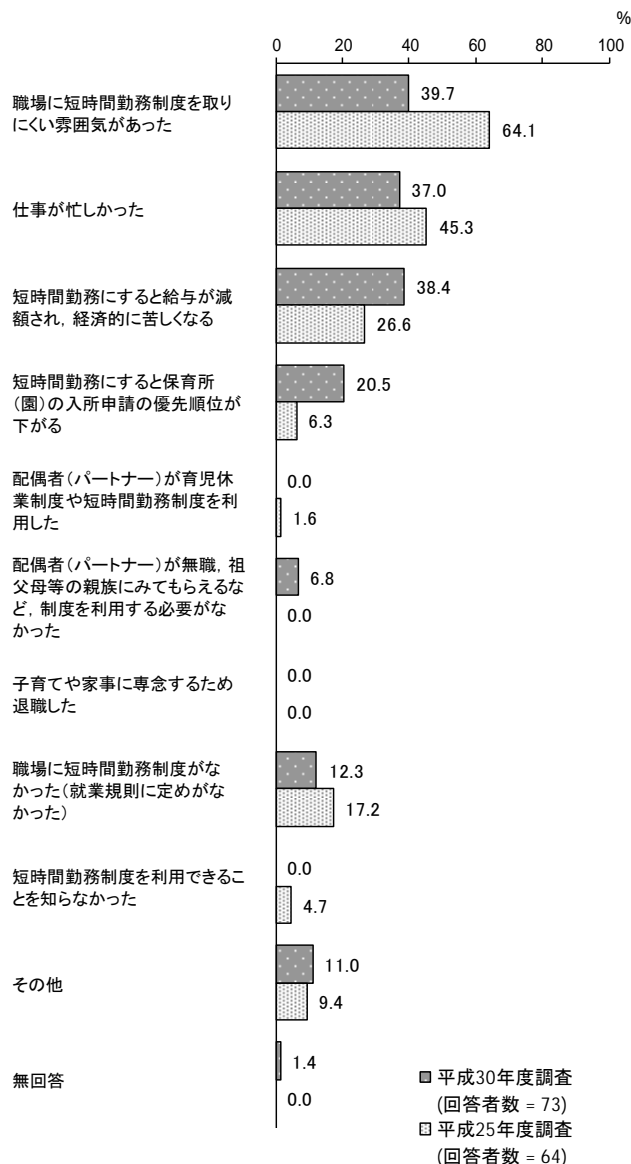
問 29-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

「利用した」の割合が61.6%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が20.3%、「利用する必要がなかった」の割合が13.9%となっています。



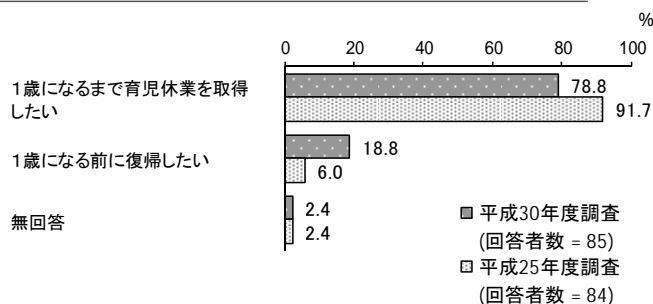
問 29-7 問 29-6 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が39.7%と最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」の割合が38.4%、「仕事が忙しかった」の割合が37.0%となっています。



問 29-8 問 29-1 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰したいですか。

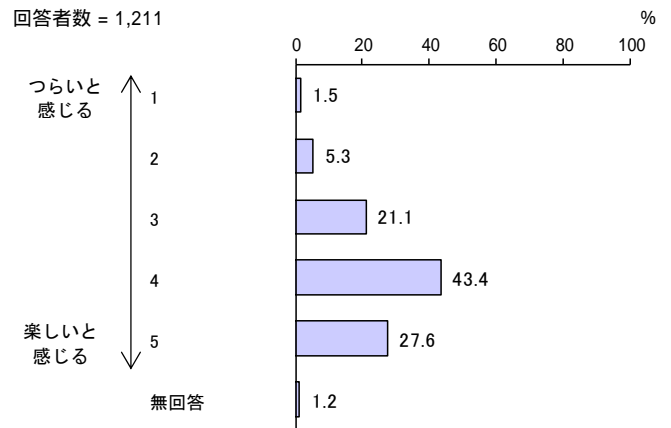
「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が78.8%、「1歳になる前に復帰したい」の割合が18.8%となっています。



12. 芦屋市の今後の子育て施策について

問30 ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。(1：つらいと感じる, 5：楽しいと感じる)

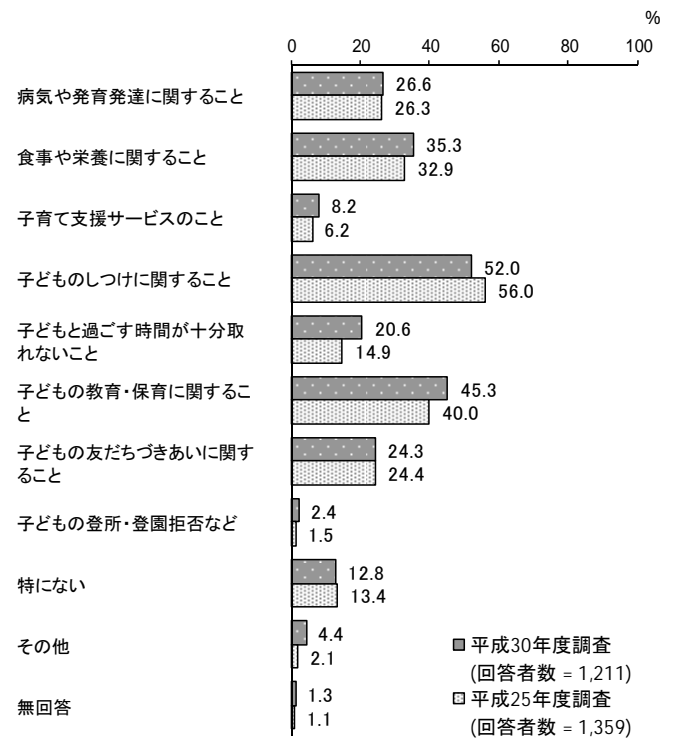
「4」の割合が43.4%と最も高く、次いで「5」の割合が27.6%、「3」の割合が21.1%となっています。



問31 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

「子どものしつけに関すること」の割合が52.0%と最も高く、次いで「子どもの教育・保育に関すること」の割合が45.3%、「食事や栄養に関すること」の割合が35.3%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、全ての就労状況で「子どものしつけに関すること」が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	病気や発育発達に関すること	食事や栄養に関すること	子育て支援サービスのこと	子どものしつけに関すること	子どもと過ごす時間が十分取れないこと	子どもの教育・保育に関すること	子どもの友だちつきあいにすること	拒否など	子どもの登所・登園	特にな	その他	無回答
全体	1,210 100.0	322 26.6	428 35.4	99 8.2	629 52.0	249 20.6	547 45.2	294 24.3	29 2.4	155 12.8	53 4.4	16 1.3	
フルタイム	443 100.0	117 26.4	149 33.6	40 9.0	239 54.0	178 40.2	224 50.6	91 20.5	14 3.2	38 8.6	17 3.8	1 0.2	
パート・アルバイト等	274 100.0	69 25.2	91 33.2	24 8.8	136 49.6	48 17.5	107 39.1	72 26.3	9 3.3	36 13.1	20 7.3	2 0.7	
未就労	479 100.0	134 28.0	185 38.6	34 7.1	250 52.2	23 4.8	212 44.3	129 26.9	6 1.3	79 16.5	14 2.9	10 2.1	

【子育てを楽しい・つらいと感じる状況別】

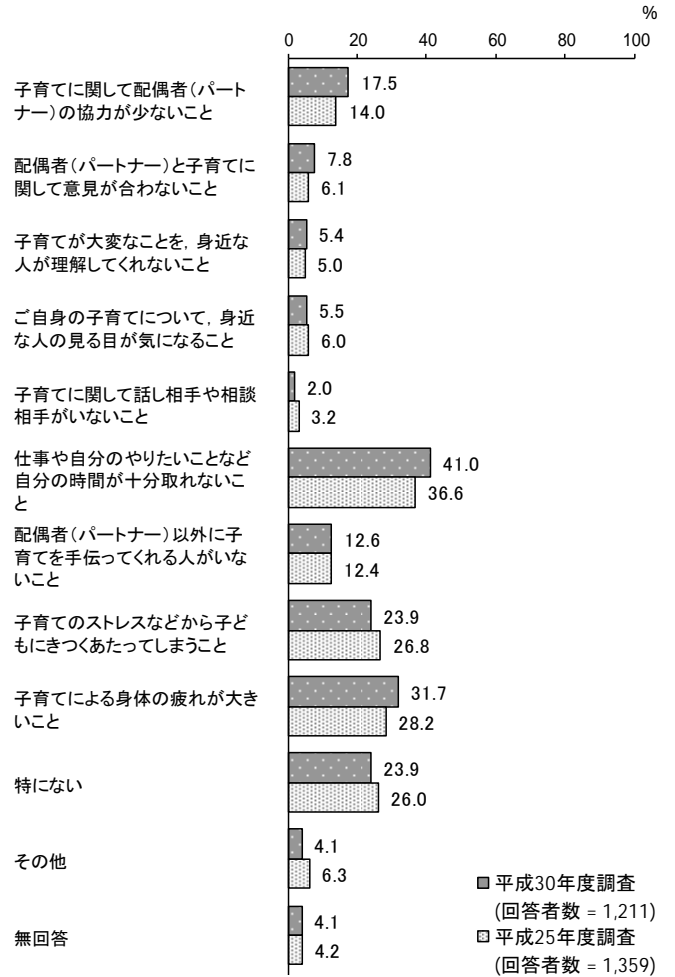
子育てを楽しい・つらいと感じる状況別でみると、つらいと感じることが多い人で「子どもの教育・保育に関すること」の割合が、楽しいと感じることが多い人で「子どものしつけに関すること」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	病気や発育発達に関すること	食事や栄養に関すること	子育て支援サービスのこと	子どものしつけに関すること	子どもと過ごす時間が十分取れないこと	子どもの教育・保育に関すること	子どもの友だちつきあいにすること	登園拒否など	特にな	その他	無回答
全体	1,211 100.0	322 26.6	428 35.3	99 8.2	630 52.0	250 20.6	548 45.3	294 24.3	29 2.4	155 12.8	53 4.4	16 1.3
1 つらいと感じる	18 100.0	6 33.3	3 16.7	6 33.3	7 38.9	7 38.9	11 61.1	3 16.7	1 5.6	-	2 11.1	-
2 ↑	64 100.0	25 39.1	22 34.4	9 14.1	38 59.4	18 28.1	41 64.1	14 21.9	4 6.3	2 3.1	10 15.6	-
3	255 100.0	74 29.0	99 38.8	21 8.2	166 65.1	65 25.5	138 54.1	83 32.5	7 2.7	20 7.8	11 4.3	2 0.8
4 ↓	525 100.0	143 27.2	192 36.6	41 7.8	279 53.1	109 20.8	227 43.2	135 25.7	9 1.7	57 10.9	22 4.2	3 0.6
5 楽しいと感じる	334 100.0	72 21.6	111 33.2	22 6.6	138 41.3	50 15.0	128 38.3	57 17.1	8 2.4	76 22.8	7 2.1	2 0.6

(2) ご自身に関すること

「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が 41.0%と最も高く、次いで「子育てによる身体の疲れが大きいこと」の割合が 31.7%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」、「特にない」の割合が 23.9%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、全ての就労状況で「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	子育てに関して配偶者(パートナー)の協力が少ないこと	配偶者(パートナー)と子育てに関して意見が合わないこと	子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと	ご自身の子育てについて、身近な人の見目が気になること	子育てに関して話し相手や相談相手がないこと	仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	配偶者(パートナー)以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	特にない	その他	無回答
全体	1,210 100.0	212 17.5	95 7.9	65 5.4	66 5.5	24 2.0	495 40.9	153 12.6	290 24.0	384 31.7	290 24.0	49 4.0	50 4.1
フルタイム	443 100.0	79 17.8	34 7.7	20 4.5	16 3.6	9 2.0	212 47.9	53 12.0	103 23.3	152 34.3	87 19.6	21 4.7	14 3.2
パート・アルバイト等	274 100.0	54 19.7	22 8.0	18 6.6	21 7.7	5 1.8	108 39.4	44 16.1	72 26.3	77 28.1	66 24.1	13 4.7	10 3.6
未就労	479 100.0	79 16.5	38 7.9	26 5.4	28 5.8	10 2.1	173 36.1	56 11.7	113 23.6	152 31.7	131 27.3	13 2.7	24 5.0

【子育てを楽しい・つらいと感じる状況別】

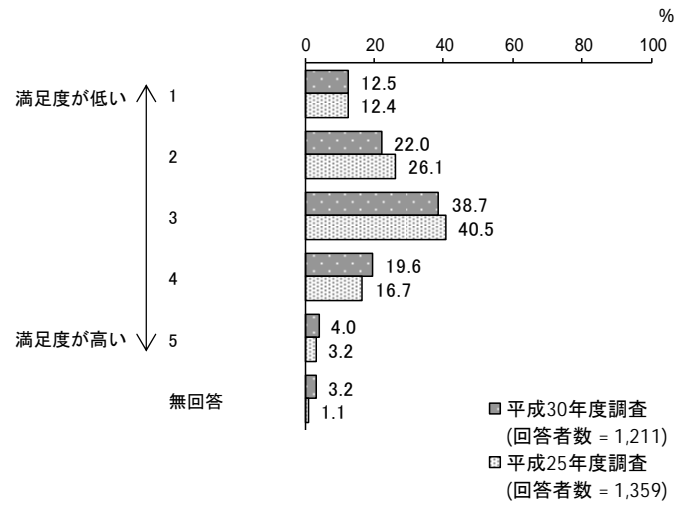
子育てを楽しい・つらいと感じる状況別でみると、つらいと感じることが多い人ほど「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が、楽しいと感じることが多い人ほど「特にない」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと	配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと	子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと	子育てが大変なことを、身近な人が見る目が気になること	ご自身の子育てについて、身近な人の見方が気になること	子育てに関して話し相手や相談相手がないこと	仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	特にない	その他	無回答
全体	1,211 100.0	212 17.5	95 7.8	65 5.4	66 5.5	24 2.0	496 41.0	153 12.6	290 23.9	384 31.7	290 23.9	50 4.1	50 4.1	
1 つらいと感じる	18 100.0	3 16.7	3 16.7	4 22.2	4 22.2	2 11.1	14 77.8	5 27.8	6 33.3	9 50.0	1 5.6	3 16.7	1 5.6	
2 ↑	64 100.0	26 40.6	12 18.8	17 26.6	12 18.8	6 9.4	42 65.6	21 32.8	40 62.5	42 65.6	-	5 7.8	0	
3	255 100.0	50 19.6	27 10.6	24 9.4	22 8.6	7 2.7	145 56.9	41 16.1	100 39.2	112 43.9	25 9.8	11 4.3	9 3.5	
4 ↓	525 100.0	94 17.9	35 6.7	14 2.7	19 3.6	6 1.1	204 38.9	57 10.9	113 21.5	163 31.0	118 22.5	16 3.0	22 4.2	
5 楽しいと感じる	334 100.0	36 10.8	17 5.1	6 1.8	8 2.4	2 0.6	90 26.9	28 8.4	30 9.0	56 16.8	144 43.1	14 4.2	12 3.6	

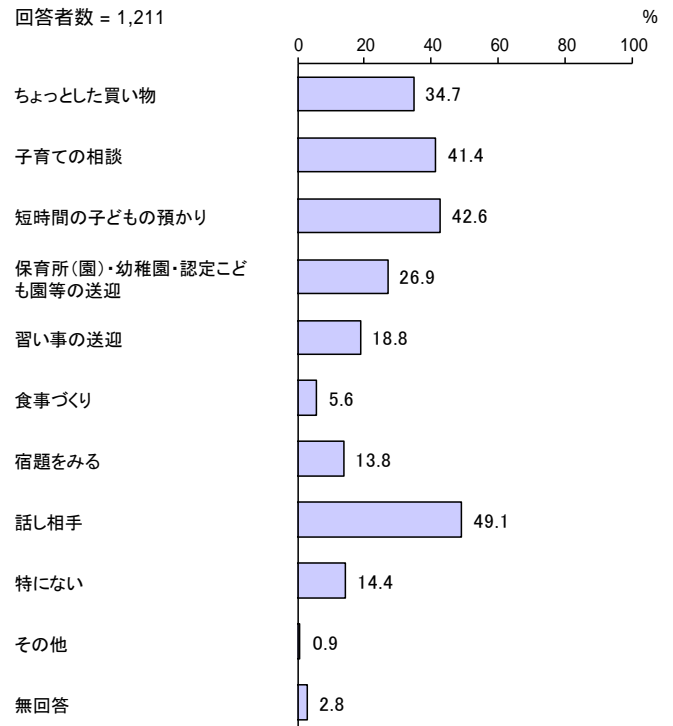
問 32 芦屋市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。(1：満足度が低い，5：満足度が高い)

「3」の割合が38.7%と最も高く、次いで「2」の割合が22.0%、「4」の割合が19.6%となっています。



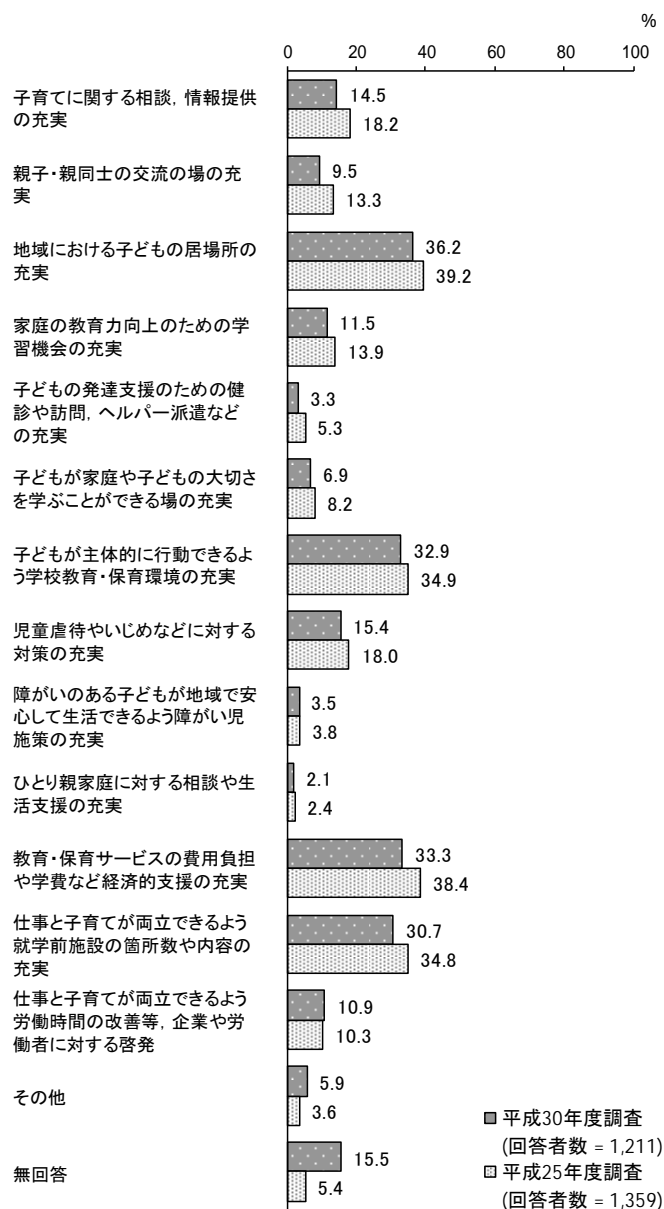
問 33 地域の人に頼まれた場合に、お互いにサポートできると思うことはありますか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「話し相手」の割合が49.1%と最も高く、次いで「短時間の子どもの預かり」の割合が42.6%、「子育ての相談」の割合が41.4%となっています。



問 34 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。
当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「地域における子どもの居場所の充実」の割合が 36.2%と最も高く、次いで「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が 33.3%、「子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が 32.9%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、フルタイム、パート・アルバイト等で「仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実」の割合が、未就労で「地域における子どもの居場所の充実」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	子育てに関する相談・情報提供の充実	親子・親同士の交流の場の充実	地域における子どもの居場所の充実	家庭の教育力向上のための学習機会の充実	子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実	子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実	子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	教育的支援の充実	仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実	仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発	その他	無回答
全体	1,210 100.0	176 14.5	115 9.5	438 36.2	139 11.5	40 3.3	84 6.9	399 33.0	185 15.3	42 3.5	24 2.0	403 33.3	371 30.7	132 10.9	72 6.0	188 15.5
フルタイム	443 100.0	48 10.8	35 7.9	159 35.9	54 12.2	12 2.7	26 5.9	140 31.6	60 13.5	11 2.5	16 3.6	163 36.8	166 37.5	59 13.3	26 5.9	73 16.5
パート・アルバイト等	274 100.0	35 12.8	19 6.9	90 32.8	29 10.6	9 3.3	15 5.5	83 30.3	39 14.2	14 5.1	3 1.1	98 35.8	104 38.0	37 13.5	20 7.3	39 14.2
未就労	479 100.0	92 19.2	61 12.7	185 38.6	54 11.3	19 4.0	41 8.6	174 36.3	84 17.5	17 3.5	5 1.0	141 29.4	100 20.9	36 7.5	26 5.4	71 14.8

【世帯の収入別】

世帯の収入別で見ると、主に全ての区分で「地域における子どもの居場所の充実」「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

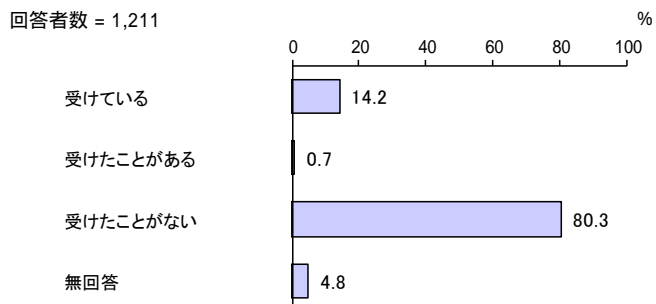
区分	有効回答数	子育てに関する相談、情報提供の充実	親子・親同士の交流の場の充実	地域における子どもの居場所の充実	家庭の教育力向上のための学習機会の充実	子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実	子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実	子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	障がいのある子どもが地域で安心して生活できるような障がい児施策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	教育的支援の充実	教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実	箇所数や内容の充実	仕事と子育てが両立できるように労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発	その他	無回答
全体	1,211 100.0	176 14.5	115 9.5	438 36.2	139 11.5	40 3.3	84 6.9	399 32.9	186 15.4	42 3.5	25 2.1	403 33.3	372 30.7	132 10.9	72 5.9	188 15.5	
100万円未満	18 100.0	1 5.6	4 22.2	8 44.4	1 5.6	- -	1 5.6	3 16.7	6 33.3	2 11.1	4 22.2	6 33.3	6 33.3	- -	- -	1 5.6	
100万円～200万円未満	14 100.0	2 14.3	2 14.3	2 14.3	2 14.3	- -	- -	4 28.6	2 14.3	- -	1 7.1	6 42.9	3 21.4	2 14.3	- -	5 35.7	
200万円～300万円未満	17 100.0	2 11.8	4 23.5	2 11.8	- -	- -	3 17.6	6 35.3	2 11.8	1 5.9	1 5.9	4 23.5	8 47.1	4 23.5	1 5.9	3 17.6	
300万円～500万円未満	201 100.0	33 16.4	22 10.9	74 36.8	24 11.9	6 3.0	16 8.0	64 31.8	28 13.9	10 5.0	8 4.0	70 34.8	62 30.8	27 13.4	15 7.5	27 13.4	
500万円～700万円未満	280 100.0	43 15.4	22 7.9	115 41.1	34 12.1	12 4.3	14 5.0	97 34.6	39 13.9	11 3.9	1 0.4	98 35.0	89 31.8	37 13.2	10 3.6	45 16.1	
700万円～1,000万円未満	283 100.0	42 14.8	27 9.5	105 37.1	37 13.1	9 3.2	21 7.4	99 35.0	40 14.1	6 2.1	3 1.1	106 37.5	96 33.9	31 11.0	19 6.7	31 11.0	
1,000万円～2,000万円未満	173 100.0	23 13.3	20 11.6	59 34.1	18 10.4	8 4.6	8 4.6	55 31.8	25 14.5	7 4.0	3 1.7	44 25.4	50 28.9	16 9.2	19 11.0	31 17.9	
2,000万円以上	36 100.0	9 25.0	2 5.6	18 50.0	6 16.7	1 2.8	3 8.3	12 33.3	6 16.7	- -	- -	6 16.7	11 30.6	1 2.8	3 8.3	4 11.1	

問 35 過去 1 年間に、次の手当や援助などを受けたことがありますか。

①～③のそれぞれ当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

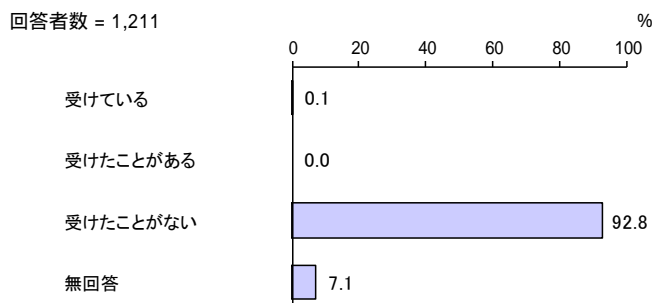
(1) 児童扶養手当

「受けたことがない」の割合が 80.3%と最も高く、次いで「受けている」の割合が 14.2%となっています。



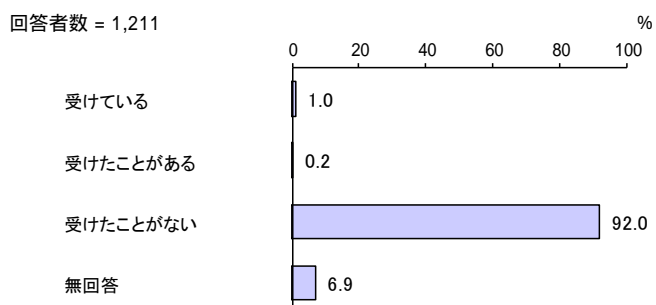
(2) 生活保護

「受けたことがない」の割合が 92.8%と最も高くなっています。



(3) 養育費

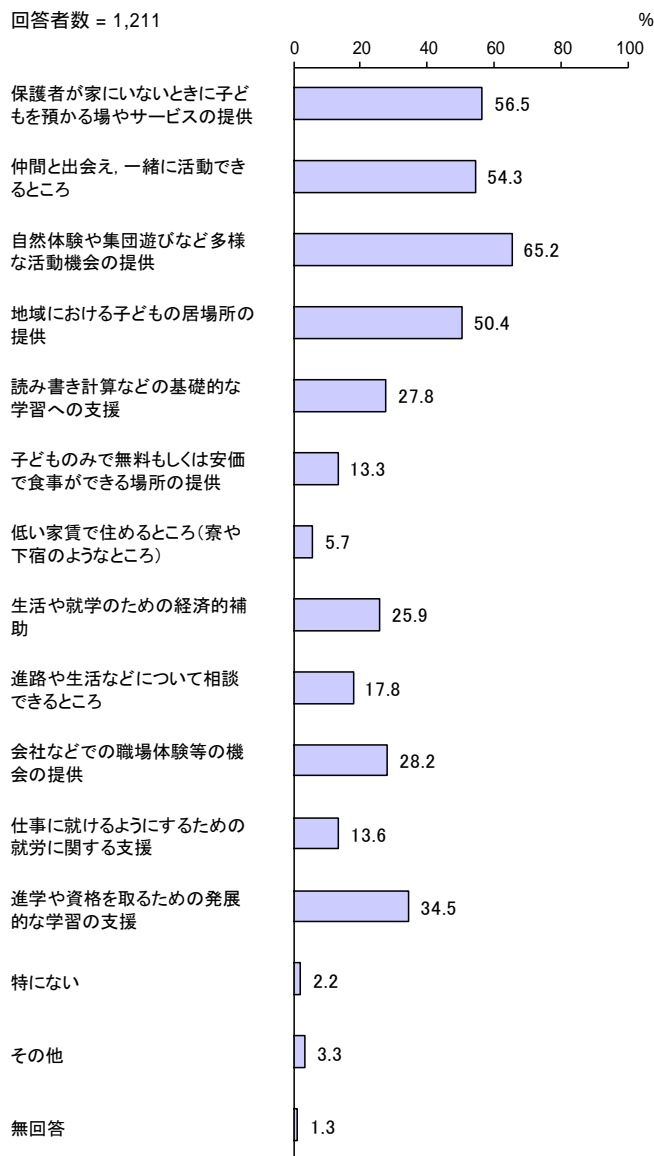
「受けたことがない」の割合が 92.0%と最も高くなっています。



問 36 お子さんにとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「自然体験や集団遊びなど多様な活動機会の提供」の割合が 65.2%と最も高く、次いで「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」の割合が 56.5%、「仲間と出会い、一緒に活動できる場所」の割合が 54.3%、「仲間と出会い、一緒に活動できる場所」の割合が 54.3%となっています。

回答者数 = 1,211



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、主に全ての区分で「自然体験や集団遊びなど多様な活動機会の提供」の割合が高くなっており、100万円～200万円未満で「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」の割合が高くなっています。

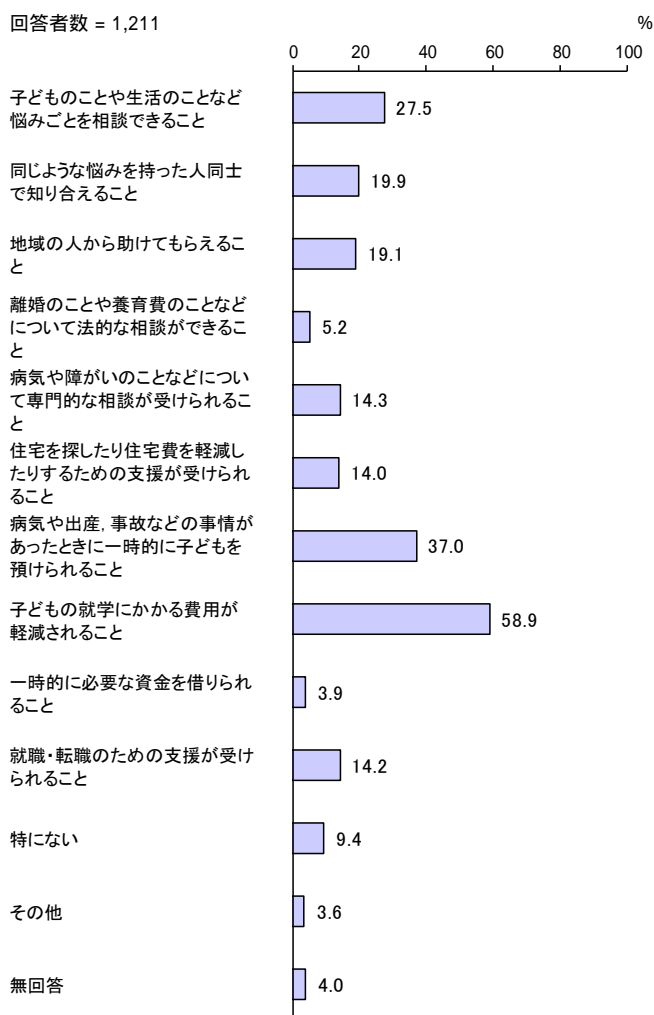
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供	仲間と出会え、一緒に活動できる場所	自然体験や集団遊びなど多様な活動機会の提供	地域における子どもの居場所の提供	読み書き計算などの基礎的な学習への支援	子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所の提供	低い家賃で住める場所(寮や下宿のようなところ)	生活や就学のための経済的補助	進路や生活などについて相談できる場所	会社などでの職場体験等の機会の提供	進学や資格を取るための発展的な学習の支援	特になし	その他	無回答	
全体	1,211 100.0	684 56.5	657 54.3	789 65.2	610 50.4	337 27.8	161 13.3	69 5.7	314 25.9	216 17.8	341 28.2	165 13.6	418 34.5	27 2.2	40 3.3	16 1.3
100万円未満	18 100.0	9 50.0	10 55.6	11 61.1	8 44.4	5 27.8	5 27.8	4 22.2	7 38.9	1 5.6	5 27.8	2 11.1	7 38.9	-	-	-
100万円～200万円未満	14 100.0	11 78.6	9 64.3	9 64.3	9 64.3	5 35.7	5 35.7	6 42.9	9 64.3	4 28.6	3 21.4	3 21.4	7 50.0	-	-	1 7.1
200万円～300万円未満	17 100.0	9 52.9	9 52.9	10 58.8	6 35.3	5 29.4	1 5.9	1 5.9	7 41.2	1 5.9	3 17.6	2 11.8	5 29.4	-	2 11.8	-
300万円～500万円未満	201 100.0	102 50.7	111 55.2	129 64.2	96 47.8	60 29.9	33 16.4	22 10.9	84 41.8	45 22.4	57 28.4	38 18.9	77 38.3	4 2.0	7 3.5	2 1.0
500万円～700万円未満	280 100.0	164 58.6	153 54.6	190 67.9	155 55.4	80 28.6	40 14.3	12 4.3	74 26.4	51 18.2	91 32.5	42 15.0	101 36.1	6 2.1	4 1.4	3 1.1
700万円～1,000万円未満	283 100.0	173 61.1	152 53.7	184 65.0	139 49.1	72 25.4	37 13.1	9 3.2	61 21.6	56 19.8	76 26.9	32 11.3	89 31.4	5 1.8	7 2.5	3 1.1
1,000万円～2,000万円未満	173 100.0	99 57.2	94 54.3	118 68.2	95 54.9	45 26.0	18 10.4	4 2.3	21 12.1	20 11.6	52 30.1	23 13.3	52 30.1	5 2.9	10 5.8	2 1.2
2,000万円以上	36 100.0	19 52.8	19 52.8	21 58.3	14 38.9	10 27.8	2 5.6	1 2.8	3 8.3	2 5.6	9 25.0	4 11.1	12 33.3	1 2.8	2 5.6	-

問 37 あなたが現在, または将来的に必要としていること, 重要だと思う支援等は何のようなものですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」の割合が 58.9%と最も高く, 次いで「病気や出産, 事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること」の割合が 37.0%, 「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」の割合が 27.5%となっています。

回答者数 = 1,211



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、主に全ての区分で「子どもの就学に係る費用が軽減されること」の割合が高くなっており、100万円未満で「病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件, 下段：%

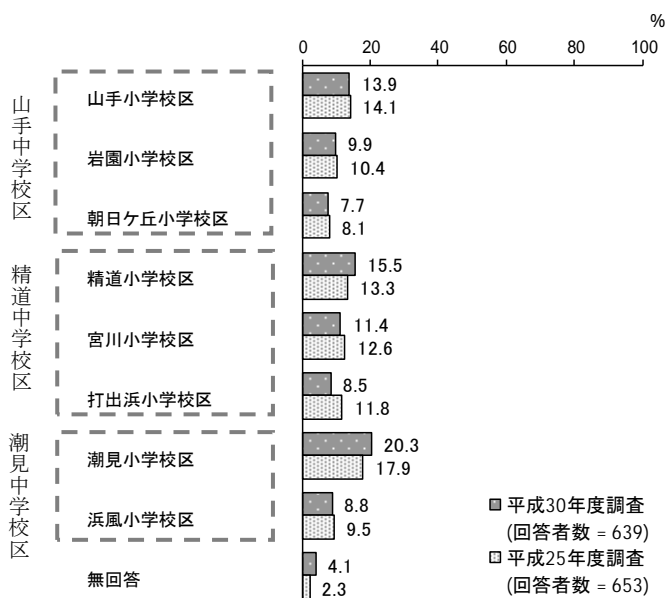
区分	有効回答数	子どものことや生活のことなど悩みことを相談できること	同じような悩みを持った人同士で知り合えること	地域の人から助けってもらえること	離婚のことや養育費のことなどについて法的な相談ができること	病気や障がいのことなどについて専門的な相談が受けられること	住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること	一時的に子どもを預けられること	病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること	子どもの就学にかかる費用が軽減されること	一時的に必要な資金を借りられること	就職・転職のための支援が受けられること	特になし	その他	無回答
全体	1,211 100.0	333 27.5	241 19.9	231 19.1	63 5.2	173 14.3	169 14.0	448 37.0	713 58.9	47 3.9	172 14.2	114 9.4	43 3.6	48 4.0	
100万円未満	18 100.0	2 11.1	3 16.7	3 16.7	2 11.1	1 5.6	8 44.4	12 66.7	10 55.6	3 16.7	- -	1 5.6	- -	1 5.6	
100万円～ 200万円未満	14 100.0	7 50.0	4 28.6	6 42.9	4 28.6	4 28.6	9 64.3	8 57.1	14 100.0	2 14.3	5 35.7	- -	1 7.1	- -	
200万円～ 300万円未満	17 100.0	2 11.8	6 35.3	5 29.4	3 17.6	2 11.8	5 29.4	8 47.1	11 64.7	1 5.9	3 17.6	1 5.9	- -	- -	
300万円～ 500万円未満	201 100.0	65 32.3	38 18.9	43 21.4	16 8.0	39 19.4	41 20.4	73 36.3	144 71.6	14 7.0	39 19.4	11 5.5	7 3.5	4 2.0	
500万円～ 700万円未満	280 100.0	81 28.9	60 21.4	59 21.1	13 4.6	51 18.2	38 13.6	96 34.3	178 63.6	9 3.2	47 16.8	22 7.9	6 2.1	10 3.6	
700万円～ 1,000万円未満	283 100.0	80 28.3	55 19.4	46 16.3	10 3.5	34 12.0	31 11.0	109 38.5	162 57.2	9 3.2	33 11.7	30 10.6	11 3.9	11 3.9	
1,000万円～ 2,000万円未満	173 100.0	44 25.4	33 19.1	34 19.7	6 3.5	23 13.3	8 4.6	63 36.4	71 41.0	3 1.7	17 9.8	25 14.5	9 5.2	10 5.8	
2,000万円以上	36 100.0	8 22.2	4 11.1	9 25.0	- -	1 2.8	2 5.6	12 33.3	13 36.1	- -	2 5.6	6 16.7	2 5.6	1 2.8	

Ⅱ－2 小学生児童の保護者

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地区として当てはまる町に○をつけてください。

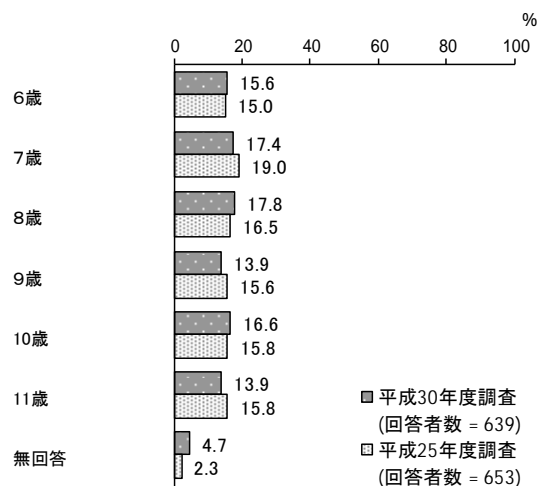
「潮見小学校区」の割合が20.3%と最も高く、次いで「精道小学校区」の割合が15.5%、「山手小学校区」の割合が13.9%となっています。



2. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

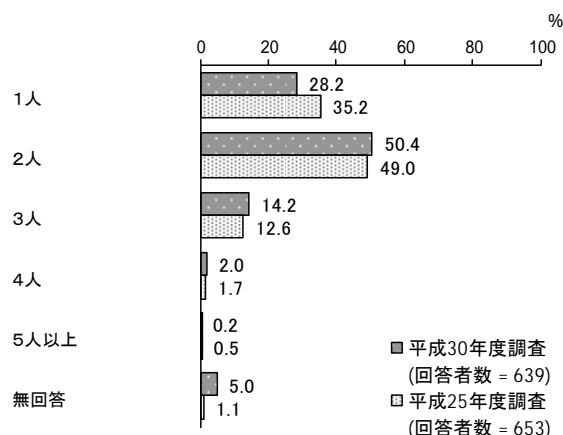
問2 お子さんの生年月をご記入ください。

「8歳」の割合が17.8%と最も高く、次いで「7歳」の割合が17.4%、「10歳」の割合が16.6%となっています。



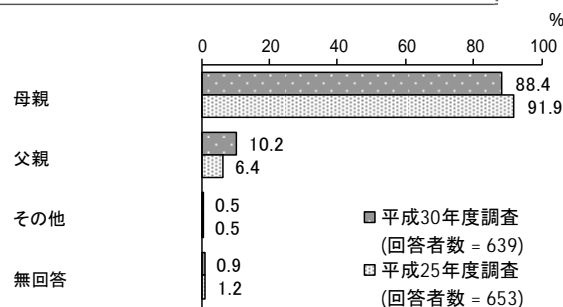
問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。

「2人」の割合が50.4%と最も高く、次いで「1人」の割合が28.2%、「3人」の割合が14.2%となっています。



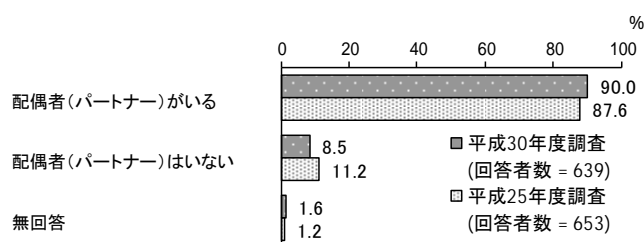
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

「母親」の割合が88.4%、「父親」の割合が10.2%となっています。



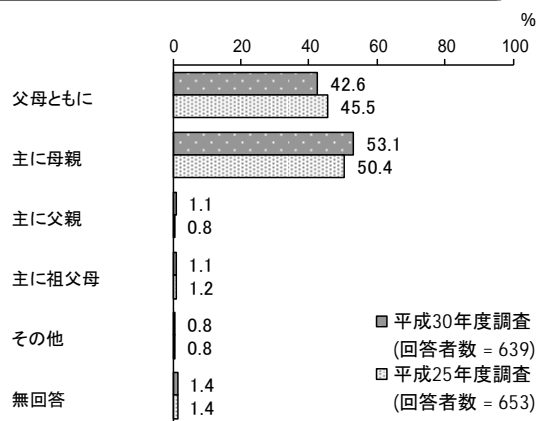
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者(パートナー)がいる」の割合が90.0%、「配偶者(パートナー)はいない」の割合が8.5%となっています。



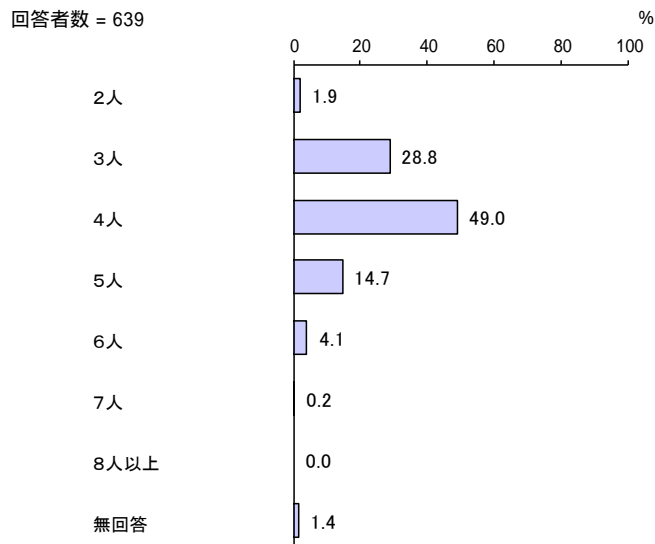
**問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。
お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。**

「主に母親」の割合が 53.1%と最も高く、次いで「父母ともに」の割合が 42.6%となっています。



問7 何人家族ですか。

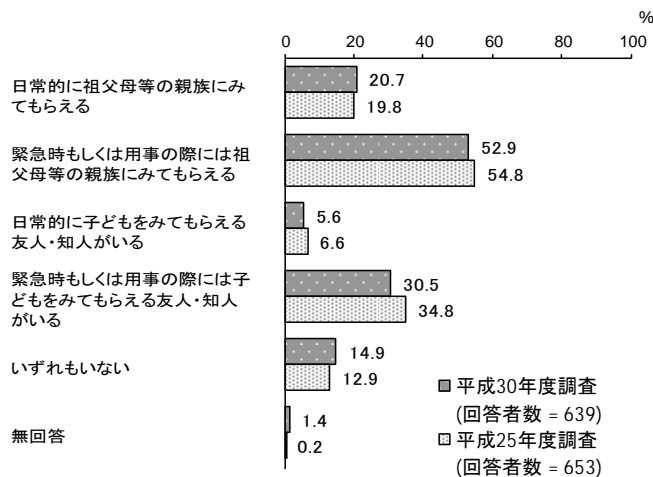
「4人」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「3人」の割合が 28.8%、「5人」の割合が 14.7%となっています。



3. 子どもの育ちをめぐる環境について

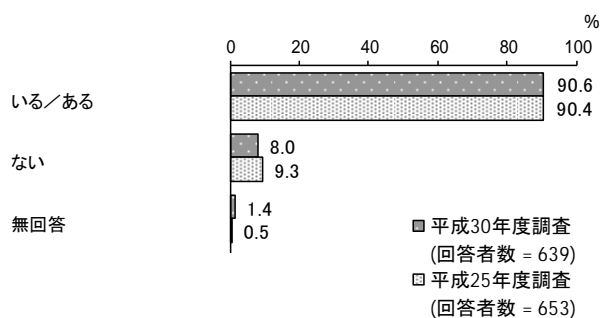
問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 52.9%と最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が 30.5%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 20.7%となっています。



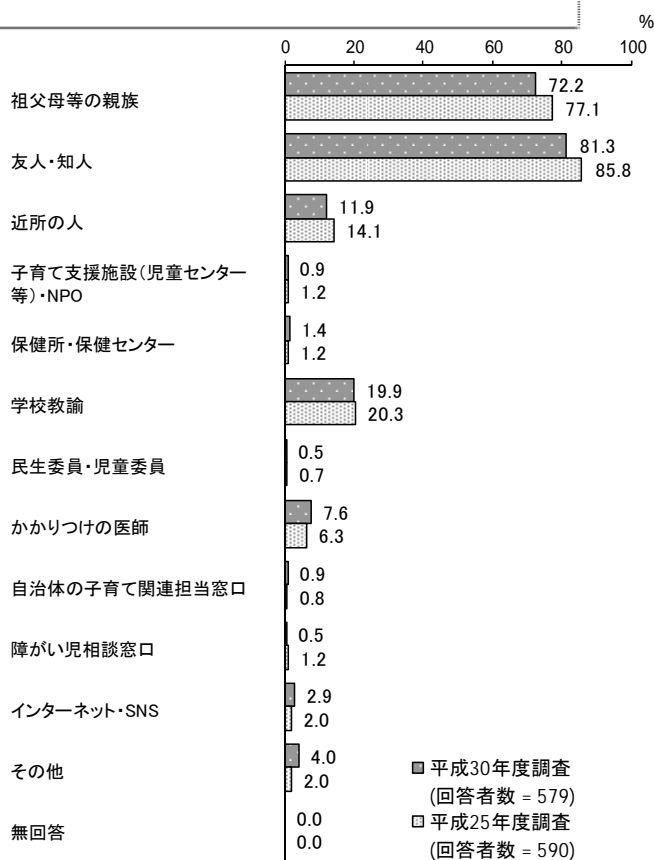
問9 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

「いる／ある」の割合が90.6%、「ない」の割合が8.0%となっています。



問9-1 問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

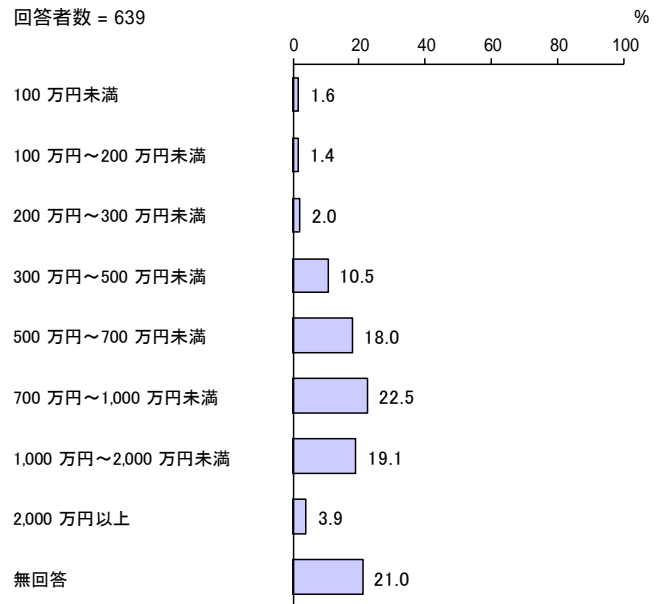
「友人・知人」の割合が81.3%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が72.2%、「学校教諭」の割合が19.9%となっています。



問10 ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年1年間（平成29年1月～平成29年12月）の、家族全員の収入（所得税・住民税などの税金や健康保険料・介護保険料などを支払った後の手取り額）の合計額は、およそいくらでしたか。年間の世帯収入額をご記入ください。

「700万円～1,000万円未満」の割合が22.5%と最も高く、次いで「1,000万円～2,000万円未満」の割合が19.1%、「500万円～700万円未満」の割合が18.0%となっています。

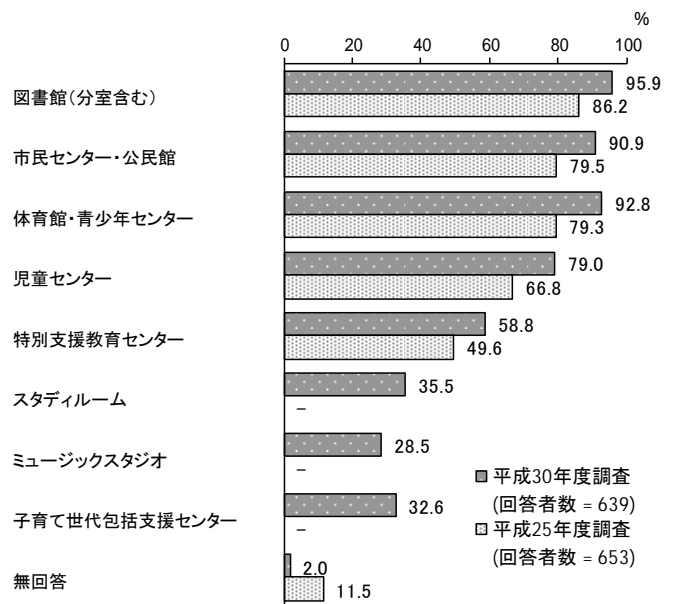
回答者数 = 639



問11 下記の施設や事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、該当するところに○をつけてください。

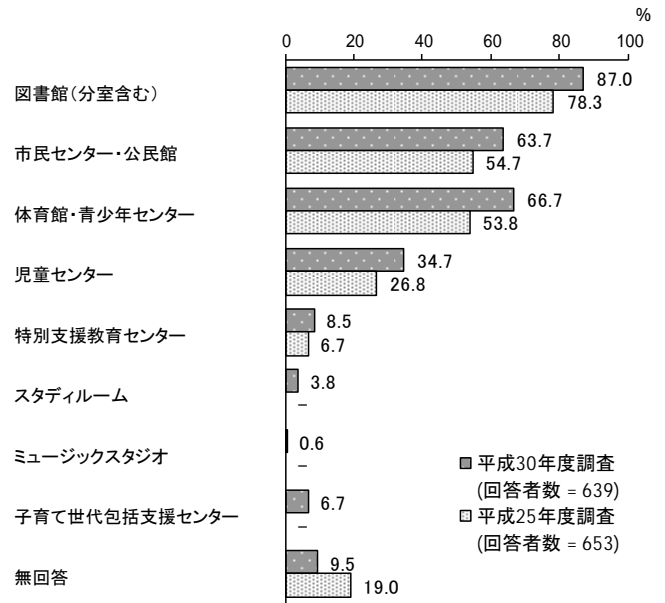
(1) 認知度

「図書館（分室含む）」の割合が95.9%と最も高く、次いで「体育館・青少年センター」の割合が92.8%、「市民センター・公民館」の割合が90.9%となっています。



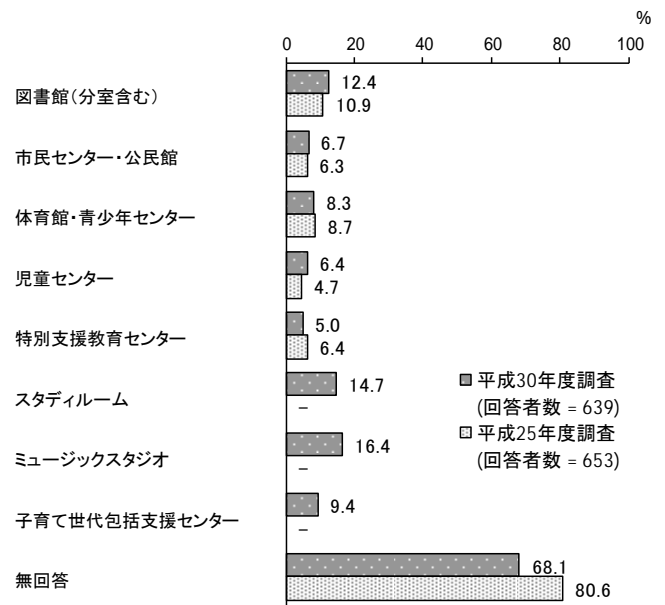
(2) 利用状況

「図書館（分室含む）」の割合が87.0%と最も高く、次いで「体育館・青少年センター」の割合が66.7%、「市民センター・公民館」の割合が63.7%となっています。



(3) 利用希望

「ミュージックスタジオ」の割合が16.4%と最も高く、次いで「スタディールーム」の割合が14.7%、「図書館（分室含む）」の割合が12.4%となっています。



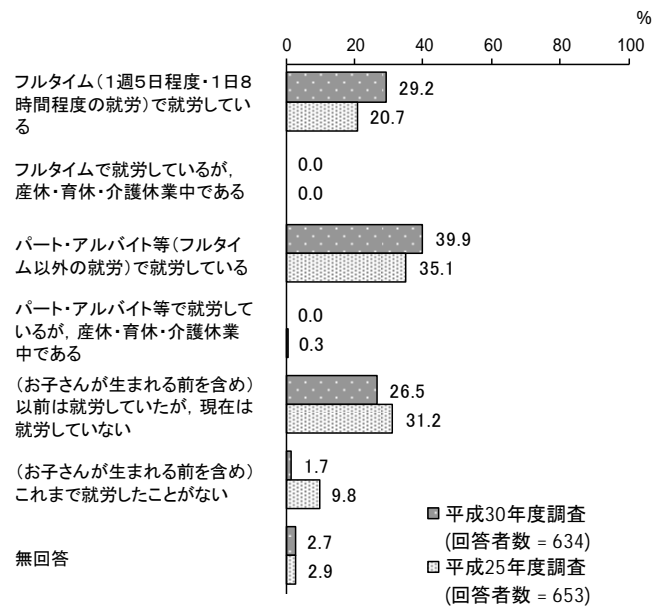
4. お子さんの保護者の就労状況について

問12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親

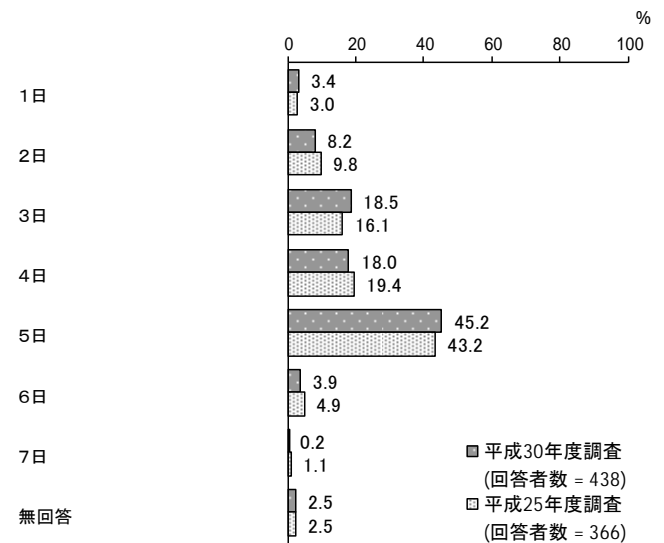
ア 就労状況

「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）で就労している」の割合が 39.9%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」の割合が 29.2%、「（お子さんが生まれる前を含め）以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が 26.5%となっています。



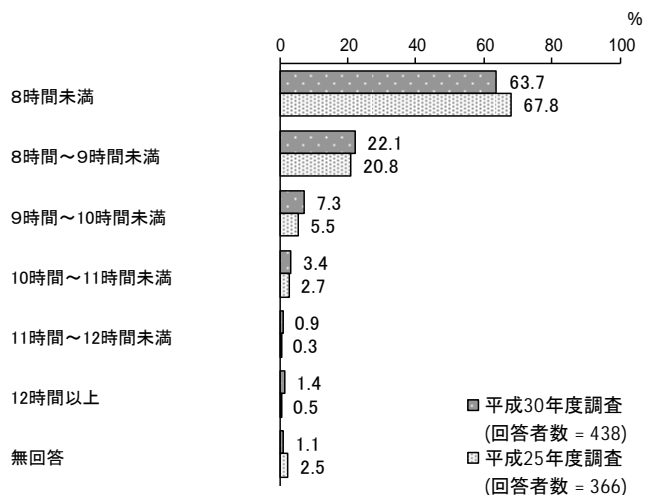
イ 1週当たり就労日数

「5日」の割合が 45.2%と最も高く、次いで「3日」の割合が 18.5%、「4日」の割合が 18.0%となっています。



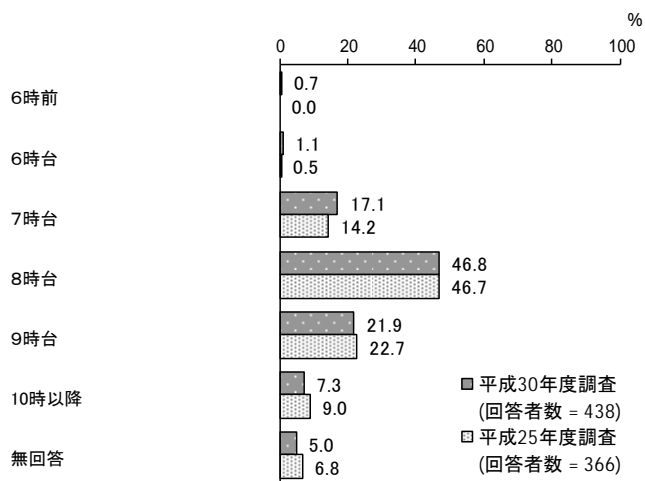
ウ 1日当たり就労時間

「8時間未満」の割合が63.7%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」の割合が22.1%となっています。



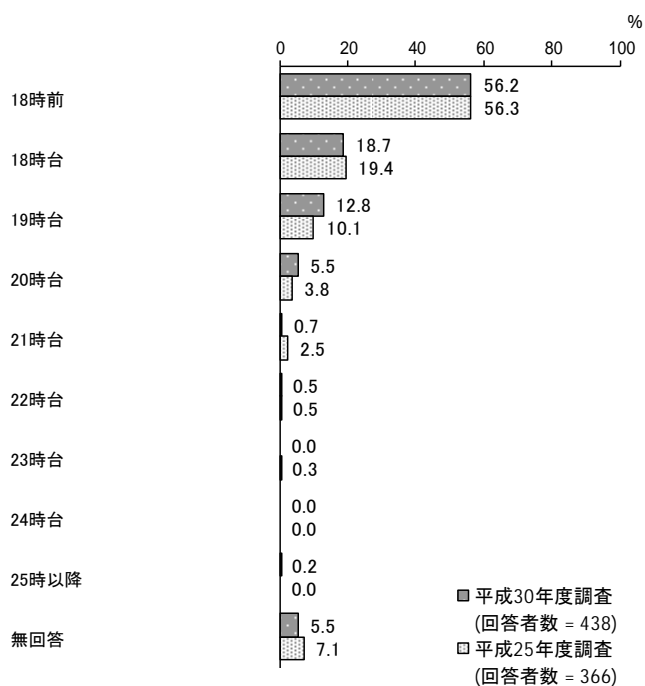
エ 家を出る時間

「8時台」の割合が46.8%と最も高く、次いで「9時台」の割合が21.9%、「7時台」の割合が17.1%となっています。



オ 帰宅時間

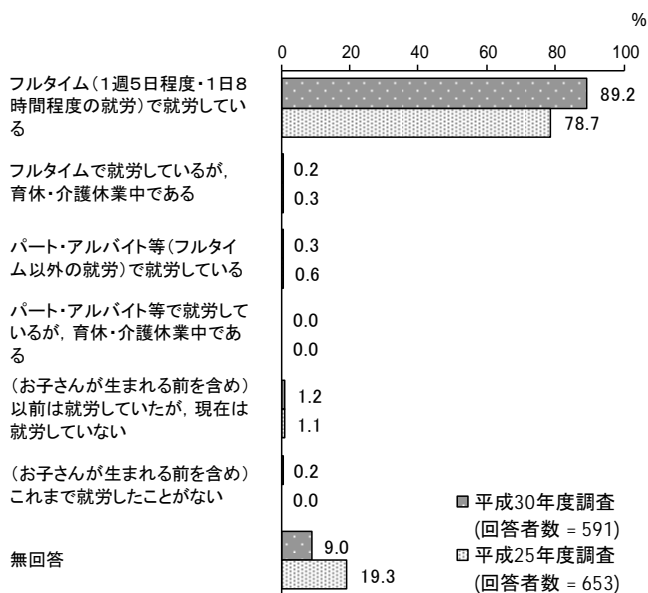
「18時前」の割合が56.2%と最も高く、次いで「18時台」の割合が18.7%、「19時台」の割合が12.8%となっています。



(2) 父親

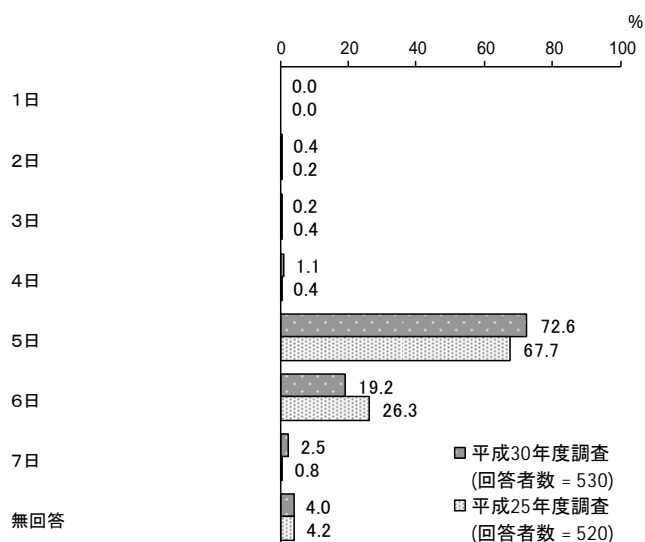
ア 就労状況

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」の割合が89.2%と最も高くなっています。



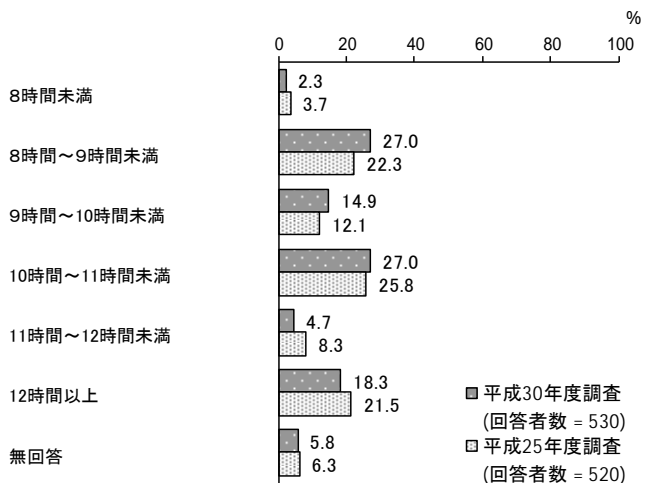
イ 1週当たり就労日数

「5日」の割合が72.6%と最も高く、次いで「6日」の割合が19.2%となっています。



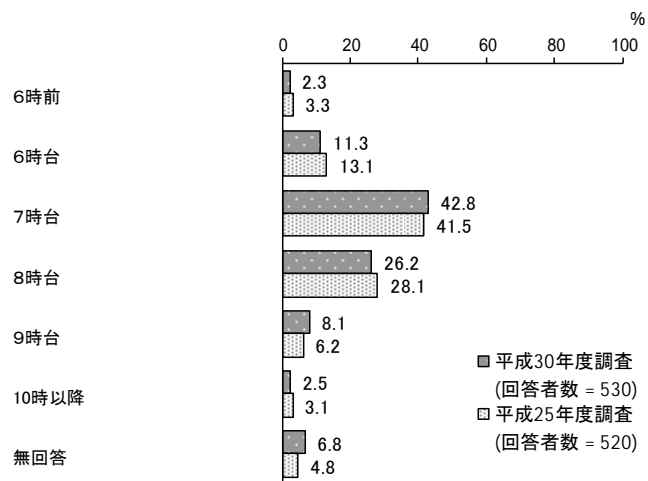
ウ 1日当たり就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が27.0%と最も高く、次いで「12時間以上」の割合が18.3%となっています。



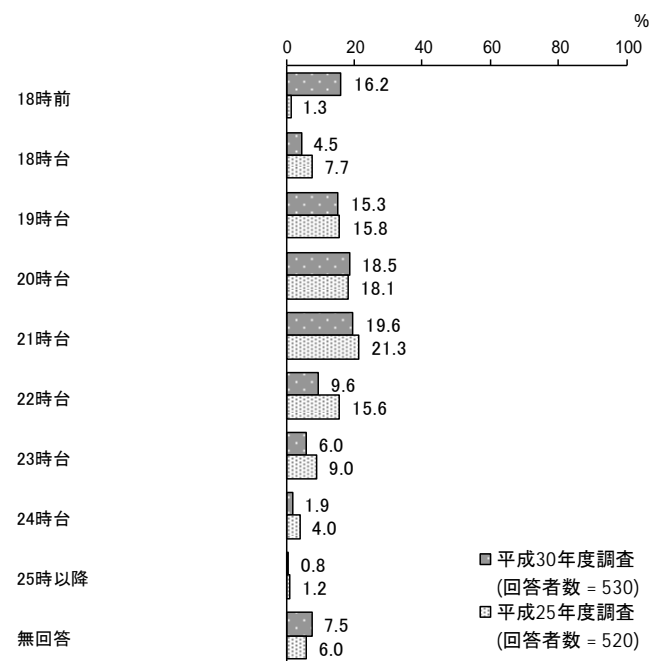
エ 家を出る時間

「7時台」の割合が42.8%と最も高く、次いで「8時台」の割合が26.2%、「6時台」の割合が11.3%となっています。



オ 帰宅時間

「21時台」の割合が19.6%と最も高く、次いで「20時台」の割合が18.5%、「18時前」の割合が16.2%となっています。

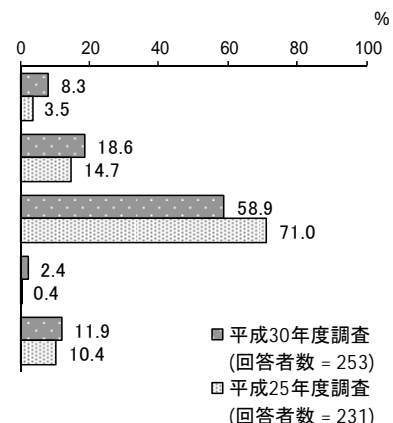


問13 問12の(1)または(2)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。
フルタイムへの転換希望はありますか。

(1) 母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が58.9%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が18.6%となっています。

フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
無回答



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、全ての年齢で、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段: 件, 下段: %

区分	有効回答数	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	無回答
全体	253 100.0	21 8.3	47 18.6	149 58.9	6 2.4	30 11.9
6歳	34 100.0	5 14.7	8 23.5	15 44.1	1 2.9	5 14.7
7歳	37 100.0	5 13.5	6 16.2	23 62.2	2 5.4	1 2.7
8歳	55 100.0	3 5.5	9 16.4	38 69.1	-	5 9.1
9歳	35 100.0	2 5.7	7 20.0	21 60.0	-	5 14.3
10歳	46 100.0	-	11 23.9	27 58.7	2 4.3	6 13.0
11歳	34 100.0	4 11.8	4 11.8	19 55.9	1 2.9	6 17.6

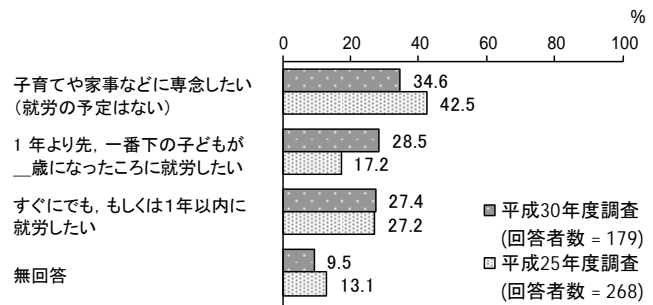
(2) 父親

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が1件となっています。

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する____には数字をご記入ください。

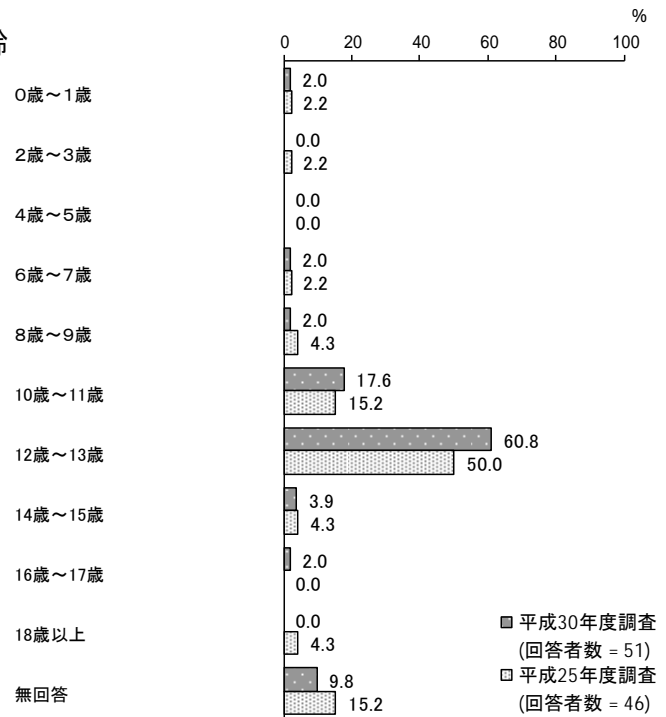
(1) 母親

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が34.6%と最も高く、次いで「1年より先、一番下の子どもが__歳になったところに就労したい」の割合が28.5%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が27.4%となっています。



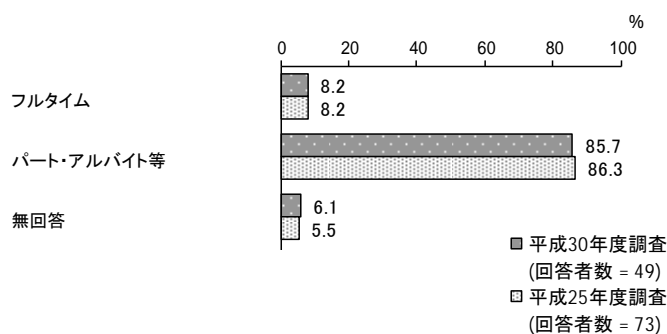
ア 就労したい時期の一番下の子どもの年齢

「12歳～13歳」の割合が60.8%と最も高く、次いで「10歳～11歳」の割合が17.6%となっています。



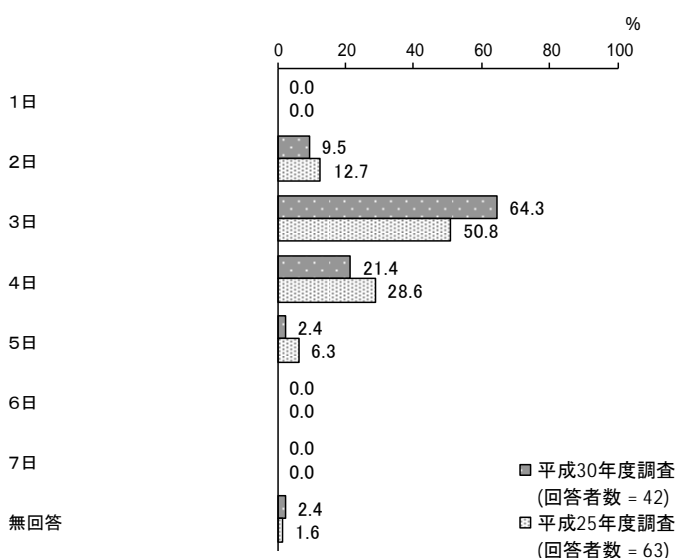
イ 希望する就労形態

「フルタイム」の割合が8.2%、「パート・アルバイト等」の割合が85.7%となっています。



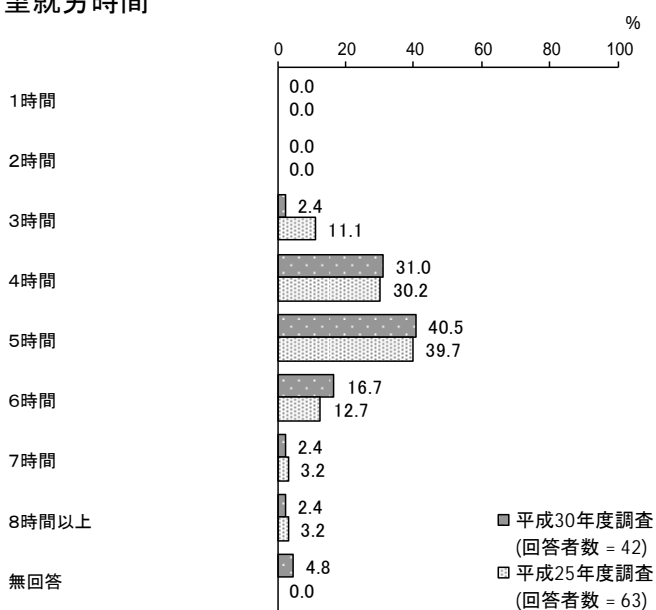
イ-1 パート・アルバイト等 1週当たり希望就労日数

「3日」の割合が64.3%と最も高く、次いで「4日」の割合が21.4%となっています。



イ-2 パート・アルバイト等 1日当たり希望就労時間

「5時間」の割合が40.5%と最も高く、次いで「4時間」の割合が31.0%、「6時間」の割合が16.7%となっています。



(2) 父親

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が3件となっています。

ア 就労したい時期の一番下の子どもの年齢

有効回答がありませんでした。

イ 希望する就労形態

「フルタイム」が2件となっています。

イ-1 パート・アルバイト等 1週当たり希望就労日数

有効回答がありませんでした。

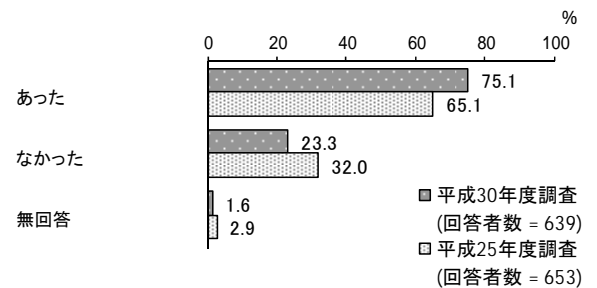
イ-2 パート・アルバイト等 1日当たり希望就労時間

有効回答がありませんでした。

5. お子さんの病気の際の対応について

問 15 すべての方にうかがいます。この1年間に、お子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかったことはありますか。

「あった」の割合が75.1%、「なかった」の割合が23.3%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、6歳～9歳で「あった」の割合が高くなっています。

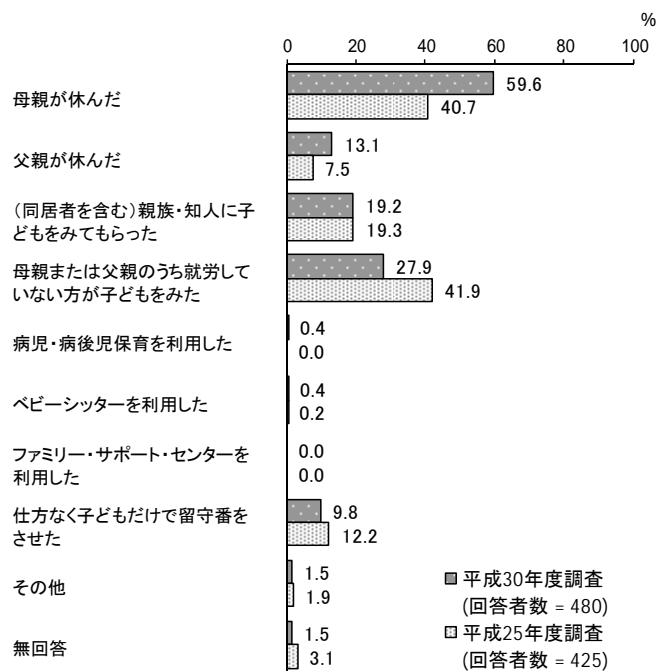
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	あった	なかった	無回答
全体	639	480	149	10
	100.0	75.1	23.3	1.6
6歳	100	80	16	4
	100.0	80.0	16.0	4.0
7歳	111	86	25	-
	100.0	77.5	22.5	-
8歳	114	87	26	1
	100.0	76.3	22.8	0.9
9歳	89	73	15	1
	100.0	82.0	16.9	1.1
10歳	106	71	35	-
	100.0	67.0	33.0	-
11歳	89	59	28	2
	100.0	66.3	31.5	2.2

問 15-1 問 15 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。
 お子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかった場合に、この1年間
 に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれのおおよ
 その日数を数字でご記入ください。
 (半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

(1) 1年間の対処方法

「母親が休んだ」の割合が59.6%と最も高く、
 次いで「母親または父親のうち就労していない方
 が子どもをみた」の割合が27.9%、「(同居者を
 含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の割
 合が19.2%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、全ての年齢で「母親が休んだ」の割合が最も高くなっています。

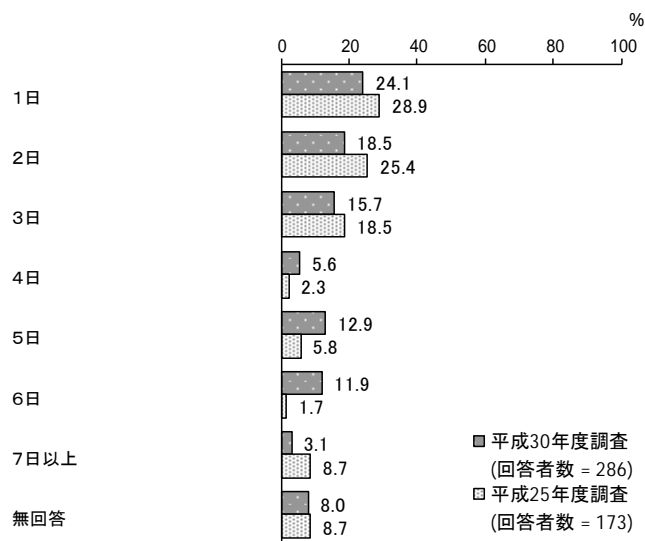
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	母親が休んだ	父親が休んだ	知人(同居者を含む)・親族・ら	母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	480 100.0	286 59.6	63 13.1	92 19.2	134 27.9	2 0.4	2 0.4	- -	47 9.8	7 1.5	7 1.5
6歳	80 100.0	48 60.0	12 15.0	22 27.5	21 26.3	- -	- -	- -	7 8.8	2 2.5	- -
7歳	86 100.0	51 59.3	10 11.6	16 18.6	26 30.2	- -	- -	- -	5 5.8	- -	3 3.5
8歳	87 100.0	57 65.5	11 12.6	18 20.7	22 25.3	1 1.1	- -	- -	7 8.0	2 2.3	1 1.1
9歳	73 100.0	49 67.1	16 21.9	13 17.8	17 23.3	- -	- -	- -	8 11.0	- -	- -
10歳	71 100.0	35 49.3	7 9.9	10 14.1	22 31.0	- -	- -	- -	9 12.7	1 1.4	1 1.4
11歳	59 100.0	31 52.5	4 6.8	6 10.2	21 35.6	- -	- -	- -	8 13.6	1 1.7	2 3.4

(2) 対処方法別日数

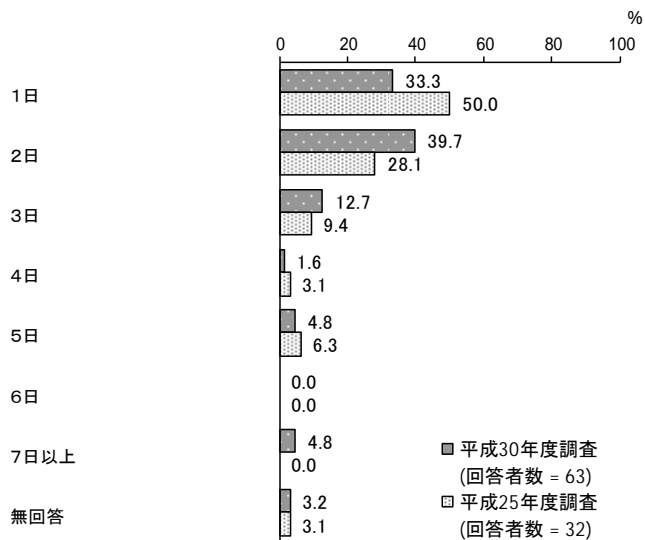
ア 母親が休んだ日数

「1日」の割合が24.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.5%、「3日」の割合が15.7%となっています。



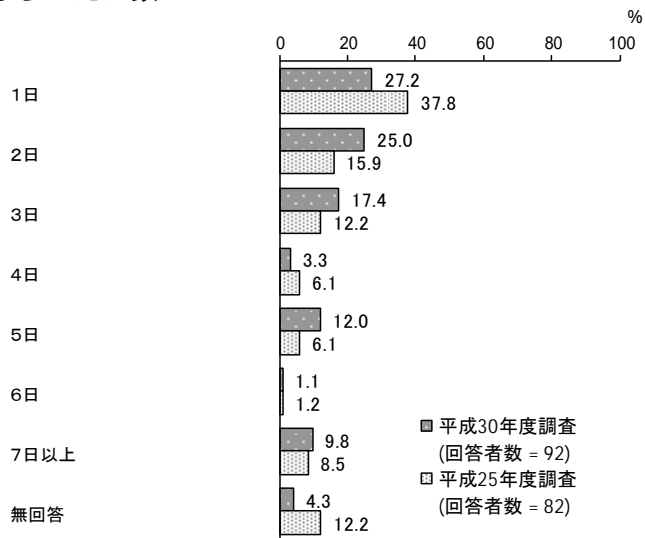
イ 父親が休んだ日数

「2日」の割合が39.7%と最も高く、次いで「1日」の割合が33.3%、「3日」の割合が12.7%となっています。



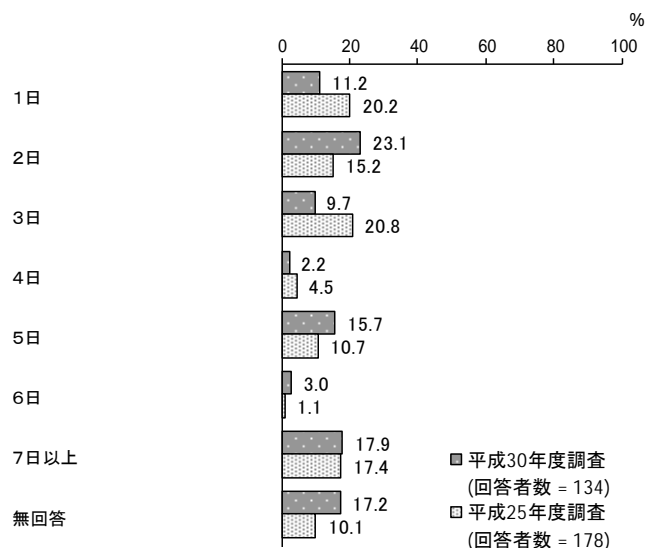
ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった日数

「1日」の割合が27.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が25.0%、「3日」の割合が17.4%となっています。



エ 母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた日数

「2日」の割合が23.1%と最も高く、次いで「7日以上」の割合が17.9%、「5日」の割合が15.7%となっています。



オ 病児・病後児保育を利用した日数

「1日」が2件となっています。

カ ベビーシッターを利用した日数

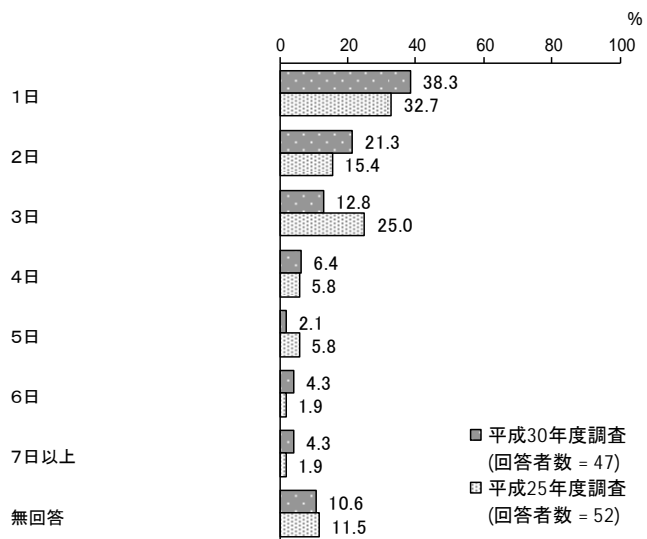
「7日以上」が2件となっています。

キ ファミリー・サポート・センターを利用した日数

有効回答がありませんでした。

ク 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数

「1日」の割合が38.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.3%、「3日」の割合が12.8%となっています。

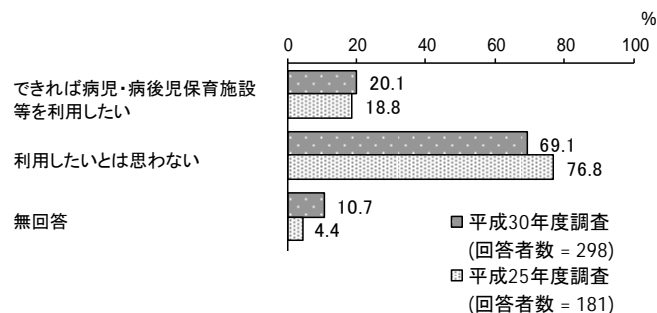


ケ その他の日数

「1日」、「3日」が2件となっています。「2日」が1件となっています。

問 15-2 問 15-1で「1. 母親が休んだ」または「2. 父親が休んだ」のどちらかに○をつけた方にうかがいます。
 その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。
 当てはまる番号1つに○をつけ、おおよその日数についてもご記入ください。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が20.1%、「利用したいとは思わない」の割合が69.1%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、年齢が低くなるにつれて「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が高くなっており、特に6歳で高くなっています。

(単位) 上段：件, 下段：%

区分	有効回答数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	298	60	206	32
	100.0	20.1	69.1	10.7
6歳	49	21	22	6
	100.0	42.9	44.9	12.2
7歳	52	11	36	5
	100.0	21.2	69.2	9.6
8歳	60	10	42	8
	100.0	16.7	70.0	13.3
9歳	50	8	39	3
	100.0	16.0	78.0	6.0
10歳	38	5	31	2
	100.0	13.2	81.6	5.3
11歳	33	3	25	5
	100.0	9.1	75.8	15.2

【母親の就労状況別】

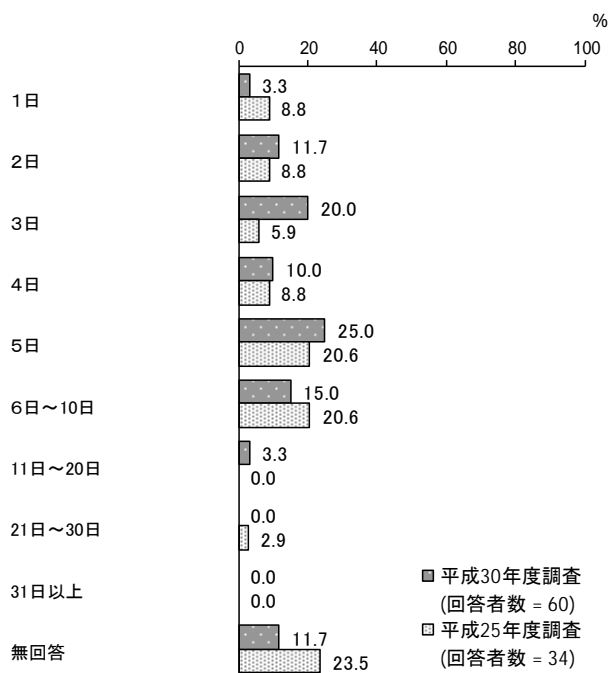
母親の就労状況別でみると、フルタイムで、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	295 100.0	59 20.0	205 69.5	31 10.5
フルタイム	114 100.0	33 28.9	73 64.0	8 7.0
パート・アルバイト等	153 100.0	20 13.1	115 75.2	18 11.8
未就労	20 100.0	4 20.0	13 65.0	3 15.0

(1) 病児・病後児保育施設等を利用したい日数

「5日」の割合が25.0%と最も高く、次いで「3日」の割合が20.0%、「6日～10日」の割合が15.0%となっています。

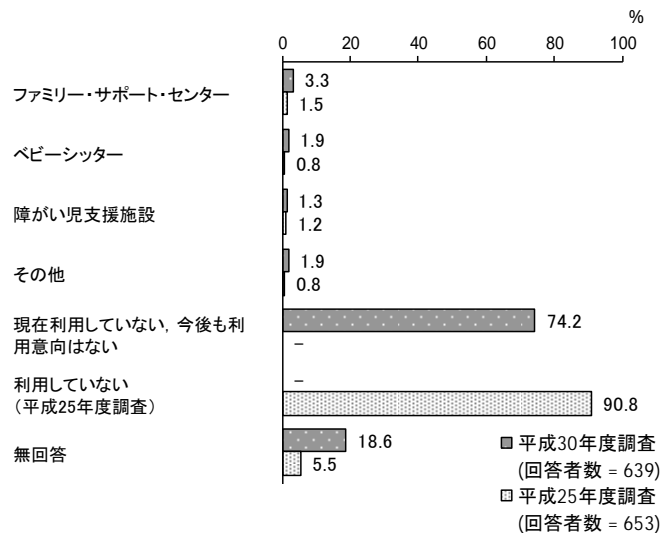


6. お子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かりなどの利用について

問 16 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数をご記入ください。また、今後の利用意向についてもご記入ください。

(1) 利用している事業

「現在利用していない、今後も利用意向はない」ファミリー・サポート・センターの割合が74.2%と最も高くなっています。

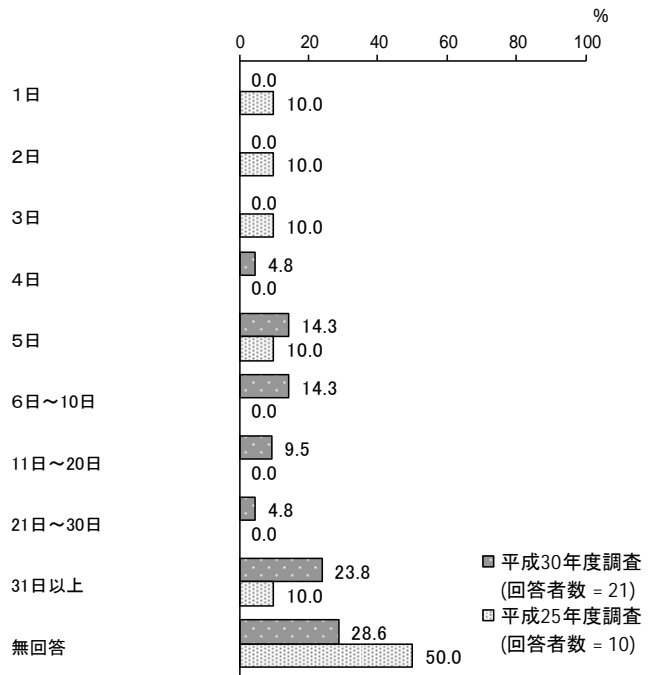


※平成 25 年度調査では、今後の利用意向についての設問はなく「利用していない」としているため、比較せずに表記しています。

(2) 利用している事業別年間日数

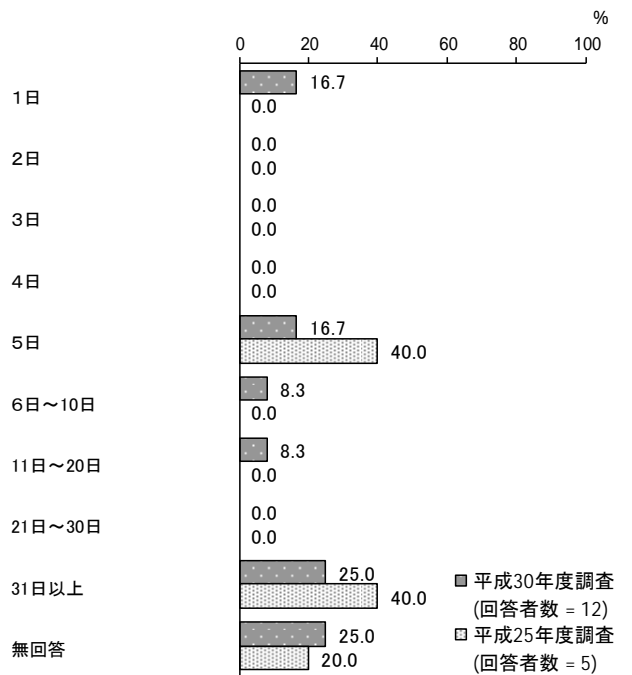
ア ファミリー・サポート・センター

「31日以上」の割合が23.8%と最も高く、次いで「5日」、「6日～10日」の割合が14.3%となっています。



イ ベビーシッター

「31日以上」の割合が25.0%と最も高く、次いで「1日」、「5日」の割合が16.7%となっています。

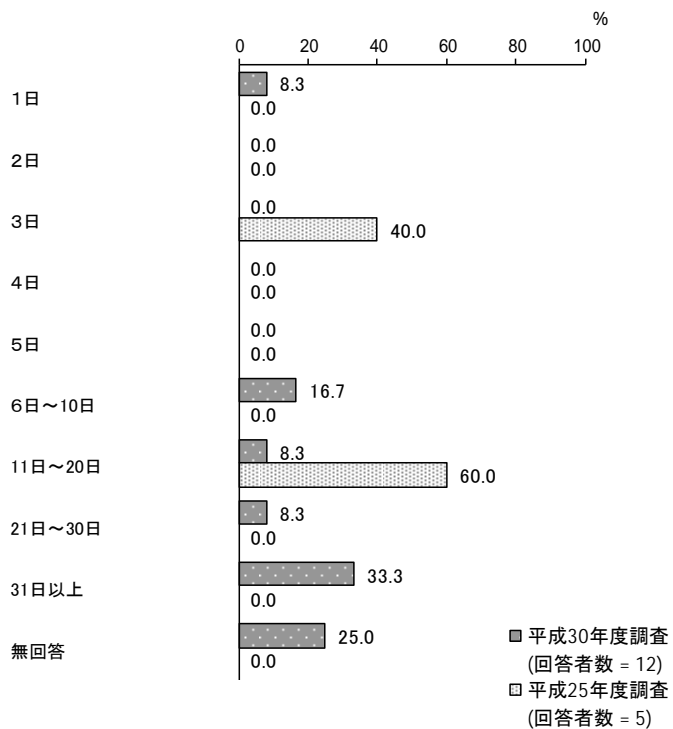


ウ 障がい児支援施設

「31日以上」が4件となっています。「4日」、「11日～20日」が1件となっています。

エ その他

「31 日以上」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「6 日～10 日」の割合が 16.7%となっています。

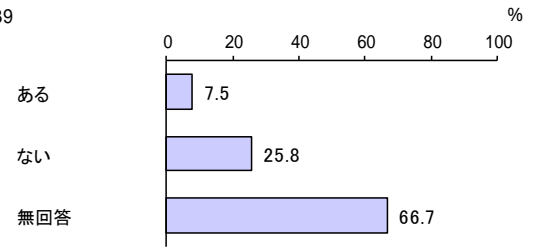


(3) 今後の利用意向

ア ファミリー・サポート・センター

「ある」の割合が 7.5%、「ない」の割合が 25.8%となっています。

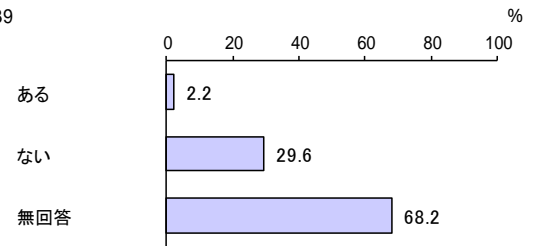
回答者数 = 639



イ ベビーシッター

「ある」の割合が 2.2%、「ない」の割合が 29.6%となっています。

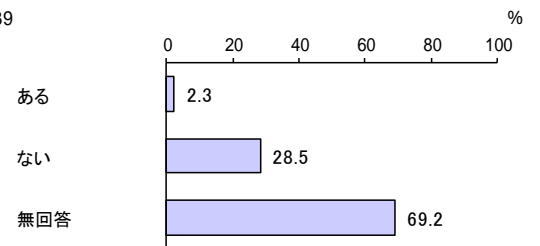
回答者数 = 639



ウ 障がい児支援施設

「ある」の割合が 2.3%、「ない」の割合が 28.5%となっています。

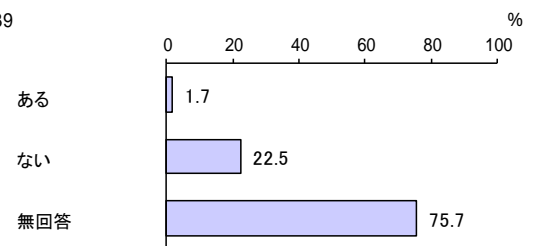
回答者数 = 639



エ その他

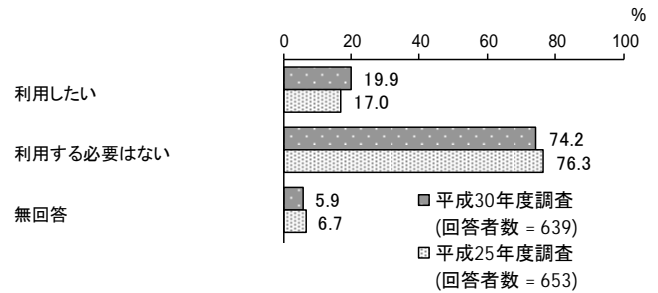
「ある」の割合が 1.7%、「ない」の割合が 22.5%となっています。

回答者数 = 639



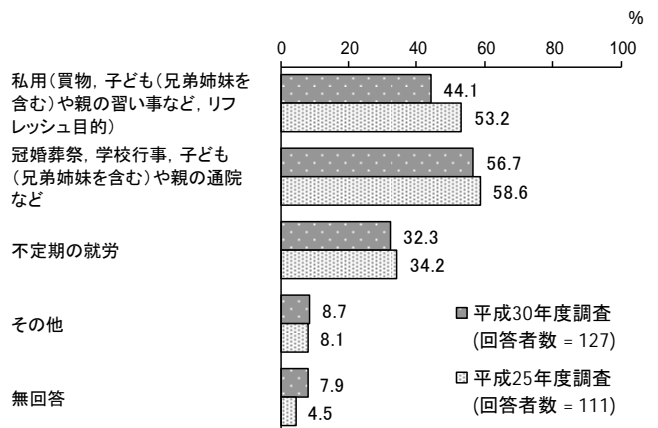
問17 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、1年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。

「利用したい」の割合が19.9%、「利用する必要はない」の割合が74.2%となっています。



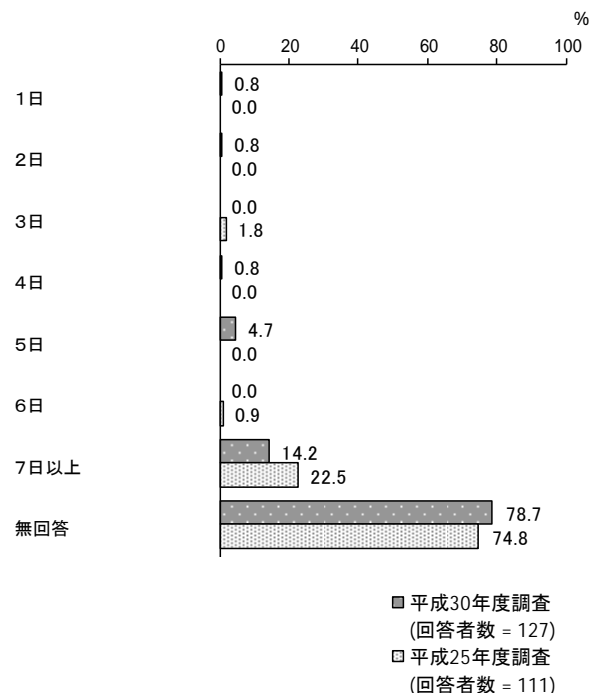
(1) 利用したい目的

「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など」の割合が56.7%と最も高く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的）」の割合が44.1%、「不定期の就労」の割合が32.3%となっています。



(2) 利用したい合計日数

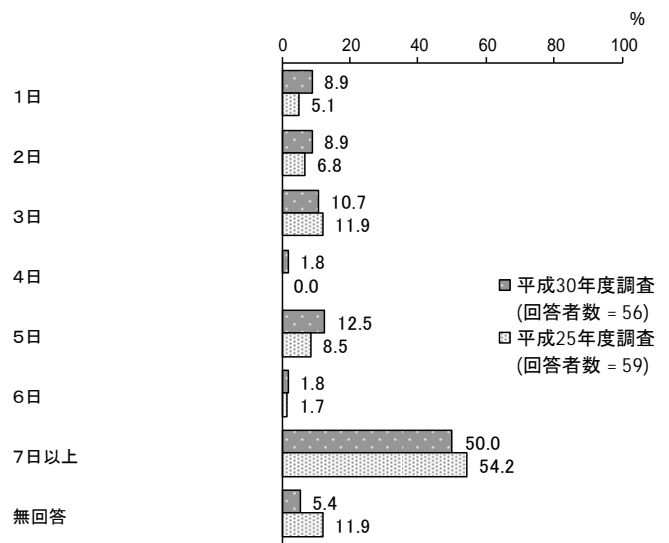
「7日以上」の割合が14.2%と最も高くなっています。



(3) 利用したい目的別合計日数

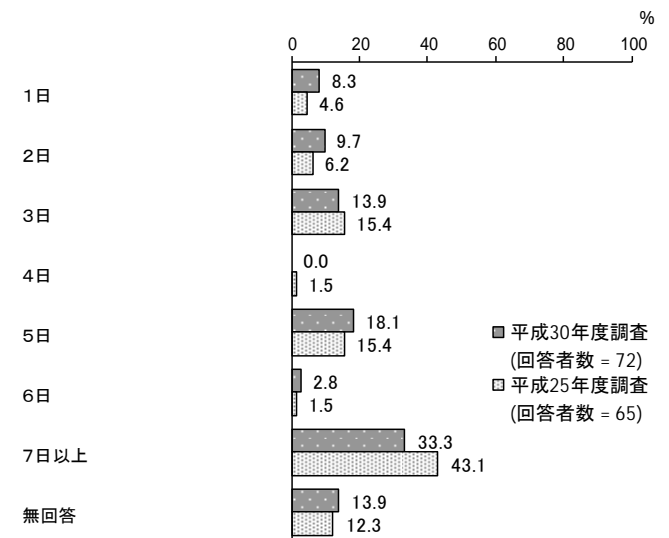
ア 私用（買物，子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など，リフレッシュ目的）

「7日以上」の割合が50.0%と最も高く，次いで「5日」の割合が12.5%，「3日」の割合が10.7%となっています。



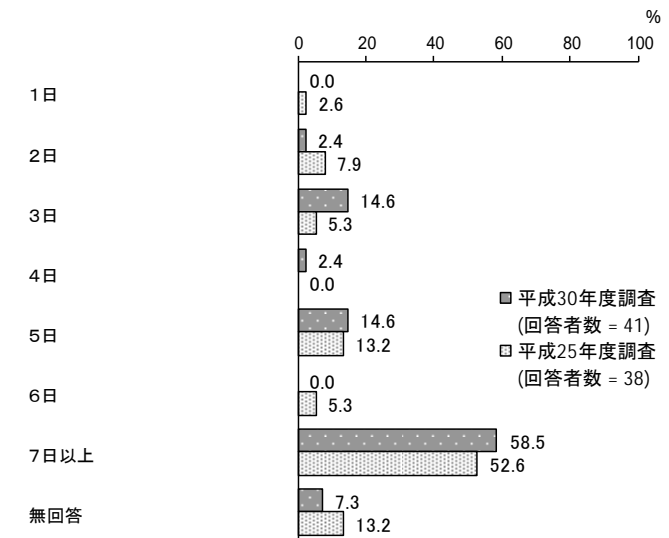
イ 冠婚葬祭，学校行事，子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など

「7日以上」の割合が33.3%と最も高く，次いで「5日」の割合が18.1%，「3日」の割合が13.9%となっています。



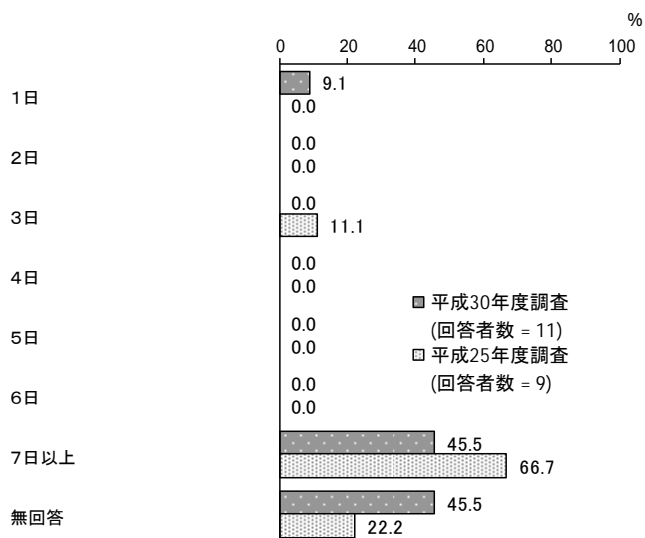
ウ 不定期の就労

「7日以上」の割合が58.5%と最も高く，次いで「3日」，「5日」の割合が14.6%となっています。



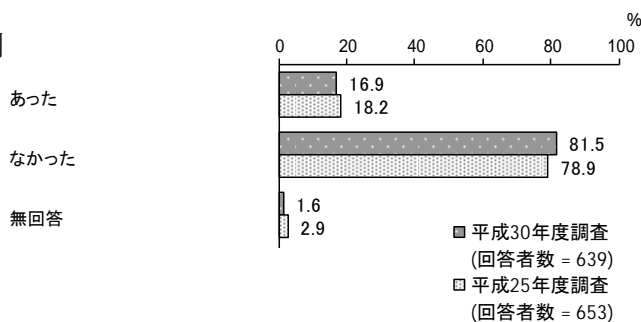
エ その他

「7日以上」の割合が45.5%と最も高くなっています。



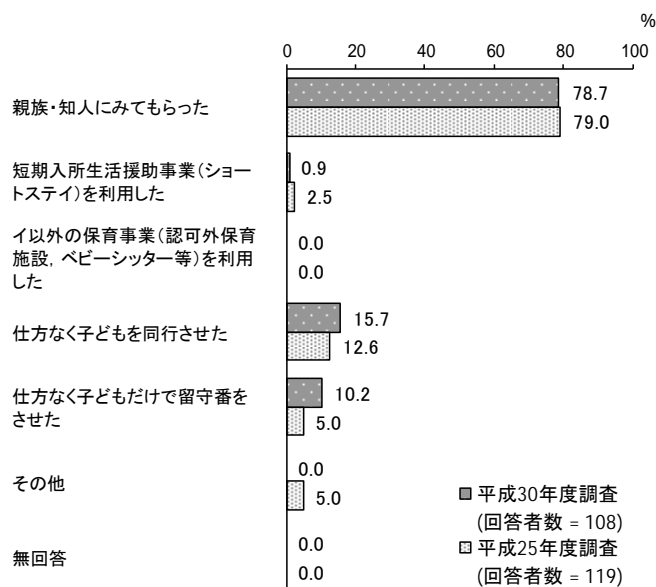
問 18 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。あった場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその日数をご記入ください。

「あった」の割合が16.9%、「なかった」の割合が81.5%となっています。



(1) 1年間の対処方法

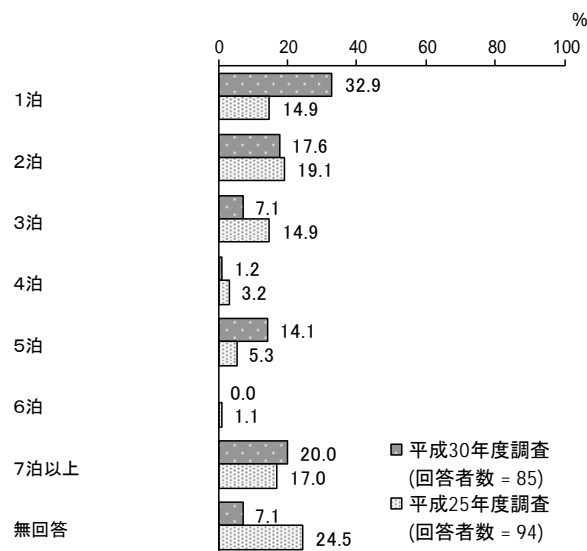
「親族・知人にみてもらった」の割合が78.7%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が15.7%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の割合が10.2%となっています。



(2) 1年間の対処方法別日数

ア 親族・知人にみてもらった

「1泊」の割合が32.9%と最も高く、次いで「7泊以上」の割合が20.0%、「2泊」の割合が17.6%となっています。



イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した

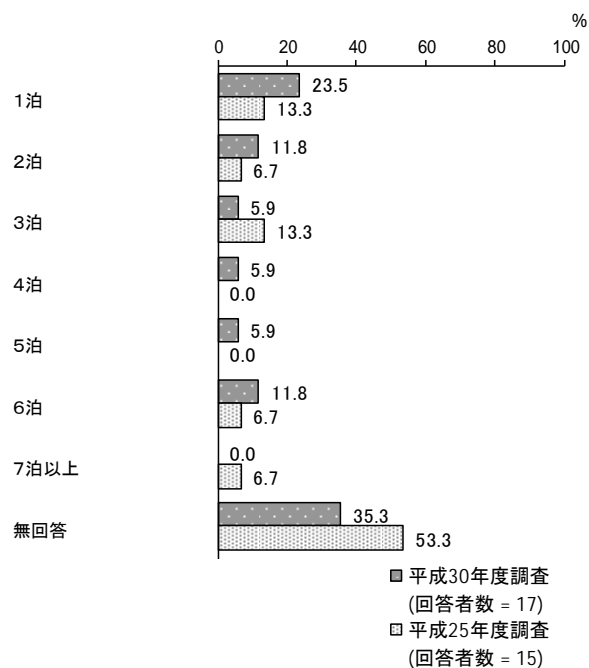
「7泊以上」が1件となっています。

ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設，ベビーシッター等）を利用した

有効回答がありませんでした。

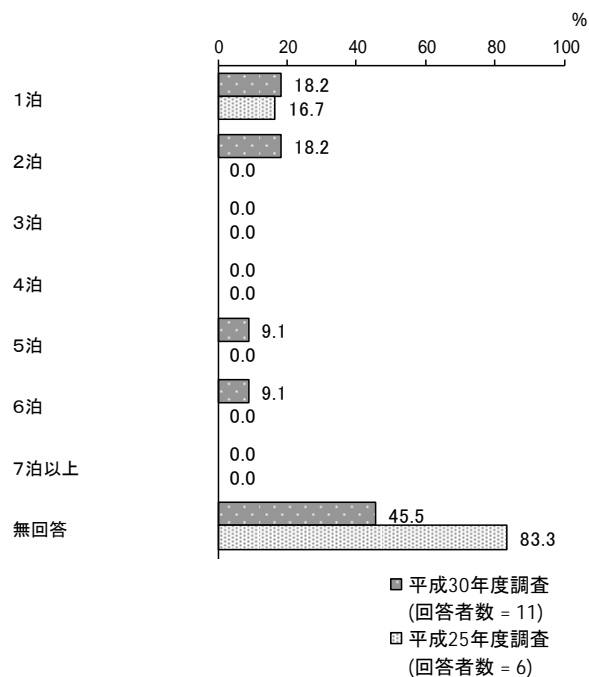
エ 仕方なく子どもを同行させた

「1泊」の割合が23.5%と最も高く、次いで「2泊」、「6泊」の割合が11.8%となっています。



オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1泊」、「2泊」の割合が18.2%と最も高くなっています。



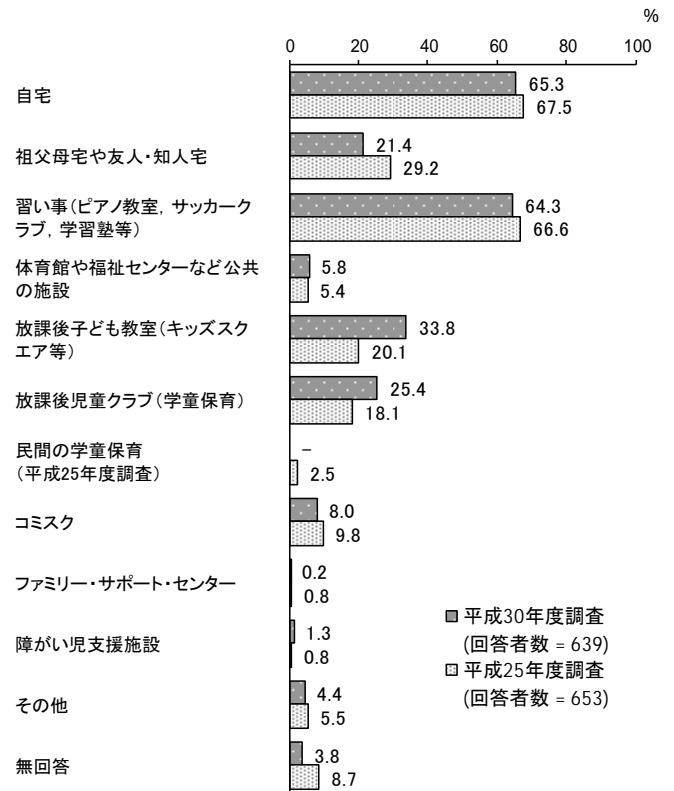
カ その他

有効回答がありませんでした。

7. お子さんの放課後の過ごし方について

問 19 すべての方にうかがいます。お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。または、過ごしていましたか。

「自宅」の割合が65.3%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が64.3%、「放課後子ども教室（キッズスクエア等）」の割合が33.8%となっています。



※「放課後児童クラブ（学童保育）」について、平成25年度調査では「留守家庭児童会（学童保育）」「民間の学童保育」としているため、「民間の学童保育」については、比較せずに表記しています。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、7歳以上で「自宅」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等)	体育館や福祉センターなど公 共の施設	放課後子ども教室(キッズスク エア等)	放課後児童クラブ(学童保育)	コミスク	ファミリー・サポート・センタ ー	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	639 100.0	417 65.3	137 21.4	411 64.3	37 5.8	216 33.8	162 25.4	51 8.0	1 0.2	8 1.3	28 4.4	24 3.8
6歳	100 100.0	57 57.0	11 11.0	62 62.0	7 7.0	51 51.0	36 36.0	9 9.0	- -	2 2.0	3 3.0	- -
7歳	111 100.0	73 65.8	17 15.3	72 64.9	4 3.6	45 40.5	29 26.1	7 6.3	1 0.9	4 3.6	7 6.3	1 0.9
8歳	114 100.0	83 72.8	33 28.9	83 72.8	7 6.1	37 32.5	21 18.4	5 4.4	- -	- -	5 4.4	2 1.8
9歳	89 100.0	54 60.7	19 21.3	48 53.9	3 3.4	20 22.5	27 30.3	6 6.7	- -	- -	4 4.5	4 4.5
10歳	106 100.0	68 64.2	28 26.4	68 64.2	8 7.5	31 29.2	21 19.8	12 11.3	- -	1 0.9	2 1.9	10 9.4
11歳	89 100.0	64 71.9	20 22.5	60 67.4	7 7.9	21 23.6	20 22.5	6 6.7	- -	- -	6 6.7	5 5.6

【中学校区別】

中学校区別でみると、山手地区、潮見地区で「自宅」の割合が、精道地区で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が最も高くなっています。

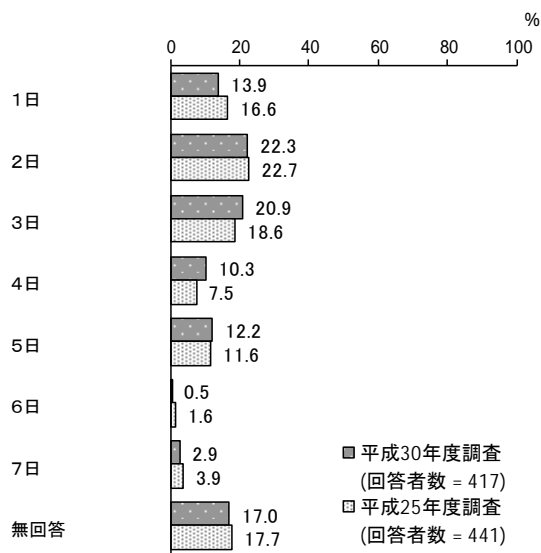
(単位) 上段：件, 下段：%

区分	有効回答数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等)	公共施設 体育館や福祉センターなど	放課後子ども教室(キッズスクエア等)	放課後児童クラブ(学童保育)	コミスク	ファミリー・サポート・センター	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	639	417	137	411	37	216	162	51	1	8	28	24
	100.0	65.3	21.4	64.3	5.8	33.8	25.4	8.0	0.2	1.3	4.4	3.8
山手	201	150	44	144	7	63	37	20	1	4	11	8
	100.0	74.6	21.9	71.6	3.5	31.3	18.4	10.0	0.5	2.0	5.5	4.0
精道	226	143	39	146	18	73	61	8	-	4	12	7
	100.0	63.3	17.3	64.6	8.0	32.3	27.0	3.5	-	1.8	5.3	3.1
潮見	186	114	51	109	9	73	56	18	-	-	3	6
	100.0	61.3	27.4	58.6	4.8	39.2	30.1	9.7	-	-	1.6	3.2

(1) 放課後の過ごさせたい場所

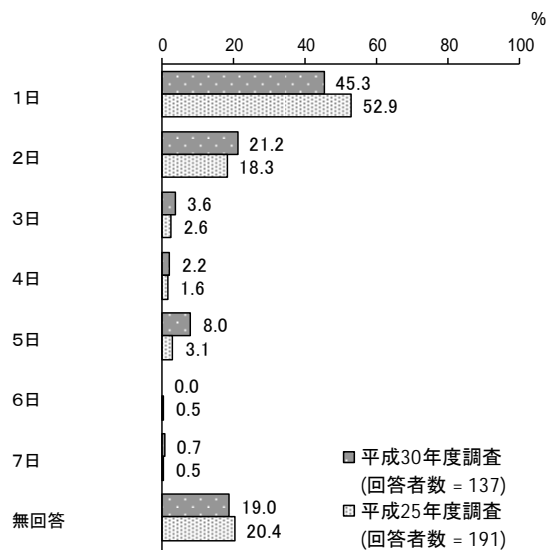
ア 自宅

「2日」の割合が22.3%と最も高く、次いで「3日」の割合が20.9%、「1日」の割合が13.9%となっています。



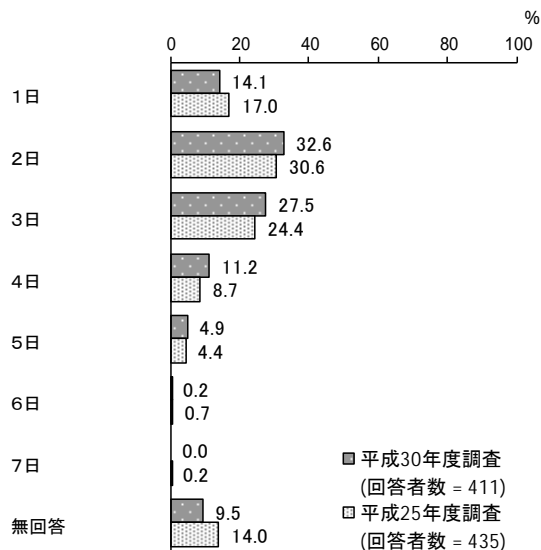
イ 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が45.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.2%となっています。



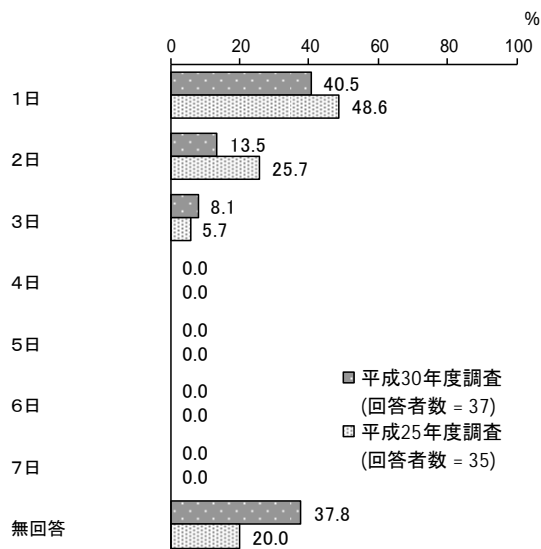
ウ 習い事 (ピアノ教室, サッカークラブ, 学習塾等)

「2日」の割合が32.6%と最も高く、次いで「3日」の割合が27.5%, 「1日」の割合が14.1%となっています。



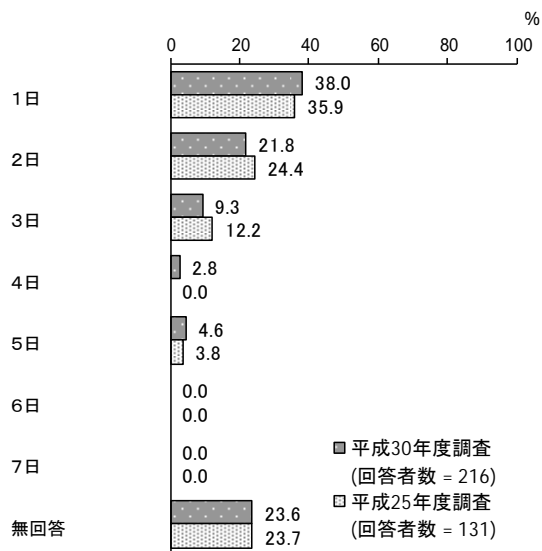
エ 体育館や福祉センターなど公共の施設

「1日」の割合が40.5%と最も高く、次いで「2日」の割合が13.5%となっています。



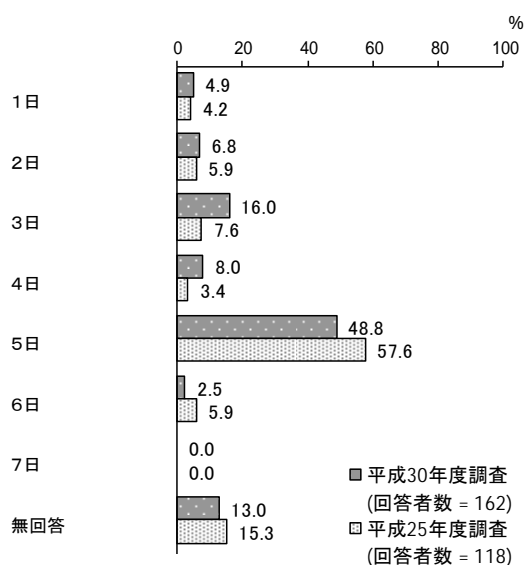
オ 放課後子ども教室（キッズスクエア等）

「1日」の割合が38.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.8%となっています。



カ 放課後児童クラブ（学童保育）

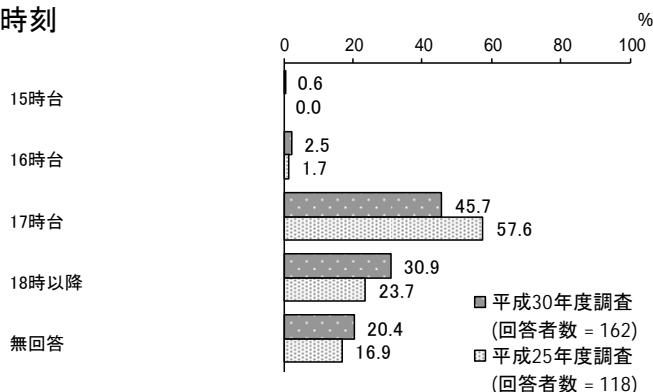
「5日」の割合が48.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が16.0%となっています。



※平成30年度調査の「放課後児童クラブ（学童保育）」については、平成25年度調査の「留守家庭児童会（学童保育）」と比較して表記しています。

カ-1 放課後児童クラブ（学童保育） 利用終了時刻

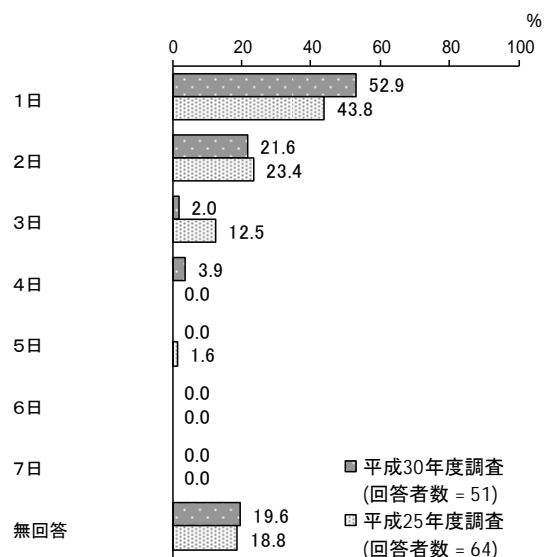
「17時台」の割合が45.7%と最も高く、次いで「18時以降」の割合が30.9%となっています。



※平成30年度調査の「放課後児童クラブ（学童保育）」については、平成25年度調査の「留守家庭児童会（学童保育）」と比較して表記しています。

キ コミスク

「1日」の割合が52.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.6%となっています。



ク ファミリー・サポート・センター

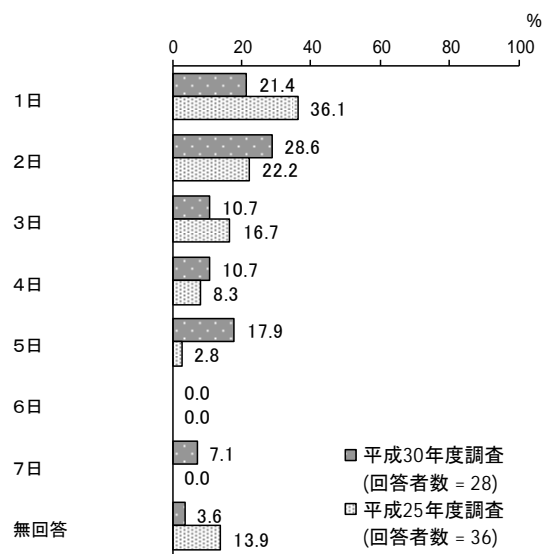
有効回答がありませんでした。

ケ 障がい児支援施設

「2日」、「5日」が2件となっています。「1日」、「3日」が1件となっています。

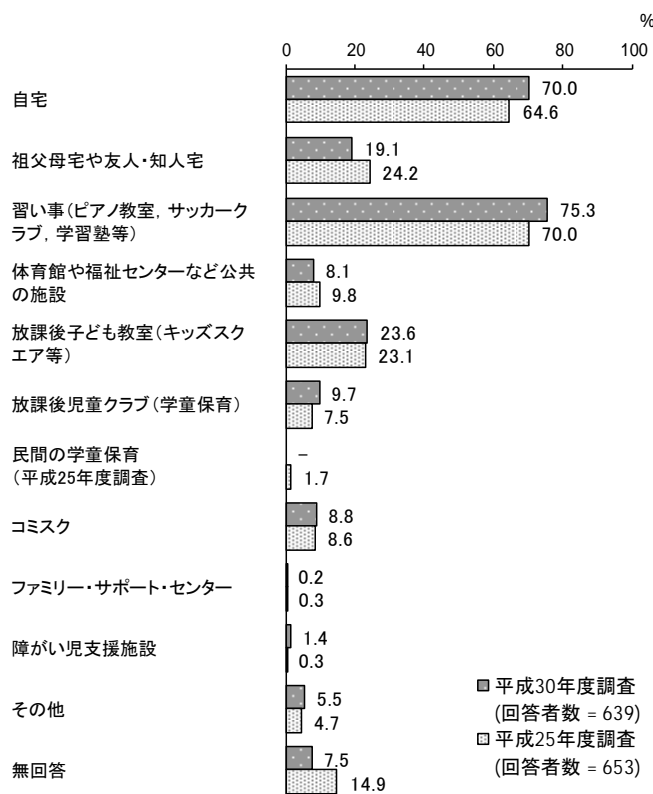
コ その他

「2日」の割合が28.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が21.4%、「5日」の割合が17.9%となっています。



問 20 すべての方にうかがいます。お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。

「習い事（ピアノ教室，サッカークラブ，学習塾等）」の割合が75.3%と最も高く，次いで「自宅」の割合が70.0%，「放課後子ども教室（キッズスクエア等）」の割合が23.6%となっています。



※「放課後児童クラブ（学童保育）」について，平成25年度調査では「留守家庭児童会（学童保育）」「民間の学童保育」としているため，「民間の学童保育」については，比較せずに表記しています。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、9歳で「自宅」の割合が、それ以外の年齢で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	体育館や福祉センターなど公共の施設	放課後子ども教室（キッズスクエア等）	放課後児童クラブ（学童保育）	コミスク	ファミリー・サポート・センター	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	639 100.0	447 70.0	122 19.1	481 75.3	52 8.1	151 23.6	62 9.7	56 8.8	1 0.2	9 1.4	35 5.5	48 7.5
6歳	100 100.0	59 59.0	9 9.0	70 70.0	10 10.0	36 36.0	17 17.0	12 12.0	- -	3 3.0	2 2.0	13 13.0
7歳	111 100.0	61 55.0	14 12.6	74 66.7	4 3.6	32 28.8	16 14.4	6 5.4	1 0.9	2 1.8	4 3.6	19 17.1
8歳	114 100.0	73 64.0	23 20.2	86 75.4	8 7.0	24 21.1	11 9.6	8 7.0	- -	2 1.8	7 6.1	12 10.5
9歳	89 100.0	72 80.9	23 25.8	68 76.4	5 5.6	23 25.8	5 5.6	8 9.0	- -	1 1.1	4 4.5	- -
10歳	106 100.0	87 82.1	25 23.6	87 82.1	12 11.3	16 15.1	4 3.8	12 11.3	- -	1 0.9	8 7.5	- -
11歳	89 100.0	73 82.0	22 24.7	76 85.4	8 9.0	12 13.5	5 5.6	4 4.5	- -	- -	8 9.0	1 1.1

【中学校区別】

中学校区別でみると、全ての地区で「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が最も高くなっています。

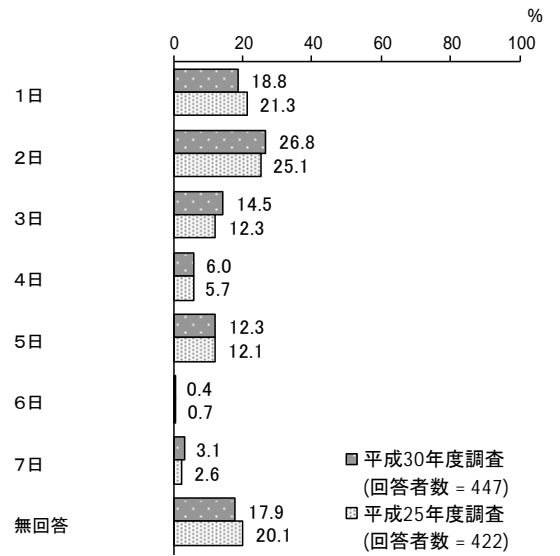
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	体育館や福祉センターなど公共の施設	放課後子ども教室（キッズスクエア等）	放課後児童クラブ（学童保育）	コミスク	ファミリー・サポート・センター	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	639 100.0	447 70.0	122 19.1	481 75.3	52 8.1	151 23.6	62 9.7	56 8.8	1 0.2	9 1.4	35 5.5	48 7.5
山手	201 100.0	149 74.1	37 18.4	156 77.6	12 6.0	46 22.9	18 9.0	17 8.5	1 0.5	2 1.0	12 6.0	15 7.5
精道	226 100.0	154 68.1	36 15.9	174 77.0	28 12.4	50 22.1	24 10.6	16 7.1	- -	5 2.2	14 6.2	13 5.8
潮見	186 100.0	128 68.8	47 25.3	135 72.6	8 4.3	52 28.0	16 8.6	20 10.8	- -	2 1.1	7 3.8	17 9.1

(1) 放課後の過ごさせたい場所

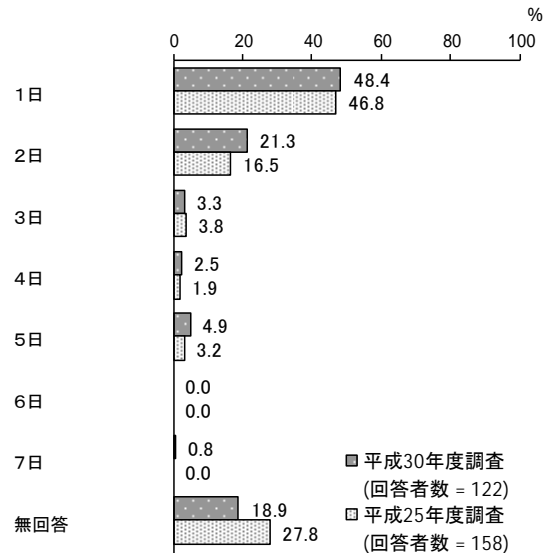
ア 自宅

「2日」の割合が26.8%と最も高く、次いで「1日」の割合が18.8%、「3日」の割合が14.5%となっています。



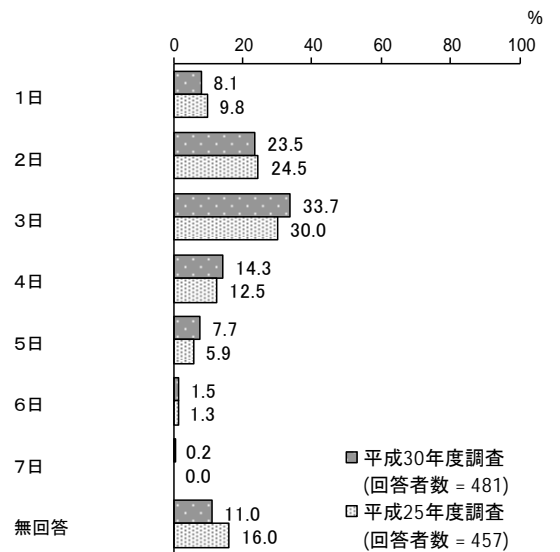
イ 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が48.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.3%となっています。



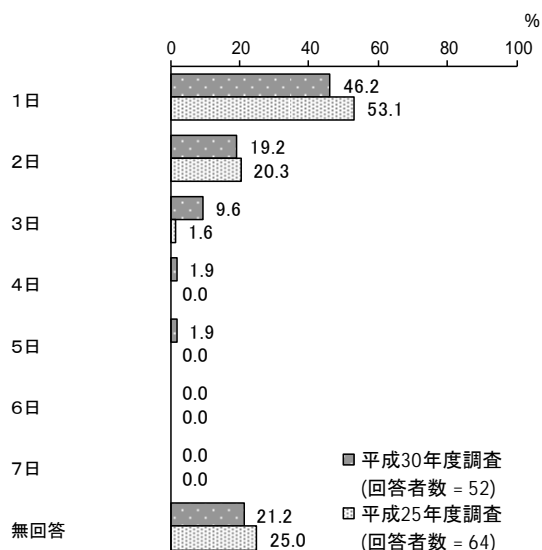
ウ 習い事 (ピアノ教室, サッカークラブ, 学習塾等)

「3日」の割合が33.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が23.5%、「4日」の割合が14.3%となっています。



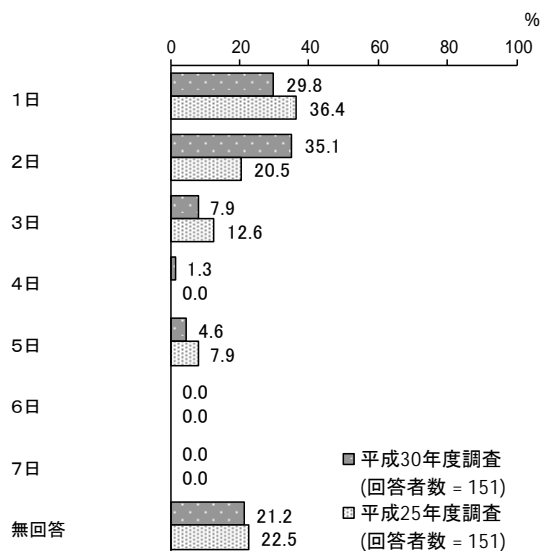
エ 体育館や福祉センターなど公共の施設

「1日」の割合が46.2%と最も高く、次いで「2日」の割合が19.2%となっています。



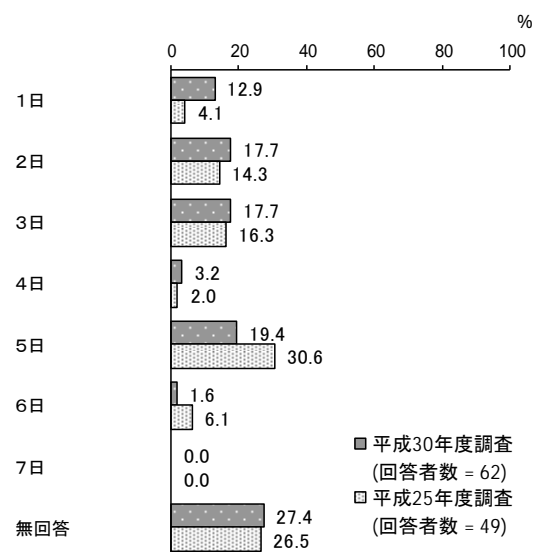
オ 放課後子ども教室（キッズスクエア等）

「2日」の割合が35.1%と最も高く、次いで「1日」の割合が29.8%となっています。



カ 放課後児童クラブ（学童保育）

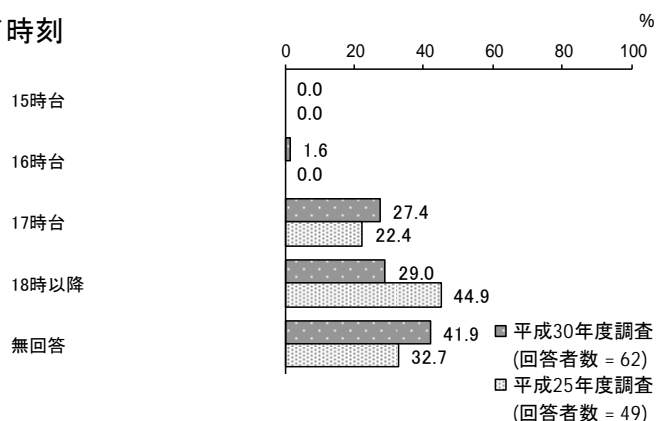
「5日」の割合が19.4%と最も高く、次いで「2日」、「3日」の割合が17.7%となっています。



※平成30年度調査の「放課後児童クラブ（学童保育）」については、平成25年度調査の「留守家庭児童会（学童保育）」と比較して表記しています。

カ-1 放課後児童クラブ（学童保育） 利用終了時刻

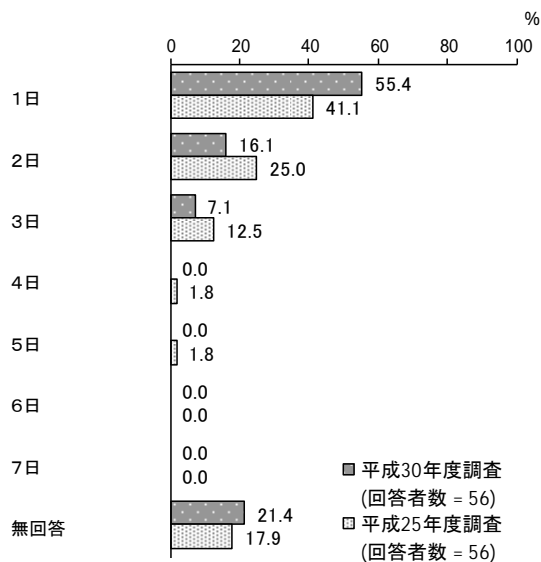
「18時以降」の割合が29.0%と最も高く、次いで「17時台」の割合が27.4%となっています。



※平成30年度調査の「放課後児童クラブ（学童保育）」については、平成25年度調査の「留守家庭児童会（学童保育）」と比較して表記しています。

キ コミスク

「1日」の割合が55.4%と最も高く、次いで「2日」の割合が16.1%となっています。



ク ファミリー・サポート・センター

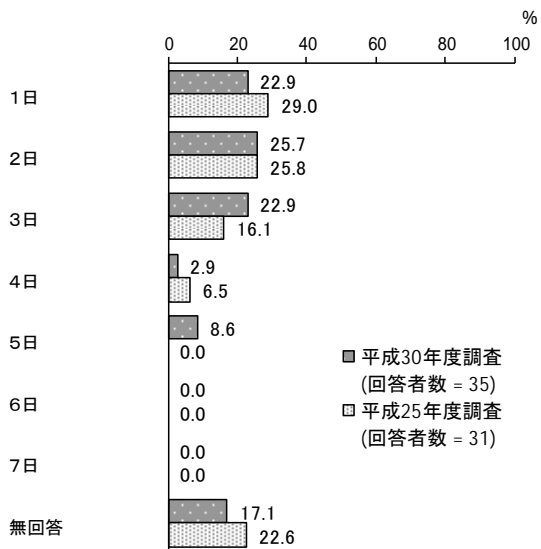
有効回答がありませんでした。

ケ 障がい児支援施設

「2日」が5件となっています。「1日」、「4日」、「5日」が1件となっています。

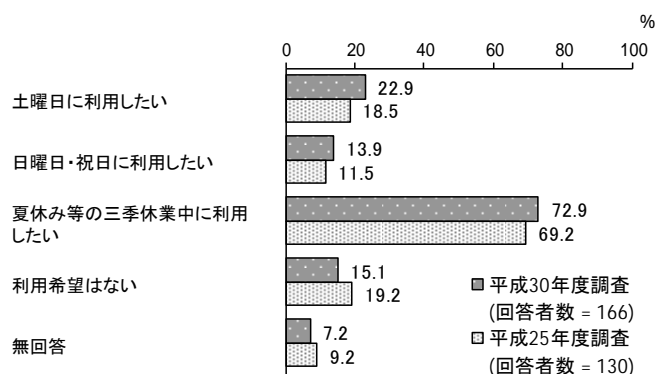
コ その他

「2日」の割合が25.7%と最も高く、次いで「1日」、「3日」の割合が22.9%となっています。



問 21 問 19 または問 20 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 22 へお進みください。土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の三季休業中に利用したいですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ利用したい時間帯をご記入ください。

「夏休み等の三季休業中に利用したい」の割合が 72.9%と最も高く、次いで「土曜日に利用したい」の割合が 22.9%となっています。

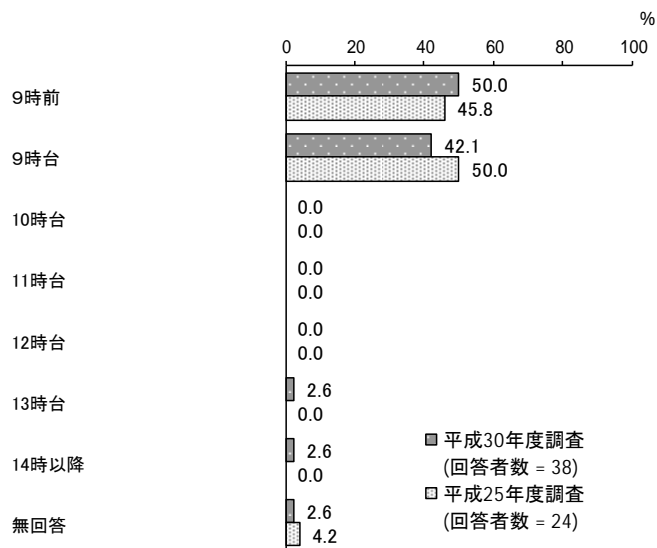


※平成 30 年度調査の「放課後児童クラブ（学童保育）」については、平成 25 年度調査の「留守家庭児童会（学童保育）」と比較して表記しています。（以下、(1)～(3)も同様）

(1) 土曜日

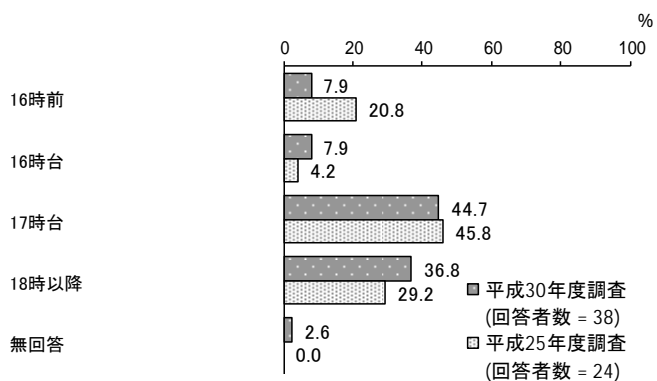
ア 利用希望開始時間

「9 時前」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「9 時台」の割合が 42.1%となっています。



イ 利用希望終了時間

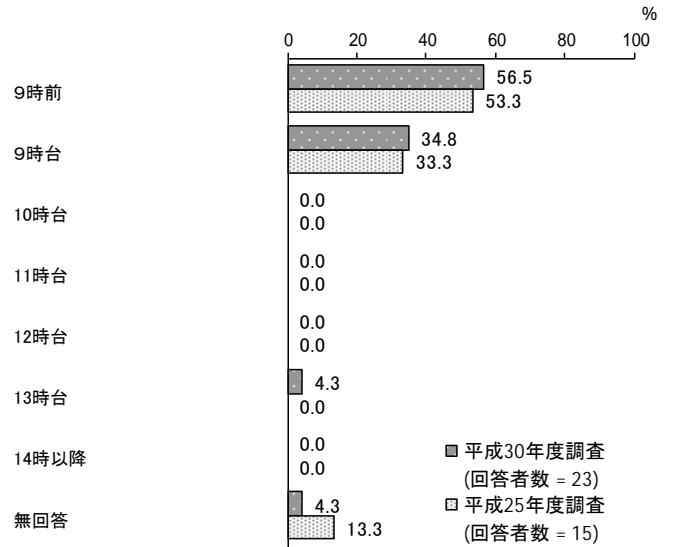
「17 時台」の割合が 44.7%と最も高く、次いで「18 時以降」の割合が 36.8%となっています。



(2) 日曜日・祝日

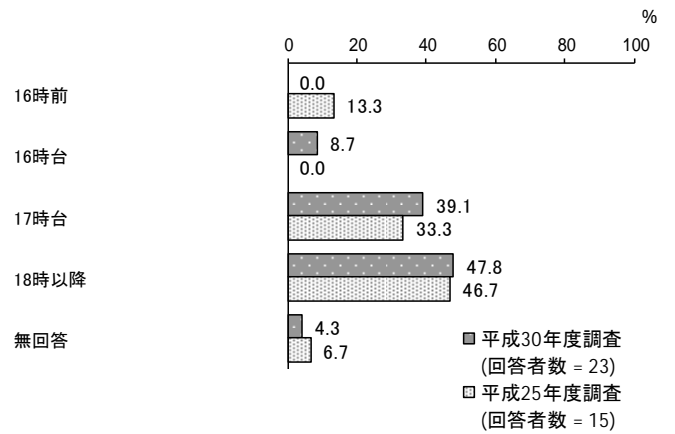
ア 利用希望開始時間

「9時前」の割合が56.5%と最も高く、次いで「9時台」の割合が34.8%となっています。



イ 利用希望終了時間

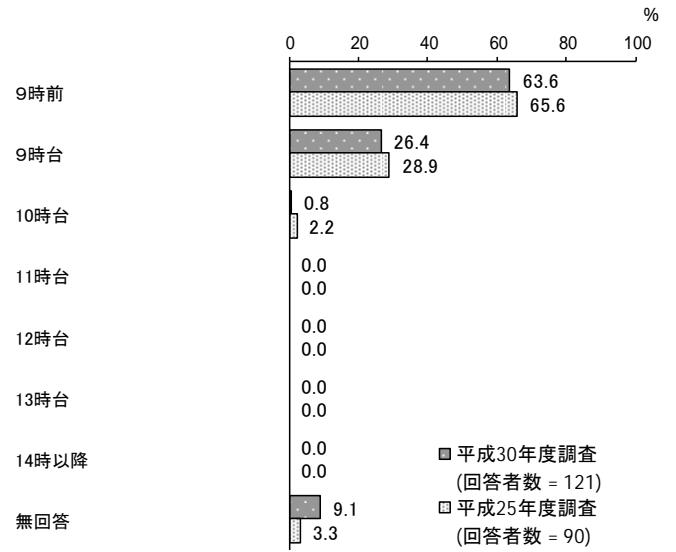
「18時以降」の割合が47.8%と最も高く、次いで「17時台」の割合が39.1%となっています。



(3) 夏休み等の三季休業中

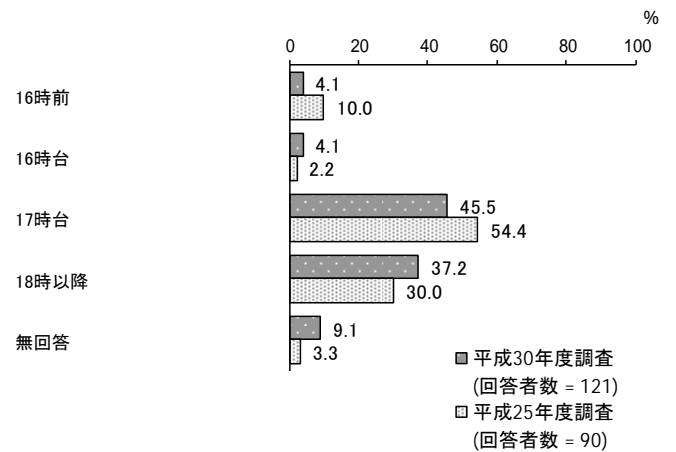
ア 利用希望開始時間

「9時前」の割合が63.6%と最も高く、次いで「9時台」の割合が26.4%となっています。



イ 利用希望終了時間

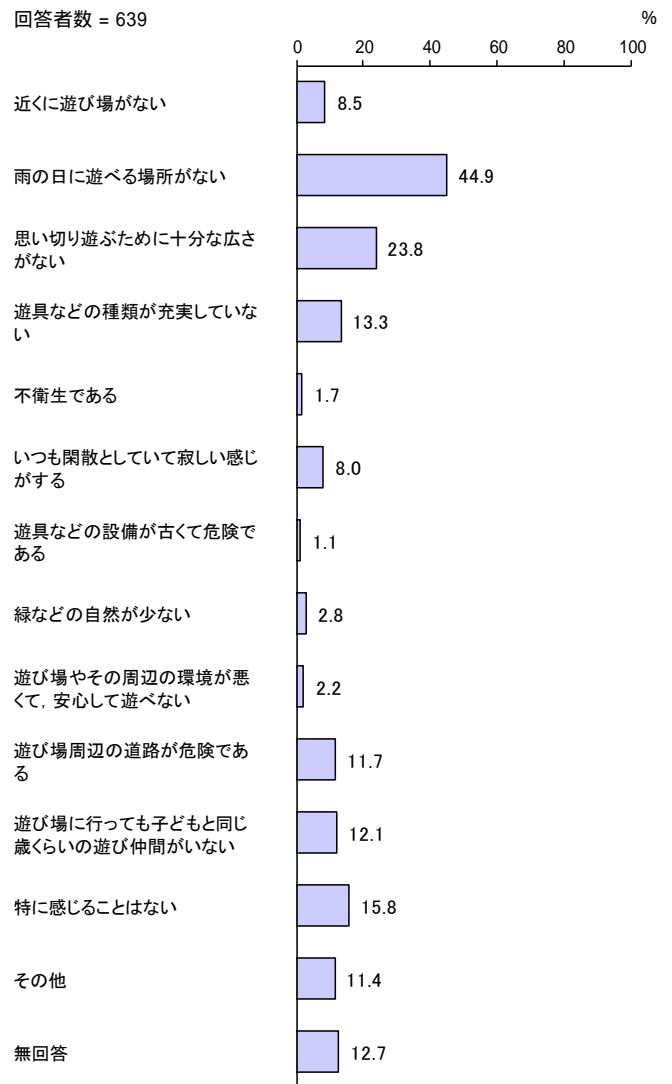
「17時台」の割合が45.5%と最も高く、次いで「18時以降」の割合が37.2%となっています。



問 22 すべての方にうかがいます。家の近くの子どもの遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「雨の日に遊べる場所がない」の割合が 44.9%と最も高く、次いで「思い切り遊ぶために十分な広さがない」の割合が 23.8%、「特に感じることはない」の割合が 15.8%となっています。

回答者数 = 639



問 23 すべての方にうかがいます。身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことができる場ができた場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場」の割合が 64.9%と最も高く、次いで「子どもが土曜日・日曜日に活動ができたり遊べる場」の割合が 43.3%、「子どもに遊びを教えたり、しつけをしてくれる場」の割合が 35.2%となっています。

回答者数 = 639

子どもに遊びを教えたり、しつけをしてくれる場

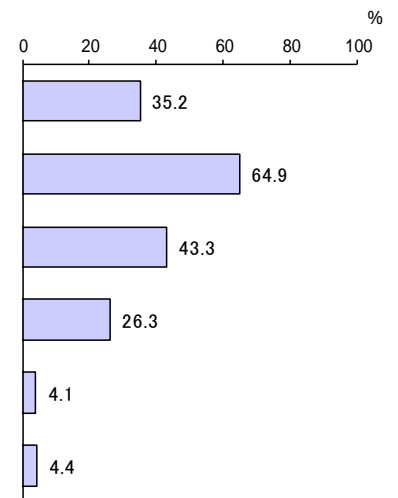
子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場

子どもが土曜日・日曜日に活動ができたり遊べる場

子ども自身が悩みを相談できる場

その他

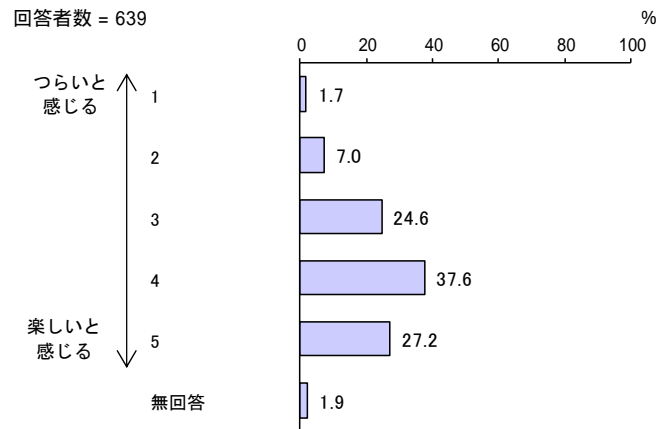
無回答



8. 芦屋市の今後の子育て施策について

問 24 ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。(1：つらいと感じる, 5：楽しいと感じる)

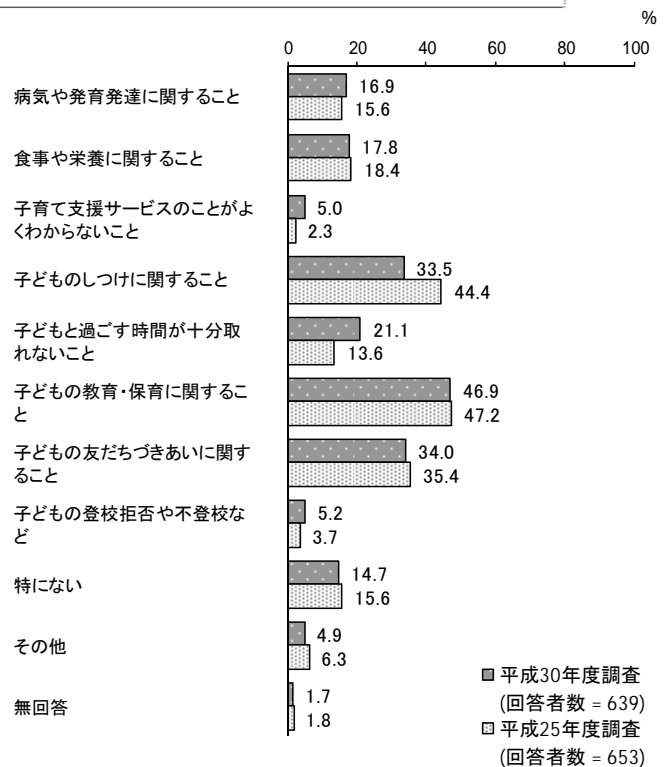
「4」の割合が37.6%と最も高く、次いで「5」の割合が27.2%、「3」の割合が24.6%となっています。



問 25 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

「子どもの教育・保育に関すること」の割合が46.9%と最も高く、次いで「子どもの友だちづきあいに関すること」の割合が34.0%、「子どものしつけに関すること」の割合が33.5%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、全ての就労区分で「子どもの教育・保育に関すること」が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	病気や発育発達に関すること	食事や栄養に関すること	子育て支援サービスのこと がよくわからないこと	子どものしつけに関する こと	子どもと過ごす時間が十 分取れないこと	子どもの教育・保育に関 すること	子どもの友だちつきあい に関すること	子どもの登校拒否や不登 校など	特にな い	そ 他	無 回 答
全体	634 100.0	108 17.0	113 17.8	31 4.9	210 33.1	133 21.0	299 47.2	216 34.1	32 5.0	94 14.8	30 4.7	11 1.7
フルタイム	185 100.0	29 15.7	26 14.1	11 5.9	68 36.8	92 49.7	100 54.1	69 37.3	11 5.9	18 9.7	8 4.3	1 0.5
パート・アルバイト等	253 100.0	47 18.6	51 20.2	11 4.3	74 29.2	30 11.9	104 41.1	70 27.7	9 3.6	52 20.6	13 5.1	4 1.6
未就労	179 100.0	27 15.1	35 19.6	9 5.0	65 36.3	9 5.0	89 49.7	70 39.1	11 6.1	23 12.8	9 5.0	4 2.2

【子育てを楽しい・つらいと感じる状況別】

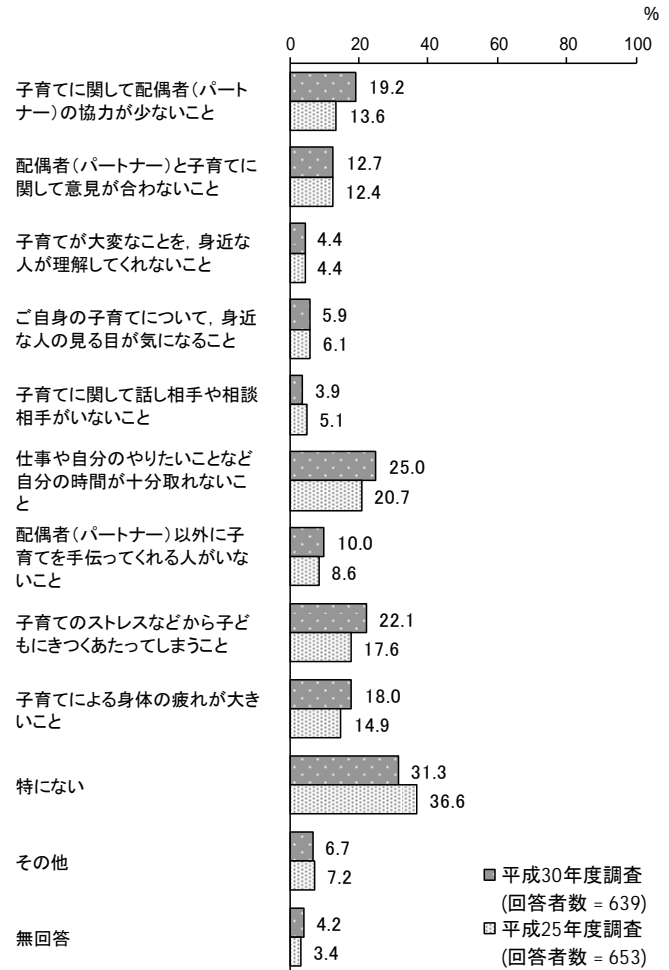
子育てを楽しい・つらいと感じる状況別でみると、全ての区分で「子どもの教育・保育に関すること」の割合が高く、つらいと感じることが多い人ほど高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	病気や発育発達に関する こと	食事や栄養に関する こと	子育て支援サービスのこと がよくわからないこと	子どものしつけに関する こと	子どもと過ごす時間が十 分取れないこと	子どもの教育・保育に関 すること	子どもの友だちつきあい に関すること	子どもの登校拒否や不登 校など	特にな い	そ 他	無 回 答
全体	639 100.0	108 16.9	114 17.8	32 5.0	214 33.5	135 21.1	300 46.9	217 34.0	33 5.2	94 14.7	31 4.9	11 1.7
1 つらいと 感じる	11 100.0	3 27.3	2 18.2	3 27.3	6 54.5	3 27.3	8 72.7	4 36.4	3 27.3	-	2 18.2	-
2 ↑	45 100.0	11 24.4	4 8.9	4 8.9	25 55.6	10 22.2	29 64.4	25 55.6	2 4.4	-	2 4.4	-
3 ↓	157 100.0	39 24.8	30 19.1	13 8.3	71 45.2	37 23.6	86 54.8	62 39.5	11 7.0	9 5.7	9 5.7	1 0.6
4 ↓	240 100.0	37 15.4	40 16.7	8 3.3	80 33.3	59 24.6	118 49.2	89 37.1	12 5.0	34 14.2	10 4.2	1 0.4
5 楽しいと 感じる	174 100.0	18 10.3	38 21.8	4 2.3	29 16.7	26 14.9	58 33.3	37 21.3	5 2.9	48 27.6	8 4.6	3 1.7

(2) ご自身に関すること

「特にない」の割合が31.3%と最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が25.0%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」の割合が22.1%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、フルタイムで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が、パート・アルバイト等、未就労で「特にない」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	子育てに関して配偶者(パートナー)の協力が少ないこと	配偶者(パートナー)と子育てに関して意見が合わないこと	子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと	ご自身の子育てについて、身近な人の見目が気になること	子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	配偶者(パートナー)以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	特にない	その他	無回答
全体	634 100.0	123 19.4	81 12.8	28 4.4	38 6.0	24 3.8	159 25.1	63 9.9	140 22.1	113 17.8	199 31.4	43 6.8	27 4.3
フルタイム	185 100.0	35 18.9	27 14.6	12 6.5	10 5.4	6 3.2	65 35.1	16 8.6	45 24.3	36 19.5	51 27.6	11 5.9	5 2.7
パート・アルバイト等	253 100.0	49 19.4	31 12.3	5 2.0	15 5.9	10 4.0	61 24.1	23 9.1	57 22.5	37 14.6	78 30.8	20 7.9	12 4.7
未就労	179 100.0	37 20.7	21 11.7	9 5.0	11 6.1	8 4.5	27 15.1	22 12.3	34 19.0	37 20.7	70 39.1	12 6.7	6 3.4

【子育てを楽しい・つらいと感じる状況別】

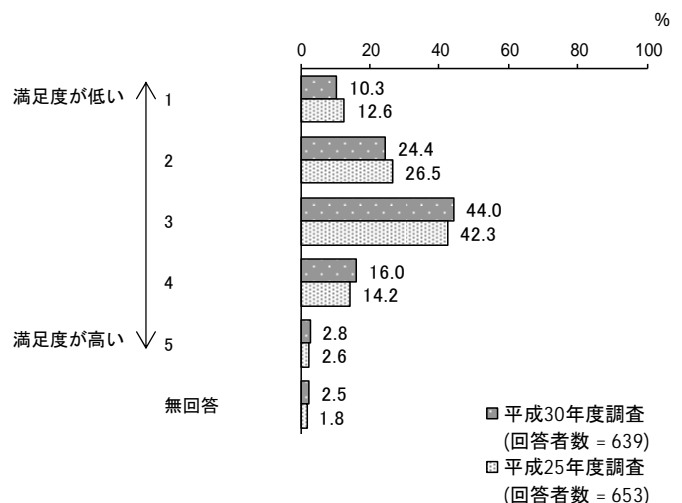
子育てを楽しい・つらいと感じる状況別でみると、つらいと感じることが多い人ほど「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」「子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと」の割合が高く、楽しいと感じることが多い人ほど「特にない」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件, 下段：%

区分	有効回答数	子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと	配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと	子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと	ご自身の子育てについて、身近な人の見る目が気になること	子育てに関して話し相手や相談相手がないこと	仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	特にない	その他	無回答
全体	639 100.0	123 19.2	81 12.7	28 4.4	38 5.9	25 3.9	160 25.0	64 10.0	141 22.1	115 18.0	200 31.3	43 6.7	27 4.2
1 つらいと感じる	11 100.0	7 63.6	5 45.5	5 45.5	2 18.2	4 36.4	4 36.4	6 54.5	7 63.6	6 54.5	-	1 9.1	-
2 ↑	45 100.0	18 40.0	11 24.4	3 6.7	7 15.6	5 11.1	13 28.9	4 8.9	24 53.3	14 31.1	2 4.4	4 8.9	2 4.4
3	157 100.0	43 27.4	27 17.2	11 7.0	12 7.6	12 7.6	42 26.8	24 15.3	44 28.0	44 28.0	24 15.3	14 8.9	7 4.5
4 ↓	240 100.0	35 14.6	29 12.1	7 2.9	12 5.0	4 1.7	71 29.6	20 8.3	53 22.1	40 16.7	76 31.7	9 3.8	7 2.9
5 楽しいと感じる	174 100.0	19 10.9	9 5.2	2 1.1	5 2.9	-	29 16.7	10 5.7	12 6.9	11 6.3	94 54.0	15 8.6	5 2.9

問 26 芦屋市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。(1：満足度が低い, 5：満足度が高い)

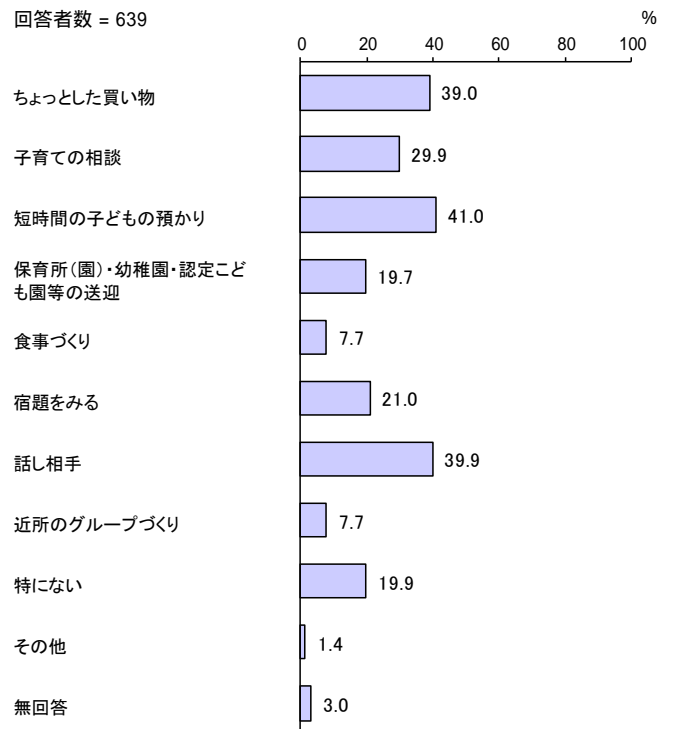
「3」の割合が44.0%と最も高く、次いで「2」の割合が24.4%、「4」の割合が16.0%となっています。



問 27 地域の人に頼まれた場合に、お互いにサポートできると思うことはありますか。
それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

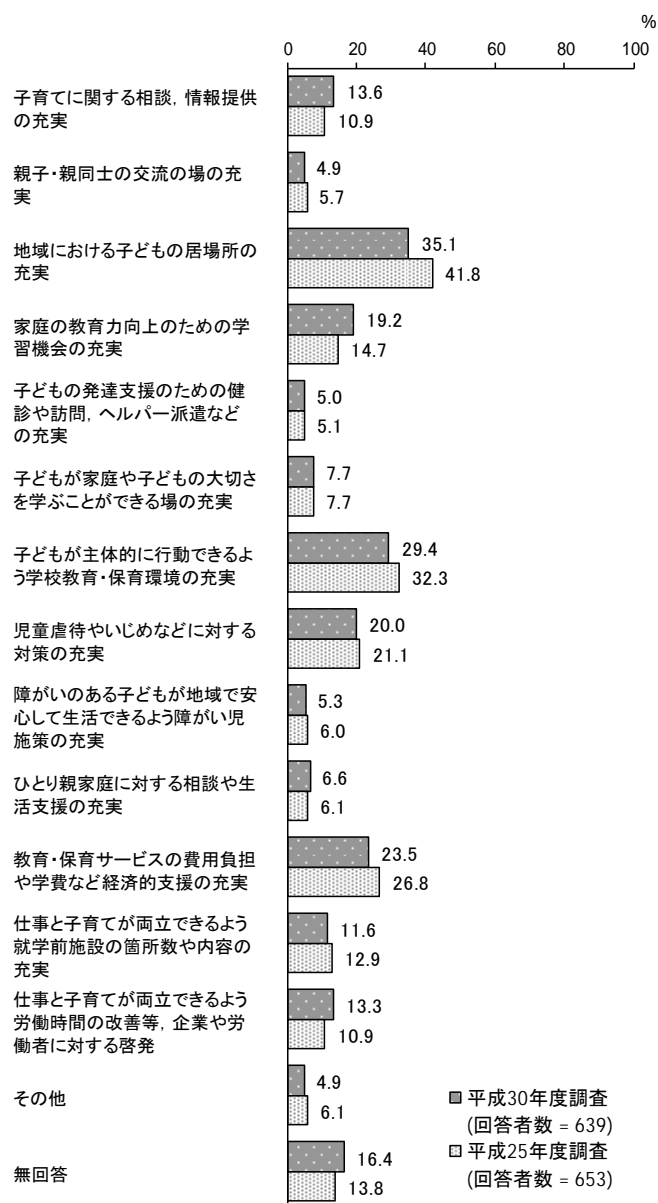
「短時間の子どもの預かり」の割合が 41.0%
と最も高く、次いで「話し相手」の割合が 39.9%、
「ちょっとした買い物」の割合が 39.0%となっ
ています。

回答者数 = 639



問 28 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。
当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「地域における子どもの居場所の充実」の割合が 35.1%と最も高く、次いで「子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が 29.4%、「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が 23.5%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、フルタイム、パート・アルバイト等で「地域における子どもの居場所の充実」の割合が、未就労で「子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	子育てに関する相談、情報提供の充実	親子・親同士の交流の場の充実	地域における子どもの居場所の充実	家庭の教育力向上のための学習機会の充実	子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実	子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実	子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	障がいのある子どもが地域で安心して生活できるような障がい児施策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	教育的支援の充実	教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実	仕事と子育てが両立できるように就学前施設の箇所数や内容の充実	仕事と子育てが両立できるように労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発	その他	無回答
全体	634 100.0	86 13.6	31 4.9	221 34.9	122 19.2	32 5.0	48 7.6	187 29.5	127 20.0	34 5.4	40 6.3	149 23.5	73 11.5	83 13.1	31 4.9	105 16.6	
フルタイム	185 100.0	25 13.5	10 5.4	76 41.1	31 16.8	9 4.9	12 6.5	45 24.3	24 13.0	8 4.3	17 9.2	46 24.9	29 15.7	33 17.8	11 5.9	30 16.2	
パート・アルバイト等	253 100.0	28 11.1	12 4.7	84 33.2	53 20.9	13 5.1	18 7.1	74 29.2	50 19.8	10 4.0	15 5.9	68 26.9	28 11.1	29 11.5	8 3.2	44 17.4	
未就労	179 100.0	33 18.4	9 5.0	53 29.6	36 20.1	10 5.6	17 9.5	61 34.1	49 27.4	15 8.4	7 3.9	31 17.3	15 8.4	20 11.2	10 5.6	27 15.1	

【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、「地域における子どもの居場所の充実」「子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	子育てに関する相談・情報提供の充実	親子・親同士の交流の場の充実	地域における子どもの居場所の充実	家庭の教育力向上のための学習機会の充実	子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実	子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実	子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実	子どもが主体的に行動できるよう学校の充実	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	経済的支援の充実	教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実	施設の数や内容の充実	仕事と子育てが両立できるように労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発	仕事と子育てが両立できるように就学前	その他	無回答
全体	639 100.0	87 13.6	31 4.9	224 35.1	123 19.2	32 5.0	49 7.7	188 29.4	128 20.0	34 5.3	42 6.6	150 23.5	74 11.6	85 13.3	31 4.9	105 16.4				
100万円未満	10 100.0	2 20.0	- -	3 30.0	1 10.0	2 20.0	- -	2 20.0	3 30.0	1 10.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	- -	2 20.0				
100万円～200万円未満	9 100.0	2 22.2	- -	1 11.1	2 22.2	- -	- -	1 11.1	1 11.1	1 11.1	3 33.3	3 33.3	1 11.1	1 11.1	1 11.1	2 22.2				
200万円～300万円未満	13 100.0	2 15.4	1 7.7	3 23.1	1 7.7	1 7.7	3 23.1	3 23.1	3 23.1	- -	4 30.8	5 38.5	3 23.1	5 38.5	- -	1 7.7				
300万円～500万円未満	67 100.0	8 11.9	1 1.5	24 35.8	15 22.4	2 3.0	4 6.0	13 19.4	10 14.9	3 4.5	7 10.4	21 31.3	7 10.4	9 13.4	2 3.0	17 25.4				
500万円～700万円未満	115 100.0	17 14.8	4 3.5	33 28.7	34 29.6	5 4.3	11 9.6	36 31.3	20 17.4	6 5.2	2 1.7	32 27.8	11 9.6	11 9.6	3 2.6	19 16.5				
700万円～1,000万円未満	144 100.0	23 16.0	11 7.6	67 46.5	24 16.7	8 5.6	12 8.3	50 34.7	30 20.8	8 5.6	3 2.1	32 22.2	16 11.1	22 15.3	3 2.1	16 11.1				
1,000万円～2,000万円未満	122 100.0	15 12.3	10 8.2	38 31.1	23 18.9	7 5.7	4 3.3	40 32.8	29 23.8	6 4.9	5 4.1	25 20.5	17 13.9	19 15.6	11 9.0	14 11.5				
2,000万円以上	25 100.0	2 8.0	- -	9 36.0	4 16.0	1 4.0	3 12.0	8 32.0	6 24.0	2 8.0	5 20.0	5 20.0	5 20.0	- -	2 8.0	1 4.0				

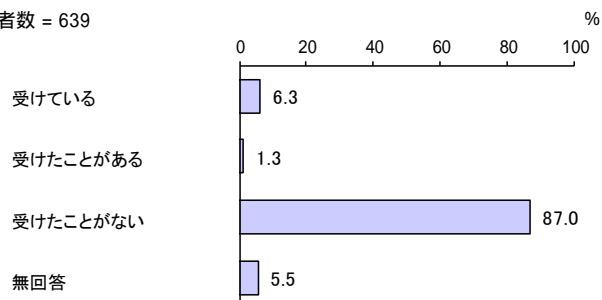
問 29 過去 1 年間に、次の手当や援助などを受けたことがありますか。

①～④のそれぞれ当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 就学援助

「受けたことがない」の割合が 87.0%と最も高くなっています。

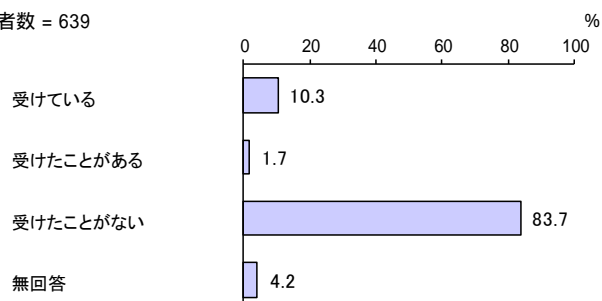
回答者数 = 639



(2) 児童扶養手当

「受けたことがない」の割合が 83.7%と最も高く、次いで「受けている」の割合が 10.3%となっています。

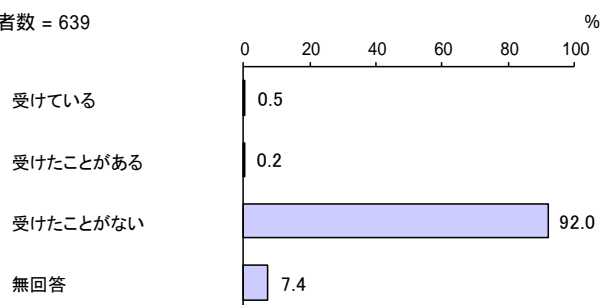
回答者数 = 639



(3) 生活保護

「受けたことがない」の割合が 92.0%と最も高くなっています。

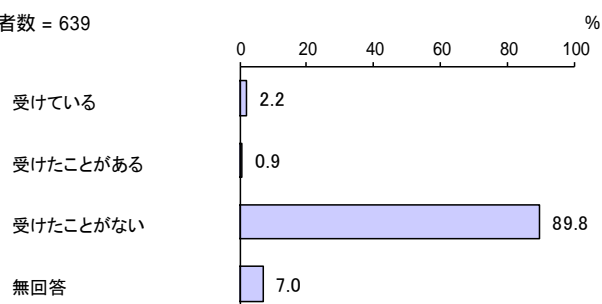
回答者数 = 639



(4) 養育費

「受けたことがない」の割合が 89.8%と最も高くなっています。

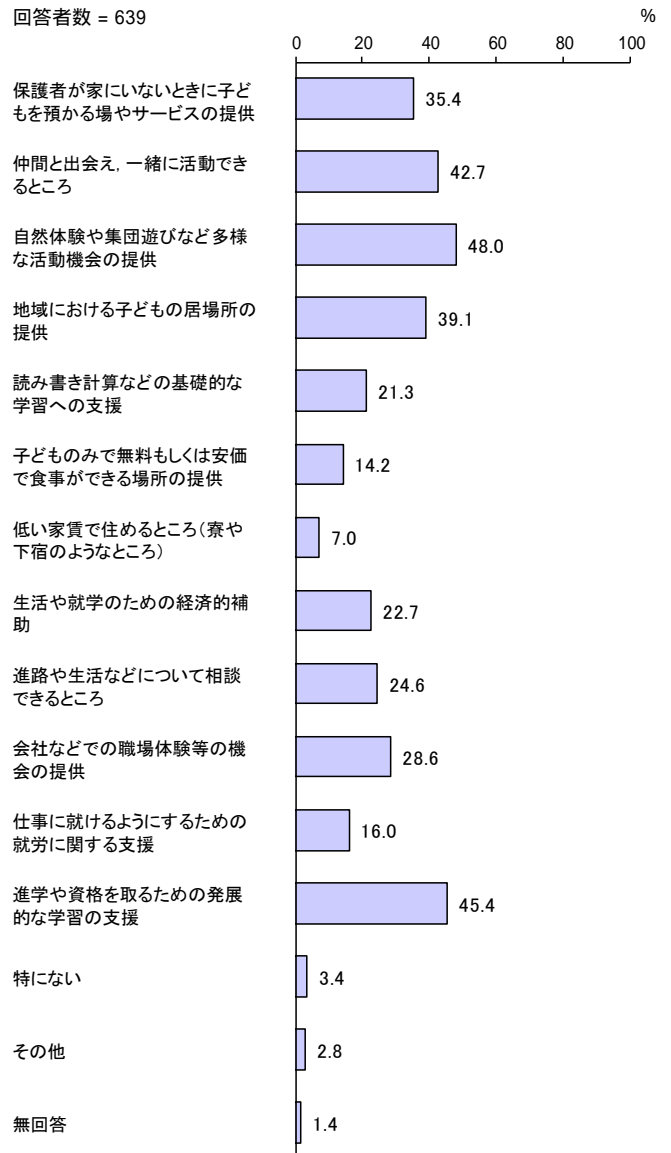
回答者数 = 639



問 30 お子さんにとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「自然体験や集団遊びなど多様な活動機会の提供」の割合が 48.0%と最も高く、次いで「進学や資格を取るための発展的な学習の支援」の割合が 45.4%、「仲間と出会え、一緒に活動できる場所」の割合が 42.7%となっています。

回答者数 = 639



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、「自然体験や集団遊びなど多様な活動機会の提供」「進学や資格を取るための発展的な学習の支援」の割合が高くなっています。

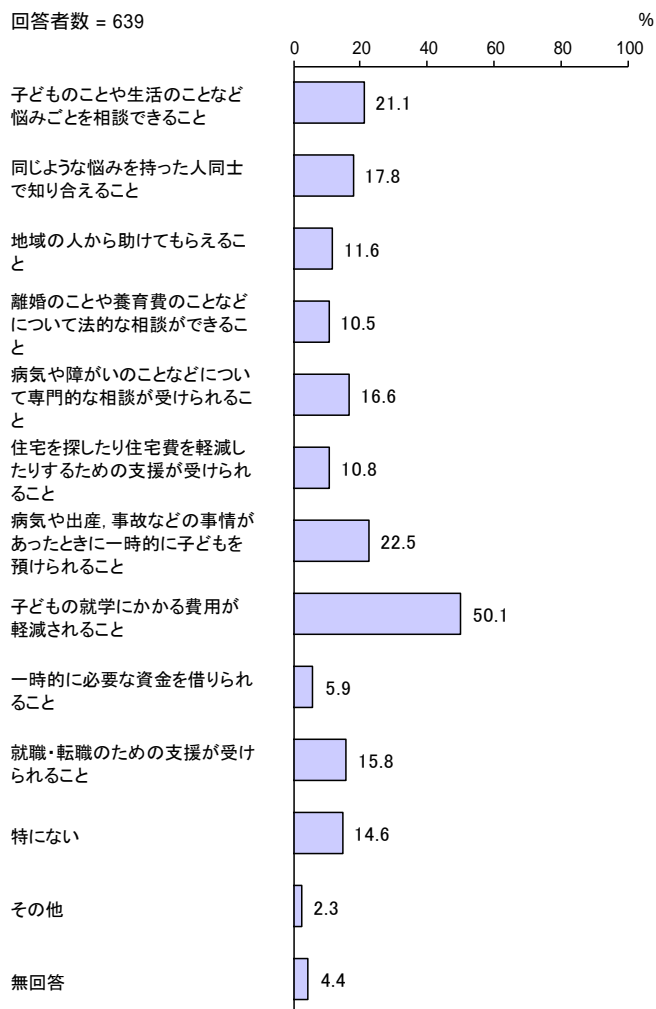
(単位) 上段：件， 下段：%

区分	有効回答数	保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供	仲間と出会え、一緒に活動できる場所	自然体験や集団遊びなど多様な活動機会の提供	地域における子どもの居場所の提供	読み書き計算などの基礎的な学習への支援	子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所の提供	低い家賃で住める場所(寮や下宿のようなところ)	生活や就学のための経済的補助	進路や生活などについて相談できる場所	会社などでの職場体験等の機会の提供	進学や資格を取るための発展的な学習の支援	特にない	その他	無回答	
全体	639 100.0	226 35.4	273 42.7	307 48.0	250 39.1	136 21.3	91 14.2	45 7.0	145 22.7	157 24.6	183 28.6	102 16.0	290 45.4	22 3.4	18 2.8	9 1.4
100万円未満	10 100.0	5 50.0	5 50.0	2 20.0	5 50.0	3 30.0	3 30.0	3 30.0	7 70.0	4 40.0	3 30.0	3 30.0	6 60.0	-	-	-
100万円～200万円未満	9 100.0	3 33.3	2 22.2	5 55.6	3 33.3	4 44.4	4 44.4	2 22.2	7 77.8	-	3 33.3	3 77.8	7 77.8	-	3 33.3	-
200万円～300万円未満	13 100.0	5 38.5	5 38.5	7 53.8	6 46.2	4 30.8	5 38.5	2 15.4	6 46.2	4 30.8	3 23.1	5 38.5	8 61.5	-	-	-
300万円～500万円未満	67 100.0	21 31.3	29 43.3	39 58.2	28 41.8	22 32.8	11 16.4	11 16.4	37 55.2	24 35.8	11 16.4	15 22.4	37 55.2	-	-	1 1.5
500万円～700万円未満	115 100.0	33 28.7	49 42.6	57 49.6	41 35.7	25 21.7	14 12.2	8 7.0	27 23.5	33 28.7	31 27.0	19 16.5	59 51.3	2 1.7	4 3.5	-
700万円～1,000万円未満	144 100.0	56 38.9	71 49.3	67 46.5	71 49.3	27 18.8	17 11.8	7 4.9	25 17.4	32 22.2	47 32.6	20 13.9	65 45.1	2 1.4	2 1.4	-
1,000万円～2,000万円未満	122 100.0	47 38.5	56 45.9	57 46.7	43 35.2	22 18.0	19 15.6	5 4.1	14 11.5	23 18.9	31 25.4	14 11.5	40 32.8	8 6.6	5 4.1	2 1.6
2,000万円以上	25 100.0	9 36.0	5 20.0	10 40.0	4 16.0	2 8.0	3 12.0	-	-	1 4.0	3 12.0	-	8 32.0	5 20.0	2 8.0	-

問 31 あなたが現在,または将来的に必要としていること,重要だと思う支援等はどうなものですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」の割合が 50.1%と最も高く,次いで「病気や出産,事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること」の割合が 22.5%,「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」の割合が 21.1%となっています。

回答者数 = 639



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、主に「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」の割合が高くなっており、2,000万円以上で「特にない」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	子どものことや生活のことなど悩みことを相談できること	同じような悩みを持った人同士で知り合えること	地域の人から助けってもらえること	離婚のことや養育費のことなどについて法的な相談ができること	離婚のことや養育費のことなどについて法的な相談ができること	病気や障がいのことなどについて専門的な相談が受けられること	住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること	病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること	子どもの就学にかかる費用が軽減されること	一時的に必要な資金を借りられること	就職・転職のための支援が受けられること	特にない	その他	無回答
全体	639 100.0	135 21.1	114 17.8	74 11.6	67 10.5	106 16.6	69 10.8	144 22.5	320 50.1	38 5.9	101 15.8	93 14.6	15 2.3	28 4.4	
100万円未満	10 100.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	3 30.0	5 50.0	3 30.0	2 20.0	6 60.0	4 40.0	4 40.0	-	-	-	
100万円～ 200万円未満	9 100.0	3 33.3	2 22.2	-	2 22.2	1 11.1	2 22.2	3 33.3	5 55.6	-	3 33.3	1 11.1	2 22.2	-	
200万円～ 300万円未満	13 100.0	4 30.8	5 38.5	3 23.1	5 38.5	3 23.1	4 30.8	5 38.5	11 84.6	1 7.7	3 23.1	-	-	-	
300万円～ 500万円未満	67 100.0	21 31.3	15 22.4	5 7.5	10 14.9	17 25.4	13 19.4	15 22.4	44 65.7	8 11.9	13 19.4	4 6.0	-	2 3.0	
500万円～ 700万円未満	115 100.0	26 22.6	22 19.1	17 14.8	10 8.7	13 11.3	17 14.8	18 15.7	68 59.1	10 8.7	23 20.0	8 7.0	3 2.6	2 1.7	
700万円～ 1,000万円未満	144 100.0	30 20.8	28 19.4	17 11.8	15 10.4	18 12.5	13 9.0	37 25.7	70 48.6	5 3.5	15 10.4	23 16.0	1 0.7	4 2.8	
1,000万円～ 2,000万円未満	122 100.0	16 13.1	18 14.8	17 13.9	10 8.2	20 16.4	6 4.9	32 26.2	41 33.6	4 3.3	10 8.2	28 23.0	6 4.9	8 6.6	
2,000万円以上	25 100.0	5 20.0	2 8.0	-	-	3 12.0	-	4 16.0	5 20.0	-	1 4.0	11 44.0	2 8.0	1 4.0	

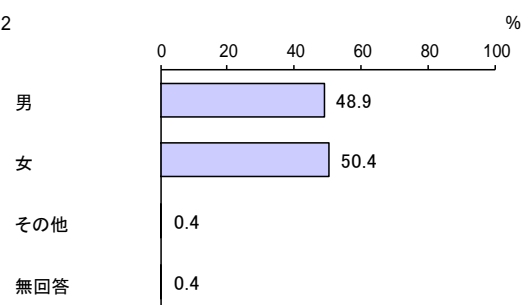
Ⅱ－3 小学生児童

1. あなたのふだんの生活について

問1 あなたが思われる性別をお答えください。

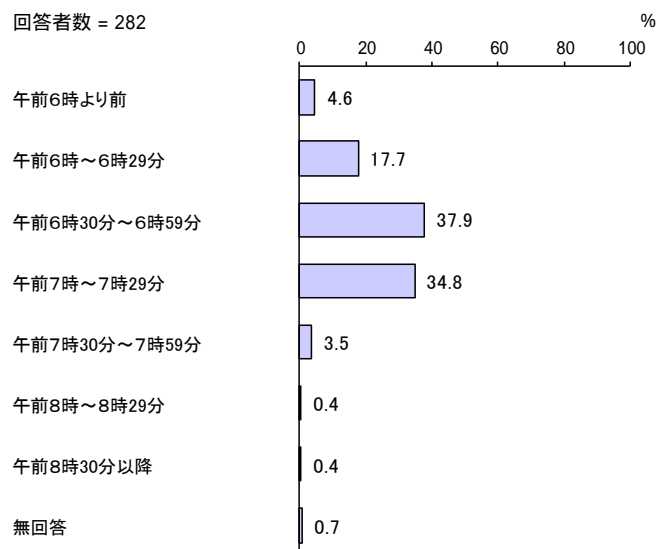
「男」の割合が48.9%、「女」の割合が50.4%
となっています。

回答者数 = 282



問2 あなたは学校がある日はだいたい朝何時ごろに起きますか。

「午前6時30分～6時59分」の割合が37.9%と最も高く、次いで「午前7時～7時29分」の割合が34.8%、「午前6時～6時29分」の割合が17.7%となっています。



【世帯の収入別】

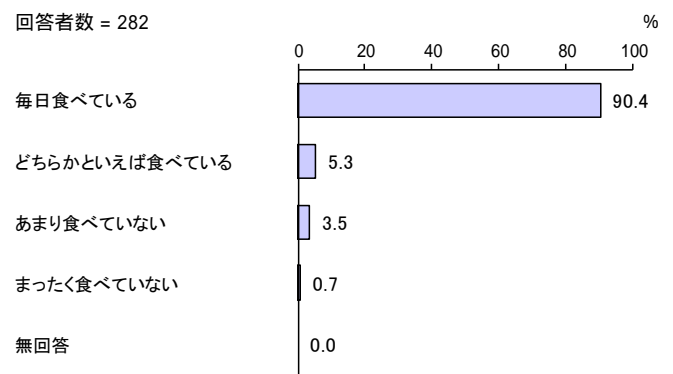
世帯の収入別で見ると、「午前6時30分～6時59分」の割合が高くなっており、次いで「午前7時～7時29分」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	午前6時より前	午前6時～6時29分	午前6時30分～6時59分	午前7時～7時29分	午前7時30分～7時59分	午前8時～8時29分	午前8時30分以降	無回答
全体	282 100.0	13 4.6	50 17.7	107 37.9	98 34.8	10 3.5	1 0.4	1 0.4	2 0.7
100万円未満	3 100.0	-	-	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-
100万円～200万円未満	4 100.0	-	-	2 50.0	2 50.0	-	-	-	-
200万円～300万円未満	7 100.0	-	-	2 28.6	4 57.1	1 14.3	-	-	-
300万円～500万円未満	23 100.0	-	3 13.0	8 34.8	7 30.4	3 13.0	1 4.3	1 4.3	-
500万円～700万円未満	54 100.0	1 1.9	9 16.7	20 37.0	23 42.6	-	-	-	1 1.9
700万円～1,000万円未満	61 100.0	2 3.3	13 21.3	25 41.0	19 31.1	2 3.3	-	-	-
1,000万円～2,000万円未満	55 100.0	5 9.1	11 20.0	21 38.2	18 32.7	-	-	-	-
2,000万円以上	14 100.0	4 28.6	5 35.7	4 28.6	1 7.1	-	-	-	-

問3 あなたは朝ごはんを食べていますか。

「毎日食べている」の割合が 90.4%と最も高くなっています。 回答者数 = 282



【世帯の収入別】

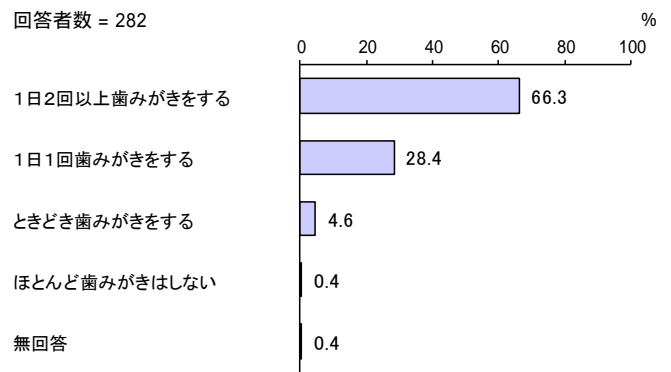
世帯の収入別でみると、全ての区分で「毎日食べている」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件, 下段：%

区分	有効回答数	毎日食べている	どちらかといえば食べている	あまり食べていない	まったく食べていない	無回答
全体	282	255	15	10	2	-
	100.0	90.4	5.3	3.5	0.7	-
100 万円未満	3	3	-	-	-	-
	100.0	100.0	-	-	-	-
100 万円～200 万円未満	4	3	-	1	-	-
	100.0	75.0	-	25.0	-	-
200 万円～300 万円未満	7	5	1	1	-	-
	100.0	71.4	14.3	14.3	-	-
300 万円～500 万円未満	23	17	2	2	2	-
	100.0	73.9	8.7	8.7	8.7	-
500 万円～700 万円未満	54	50	2	2	-	-
	100.0	92.6	3.7	3.7	-	-
700 万円～1,000 万円未満	61	58	2	1	-	-
	100.0	95.1	3.3	1.6	-	-
1,000 万円～2,000 万円未満	55	50	3	2	-	-
	100.0	90.9	5.5	3.6	-	-
2,000 万円以上	14	14	-	-	-	-
	100.0	100.0	-	-	-	-

問4 あなたは歯みがきをどのくらいしますか。

「1日2回以上歯みがきをする」の割合が 回答者数 = 282
66.3%と最も高く、次いで「1日1回歯みがきをする」の割合が28.4%となっています。



【世帯の収入別】

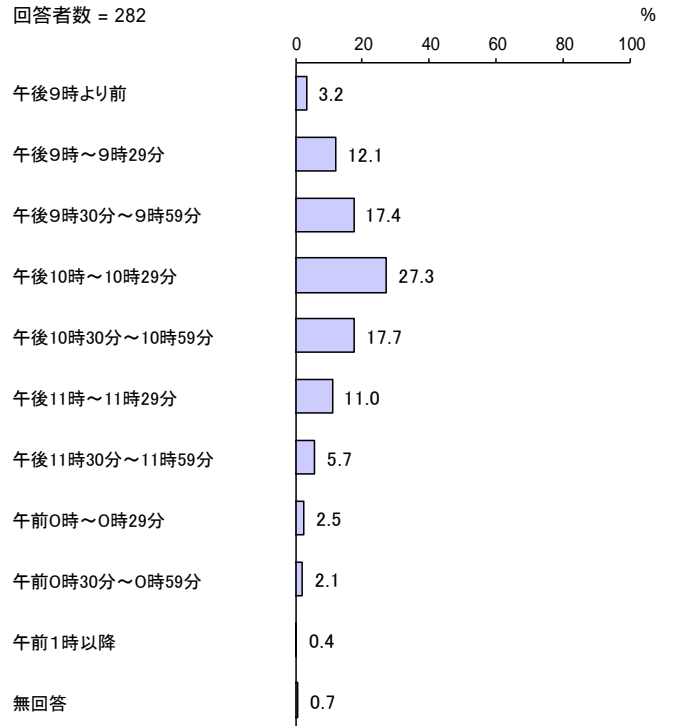
世帯の収入別でみると、主に全ての区分で「1日2回以上歯みがきをする」の割合が高くなっており、次いで「1日1回歯みがきをする」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件, 下段：%

区分	有効回答数	1日2回以上歯みがきをする	1日1回歯みがきをする	ときどき歯みがきをする	ほとんど歯みがきはしない	無回答
全体	282	187	80	13	1	1
	100.0	66.3	28.4	4.6	0.4	0.4
100万円未満	3	3	-	-	-	-
	100.0	100.0	-	-	-	-
100万円～200万円未満	4	-	3	1	-	-
	100.0	-	75.0	25.0	-	-
200万円～300万円未満	7	3	3	1	-	-
	100.0	42.9	42.9	14.3	-	-
300万円～500万円未満	23	12	4	7	-	-
	100.0	52.2	17.4	30.4	-	-
500万円～700万円未満	54	43	10	1	-	-
	100.0	79.6	18.5	1.9	-	-
700万円～1,000万円未満	61	40	20	-	1	-
	100.0	65.6	32.8	-	1.6	-
1,000万円～2,000万円未満	55	39	14	2	-	-
	100.0	70.9	25.5	3.6	-	-
2,000万円以上	14	11	3	-	-	-
	100.0	78.6	21.4	-	-	-

問5 あなたは、次の日に学校がある日はだいたい、何時ごろに寝ますか。

「午後10時～10時29分」の割合が27.3%と最も高く、次いで「午後10時30分～10時59分」の割合が17.7%、「午後9時30分～9時59分」の割合が17.4%となっています。



【世帯の収入別】

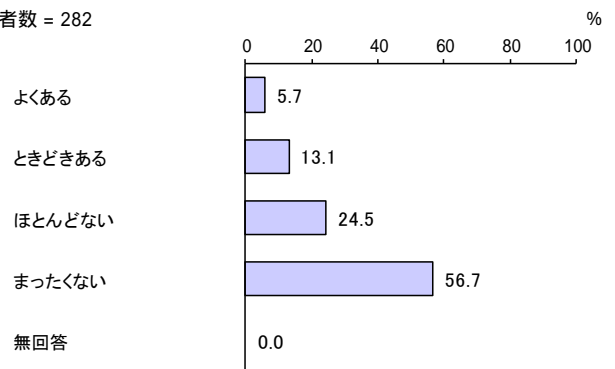
世帯の収入別で見ると、「午後10時～10時29分」の割合が高くなっており、次いで「午後10時30分～10時59分」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件, 下段：%

区分	有効回答数	午後9時より前	午後9時～9時29分	午後9時30分～9時59分	午後10時～10時29分	午後10時30分～10時59分	午後11時～11時29分	午後11時30分～11時59分	午前0時～0時29分	午前0時30分～0時59分	午前1時以降	無回答
全体	282 100.0	9 3.2	34 12.1	49 17.4	77 27.3	50 17.7	31 11.0	16 5.7	7 2.5	6 2.1	1 0.4	2 0.7
100万円未満	3 100.0	-	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-	-	-
100万円～200万円未満	4 100.0	-	-	-	1 25.0	2 50.0	1 25.0	-	-	-	-	-
200万円～300万円未満	7 100.0	-	-	2 28.6	2 28.6	-	1 14.3	-	1 14.3	1 14.3	-	-
300万円～500万円未満	23 100.0	-	5 21.7	4 17.4	4 17.4	2 8.7	4 17.4	3 13.0	1 4.3	-	-	-
500万円～700万円未満	54 100.0	3 5.6	7 13.0	12 22.2	14 25.9	11 20.4	3 5.6	1 1.9	2 3.7	-	-	1 1.9
700万円～1,000万円未満	61 100.0	1 1.6	4 6.6	9 14.8	22 36.1	11 18.0	9 14.8	5 8.2	-	-	-	-
1,000万円～2,000万円未満	55 100.0	1 1.8	5 9.1	10 18.2	14 25.5	10 18.2	9 16.4	3 5.5	1 1.8	1 1.8	1 1.8	-
2,000万円以上	14 100.0	1 7.1	1 7.1	2 14.3	3 21.4	3 21.4	-	2 14.3	-	2 14.3	-	-

問6 あなたは、夕ごはんを子どもだけで食べることがありますか。

「まったくない」の割合が 56.7%と最も高く、 回答者数 = 282
 次いで「ほとんどない」の割合が 24.5%、「とき
 ときある」の割合が 13.1%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、全ての区分で「まったくない」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件， 下段：%

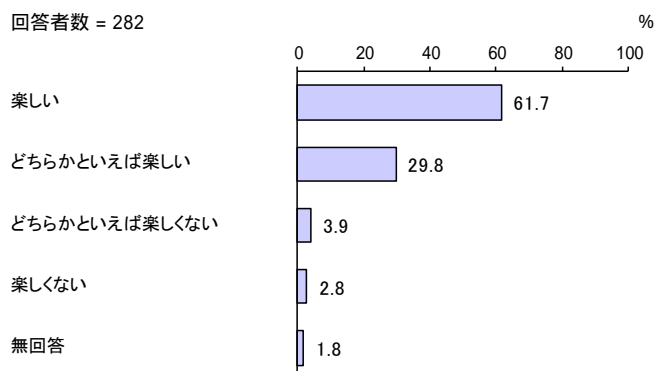
区分	有効回答数	よくある	ときときある	ほとんどない	まったくない	無回答
全体	282 100.0	16 5.7	37 13.1	69 24.5	160 56.7	- -
100 万円未満	3 100.0	- -	1 33.3	1 33.3	1 33.3	- -
100 万円～200 万円未満	4 100.0	- -	- -	1 25.0	3 75.0	- -
200 万円～300 万円未満	7 100.0	1 14.3	- -	2 28.6	4 57.1	- -
300 万円～500 万円未満	23 100.0	- -	8 34.8	4 17.4	11 47.8	- -
500 万円～700 万円未満	54 100.0	3 5.6	7 13.0	12 22.2	32 59.3	- -
700 万円～1,000 万円未満	61 100.0	4 6.6	8 13.1	19 31.1	30 49.2	- -
1,000 万円～2,000 万円未満	55 100.0	4 7.3	9 16.4	14 25.5	28 50.9	- -
2,000 万円以上	14 100.0	1 7.1	1 7.1	- -	12 85.7	- -

2. 学校について

問7 あなたは学校にいる時間が楽しいですか。

「楽しい」の割合が 61.7%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が 29.8%となっています。

回答者数 = 282



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、「楽しい」の割合が高くなっており、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

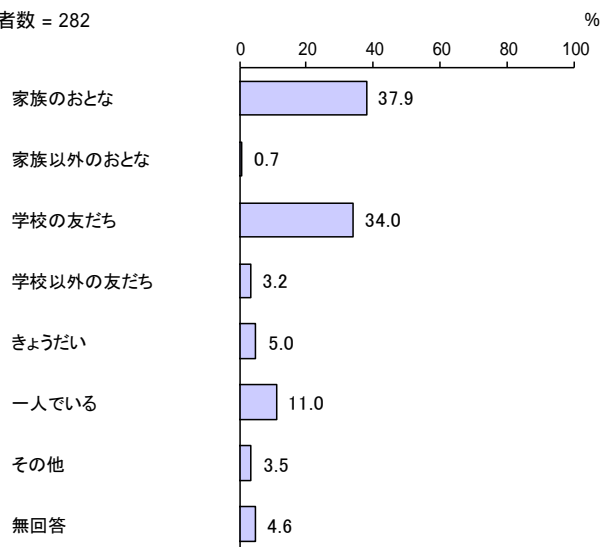
区分	有効回答数	楽しい	どちらかといえば楽しい	どちらかといえば楽しくない	楽しくない	無回答
全体	282 100.0	174 61.7	84 29.8	11 3.9	8 2.8	5 1.8
100 万円未満	3 100.0	1 33.3	2 66.7	-	-	-
100 万円～200 万円未満	4 100.0	-	2 50.0	1 25.0	1 25.0	-
200 万円～300 万円未満	7 100.0	3 42.9	4 57.1	-	-	-
300 万円～500 万円未満	23 100.0	9 39.1	9 39.1	1 4.3	2 8.7	2 8.7
500 万円～700 万円未満	54 100.0	33 61.1	15 27.8	3 5.6	1 1.9	2 3.7
700 万円～1,000 万円未満	61 100.0	43 70.5	15 24.6	1 1.6	2 3.3	-
1,000 万円～2,000 万円未満	55 100.0	38 69.1	16 29.1	1 1.8	-	-
2,000 万円以上	14 100.0	7 50.0	6 42.9	1 7.1	-	-

3. 放課後のすごしかたについて

問8 あなたは放課後に、だれとすごすことが一番多いですか。

「家族のおとな」の割合が37.9%と最も高く、次いで「学校の友だち」の割合が34.0%、「一人である」の割合が11.0%となっています。

回答者数 = 282



【世帯の収入別】

世帯の収入別で見ると、「家族のおとな」の割合が高くなっており、次いで「学校の友だち」の割合が高くなっています。

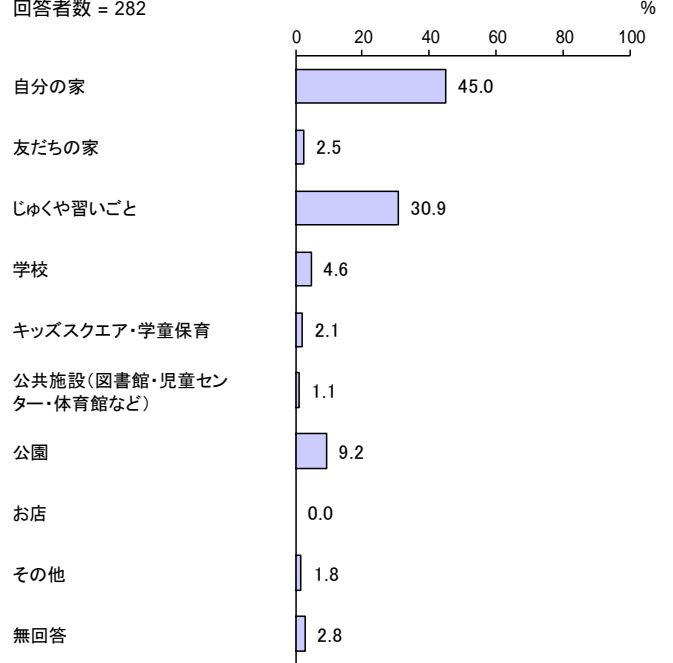
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	家族のおとな	家族以外のおとな	学校の友だち	学校以外の友だち	きょうだい	一人である	その他	無回答
全体	282	107	2	96	9	14	31	10	13
	100.0	37.9	0.7	34.0	3.2	5.0	11.0	3.5	4.6
100万円未満	3	1	-	1	-	-	-	-	1
	100.0	33.3	-	33.3	-	-	-	-	33.3
100万円～200万円未満	4	1	-	1	-	1	-	-	1
	100.0	25.0	-	25.0	-	25.0	-	-	25.0
200万円～300万円未満	7	3	-	1	1	-	2	-	-
	100.0	42.9	-	14.3	14.3	-	28.6	-	-
300万円～500万円未満	23	4	-	10	-	1	8	-	-
	100.0	17.4	-	43.5	-	4.3	34.8	-	-
500万円～700万円未満	54	26	-	17	1	3	2	4	1
	100.0	48.1	-	31.5	1.9	5.6	3.7	7.4	1.9
700万円～1,000万円未満	61	25	-	21	2	4	6	1	2
	100.0	41.0	-	34.4	3.3	6.6	9.8	1.6	3.3
1,000万円～2,000万円未満	55	17	2	17	3	4	7	3	2
	100.0	30.9	3.6	30.9	5.5	7.3	12.7	5.5	3.6
2,000万円以上	14	8	-	4	-	-	1	-	1
	100.0	57.1	-	28.6	-	-	7.1	-	7.1

問9 あなたは放課後に、どこですごすことが一番多いですか。

「自分の家」の割合が 45.0%と最も高く、次いで「じゅくや習いごと」の割合が 30.9%となっています。

回答者数 = 282



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、「自分の家」の割合が高くなっており、次いで「じゅくや習いごと」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

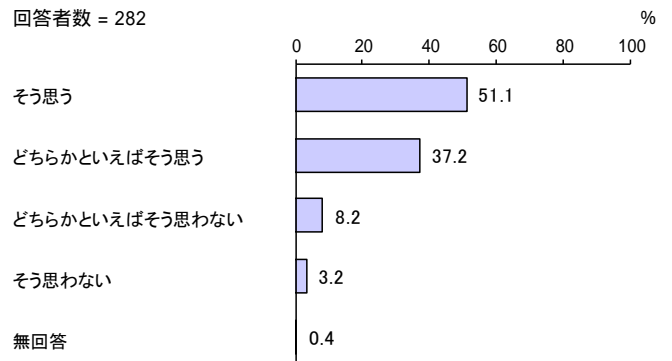
区分	有効回答数	自分の家	友だちの家	じゅくや習いごと	学校	育キッズスクエア・学童保	公共施設(図書館・児童センター・体育館など)	公園	お店	その他	無回答
全体	282 100.0	127 45.0	7 2.5	87 30.9	13 4.6	6 2.1	3 1.1	26 9.2	- -	5 1.8	8 2.8
100万円未満	3 100.0	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	1 33.3	- -	- -	1 33.3
100万円～200万円未満	4 100.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	- -
200万円～300万円未満	7 100.0	3 42.9	- -	3 42.9	1 14.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -
300万円～500万円未満	23 100.0	16 69.6	2 8.7	2 8.7	- -	- -	- -	3 13.0	- -	- -	- -
500万円～700万円未満	54 100.0	29 53.7	1 1.9	11 20.4	3 5.6	2 3.7	1 1.9	5 9.3	- -	1 1.9	1 1.9
700万円～1,000万円未満	61 100.0	26 42.6	2 3.3	23 37.7	4 6.6	- -	- -	5 8.2	- -	1 1.6	- -
1,000万円～2,000万円未満	55 100.0	16 29.1	1 1.8	25 45.5	2 3.6	1 1.8	1 1.8	4 7.3	- -	2 3.6	3 5.5
2,000万円以上	14 100.0	7 50.0	- -	4 28.6	- -	1 7.1	- -	1 7.1	- -	- -	1 7.1

4. あなたの考えについて

問10 あなたは、自分のことについてどう思いますか。(1)～(3)のそれぞれについて、あてはまるものに○をしてください。

(1) 自分にはよいところがあると思う

「そう思う」の割合が51.1%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が37.2%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、「そう思う」の割合が高くなっており、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

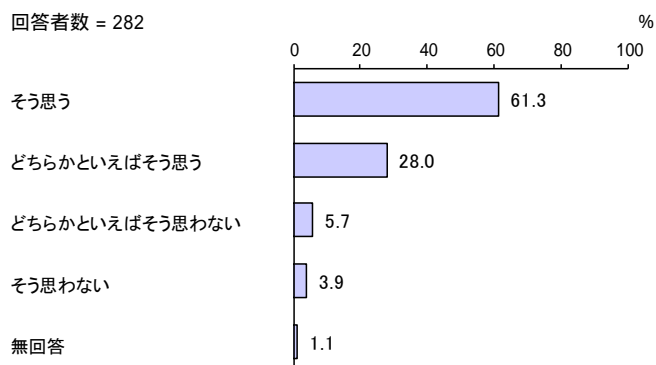
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答
全体	282 100.0	144 51.1	105 37.2	23 8.2	9 3.2	1 0.4
100万円未満	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-
100万円～200万円未満	4 100.0	-	1 25.0	1 25.0	2 50.0	-
200万円～300万円未満	7 100.0	4 57.1	2 28.6	1 14.3	-	-
300万円～500万円未満	23 100.0	8 34.8	12 52.2	2 8.7	1 4.3	-
500万円～700万円未満	54 100.0	27 50.0	23 42.6	3 5.6	1 1.9	-
700万円～1,000万円未満	61 100.0	33 54.1	23 37.7	4 6.6	1 1.6	-
1,000万円～2,000万円未満	55 100.0	35 63.6	15 27.3	3 5.5	1 1.8	1 1.8
2,000万円以上	14 100.0	8 57.1	4 28.6	1 7.1	1 7.1	-

(2) 自分には将来の夢や目標がある

「そう思う」の割合が 61.3%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 28.0%となっています。

回答者数 = 282



【世帯の収入別】

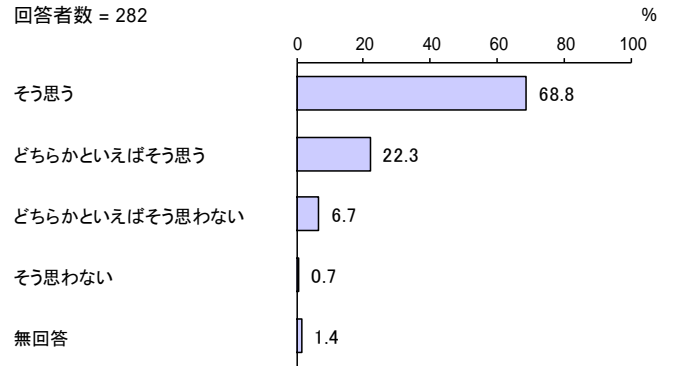
世帯の収入別で見ると、「そう思う」の割合が高くなっており、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答
全体	282 100.0	173 61.3	79 28.0	16 5.7	11 3.9	3 1.1
100 万円未満	3 100.0	-	2 66.7	1 33.3	-	-
100 万円～200 万円未満	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	-	-
200 万円～300 万円未満	7 100.0	6 85.7	1 14.3	-	-	-
300 万円～500 万円未満	23 100.0	14 60.9	5 21.7	4 17.4	-	-
500 万円～700 万円未満	54 100.0	28 51.9	19 35.2	5 9.3	1 1.9	1 1.9
700 万円～1,000 万円未満	61 100.0	39 63.9	19 31.1	-	2 3.3	1 1.6
1,000 万円～2,000 万円未満	55 100.0	37 67.3	12 21.8	2 3.6	3 5.5	1 1.8
2,000 万円以上	14 100.0	13 92.9	1 7.1	-	-	-

(3) 頑張れば、いいことがある

「そう思う」の割合が 68.8%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 22.3%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別で見ると、「そう思う」の割合が高くなっており、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

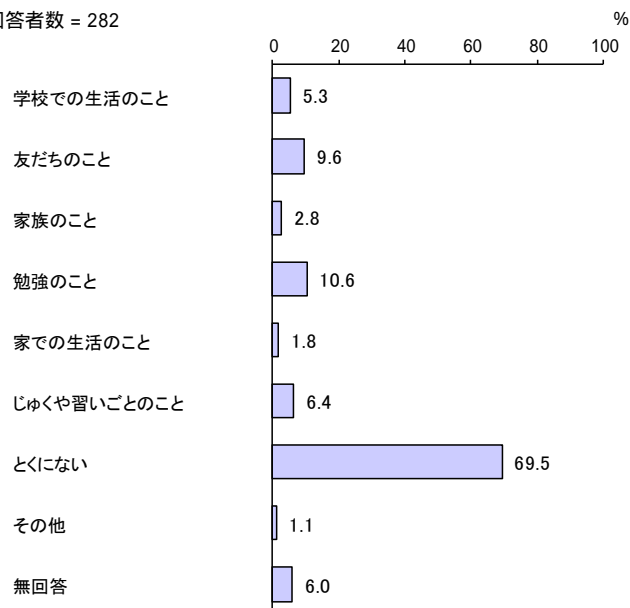
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	無回答
全体	282 100.0	194 68.8	63 22.3	19 6.7	2 0.7	4 1.4
100 万円未満	3 100.0	2 66.7	1 33.3	- -	- -	- -
100 万円～200 万円未満	4 100.0	- -	2 50.0	2 50.0	- -	- -
200 万円～300 万円未満	7 100.0	6 85.7	1 14.3	- -	- -	- -
300 万円～500 万円未満	23 100.0	14 60.9	8 34.8	1 4.3	- -	- -
500 万円～700 万円未満	54 100.0	34 63.0	15 27.8	3 5.6	1 1.9	1 1.9
700 万円～1,000 万円未満	61 100.0	43 70.5	14 23.0	3 4.9	- -	1 1.6
1,000 万円～2,000 万円未満	55 100.0	41 74.5	8 14.5	4 7.3	1 1.8	1 1.8
2,000 万円以上	14 100.0	11 78.6	3 21.4	- -	- -	- -

問 11 あなたには、今なやんでいることや心配なこと、こまっていること、だれかに相談したいと思っていることがありますか。下の中からあてはまるものがあれば全部に○をしてください。

「とくにない」の割合が 69.5%と最も高く、次いで「勉強のこと」の割合が 10.6%となっています。

回答者数 = 282



【世帯の収入別】

世帯の収入別で見ると、全ての区分で「とくにない」の割合が最も高くなっています。

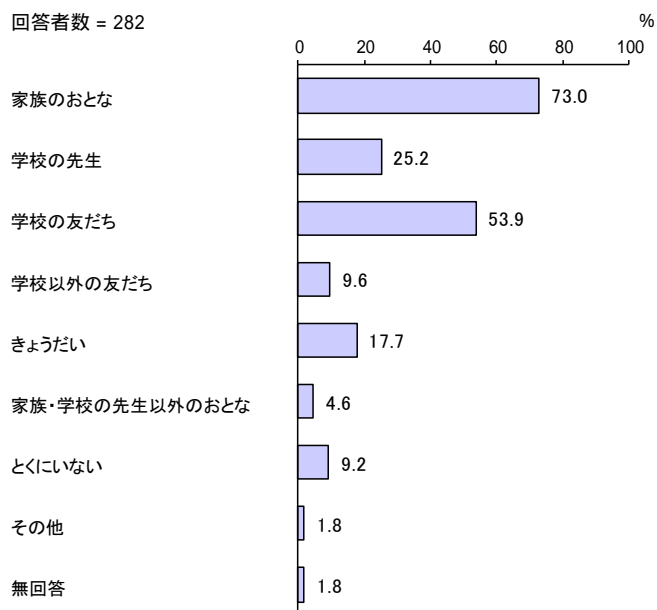
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	学校での生活のこと	友だちのこと	家族のこと	勉強のこと	家での生活のこと	じゅくや習いごとのこと	とくにない	その他	無回答
全体	282 100.0	15 5.3	27 9.6	8 2.8	30 10.6	5 1.8	18 6.4	196 69.5	3 1.1	17 6.0
100 万円未満	3 100.0	-	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-
100 万円～200 万円未満	4 100.0	-	-	-	-	-	-	4 100.0	-	-
200 万円～300 万円未満	7 100.0	1 14.3	-	1 14.3	2 28.6	2 28.6	-	3 42.9	-	1 14.3
300 万円～500 万円未満	23 100.0	3 13.0	4 17.4	1 4.3	2 8.7	-	-	16 69.6	-	1 4.3
500 万円～700 万円未満	54 100.0	3 5.6	5 9.3	3 5.6	4 7.4	1 1.9	4 7.4	37 68.5	2 3.7	2 3.7
700 万円～1,000 万円未満	61 100.0	4 6.6	6 9.8	1 1.6	4 6.6	1 1.6	5 8.2	47 77.0	-	2 3.3
1,000 万円～2,000 万円未満	55 100.0	1 1.8	2 3.6	1 1.8	4 7.3	-	4 7.3	40 72.7	-	5 9.1
2,000 万円以上	14 100.0	1 7.1	3 21.4	-	3 21.4	-	2 14.3	9 64.3	-	-

問 12 心配ごとやなやみがあるとき、話したり、相談したりできる人がいますか。下の中からあてはまるものがあれば全部に○をしてください。

「家族のおとな」の割合が 73.0%と最も高く、次いで「学校の友だち」の割合が 53.9%、「学校の先生」の割合が 25.2%となっています。

回答者数 = 282



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、全ての区分で「家族のおとな」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

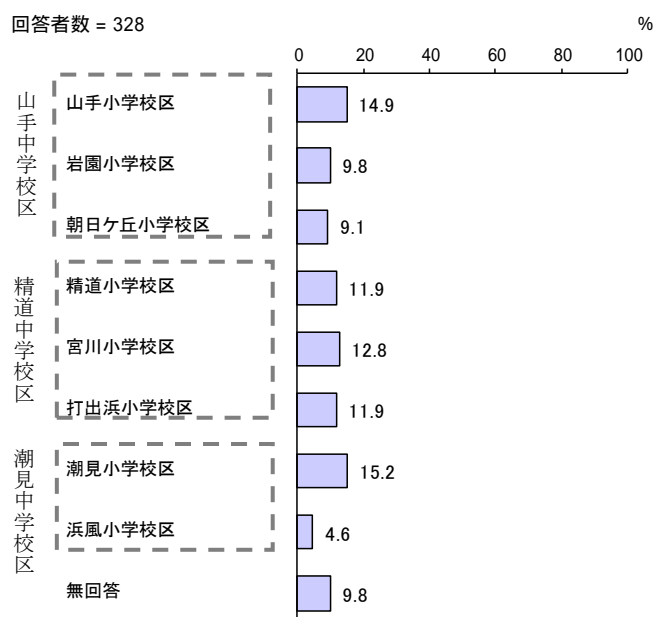
区分	有効回答数	家族のおとな	学校の先生	学校の友だち	学校以外の友だち	きょうだい	家族・学校の先生以外のおとな	とくにいない	その他	無回答
全体	282 100.0	206 73.0	71 25.2	152 53.9	27 9.6	50 17.7	13 4.6	26 9.2	5 1.8	5 1.8
100 万円未満	3 100.0	2 66.7	1 33.3	2 66.7	- -	1 33.3	- -	- -	1 33.3	- -
100 万円～200 万円未満	4 100.0	4 100.0	- -	- -	- -	2 50.0	- -	- -	- -	- -
200 万円～300 万円未満	7 100.0	6 85.7	3 42.9	2 28.6	1 14.3	1 14.3	2 28.6	1 14.3	- -	- -
300 万円～500 万円未満	23 100.0	12 52.2	5 21.7	12 52.2	1 4.3	5 21.7	- -	2 8.7	1 4.3	- -
500 万円～700 万円未満	54 100.0	46 85.2	13 24.1	24 44.4	4 7.4	9 16.7	3 5.6	2 3.7	2 3.7	- -
700 万円～1,000 万円未満	61 100.0	43 70.5	18 29.5	39 63.9	3 4.9	11 18.0	3 4.9	6 9.8	- -	2 3.3
1,000 万円～2,000 万円未満	55 100.0	38 69.1	9 16.4	26 47.3	8 14.5	10 18.2	1 1.8	8 14.5	- -	2 3.6
2,000 万円以上	14 100.0	12 85.7	5 35.7	8 57.1	1 7.1	2 14.3	- -	- -	- -	- -

Ⅱ－4 中学生生徒の保護者

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地区として当てはまる町に○をつけてください。

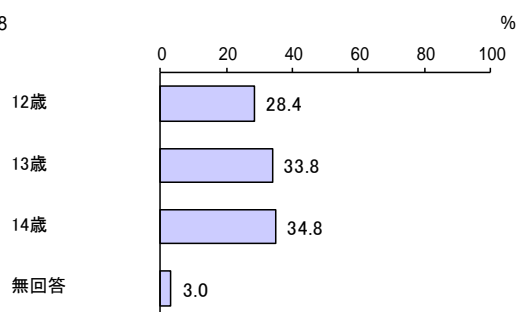
「潮見小学校区」の割合が15.2%と最も高く、次いで「山手小学校区」の割合が14.9%、「宮川小学校区」の割合が12.8%となっています。



2. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

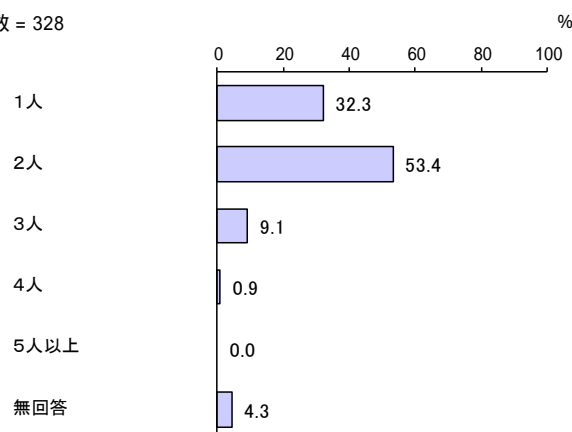
問2 お子さんの生年月月をご記入ください。

「14歳」の割合が34.8%と最も高く、次いで「13歳」の割合が33.8%、「12歳」の割合が28.4%となっています。



問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。

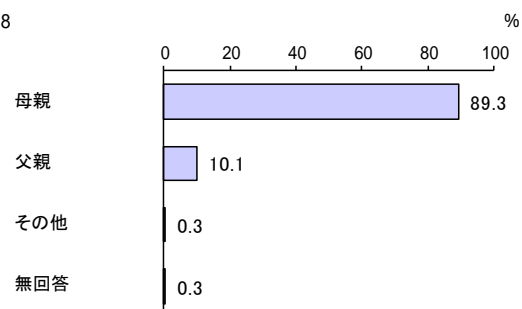
「2人」の割合が53.4%と最も高く、次いで「1人」の割合が32.3%となっています。



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

「母親」の割合が 89.3%、「父親」の割合が 10.1%となっています。

回答者数 = 328

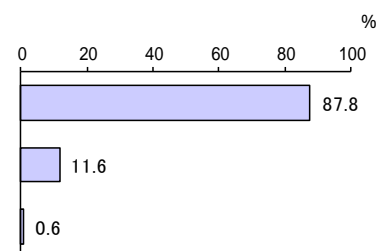


問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者(パートナー)がいる」の割合が 87.8%、「配偶者(パートナー)はいない」の割合が 11.6%となっています。

回答者数 = 328

配偶者(パートナー)がいる
配偶者(パートナー)はいない
無回答

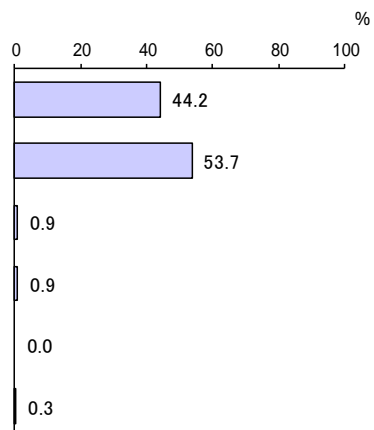


問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「主に母親」の割合が 53.7%と最も高く、次いで「父母ともに」の割合が 44.2%となっています。

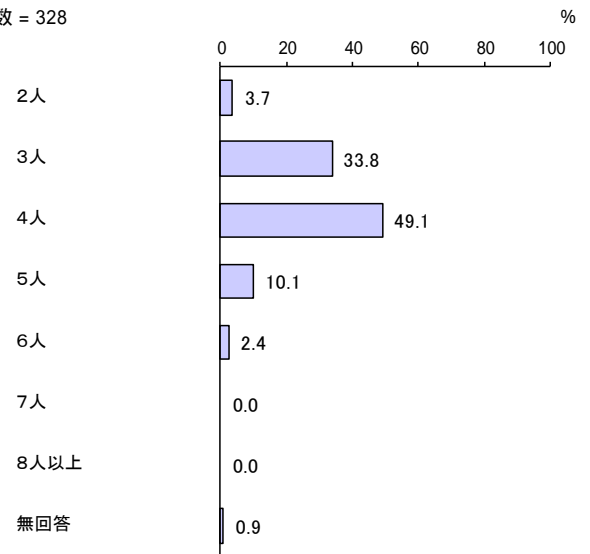
回答者数 = 328

父母ともに
主に母親
主に父親
主に祖父母
その他
無回答



問7 何人家族ですか。

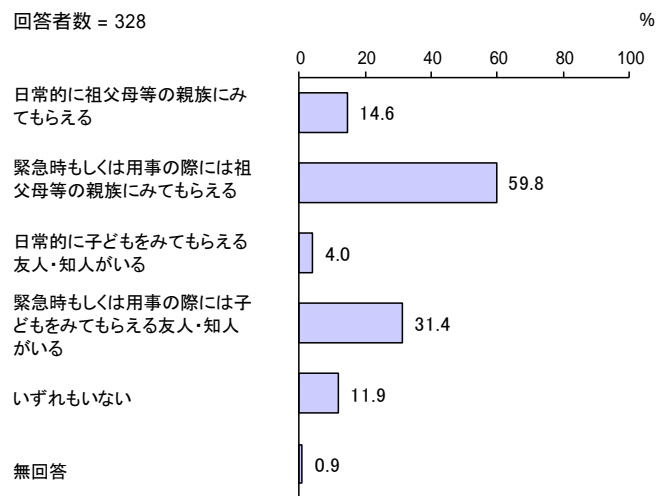
「4人」の割合が49.1%と最も高く、次いで「3人」の割合が33.8%、「5人」の割合が10.1%となっています。



3. 子どもの育ちをめぐる環境について

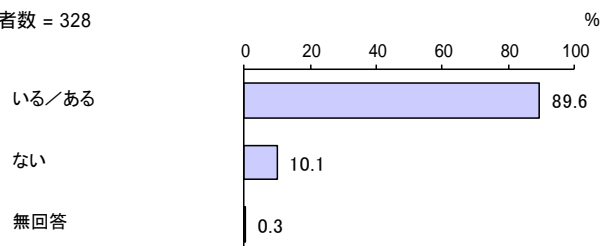
問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が59.8%と最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が31.4%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が14.6%となっています。



問9 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

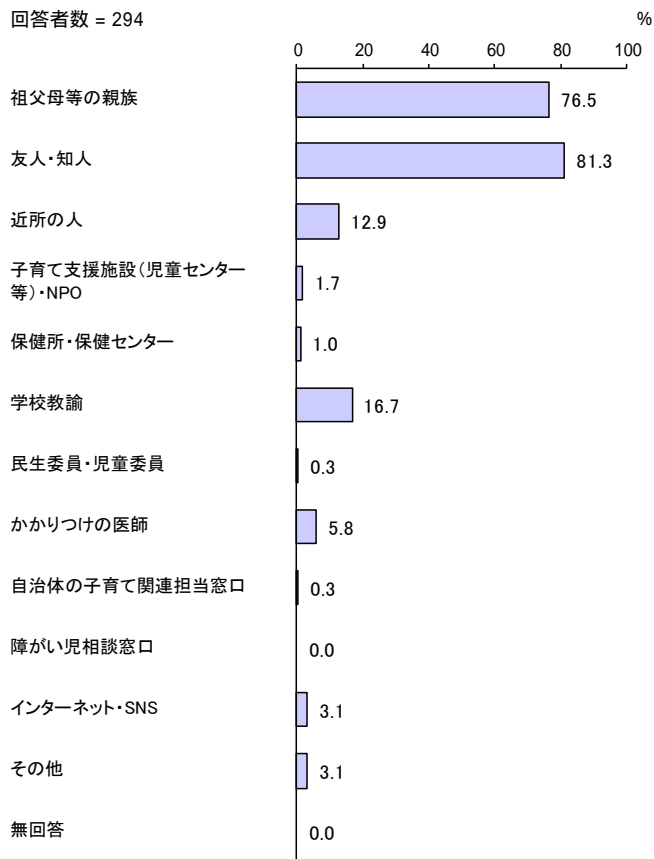
「いる／ある」の割合が89.6%、「ない」の割合が10.1%となっています。



問9-1 問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。
 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人・知人」の割合が 81.3%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が 76.5%、「学校教諭」の割合が 16.7%となっています。

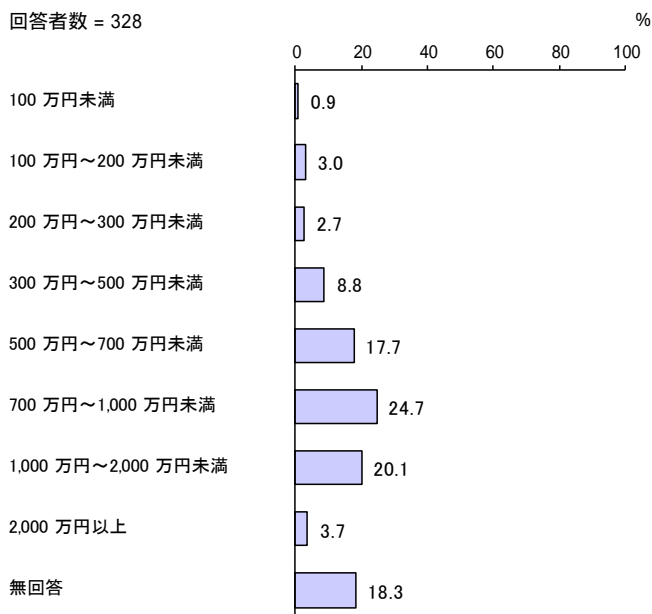
回答者数 = 294



問10 ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年1年間（平成29年1月～平成29年12月）の、家族全員の収入（所得税・住民税などの税金や健康保険料・介護保険料などを支払った後の手取り額）の合計額は、およそいくらでしたか。年間の世帯収入額をご記入ください。

「700万円～1,000万円未満」の割合が 24.7%と最も高く、次いで「1,000万円～2,000万円未満」の割合が 20.1%、「500万円～700万円未満」の割合が 17.7%となっています。

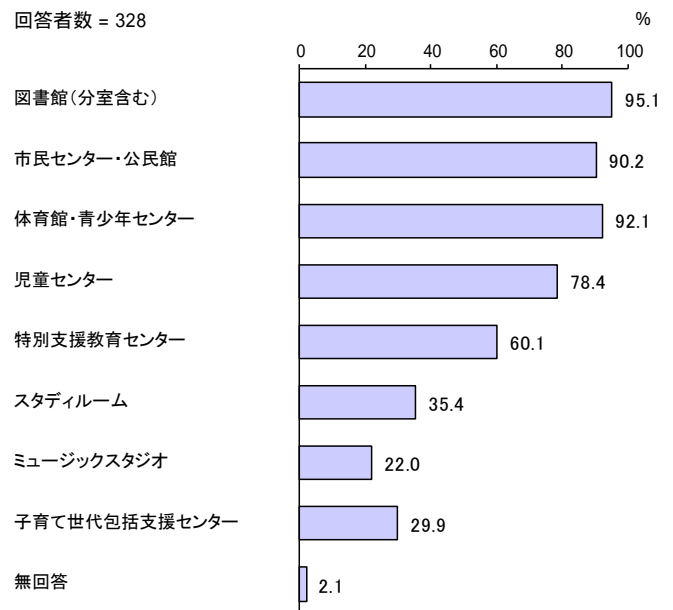
回答者数 = 328



問11 下記の施設や事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、該当するところに○をつけてください。

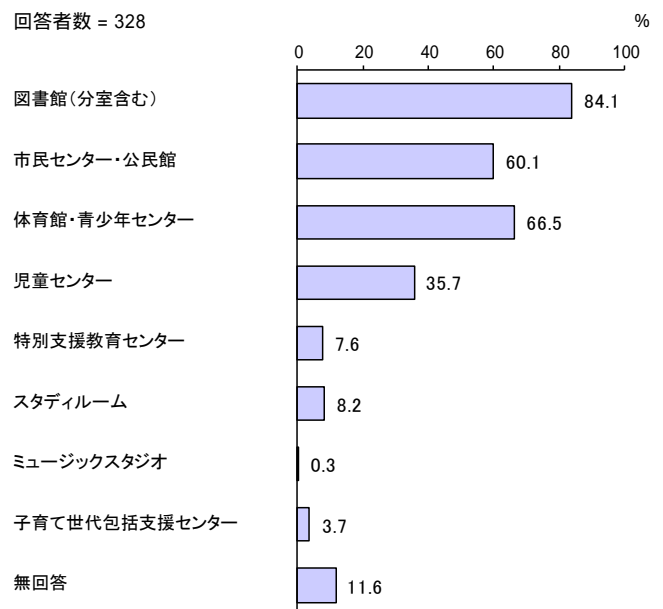
(1) 認知度

「図書館（分室含む）」の割合が95.1%と最も高く、次いで「体育館・青少年センター」の割合が92.1%、「市民センター・公民館」の割合が90.2%となっています。



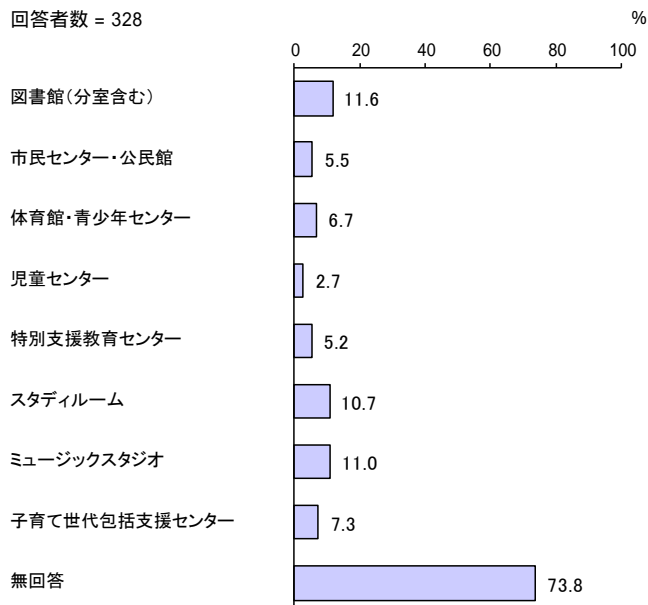
(2) 利用状況

「図書館（分室含む）」の割合が84.1%と最も高く、次いで「体育館・青少年センター」の割合が66.5%、「市民センター・公民館」の割合が60.1%となっています。



(3) 利用希望

「図書館（分室含む）」の割合が 11.6%と最も高く、次いで「ミュージックスタジオ」の割合が 11.0%、「スタディールーム」の割合が 10.7%となっています。



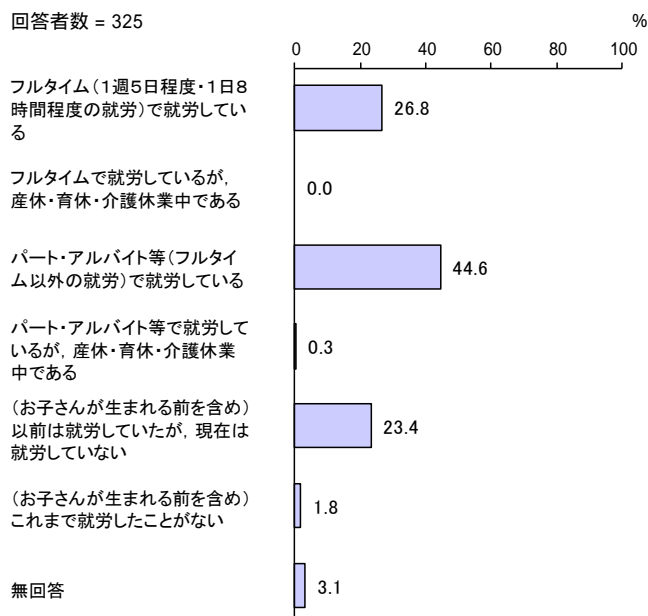
4. お子さんの保護者の就労状況について

問 12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業，家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親

ア 就労状況

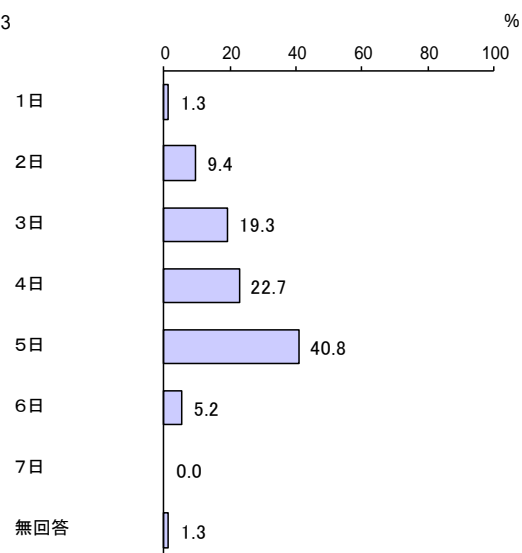
「パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労）で就労している」の割合が 44.6%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」の割合が 26.8%、「（お子さんが生まれる前を含め）以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が 23.4%となっています。



イ 1週当たり就労日数

「5日」の割合が40.8%と最も高く、次いで「4日」の割合が22.7%、「3日」の割合が19.3%となっています。

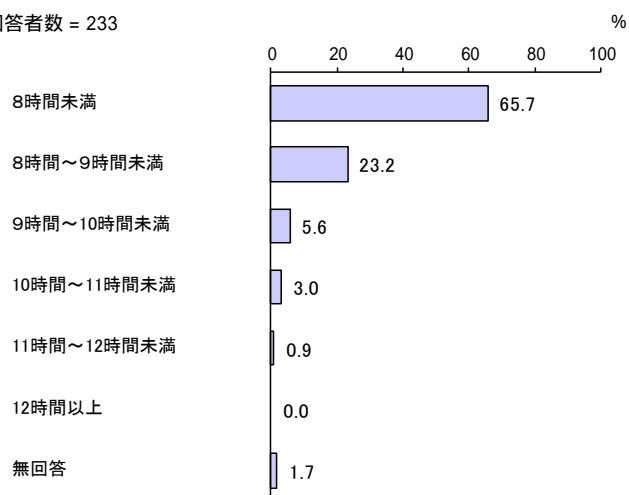
回答者数 = 233



ウ 1日当たり就労時間

「8時間未満」の割合が65.7%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」の割合が23.2%となっています。

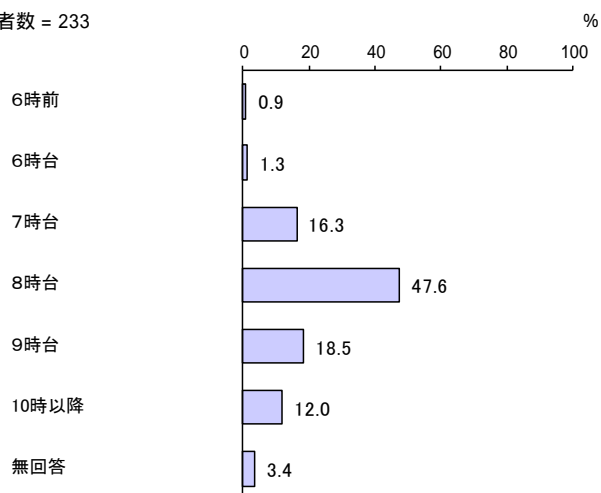
回答者数 = 233



エ 家を出る時間

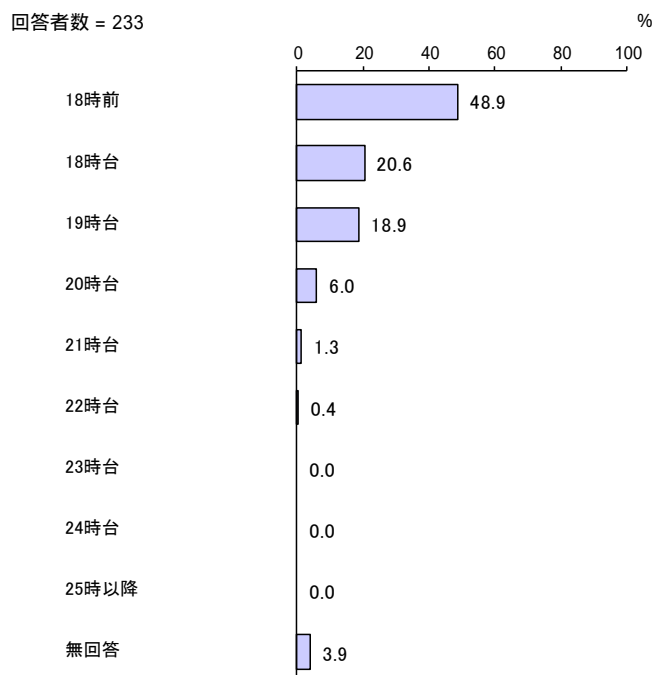
「8時台」の割合が47.6%と最も高く、次いで「9時台」の割合が18.5%、「7時台」の割合が16.3%となっています。

回答者数 = 233



オ 帰宅時間

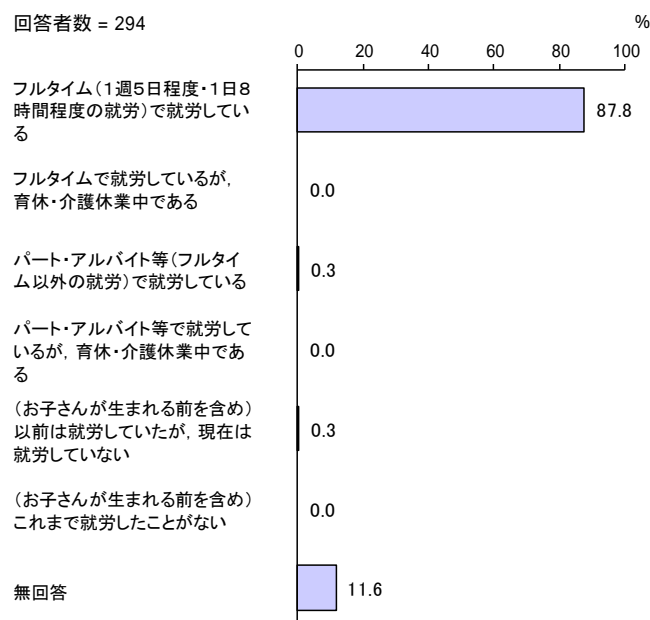
「18 時前」の割合が 48.9%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 20.6%、「19 時台」の割合が 18.9%となっています。



(2) 父親

ア 就労状況

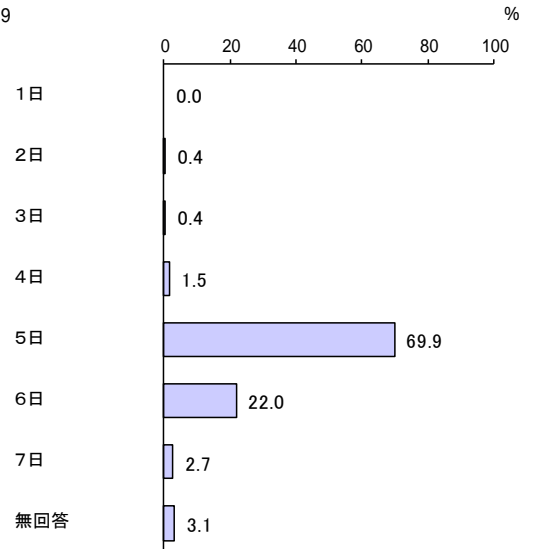
「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労している」の割合が 87.8%と最も高くなっています。



イ 1週当たり就労日数

「5日」の割合が69.9%と最も高く、次いで「6日」の割合が22.0%となっています。

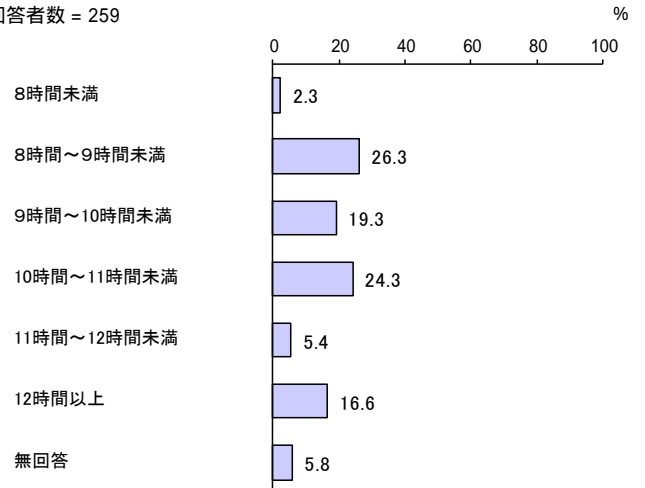
回答者数 = 259



ウ 1日当たり就労時間

「8時間～9時間未満」の割合が26.3%と最も高く、次いで「10時間～11時間未満」の割合が24.3%、「9時間～10時間未満」の割合が19.3%となっています。

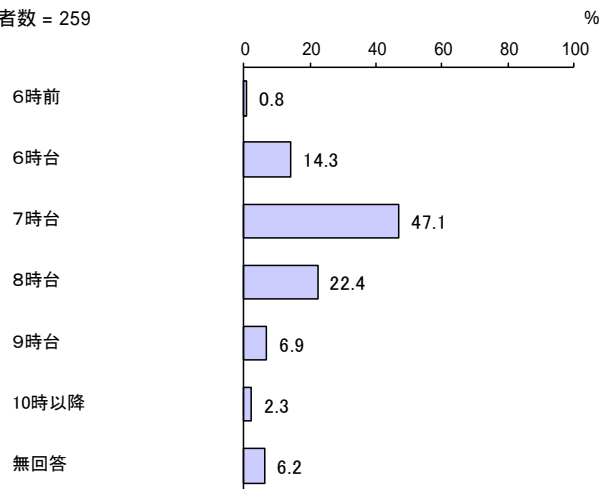
回答者数 = 259



エ 家を出る時間

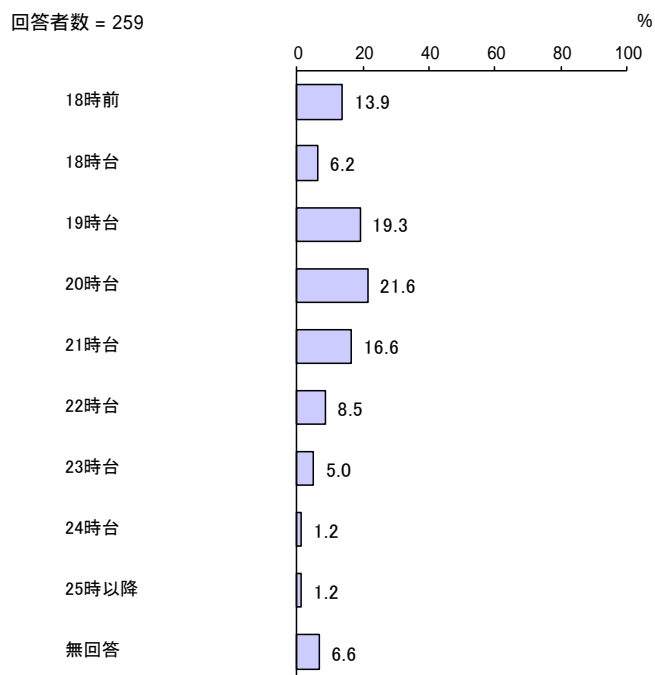
「7時台」の割合が47.1%と最も高く、次いで「8時台」の割合が22.4%、「6時台」の割合が14.3%となっています。

回答者数 = 259



オ 帰宅時間

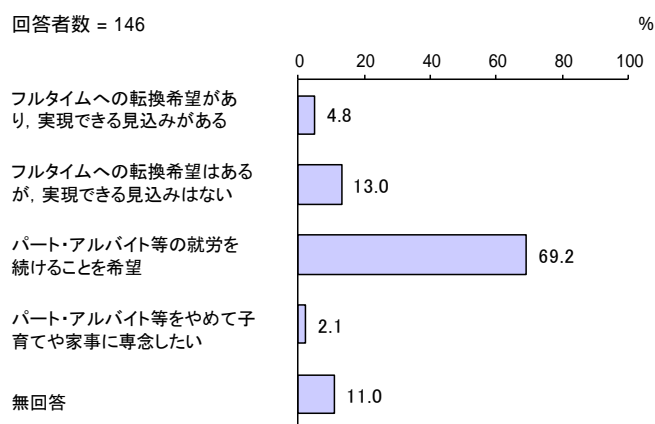
「20 時台」の割合が 21.6%と最も高く、次いで「19 時台」の割合が 19.3%、「21 時台」の割合が 16.6%となっています。



問 13 問 12 の (1) または (2) で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 14 へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。

(1) 母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が 69.2%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 13.0%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、全ての年齢で、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	無回答
全体	146 100.0	7 4.8	19 13.0	101 69.2	3 2.1	16 11.0
12歳	42 100.0	1 2.4	6 14.3	29 69.0	2 4.8	4 9.5
13歳	48 100.0	3 6.3	5 10.4	33 68.8	1 2.1	6 12.5
14歳	56 100.0	3 5.4	8 14.3	39 69.6	— —	6 10.7

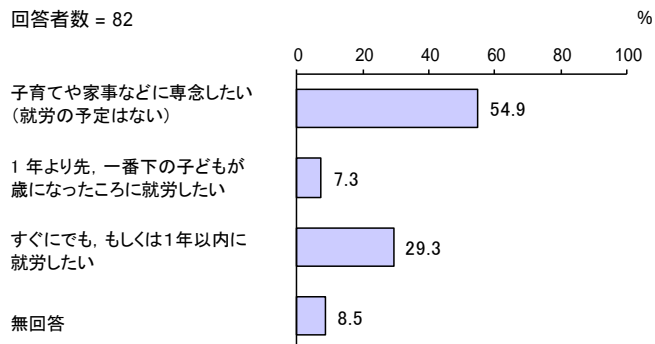
(2) 父親

「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が1件となっています。

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけ、該当する____には数字をご記入ください。

(1) 母親

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が54.9%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が29.3%となっています。

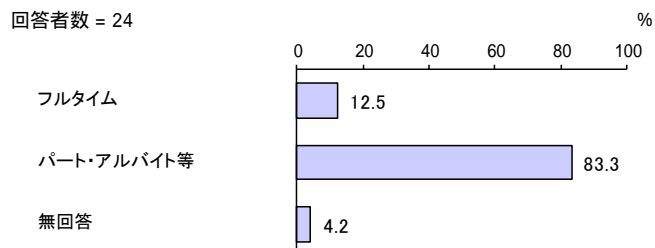


ア 就労したい時期の一番下の子どもの年齢

「16歳～17歳」が4件となっています。「14歳～15歳」、「18歳以上」が1件となっています。

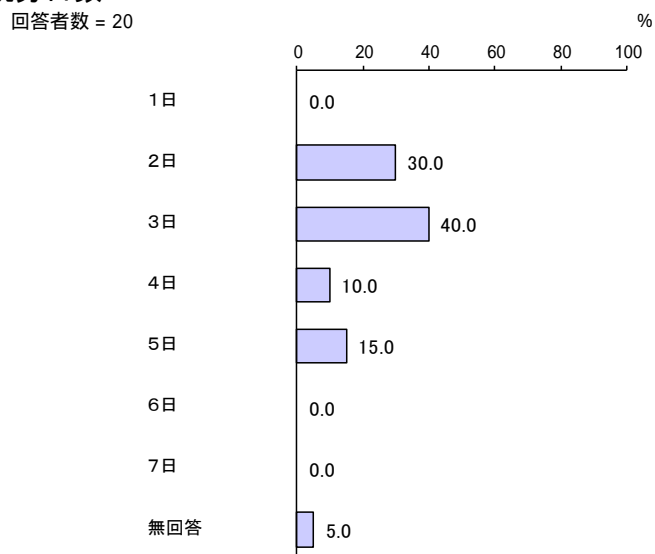
イ 希望する就労形態

「フルタイム」の割合が12.5%、「パート・アルバイト等」の割合が83.3%となっています。



イ-1 パート・アルバイト等 1週当たり希望就労日数

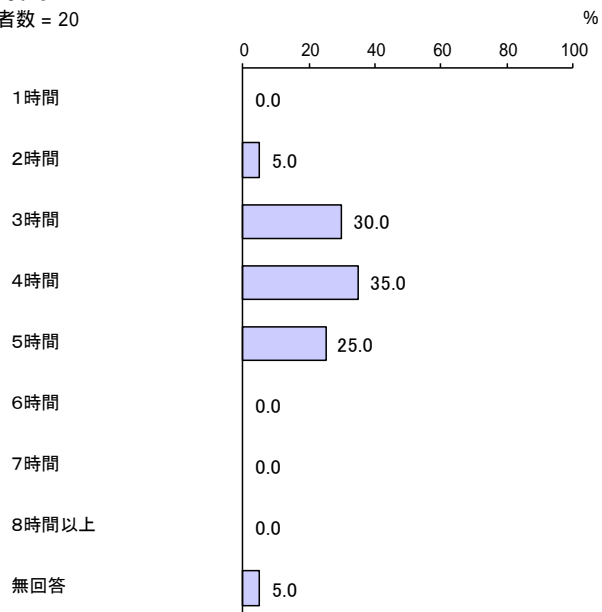
「3日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が30.0%、「5日」の割合が15.0%となっています。



イ-2 パート・アルバイト等 1日当たり希望就労時間

「4時間」の割合が35.0%と最も高く、次いで「3時間」の割合が30.0%、「5時間」の割合が25.0%となっています。

回答者数 = 20



(2) 父親

「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が1件となっています。

ア 就労したい時期の一番下の子どもの年齢

有効回答がありませんでした。

イ 希望する就労形態

有効回答がありませんでした。

イ-1 パート・アルバイト等 1週当たり希望就労日数

有効回答がありませんでした。

イ-2 パート・アルバイト等 1日当たり希望就労時間

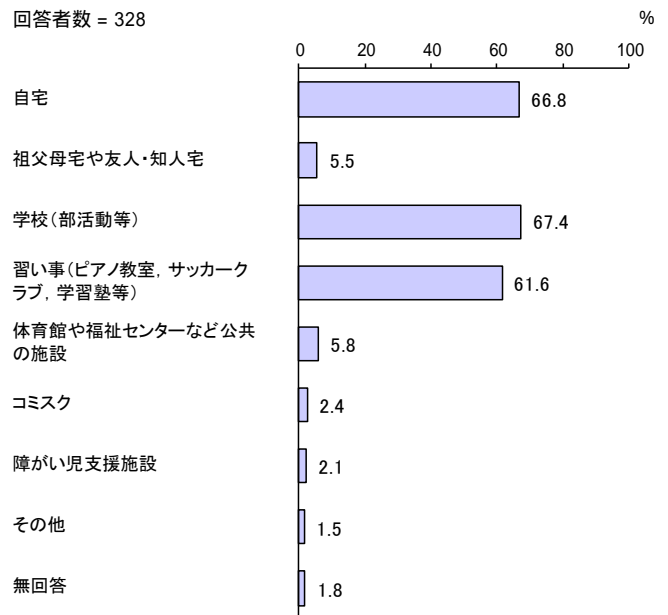
有効回答がありませんでした。

5. お子さんの放課後の過ごし方について

問 15 お子さんについて、放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。または、過ごしていましたか。

「学校（部活動等）」の割合が 67.4%と最も高く、次いで「自宅」の割合が 66.8%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）」の割合が 61.6%となっています。

回答者数 = 328



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、12歳、13歳で「学校（部活動等）」の割合が、14歳で「自宅」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	学校(部活動等)	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等)	体育館や福祉センターなど公共の施設	コミスク	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	328	219	18	221	202	19	8	7	5	6
	100.0	66.8	5.5	67.4	61.6	5.8	2.4	2.1	1.5	1.8
12歳	93	57	6	75	52	6	1	4	1	1
	100.0	61.3	6.5	80.6	55.9	6.5	1.1	4.3	1.1	1.1
13歳	111	77	4	86	67	6	3	3	1	-
	100.0	69.4	3.6	77.5	60.4	5.4	2.7	2.7	0.9	-
14歳	114	80	7	55	79	6	3	-	3	2
	100.0	70.2	6.1	48.2	69.3	5.3	2.6	-	2.6	1.8

【中学校区別】

中学校区別でみると、山手地区で「学校（部活動等）」の割合が、精道地区、潮見地区で「自宅」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

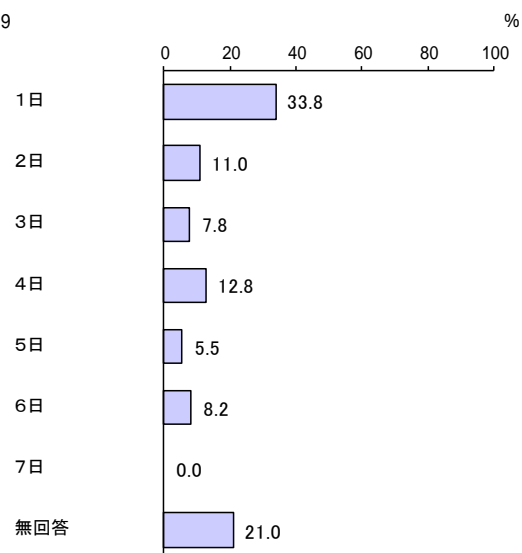
区分	有効回答数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	学校（部活動等）	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	体育館や福祉センターなど公共の施設	コミスク	障がい児支援施設	その他	無回答
全体	328	219	18	221	202	19	8	7	5	6
	100.0	66.8	5.5	67.4	61.6	5.8	2.4	2.1	1.5	1.8
山手	111	70	8	79	71	3	1	1	1	2
	100.0	63.1	7.2	71.2	64.0	2.7	0.9	0.9	0.9	1.8
精道	120	84	5	82	76	11	2	4	-	1
	100.0	70.0	4.2	68.3	63.3	9.2	1.7	3.3	-	0.8
潮見	65	45	5	39	32	3	5	2	1	1
	100.0	69.2	7.7	60.0	49.2	4.6	7.7	3.1	1.5	1.5

(1) 放課後の過ごさせたい場所

ア 自宅

「1日」の割合が33.8%と最も高く、次いで「4日」の割合が12.8%、「2日」の割合が11.0%となっています。

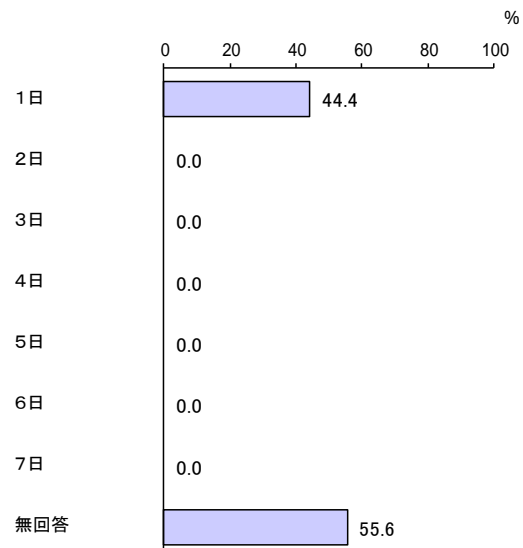
回答者数 = 219



イ 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が44.4%と最も高くなっています。

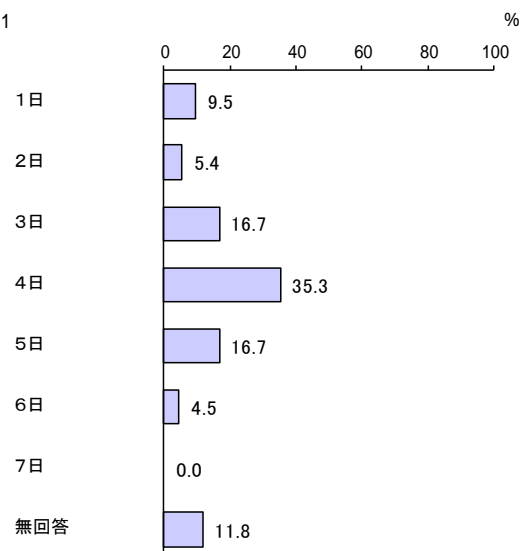
回答者数 = 18



ウ 学校（部活動等）

「4日」の割合が35.3%と最も高く、次いで「3日」、「5日」の割合が16.7%となっています。

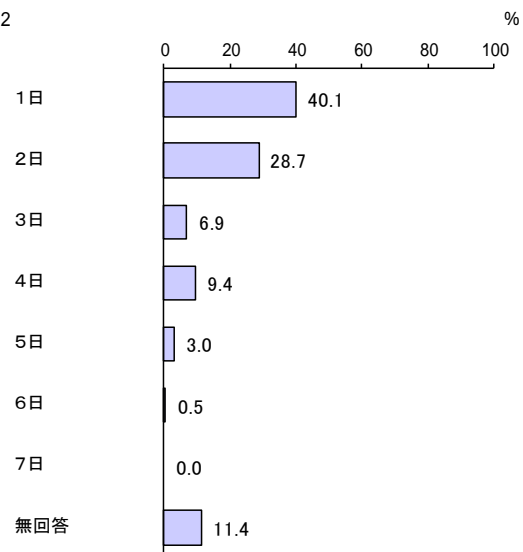
回答者数 = 221



エ 習い事（ピアノ教室, サッカークラブ, 学習塾等）

「1日」の割合が40.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が28.7%となっています。

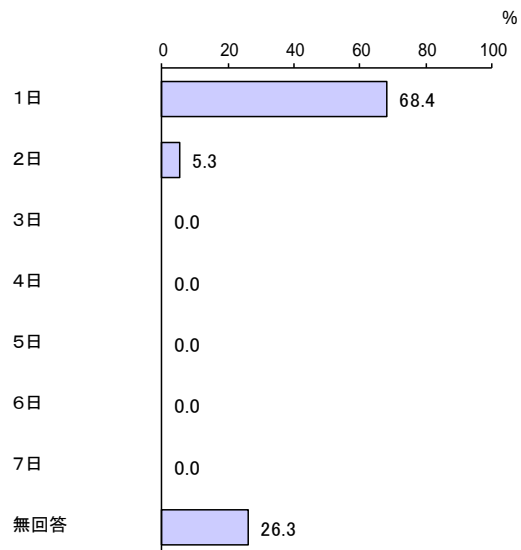
回答者数 = 202



オ 体育館や福祉センターなど公共の施設

「1日」の割合が68.4%と最も高くなっています。

回答者数 = 19



カ コミスク

「2日」が3件となっています。「1日」が2件、「3日」が1件となっています。

キ 障がい児支援施設

「3日」が2件となっています。「1日」、「4日」、「5日」が1件となっています。

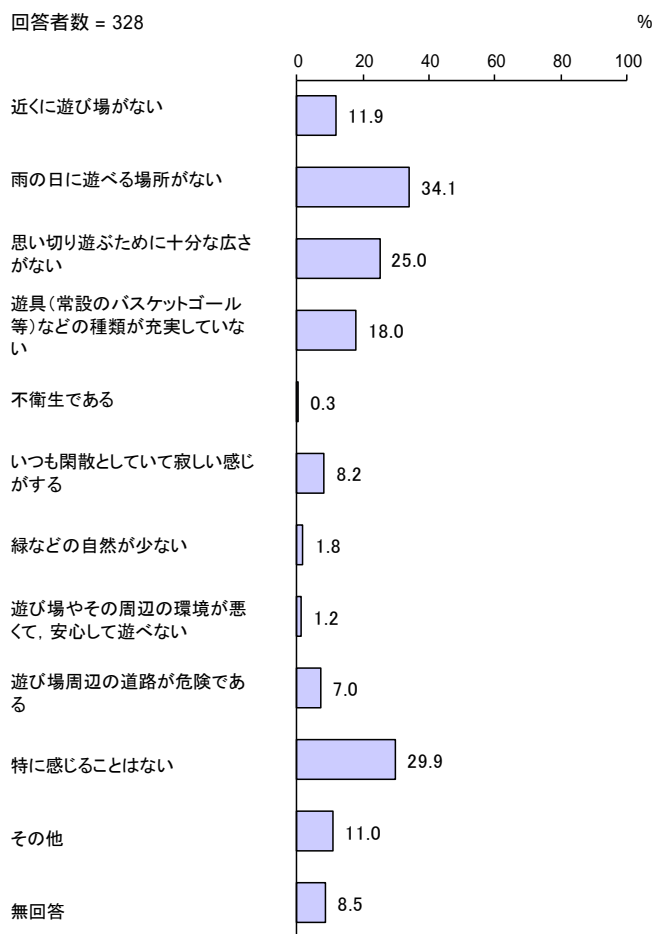
ク その他

「1日」が3件となっています。「4日」、「6日」が1件となっています。

問 16 家の近くの子どもの遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「雨の日に遊べる場所がない」の割合が 34.1% と最も高く、次いで「特に感じることはない」の割合が 29.9%、「思い切り遊ぶために十分な広さがない」の割合が 25.0%となっています。

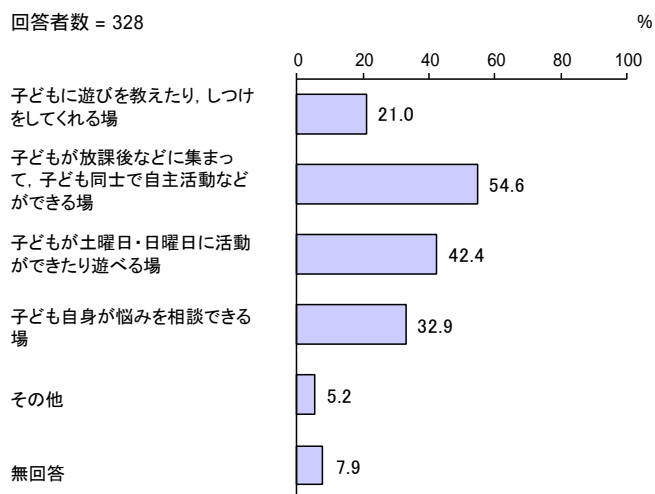
回答者数 = 328



問 17 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことができる場ができた場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場」の割合が 54.6% と最も高く、次いで「子どもが土曜日・日曜日に活動ができたり遊べる場」の割合が 42.4%、「子ども自身が悩みを相談できる場」の割合が 32.9%となっています。

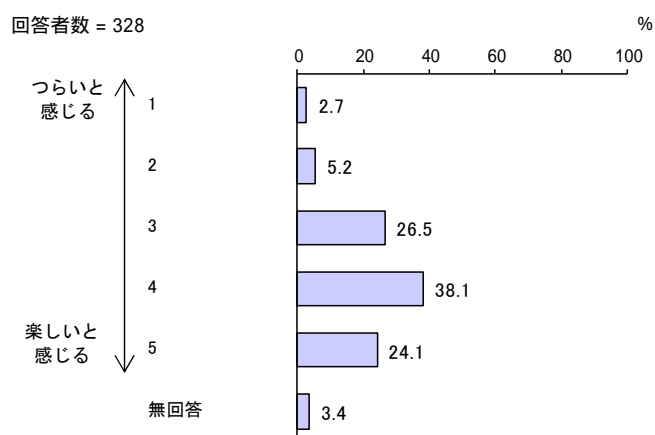
回答者数 = 328



6. 芦屋市の今後の子育て施策について

問 18 ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。(1：つらいと感じる, 5：楽しいと感じる)

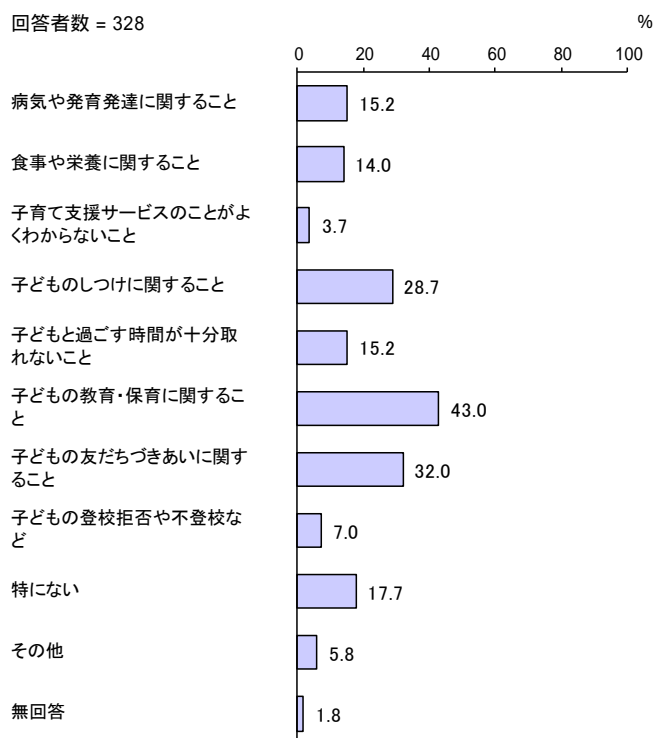
「4」の割合が38.1%と最も高く、次いで「3」の割合が26.5%、「5」の割合が24.1%となっています。



問 19 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

「子どもの教育・保育に関すること」の割合が43.0%と最も高く、次いで「子どもの友だちづきあいに関すること」の割合が32.0%、「子どものしつけに関すること」の割合が28.7%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、フルタイム、パート・アルバイト等で「子どもの教育・保育に関すること」の割合が、未就労で「子どもの友だちづきあいに関すること」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	病気や発育発達に関すること	食事や栄養に関すること	子育て支援サービスのことがよくわからないこと	子どものしつけに関すること	子どもと過ごす時間が十分取れないこと	子どもの教育・保育に関すること	子どもの友だちづきあいに関すること	子どもの登校拒否や不登校など	特になし	その他	無回答
全体	325 100.0	49 15.1	46 14.2	11 3.4	92 28.3	49 15.1	139 42.8	104 32.0	22 6.8	58 17.8	19 5.8	6 1.8
フルタイム	87 100.0	13 14.9	14 16.1	4 4.6	20 23.0	33 37.9	46 52.9	24 27.6	3 3.4	9 10.3	5 5.7	- -
パート・アルバイト等	146 100.0	15 10.3	19 13.0	2 1.4	42 28.8	11 7.5	61 41.8	47 32.2	12 8.2	37 25.3	9 6.2	3 2.1
未就労	82 100.0	20 24.4	10 12.2	4 4.9	28 34.1	4 4.9	29 35.4	31 37.8	7 8.5	11 13.4	5 6.1	2 2.4

【子育てを楽しい・つらいと感じる状況別】

子育てを楽しい・つらいと感じる状況別でみると、つらいと感じることが多い人で「子どもの教育・保育に関すること」の割合が、楽しいと感じることが多い人で「特になし」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件, 下段：%

区分	有効回答数	病気や発育発達に関すること	食事や栄養に関すること	子育て支援サービスのことがよくわからないこと	子どものしつけに関すること	子どもと過ごす時間が十分取れないこと	子どもの教育・保育に関すること	子どもの友だちづきあいに関すること	子どもの登校拒否や不登校など	特になし	その他	無回答
全体	328 100.0	50 15.2	46 14.0	12 3.7	94 28.7	50 15.2	141 43.0	105 32.0	23 7.0	58 17.7	19 5.8	6 1.8
1 つらいと感じる	9 100.0	5 55.6	2 22.2	3 33.3	4 44.4	2 22.2	7 77.8	3 33.3	1 11.1	-	-	-
2 ↑	17 100.0	2 11.8	2 11.8	-	6 35.3	3 17.6	6 35.3	7 41.2	7 41.2	1 5.9	1 5.9	1 5.9
3	87 100.0	18 20.7	15 17.2	3 3.4	25 28.7	15 17.2	38 43.7	29 33.3	6 6.9	10 11.5	3 3.4	2 2.3
4 ↓	125 100.0	15 12.0	17 13.6	4 3.2	41 32.8	23 18.4	62 49.6	45 36.0	6 4.8	18 14.4	11 8.8	-
5 楽しいと感じる	79 100.0	10 12.7	10 12.7	1 1.3	14 17.7	7 8.9	26 32.9	19 24.1	2 2.5	27 34.2	4 5.1	1 1.3

(2) ご自身に関すること

「特にない」の割合が 36.6%と最も高く、次いで「子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと」の割合が 20.7%、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が 14.6%となっています。

回答者数 = 328

子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと

配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと

子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと

ご自身の子育てについて、身近な人の見る目が気になること

子育てに関して話し相手や相談相手がないこと

仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと

配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと

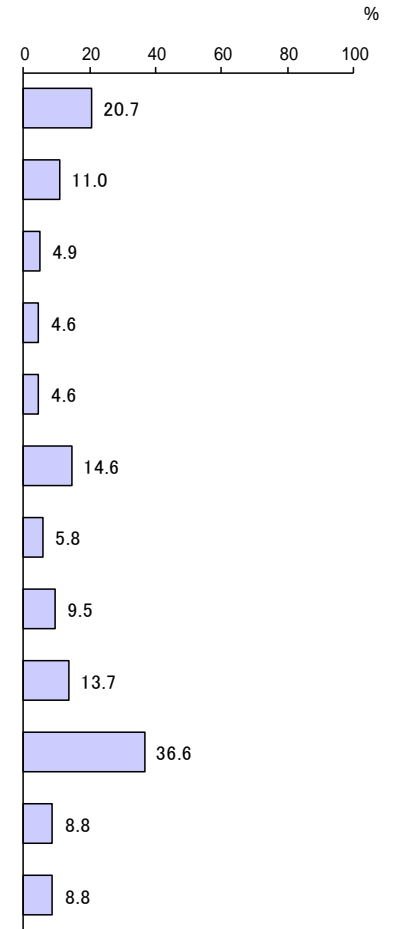
子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと

子育てによる身体の疲れが大きいこと

特にない

その他

無回答



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、全ての就労状況で「特にない」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	子育てに関して配偶者の協力が少ないこと	配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと	子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと	ご自身の子育てについて、身近な人の見る目が気になること	子育てに関して話し相手や相談相手がないこと	仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスなどから子どもにつきあたってしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	特にない	その他	無回答
全体	325 100.0	68 20.9	36 11.1	16 4.9	15 4.6	14 4.3	48 14.8	19 5.8	31 9.5	43 13.2	120 36.9	29 8.9	29 8.9
フルタイム	87 100.0	13 14.9	9 10.3	5 5.7	4 4.6	5 5.7	18 20.7	4 4.6	9 10.3	9 10.3	28 32.2	10 11.5	8 9.2
パート・アルバイト等	146 100.0	37 25.3	17 11.6	4 2.7	6 4.1	5 3.4	20 13.7	9 6.2	13 8.9	17 11.6	61 41.8	11 7.5	13 8.9
未就労	82 100.0	16 19.5	9 11.0	7 8.5	5 6.1	2 2.4	8 9.8	6 7.3	9 11.0	15 18.3	28 34.1	6 7.3	7 8.5

【子育てを楽しい・つらいと感じる状況別】

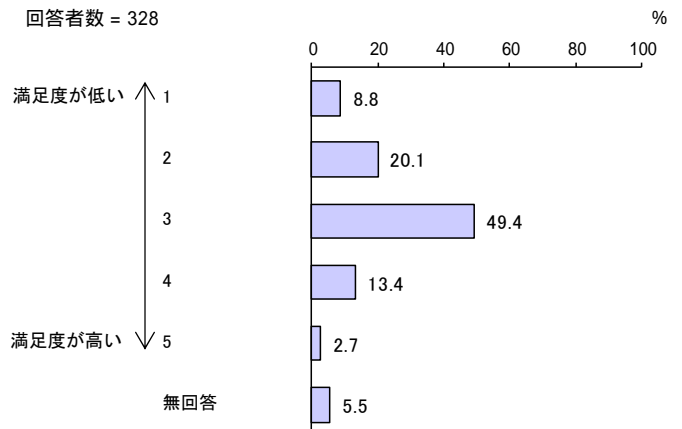
子育てを楽しい・つらいと感じる状況別でみると、つらいと感じることが多い人ほど「子育てによる身体の疲れが大きいこと」の割合が高く、楽しいと感じることが多い人ほど「特にない」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	子育てに関して配偶者(パートナー)の協力が少ないこと	配偶者(パートナー)と子育てに関して意見が合わないこと	子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと	ご自身の子育てについて、身近な人の見る目が気になること	子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	配偶者(パートナー)以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	特にない	その他	無回答
全体	328 100.0	68 20.7	36 11.0	16 4.9	15 4.6	15 4.6	48 14.6	19 5.8	31 9.5	45 13.7	120 36.6	29 8.8	29 8.8
1 つらいと感じる	9 100.0	4 44.4	4 44.4	4 44.4	2 22.2	4 44.4	2 22.2	1 11.1	2 22.2	5 55.6	-	1 11.1	-
2 ↑	17 100.0	6 35.3	1 5.9	-	3 17.6	1 5.9	3 17.6	1 5.9	6 35.3	7 41.2	-	2 11.8	3 17.6
3	87 100.0	18 20.7	10 11.5	5 5.7	7 8.0	4 4.6	15 17.2	6 6.9	13 14.9	17 19.5	24 27.6	5 5.7	8 9.2
4 ↓	125 100.0	25 20.0	15 12.0	4 3.2	2 1.6	4 3.2	19 15.2	7 5.6	6 4.8	11 8.8	52 41.6	14 11.2	9 7.2
5 楽しいと感じる	79 100.0	12 15.2	5 6.3	-	1 1.3	1 1.3	5 6.3	3 3.8	3 3.8	4 5.1	42 53.2	6 7.6	6 7.6

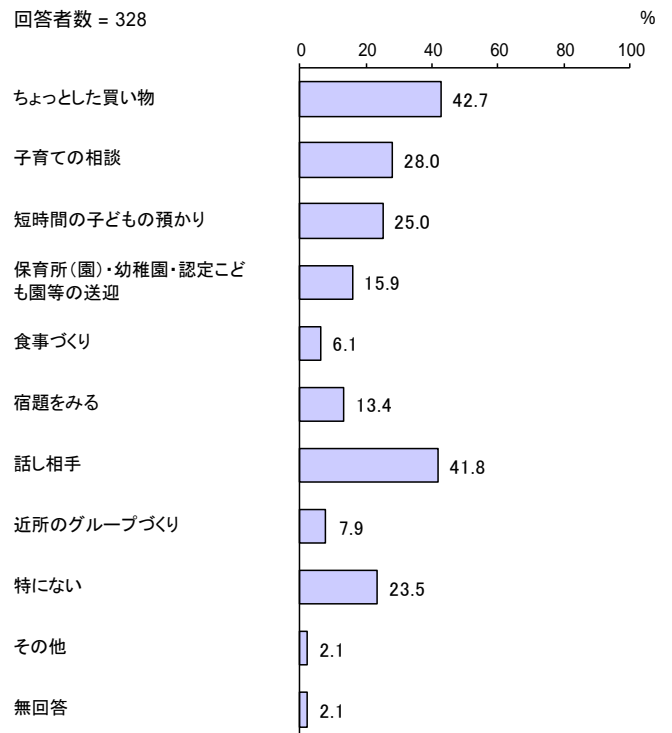
問 20 芦屋市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。(1：満足度が低い，5：満足度が高い)

「3」の割合が49.4%と最も高く、次いで「2」の割合が20.1%、「4」の割合が13.4%となっています。



問 21 地域の人に頼まれた場合に、お互いにサポートできると思うことはありますか。
それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

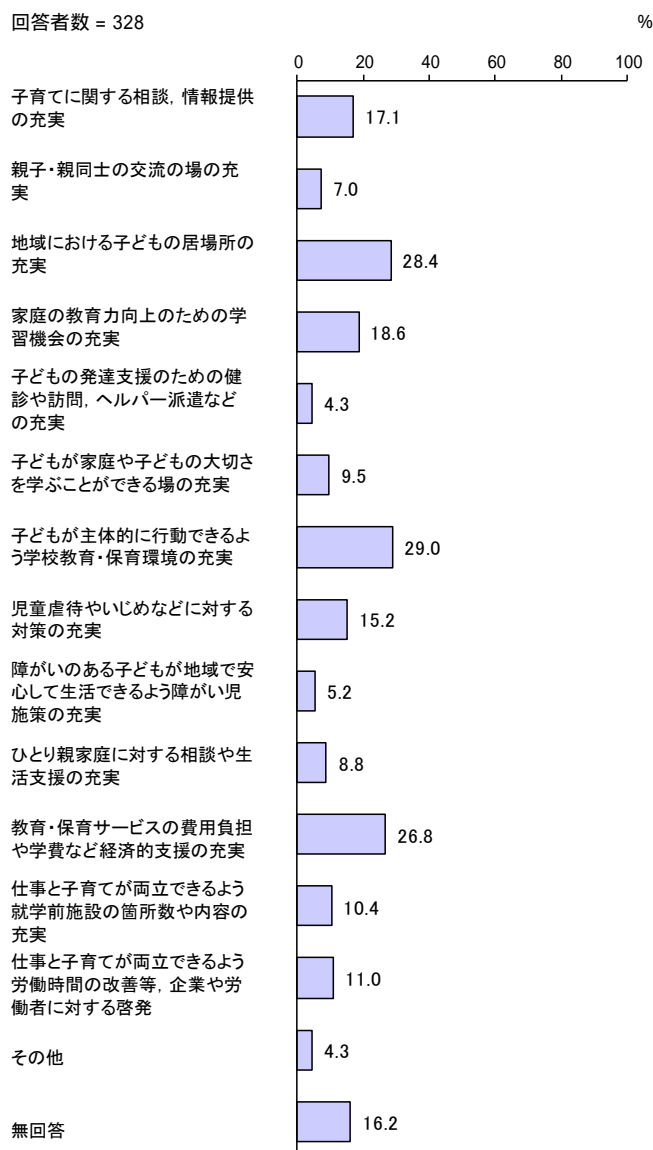
「ちょっとした買い物」の割合が 42.7%と最も高く、次いで「話し相手」の割合が 41.8%、「子育ての相談」の割合が 28.0%となっています。



問 22 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。
当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が29.0%と最も高く、次いで「地域における子どもの居場所の充実」の割合が28.4%、「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が26.8%となっています。

回答者数 = 328



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、フルタイムで「地域における子どもの居場所の充実」「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が、パート・アルバイト等で「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が、未就労で「子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	子育てに関する相談、情報提供の充実	親子・親同士の交流の場の充実	地域における子どもの居場所の充実	家庭の教育力向上のための学習機会の充実	子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実	子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実	子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実	箇所数や内容の充実	仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発	その他	無回答
全体	325 100.0	56 17.2	23 7.1	93 28.6	61 18.8	14 4.3	31 9.5	94 28.9	50 15.4	17 5.2	29 8.9	87 26.8	33 10.2	35 10.8	13 4.0	53 16.3
フルタイム	87 100.0	9 10.3	7 8.0	26 29.9	16 18.4	4 4.6	4 4.6	24 27.6	11 12.6	6 6.9	12 13.8	26 29.9	11 12.6	10 11.5	3 3.4	15 17.2
パート・アルバイト等	146 100.0	27 18.5	6 4.1	44 30.1	22 15.1	4 2.7	20 13.7	42 28.8	26 17.8	6 4.1	11 7.5	45 30.8	15 10.3	18 12.3	7 4.8	21 14.4
未就労	82 100.0	20 24.4	10 12.2	21 25.6	21 25.6	5 6.1	6 7.3	24 29.3	11 13.4	5 6.1	5 6.1	14 17.1	6 7.3	5 6.1	2 2.4	16 19.5

【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、「子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	子育てに関する相談、情報提供の充実	親子・親同士の交流の場の充実	地域における子どもの居場所の充実	家庭の教育力向上のための学習機会の充実	子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実	子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実	子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	障がいのある子どもが地域で安心して生活できるような障がい児施策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実	仕事と子育てが両立できるような就業前施設の箇所数や内容の充実	仕事と子育てが両立できるような労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発	その他	無回答
全体	328 100.0	56 17.1	23 7.0	93 28.4	61 18.6	14 4.3	31 9.5	95 29.0	50 15.2	17 5.2	29 8.8	88 26.8	34 10.4	36 11.0	14 4.3	53 16.2
100万円未満	3 100.0	- -	- -	- -	- -	1 33.3	- -	- -	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	- -	2 66.7
100万円～200万円未満	10 100.0	- -	- -	2 20.0	3 30.0	- -	2 20.0	3 30.0	- -	- -	5 50.0	5 50.0	- -	3 30.0	- -	2 20.0
200万円～300万円未満	9 100.0	1 11.1	2 22.2	1 11.1	2 22.2	- -	- -	2 22.2	3 33.3	- -	2 22.2	2 22.2	- -	1 11.1	- -	2 22.2
300万円～500万円未満	29 100.0	6 20.7	2 6.9	9 31.0	5 17.2	2 6.9	- -	5 17.2	2 6.9	1 3.4	2 6.9	12 41.4	2 6.9	1 3.4	1 3.4	7 24.1
500万円～700万円未満	58 100.0	11 19.0	2 3.4	13 22.4	16 27.6	2 3.4	5 8.6	14 24.1	11 19.0	- -	1 1.7	18 31.0	4 6.9	3 5.2	1 1.7	11 19.0
700万円～1,000万円未満	81 100.0	18 22.2	7 8.6	25 30.9	11 13.6	3 3.7	7 8.6	25 30.9	16 19.8	6 7.4	6 7.4	25 30.9	9 11.1	14 17.3	6 7.4	5 6.2
1,000万円～2,000万円未満	66 100.0	8 12.1	5 7.6	21 31.8	10 15.2	2 3.0	9 13.6	25 37.9	11 16.7	4 6.1	6 9.1	14 21.2	8 12.1	5 7.6	2 3.0	11 16.7
2,000万円以上	12 100.0	2 16.7	1 8.3	2 16.7	2 16.7	2 16.7	3 25.0	3 25.0	- -	1 8.3	3 25.0	1 8.3	2 16.7	1 8.3	1 8.3	2 16.7

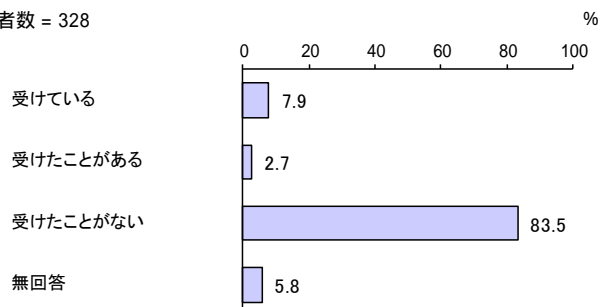
問 23 過去 1 年間に、次の手当や援助などを受けたことがありますか。

①～④のそれぞれ当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 就学援助

「受けたことがない」の割合が 83.5%と最も高くなっています。

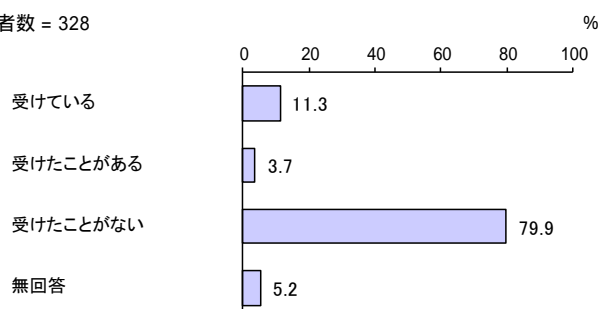
回答者数 = 328



(2) 児童扶養手当

「受けたことがない」の割合が 79.9%と最も高く、次いで「受けている」の割合が 11.3%となっています。

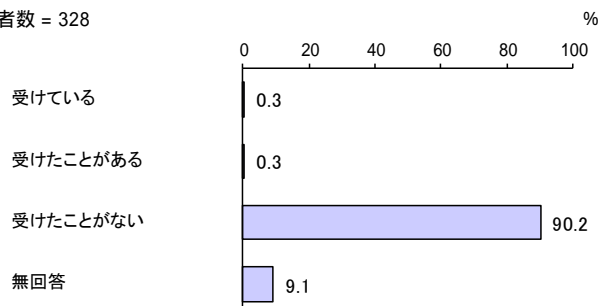
回答者数 = 328



(3) 生活保護

「受けたことがない」の割合が 90.2%と最も高くなっています。

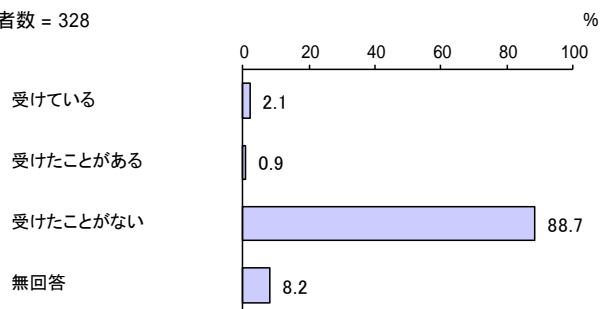
回答者数 = 328



(4) 養育費

「受けたことがない」の割合が 88.7%と最も高くなっています。

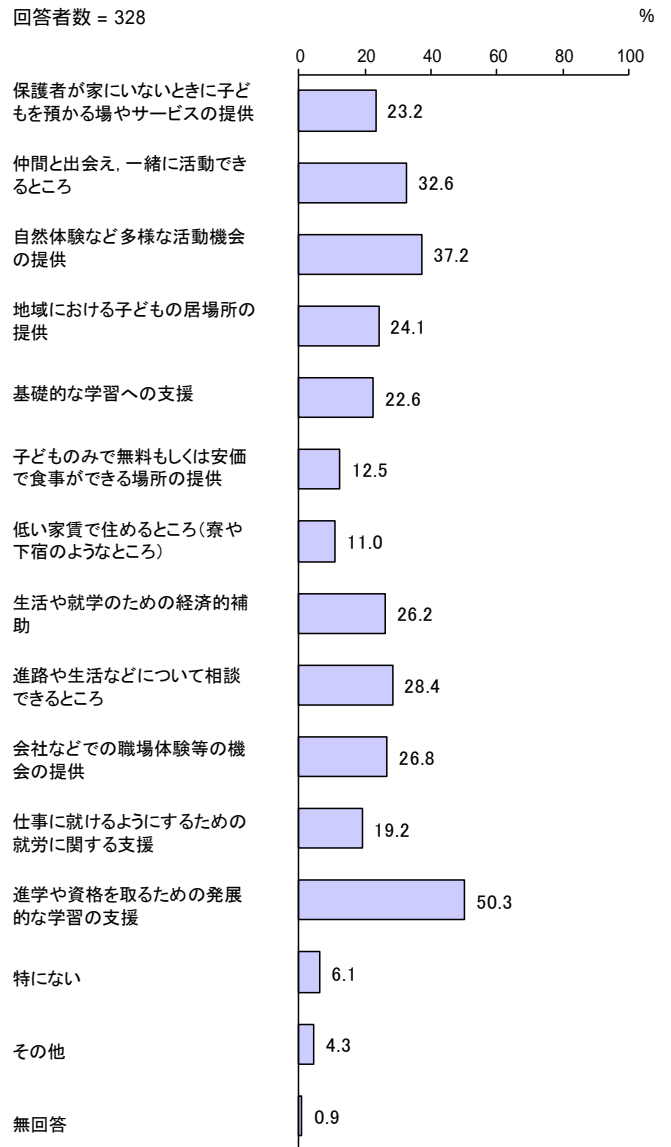
回答者数 = 328



問 24 お子さんにとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「進学や資格を取るための発展的な学習の支援」の割合が 50.3%と最も高く、次いで「自然体験など多様な活動機会の提供」の割合が 37.2%、「仲間と出会え、一緒に活動できる場所」の割合が 32.6%となっています。

回答者数 = 328



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、「進学や資格を取るための発展的な学習の支援」の割合が高くなっており、次いで「自然体験など多様な活動機会の提供」の割合が高くなっています。

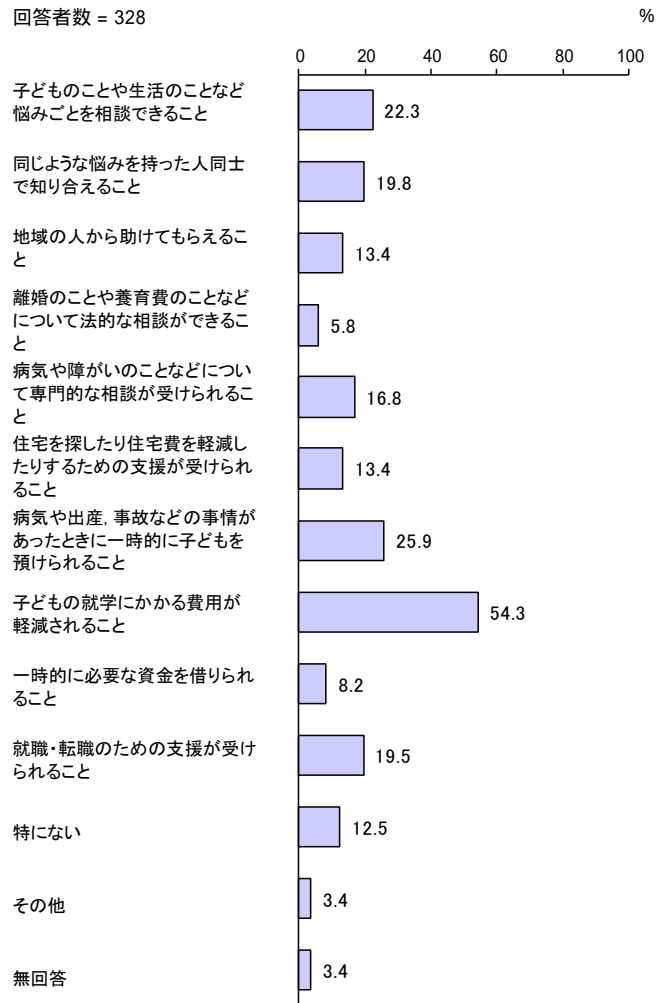
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	保護者が家にいないときに子どもを預かる場 やサービスの提供	仲間と出会う、一緒に活動できる場所	自然体験など多様な活動機会の提供	地域における子どもの居場所の提供	基礎的な学習への支援	子どものみで無料もしくは安価で食事ができる 場所の提供	低い家賃で住める場所（寮や下宿のような ところ）	生活や就学のための経済的補助	進路や生活などについて相談できる場所	会社などでの職場体験等の機会の提供	仕事に就けるようにするための就労に関する 支援	進学や資格を取るための発展的な学習の支援	特にな い	その他	無回 答
全体	328 100.0	76 23.2	107 32.6	122 37.2	79 24.1	74 22.6	41 12.5	36 11.0	86 26.2	93 28.4	88 26.8	63 19.2	165 50.3	20 6.1	14 4.3	3 0.9
100万円 未満	3 100.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	2 66.7	2 66.7	2 66.7	2 66.7	2 66.7	2 66.7	3 100.0	2 66.7	2 66.7	-	-	-
100万円～ 200万円未満	10 100.0	4 40.0	3 30.0	4 40.0	3 30.0	6 60.0	3 30.0	3 30.0	8 80.0	4 40.0	3 30.0	5 50.0	6 60.0	-	-	-
200万円～ 300万円未満	9 100.0	2 22.2	3 33.3	4 44.4	1 11.1	3 33.3	3 33.3	2 22.2	4 44.4	4 44.4	1 11.1	2 22.2	4 77.8	-	-	-
300万円～ 500万円未満	29 100.0	6 20.7	11 37.9	6 20.7	8 27.6	9 31.0	3 10.3	7 24.1	15 51.7	11 37.9	12 41.4	8 27.6	17 58.6	1 3.4	1 3.4	1 3.4
500万円～ 700万円未満	58 100.0	12 20.7	17 29.3	19 32.8	9 15.5	15 25.9	4 6.9	3 5.2	18 31.0	20 34.5	18 31.0	13 22.4	38 65.5	2 3.4	2 3.4	-
700万円～ 1,000万円未満	81 100.0	17 21.0	23 28.4	32 39.5	22 27.2	12 14.8	12 14.8	8 9.9	16 19.8	20 24.7	14 17.3	8 9.9	39 48.1	8 9.9	3 3.7	-
1,000万円～ 2,000万円未満	66 100.0	16 24.2	24 36.4	28 42.4	21 31.8	12 18.2	5 7.6	3 4.5	10 15.2	11 16.7	19 28.8	10 15.2	28 42.4	3 4.5	4 6.1	1 1.5
2,000万円以上	12 100.0	5 41.7	2 16.7	5 41.7	3 25.0	4 33.3	-	1 8.3	-	3 25.0	4 33.3	3 25.0	3 25.0	-	3 25.0	-

問 25 あなたが現在, または将来的に必要としていること, 重要だと思う支援等はどのようなものですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」の割合が 54.3%と最も高く, 次いで「病気や出産, 事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること」の割合が 25.9%, 「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」の割合が 22.3%となっています。

回答者数 = 328



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、主に全ての区分で「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」の割合が高くなっており、100万円未満で「病気や障がいのことなどについて専門的な相談が受けられること」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること	同じような悩みを持った人同士で知り合えること	地域の人から助けってもらえること	離婚のことや養育費のことなどについて法的な相談ができること	病気や障がいのことなどについて専門的な相談が受けられること	住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること	病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること	子どもの就学にかかる費用が軽減されること	一時的に必要な資金を借りられること	就職・転職のための支援が受けられること	特になし	その他	無回答
全体	328 100.0	73 22.3	65 19.8	44 13.4	19 5.8	55 16.8	44 13.4	85 25.9	178 54.3	27 8.2	64 19.5	41 12.5	11 3.4	11 3.4
100万円未満	3 100.0	2 66.7	2 66.7	2 66.7	- -	3 100.0	2 66.7	2 66.7	2 66.7	1 33.3	2 66.7	- -	- -	- -
100万円～200万円未満	10 100.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	3 30.0	2 20.0	4 40.0	4 40.0	9 90.0	1 10.0	3 30.0	- -	- -	- -
200万円～300万円未満	9 100.0	3 33.3	- -	2 22.2	1 11.1	2 22.2	6 66.7	2 22.2	8 88.9	2 22.2	2 22.2	- -	1 11.1	1 11.1
300万円～500万円未満	29 100.0	6 20.7	1 3.4	4 13.8	1 3.4	4 13.8	7 24.1	7 24.1	23 79.3	5 17.2	7 24.1	1 3.4	- -	1 3.4
500万円～700万円未満	58 100.0	14 24.1	12 20.7	6 10.3	3 5.2	7 12.1	7 12.1	11 19.0	33 56.9	4 6.9	10 17.2	5 8.6	- -	2 3.4
700万円～1,000万円未満	81 100.0	22 27.2	23 28.4	14 17.3	3 3.7	14 17.3	9 11.1	22 27.2	40 49.4	6 7.4	19 23.5	10 12.3	4 4.9	1 1.2
1,000万円～2,000万円未満	66 100.0	12 18.2	11 16.7	9 13.6	5 7.6	5 7.6	4 6.1	18 27.3	30 45.5	5 7.6	8 12.1	12 18.2	4 6.1	2 3.0
2,000万円以上	12 100.0	3 25.0	2 16.7	2 16.7	1 8.3	3 25.0	- -	2 16.7	4 33.3	- -	1 8.3	2 16.7	2 16.7	- -

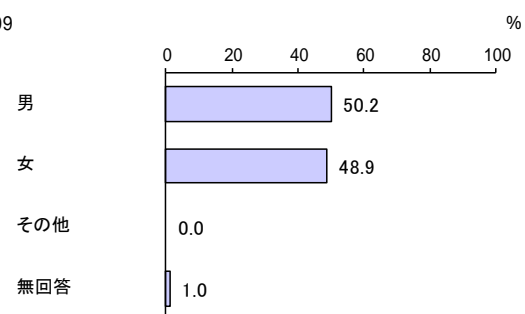
Ⅱ－５ 中学生生徒

１．あなたのふだんの生活について

問１ あなたが思われる性別をお答えください。

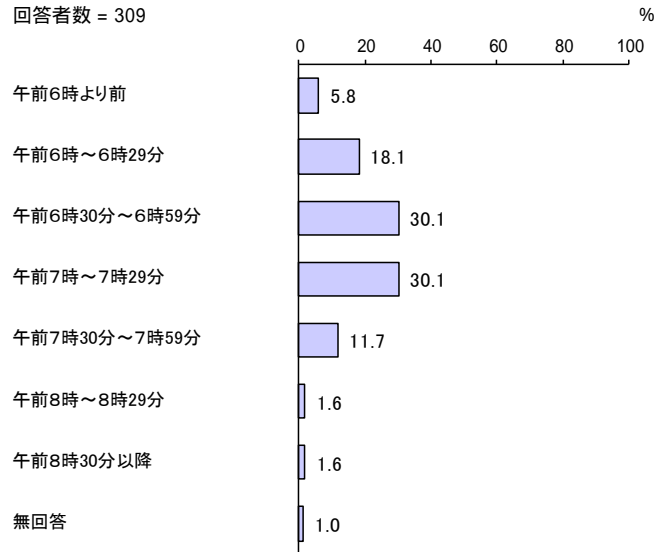
「男」の割合が 50.2%、「女」の割合が 48.9%
となっています。

回答者数 = 309



問2 あなたは学校がある日はだいたい朝何時ごろに起きますか。

「午前6時30分～6時59分」, 「午前7時～7時29分」の割合が30.1%と最も高く、次いで「午前6時～6時29分」の割合が18.1%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、「午前6時30分～6時59分」「午前7時～7時29分」の割合が高くなっています。

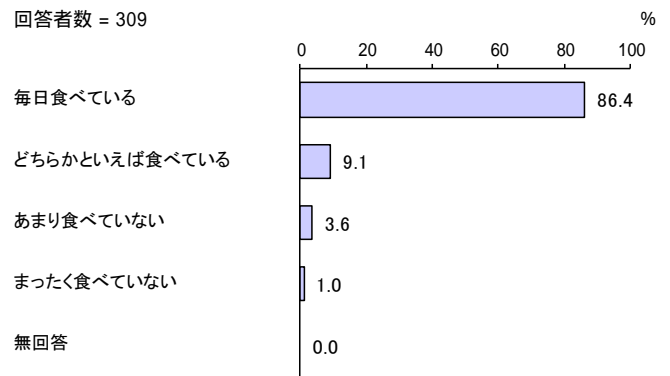
(単位) 上段：件, 下段：%

区分	有効回答数	午前6時より前	午前6時～6時29分	午前6時30分～6時59分	午前7時～7時29分	午前7時30分～7時59分	午前8時～8時29分	午前8時30分以降	無回答
全体	309 100.0	18 5.8	56 18.1	93 30.1	93 30.1	36 11.7	5 1.6	5 1.6	3 1.0
100万円未満	3 100.0	-	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	-	-	-
100万円～200万円未満	10 100.0	1 10.0	1 10.0	4 40.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	-	-
200万円～300万円未満	9 100.0	-	-	3 33.3	5 55.6	-	1 11.1	-	-
300万円～500万円未満	26 100.0	-	2 7.7	9 34.6	12 46.2	2 7.7	-	-	1 3.8
500万円～700万円未満	54 100.0	-	11 20.4	16 29.6	19 35.2	6 11.1	-	2 3.7	-
700万円～1,000万円未満	78 100.0	4 5.1	12 15.4	21 26.9	27 34.6	10 12.8	1 1.3	1 1.3	2 2.6
1,000万円～2,000万円未満	63 100.0	7 11.1	18 28.6	19 30.2	11 17.5	8 12.7	-	-	-
2,000万円以上	12 100.0	-	3 25.0	5 41.7	2 16.7	1 8.3	-	1 8.3	-

問3 あなたは朝ごはんを食べていますか。

「毎日食べている」の割合が 86.4%と最も高くなっています。

回答者数 = 309



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、全ての区分で「毎日食べている」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	毎日食べている	どちらかといえば食べている	あまり食べていない	まったく食べていない	無回答
全体	309 100.0	267 86.4	28 9.1	11 3.6	3 1.0	-
100万円未満	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3	-	-
100万円～200万円未満	10 100.0	8 80.0	1 10.0	-	1 10.0	-
200万円～300万円未満	9 100.0	9 100.0	-	-	-	-
300万円～500万円未満	26 100.0	21 80.8	4 15.4	1 3.8	-	-
500万円～700万円未満	54 100.0	46 85.2	5 9.3	3 5.6	-	-
700万円～1,000万円未満	78 100.0	70 89.7	7 9.0	-	1 1.3	-
1,000万円～2,000万円未満	63 100.0	56 88.9	5 7.9	2 3.2	-	-
2,000万円以上	12 100.0	11 91.7	-	1 8.3	-	-

問4 あなたは歯みがきをどのくらいしますか。

「1日2回以上歯みがきをする」の割合が69.3%と最も高く、次いで「1日1回歯みがきをする」の割合が24.9%となっています。

回答者数 = 309

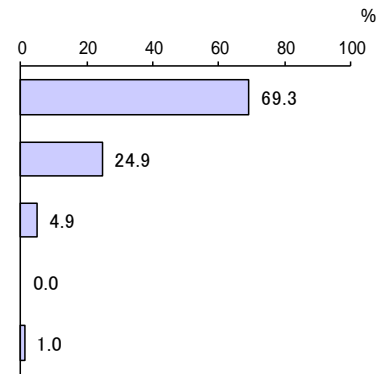
1日2回以上歯みがきをする

1日1回歯みがきをする

ときどき歯みがきをする

ほとんど歯みがきはしない

無回答



【世帯の収入別】

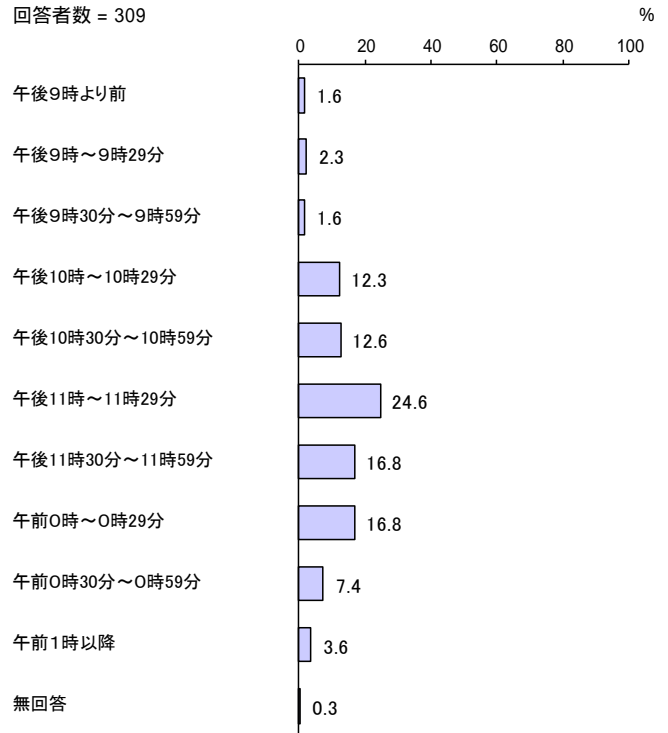
世帯の収入所得別でみると、全ての区分で「1日2回以上歯みがきをする」の割合が最も高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	1日2回以上歯みがきをする	1日1回歯みがきをする	ときどき歯みがきをする	ほとんど歯みがきはしない	無回答
全体	309 100.0	214 69.3	77 24.9	15 4.9	-	3 1.0
100万円未満	3 100.0	3 100.0	-	-	-	-
100万円～200万円未満	10 100.0	7 70.0	2 20.0	1 10.0	-	-
200万円～300万円未満	9 100.0	6 66.7	2 22.2	1 11.1	-	-
300万円～500万円未満	26 100.0	16 61.5	9 34.6	1 3.8	-	-
500万円～700万円未満	54 100.0	40 74.1	12 22.2	2 3.7	-	-
700万円～1,000万円未満	78 100.0	52 66.7	20 25.6	6 7.7	-	-
1,000万円～2,000万円未満	63 100.0	47 74.6	13 20.6	2 3.2	-	1 1.6
2,000万円以上	12 100.0	6 50.0	5 41.7	1 8.3	-	-

問5 あなたは、次の日に学校がある日はだいたい、何時ごろに寝ますか。

「午後 11 時～11 時 29 分」の割合が 24.6%と最も高く、次いで「午後 11 時 30 分～11 時 59 分」、「午前 0 時～0 時 29 分」の割合が 16.8%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別で見ると、「午後 11 時～11 時 29 分」の割合が高くなっており、次いで「午前 0 時～0 時 29 分」の割合が高くなっています。

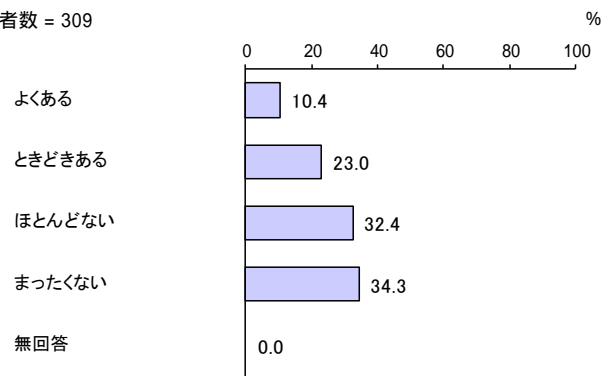
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	午後9時より前	午後9時～9時29分	午後9時30分～9時59分	午後10時～10時29分	午後10時30分～10時59分	午後11時～11時29分	午後11時30分～11時59分	午前0時～0時29分	午前0時30分～0時59分	午前1時以降	無回答
全体	309 100.0	5 1.6	7 2.3	5 1.6	38 12.3	39 12.6	76 24.6	52 16.8	52 16.8	23 7.4	11 3.6	1 0.3
100万円未満	3 100.0	-	-	-	1 33.3	-	1 33.3	-	1 33.3	-	-	-
100万円～200万円未満	10 100.0	-	1 10.0	-	1 10.0	-	3 30.0	-	3 30.0	1 10.0	1 10.0	-
200万円～300万円未満	9 100.0	-	1 11.1	-	-	2 22.2	1 11.1	2 22.2	3 33.3	-	-	-
300万円～500万円未満	26 100.0	2 7.7	1 3.8	-	2 7.7	6 23.1	5 19.2	4 15.4	4 15.4	1 3.8	1 3.8	-
500万円～700万円未満	54 100.0	-	2 3.7	-	8 14.8	6 11.1	14 25.9	10 18.5	8 14.8	5 9.3	1 1.9	-
700万円～1,000万円未満	78 100.0	-	2 2.6	1 1.3	9 11.5	6 7.7	19 24.4	9 11.5	20 25.6	8 10.3	3 3.8	1 1.3
1,000万円～2,000万円未満	63 100.0	2 3.2	-	2 3.2	8 12.7	6 9.5	17 27.0	14 22.2	7 11.1	3 4.8	4 6.3	-
2,000万円以上	12 100.0	-	-	-	1 8.3	4 33.3	6 50.0	1 8.3	-	-	-	-

問6 あなたは、夕ごはんを子どもだけで食べることがありますか。

「まったくない」の割合が34.3%と最も高く、
次いで「ほとんどない」の割合が32.4%、「とき
ときある」の割合が23.0%となっています。

回答者数 = 309



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、「まったくない」の割合が高くなっており、次いで「ほとんどない」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

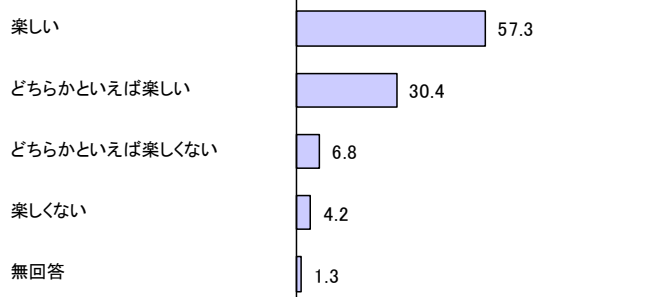
区分	有効回答数	よくある	ときときある	ほとんどない	まったくない	無回答
全体	309 100.0	32 10.4	71 23.0	100 32.4	106 34.3	- -
100万円未満	3 100.0	- -	- -	- -	3 100.0	- -
100万円～200万円未満	10 100.0	1 10.0	5 50.0	2 20.0	2 20.0	- -
200万円～300万円未満	9 100.0	2 22.2	3 33.3	2 22.2	2 22.2	- -
300万円～500万円未満	26 100.0	2 7.7	6 23.1	7 26.9	11 42.3	- -
500万円～700万円未満	54 100.0	4 7.4	8 14.8	27 50.0	15 27.8	- -
700万円～1,000万円未満	78 100.0	6 7.7	24 30.8	22 28.2	26 33.3	- -
1,000万円～2,000万円未満	63 100.0	9 14.3	11 17.5	20 31.7	23 36.5	- -
2,000万円以上	12 100.0	1 8.3	2 16.7	4 33.3	5 41.7	- -

2. 学校について

問7 あなたは学校にいる時間が楽しいですか。

「楽しい」の割合が 57.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が 30.4%となっています。

回答者数 = 309



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、「楽しい」の割合が高くなっており、次いで「どちらかといえば楽しい」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

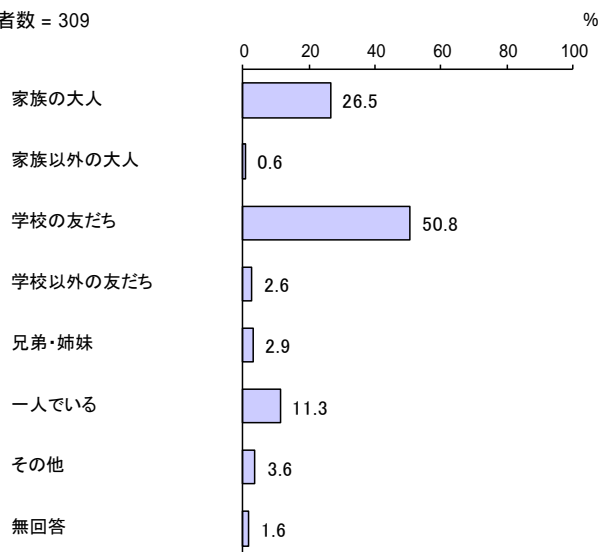
区分	有効回答数	楽しい	どちらかといえば楽しい	どちらかといえば楽しくない	楽しくない	無回答
全体	309 100.0	177 57.3	94 30.4	21 6.8	13 4.2	4 1.3
100万円未満	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3	-	-
100万円～200万円未満	10 100.0	2 20.0	6 60.0	2 20.0	-	-
200万円～300万円未満	9 100.0	3 33.3	3 33.3	3 33.3	-	-
300万円～500万円未満	26 100.0	15 57.7	5 19.2	2 7.7	3 11.5	1 3.8
500万円～700万円未満	54 100.0	28 51.9	17 31.5	4 7.4	5 9.3	-
700万円～1,000万円未満	78 100.0	49 62.8	24 30.8	2 2.6	2 2.6	1 1.3
1,000万円～2,000万円未満	63 100.0	38 60.3	21 33.3	2 3.2	2 3.2	-
2,000万円以上	12 100.0	9 75.0	3 25.0	-	-	-

3. 放課後の過ごし方について

問8 あなたは放課後に、誰と過ごすことが一番多いですか。

「学校の友だち」の割合が50.8%と最も高く、次いで「家族の大人」の割合が26.5%、「一人である」の割合が11.3%となっています。

回答者数 = 309



【世帯の収入別】

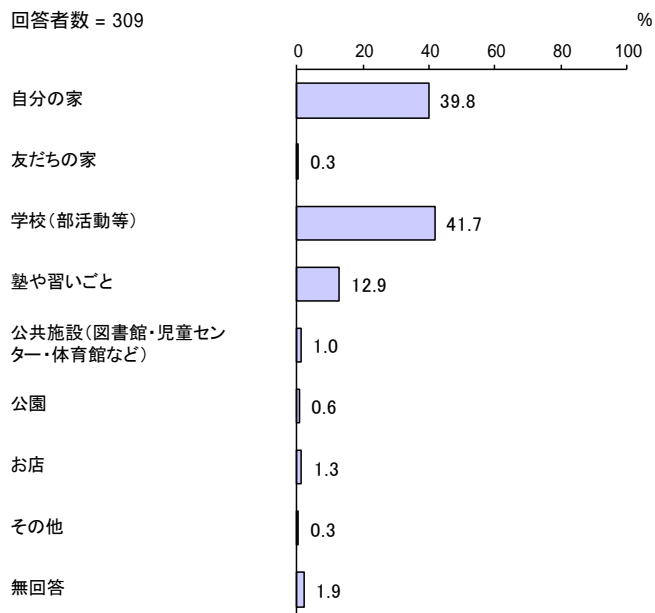
世帯の収入別で見ると、「学校の友だち」の割合が高くなっており、次いで「家族の大人」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	家族の大人	家族以外の大人	学校の友だち	学校以外の友だち	兄弟・姉妹	一人である	その他	無回答
全体	309	82	2	157	8	9	35	11	5
	100.0	26.5	0.6	50.8	2.6	2.9	11.3	3.6	1.6
100万円未満	3	2	-	-	1	-	-	-	-
	100.0	66.7	-	-	33.3	-	-	-	-
100万円～200万円未満	10	2	-	3	-	1	2	1	1
	100.0	20.0	-	30.0	-	10.0	20.0	10.0	10.0
200万円～300万円未満	9	2	-	5	-	-	2	-	-
	100.0	22.2	-	55.6	-	-	22.2	-	-
300万円～500万円未満	26	9	-	12	-	1	4	-	-
	100.0	34.6	-	46.2	-	3.8	15.4	-	-
500万円～700万円未満	54	18	-	23	-	1	8	1	3
	100.0	33.3	-	42.6	-	1.9	14.8	1.9	5.6
700万円～1,000万円未満	78	15	-	43	4	3	8	5	-
	100.0	19.2	-	55.1	5.1	3.8	10.3	6.4	-
1,000万円～2,000万円未満	63	16	1	31	2	1	9	2	1
	100.0	25.4	1.6	49.2	3.2	1.6	14.3	3.2	1.6
2,000万円以上	12	3	-	9	-	-	-	-	-
	100.0	25.0	-	75.0	-	-	-	-	-

問9 あなたは放課後に、どこで過ごすことが一番多いですか。

「学校（部活動等）」の割合が41.7%と最も高く、次いで「自分の家」の割合が39.8%、「塾や習いごと」の割合が12.9%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、「学校（部活動等）」の割合が高くなっており、次いで「自分の家」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	自分の家	友だちの家	学校(部活動等)	塾や習いごと	公共施設(図書館・児童センター・体育館など)	公園	お店	その他	無回答
全体	309 100.0	123 39.8	1 0.3	129 41.7	40 12.9	3 1.0	2 0.6	4 1.3	1 0.3	6 1.9
100万円未満	3 100.0	1 33.3	-	1 33.3	-	-	1 33.3	-	-	-
100万円～200万円未満	10 100.0	3 30.0	-	3 30.0	3 30.0	-	-	-	-	1 10.0
200万円～300万円未満	9 100.0	3 33.3	1 11.1	3 33.3	1 11.1	-	1 11.1	-	-	-
300万円～500万円未満	26 100.0	15 57.7	-	8 30.8	2 7.7	-	-	-	-	1 3.8
500万円～700万円未満	54 100.0	25 46.3	-	22 40.7	6 11.1	-	-	-	-	1 1.9
700万円～1,000万円未満	78 100.0	27 34.6	-	39 50.0	10 12.8	1 1.3	-	-	-	1 1.3
1,000万円～2,000万円未満	63 100.0	24 38.1	-	23 36.5	14 22.2	-	-	1 1.6	-	1 1.6
2,000万円以上	12 100.0	3 25.0	-	6 50.0	1 8.3	-	-	1 8.3	-	1 8.3

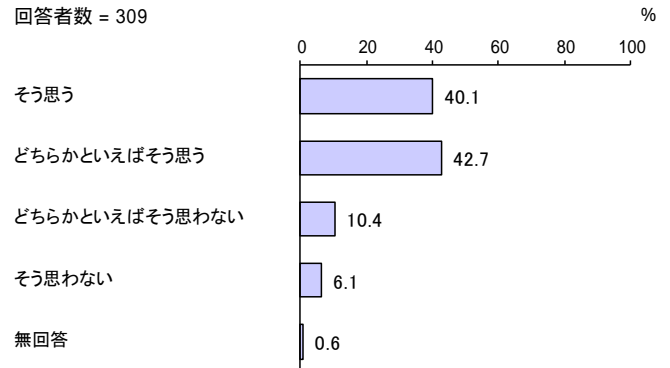
4. あなたの考えについて

問 10 あなたは、自分のことについてどう思いますか。(1)～(3)のそれぞれについて、あてはまるものに○をしてください。

(1) 自分にはよいところがあると思う

「どちらかといえばそう思う」の割合が42.7%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が40.1%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が10.4%となっています。

回答者数 = 309



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっており、次いで「そう思う」の割合が高くなっています。

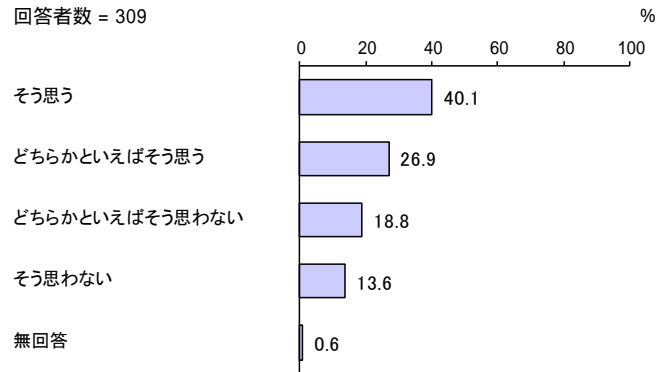
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
全体	309 100.0	124 40.1	132 42.7	32 10.4	19 6.1	2 0.6
100万円未満	3 100.0	- -	- -	2 66.7	1 33.3	- -
100万円～200万円未満	10 100.0	3 30.0	6 60.0	1 10.0	- -	- -
200万円～300万円未満	9 100.0	4 44.4	2 22.2	2 22.2	1 11.1	- -
300万円～500万円未満	26 100.0	8 30.8	12 46.2	2 7.7	4 15.4	- -
500万円～700万円未満	54 100.0	21 38.9	22 40.7	6 11.1	4 7.4	1 1.9
700万円～1,000万円未満	78 100.0	35 44.9	32 41.0	7 9.0	4 5.1	- -
1,000万円～2,000万円未満	63 100.0	26 41.3	29 46.0	5 7.9	3 4.8	- -
2,000万円以上	12 100.0	7 58.3	3 25.0	2 16.7	- -	- -

(2) 自分には将来の夢や目標がある

「そう思う」の割合が 40.1%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 26.9%、「どちらかといえばそう思わない」の割合が 18.8%となっています。

回答者数 = 309



【世帯の収入別】

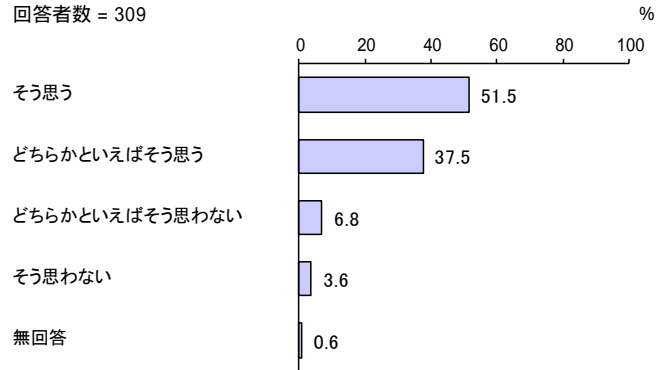
世帯の収入別でみると、「そう思う」の割合が高くなっており、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件, 下段：%

区分	有効回答数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
全体	309 100.0	124 40.1	83 26.9	58 18.8	42 13.6	2 0.6
100万円未満	3 100.0	1 33.3	-	-	2 66.7	-
100万円～200万円未満	10 100.0	7 70.0	3 30.0	-	-	-
200万円～300万円未満	9 100.0	4 44.4	1 11.1	1 11.1	3 33.3	-
300万円～500万円未満	26 100.0	10 38.5	2 7.7	7 26.9	7 26.9	-
500万円～700万円未満	54 100.0	21 38.9	14 25.9	9 16.7	9 16.7	1 1.9
700万円～1,000万円未満	78 100.0	35 44.9	27 34.6	10 12.8	6 7.7	-
1,000万円～2,000万円未満	63 100.0	22 34.9	17 27.0	17 27.0	7 11.1	-
2,000万円以上	12 100.0	6 50.0	4 33.3	1 8.3	1 8.3	-

(3) 頑張れば、いいことがある

「そう思う」の割合が 51.5%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が 37.5%となっています。



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、「そう思う」の割合が高くなっており、次いで「どちらかといえばそう思う」の割合が高くなっています。

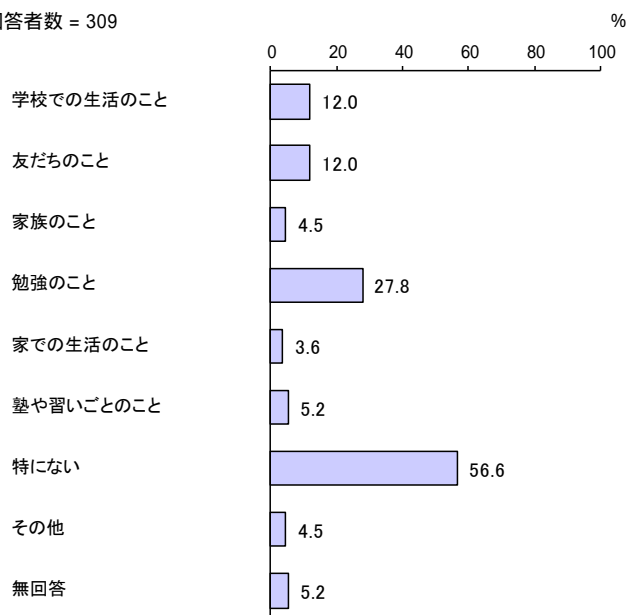
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
全体	309 100.0	159 51.5	116 37.5	21 6.8	11 3.6	2 0.6
100万円未満	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-
100万円～200万円未満	10 100.0	4 40.0	6 60.0	-	-	-
200万円～300万円未満	9 100.0	6 66.7	2 22.2	1 11.1	-	-
300万円～500万円未満	26 100.0	12 46.2	10 38.5	3 11.5	1 3.8	-
500万円～700万円未満	54 100.0	25 46.3	22 40.7	3 5.6	3 5.6	1 1.9
700万円～1,000万円未満	78 100.0	44 56.4	28 35.9	5 6.4	1 1.3	-
1,000万円～2,000万円未満	63 100.0	34 54.0	23 36.5	1 1.6	5 7.9	-
2,000万円以上	12 100.0	8 66.7	3 25.0	1 8.3	-	-

問11 あなたには、今なやんでいることや心配なこと、こまっていること、誰かに相談したいと思っていることがありますか。下の中からあてはまるものがあれば全部に○をしてください。

「特にない」の割合が56.6%と最も高く、次いで「勉強のこと」の割合が27.8%、「学校での生活のこと」、「友だちのこと」の割合が12.0%となっています。

回答者数 = 309



【世帯の収入別】

世帯の収入別で見ると、「特にない」の割合が高くなっており、次いで「勉強のこと」の割合が高くなっています。

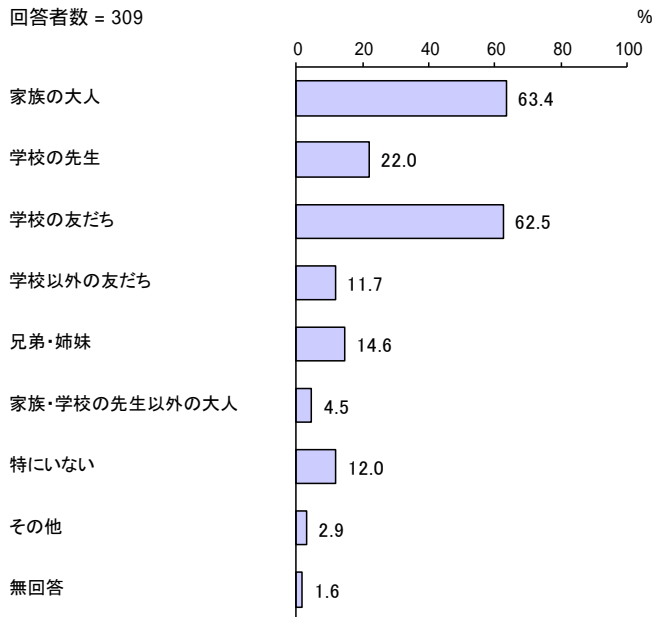
(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	学校での生活のこと	友だちのこと	家族のこと	勉強のこと	家での生活のこと	塾や習いごとのこと	特にない	その他	無回答
全体	309 100.0	37 12.0	37 12.0	14 4.5	86 27.8	11 3.6	16 5.2	175 56.6	14 4.5	16 5.2
100万円未満	3 100.0	1 33.3	1 33.3	2 66.7	2 66.7	1 33.3	1 33.3	- -	1 33.3	- -
100万円～ 200万円未満	10 100.0	3 30.0	1 10.0	1 10.0	3 30.0	- -	2 20.0	5 50.0	1 10.0	- -
200万円～ 300万円未満	9 100.0	1 11.1	1 11.1	- -	1 11.1	1 11.1	1 11.1	6 66.7	- -	2 22.2
300万円～ 500万円未満	26 100.0	5 19.2	5 19.2	1 3.8	10 38.5	1 3.8	2 7.7	9 34.6	1 3.8	2 7.7
500万円～ 700万円未満	54 100.0	6 11.1	4 7.4	1 1.9	15 27.8	1 1.9	2 3.7	34 63.0	1 1.9	3 5.6
700万円～ 1,000万円未満	78 100.0	8 10.3	7 9.0	4 5.1	17 21.8	3 3.8	1 1.3	49 62.8	5 6.4	4 5.1
1,000万円～ 2,000万円未満	63 100.0	7 11.1	10 15.9	3 4.8	21 33.3	3 4.8	3 4.8	32 50.8	3 4.8	2 3.2
2,000万円以上	12 100.0	- -	1 8.3	1 8.3	1 8.3	1 8.3	1 8.3	10 83.3	- -	- -

問 12 心配ごとやなやみがあるとき、話したり、相談したりできる人がいますか。下の中からあてはまるものがあれば全部に○をしてください。

「家族の大人」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「学校の友だち」の割合が 62.5%、「学校の先生」の割合が 22.0%となっています。

回答者数 = 309



【世帯の収入別】

世帯の収入別でみると、「家族の大人」の割合が高くなっており、次いで「学校の友だち」の割合が高くなっています。

(単位) 上段：件，下段：%

区分	有効回答数	家族の大人	学校の先生	学校の友だち	学校以外の友だち	兄弟・姉妹	家族・学校の先生以外の大人	特にない	その他	無回答
全体	309	196	68	193	36	45	14	37	9	5
	100.0	63.4	22.0	62.5	11.7	14.6	4.5	12.0	2.9	1.6
100万円未満	3	2	1	2	-	1	1	1	1	-
	100.0	66.7	33.3	66.7	-	33.3	33.3	33.3	33.3	-
100万円～ 200万円未満	10	8	2	6	-	2	-	1	-	-
	100.0	80.0	20.0	60.0	-	20.0	-	10.0	-	-
200万円～ 300万円未満	9	4	2	6	1	2	1	-	1	-
	100.0	44.4	22.2	66.7	11.1	22.2	11.1	-	11.1	-
300万円～ 500万円未満	26	22	4	17	1	7	2	3	-	-
	100.0	84.6	15.4	65.4	3.8	26.9	7.7	11.5	-	-
500万円～ 700万円未満	54	27	10	25	4	3	1	9	2	2
	100.0	50.0	18.5	46.3	7.4	5.6	1.9	16.7	3.7	3.7
700万円～ 1,000万円未満	78	50	17	56	12	11	3	7	2	-
	100.0	64.1	21.8	71.8	15.4	14.1	3.8	9.0	2.6	-
1,000万円～ 2,000万円未満	63	38	13	40	11	11	2	7	2	-
	100.0	60.3	20.6	63.5	17.5	17.5	3.2	11.1	3.2	-
2,000万円以上	12	6	3	8	1	3	1	4	-	-
	100.0	50.0	25.0	66.7	8.3	25.0	8.3	33.3	-	-

Ⅱ－６ 芦屋市の子育て支援施策に関する意見・要望

最後に、子育て支援についていただいた多くの意見や要望等を、第1期計画の基本目標ごとに分類してまとめました。

(件数)

意見・要望項目	就学前 児童	小学生	中学生
基本目標 1 家庭における子育てへの支援			
(1) 多様な子育て支援サービス環境の整備	145	25	19
(2) ひとり親家庭の自立支援	2	2	0
(3) 子育て家庭への経済的支援	100	31	14
(4) 親と子どもの健康の確保	11	13	3
(5) 子育ての悩みや不安への支援	20	3	4
(6) 要保護児童への支援	0	1	0
基本目標 2 子どもの健やかな発達を保障する教育・保育の提供			
(7) 就学前教育・保育の体制確保	184	36	16
(8) 小学校への円滑な接続	0	0	0
基本目標 3 すべての子どもの育ちを支える環境の整備			
(9) 地域における子どもの居場所づくりの推進	68	46	14
(10) 安全・安心なまちづくりの推進	28	33	17
(11) 配慮が必要な子どもとその保護者への支援	7	5	2
基本目標 4 仕事と子育ての両立の推進			
(12) 仕事と子育ての両立を図るための環境の整備	21	5	4
(13) 産休・育休からの復帰が円滑にできる環境の整備	3	0	0
5. その他			
(14) その他	33	16	18
合計	622	216	111

意見・要望項目	主な意見内容
基本目標 1 家庭における子育てへの支援	
多様な子育て支援サービス環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・生まれてすぐのとき、わからないことが多く、電話で保健師さんに相談できたのが良かった。 ・子育て支援事業は、曜日や時間が指定されていて利用しにくいことがある。土日でも利用できるようにしてほしい。 ・土日などの休日もイベントをしてもらえたら、少しでも地域の中に入っていきやすくなると思う。 ・大人も子どもも喜ぶようなイベントがあれば良いと思う。 ・3歳以上の就学前の子どもが地域で友達を作る機会が少ない。 ・むくむくやカンガルークラブは他の子どもと触れ合うことができ、育児相談もできて良いと思う。 ・一時預かり事業にリフレッシュ目的での利用を含めるなど、条件を緩和してほしい。 ・親が病気になった時に、子どもを預けられるようなサービスがあれば良いと思う。
子育て家庭への経済的支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの医療費負担が大きい。 ・保育料を軽減してほしい。 ・子育てに関する経済的支援を所得制限なく充実させてほしい。
基本目標 2 子どもの健やかな発達を保障する教育・保育の提供	
就学前教育・保育の体制確保	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所や認定こども園等を増やして待機児童の解消に努めてほしい。 ・幼稚園における預かり保育（一時預かり事業）の受け入れ時間を延長してほしい。 ・公立幼稚園の3年保育を実施してほしい。 ・保育所、小学校の給食がとても美味しく、メニューも豊富で良いと思う。 ・幼稚園でも給食を実施してほしい。 ・休日保育を実施してほしい。

意見・要望項目	主な意見内容
基本目標3 すべての子どもの育ちを支える環境の整備	
地域における子どもの居場所づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・キッズスクエアは、放課後安心して友だちと遊べることと、地域のボランティアの方との関わり合いがあることが良いと思う。 ・雨でも遊べるような室内の遊び場を作ってほしい。 ・子ども連れで気軽に遊びに行ける場が近くにあれば良いと思う。 ・ボール遊びなどができる場所を増やしてほしい。 ・小学生の放課後の居場所を提供してほしい。 ・遊び場や図書館等の公共施設を北部にも整備してほしい。
安全・安心なまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯のために、夜の住宅街も明るく照らしてほしい。 ・ベビーカーでも出かけやすい街づくりに積極的に取り組んでほしい。 ・学校までが遠く、安全・安心に通学できるようにしてほしい。 ・大規模な災害を想定して、幼稚園や保育所などの対応を具体的に提示してほしい。
基本目標4 仕事と子育ての両立の推進	
仕事と子育ての両立を図るための環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・共働き家庭が利用できる事業を増やしてほしい。 ・病児・病後児保育事業を充実してほしい。 ・親が安心して預けられる保育施設を増やしてほしい。 ・学童保育の定員を増やし、待機児童の解消に努めてほしい。 ・保育所や学童保育の民営化に不安がある。

少数意見でしたが、以下のような意見がありました。

配慮が必要な子どもへの支援

- ・障がいの相談窓口を1つにまとめてほしい。
- ・障がいをもつ子どもも他の子どもと同じ教育やサービスを受けられるようにしてほしい。

Ⅲ 調査結果のまとめ

(1) 保護者の就労状況について

母親の現在の就労状況（就学前：問 11）については、「フルタイム」の割合が 28.5%、「パート・アルバイト等」の割合が 20.8%、「未就労」の割合が 37.5%となっています。

平成 25 年度調査（以下、前回調査という。）結果と比較すると、「フルタイム」の割合が 8.1 ポイント、「パート・アルバイト等」の割合が 6.4 ポイント増加し、「未就労」の割合が 9.6 ポイント減少しています。

父親の現在の就労状況の傾向については、前回と大きな変化は見られません。

(2) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

① 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

幼稚園や保育所（園）などの「定期的な教育・保育事業」の利用状況（就学前：問 14）については、「利用している」の割合が 71.3%、「利用していない」の割合が 28.7%となっています。利用事業は、「認可保育所」の割合が 37.5%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が 32.0%となっています。

前回調査結果と比較すると、「定期的な教育・保育事業」を利用している割合が 7.6 ポイント増加しており、利用事業は、「幼稚園」の割合が 14.7 ポイント減少し、「認可保育所」の割合が 3.6 ポイント増加しています。

② 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望

お子さんの平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと考える事業（就学前：問 15）については、「幼稚園」の割合が 54.0%と最も高く、次いで「認可保育所」の割合が 44.5%となっています。また、子どもの年齢別で見ると、0～3 歳では「幼稚園」と「認可保育所」がそれぞれ約 5 割となっており、4 歳、5 歳では、「幼稚園」が 6 割から 7 割、「認可保育所」が約 3 割となっています。

前回調査結果と比較すると、「幼稚園」の割合が最も高いことは変わりありませんが、その割合が 10.5 ポイント減少し、「認可保育所」の割合が 5.9 ポイント増加しています。さらに、「認定こども園」の割合が、「認定こども園（幼稚園部）」と「認定こども園（保育所部）」を合わせると 46.5%であり、27.6 ポイント増加しています。

(3) 子どもの病気の際の対応について

この 1 年間に、お子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはあるか（就学前：問 18）については、「あった」の割合が 76.9%、「なかった」の割合が 18.9%となっています。お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法（就学前：問 18-1）については、「母親が休んだ」の割合が 73.3%と最も高くなっています。子どもの年齢別で見ると、年齢が低くなるにつれて「母親が休んだ」の割合が高くなる傾向がみられ、1 歳で最も高くなっています。

前回調査結果と比較しても、対処方法について、「母親が休んだ」と「父親が休んだ」の割合が共に増加しているものの、母親が休む割合が高い傾向に大きな変化は見られません。

(4) 不定期の教育・保育事業や一時預かりなどの利用について

不定期に利用している事業はあるか(就学前:問19)については、「現在利用していない、今後も利用意向はない」の割合が43.9%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」の割合が16.4%となっています。この1年間に、保護者の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったか(就学前:問21)については、「あった」の割合が20.6%となっています。

前回調査結果と比較すると、不定期に利用している事業としては「一時預かり」の割合が4.6ポイント増加しているものの、泊りがけの際の対処方法としては、「親族・知人にみてもらった」の割合が高く、公的な保育サービスを利用せず、親族や知人に預けることで対応している傾向に変化は見られません。

(5) 地域の子育て支援事業の利用状況について

現在、つどいのひろばを利用しているか(就学前:問22)については、「利用している」の割合が20.7%、「利用していない」の割合が77.9%となっており、子どもの年齢別でみると、年齢が高くなるにつれて「利用していない」の割合が高くなる傾向がみられます。今は利用していないが、できれば今後利用したい、または、利用日数を増やしたいと思うか(就学前:問23)については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が64.2%と最も高くなっています。

前回調査結果と比較すると、「利用している」の割合が8.1ポイント増加しており、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が2.8ポイント増加していることから、つどいのひろば事業の利用者のニーズは満たされていることがうかがわれます。

(6) 放課後の過ごし方について

① 小学校低学年(1~3年生)になったときの放課後の過ごし方

放課後どのような場所で過ごさせたいと思うか(就学前:問25,小学生:問19)については、就学前調査(5歳児対象)では、「習い事」の割合が68.0%と最も高く、次いで「自宅」の割合が65.7%、「放課後子ども教室(キッズスクエア等)」の割合が45.6%となっています。また、小学生調査では、「自宅」の割合が65.3%と最も高く、次いで「習い事」の割合が64.3%、「放課後子ども教室(キッズスクエア等)」の割合が33.8%となっています。

前回調査結果と比較すると、「放課後子ども教室(キッズスクエア等)」の割合が、就学前で19.9ポイント、小学生で13.7ポイント増加しており、ニーズが高まっています。

② 小学校高学年(4~6年生)になったときの放課後の過ごし方

放課後どのような場所で過ごさせたいと思うか(就学前:問26,小学生:問20)については、就学前調査(5歳児対象)では、「習い事」の割合が81.7%と最も高く、次いで「自宅」の割合が79.9%、「放課後子ども教室(キッズスクエア等)」の割合が29.6%となっています。

また、小学生調査では、「習い事」の割合が75.3%と最も高く、次いで「自宅」の割合が70.0%、「放課後子ども教室（キッズスクエア等）」の割合が23.6%となっています。

前回調査結果と比較しても、就学前及び小学生の両方において、放課後過ごさせたい場所の回答傾向に大きな変化は見られません。

③ 中学生の放課後の過ごし方

放課後どのような場所で過ごさせたいと思うか（中学生：問15）については、「学校（部活動等）」の割合が67.4%と最も高く、次いで「自宅」の割合が66.8%、「習い事」の割合が61.6%となっています。

（7）育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

お子さんが生まれた時、育児休業を取得したか（就学前：問29）については、母親で「取得した（取得中である）」の割合が39.6%となっており、取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が40.5%と最も高くなっています。

一方で、父親は、「取得していない」の割合が86.5%と最も高くなっており、取得していない理由については、「仕事が忙しかった」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「配偶者（パートナー）が育児休業制度を利用した」等の多様な理由で取得できていないことから、企業も含めた仕事と子育ての両立支援の環境が必要であることがわかります。

前回調査結果と比較すると、母親の育児休業について、「働いていなかった」の割合が15.6ポイント減少する一方で、「取得した（取得中である）」の割合が13.8ポイント増加していることから、就労する母親が増加していることがうかがわれます。

（8）芦屋市の今後の子育て施策について

① 子育ての楽しさ

ご自身にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思うか（就学前：問30、小学生：問24、中学生：問18）（1：つらいと感じる、5：楽しいと感じる）については、「4」と「5」を合わせた“楽しいと感じる”の割合が、就学前調査で71.0%、小学生調査で64.8%、中学生調査で62.2%となっており、調査対象の子どもの年齢が低いほど、楽しいと感じる割合が高くなっています。

② 子育てに関することで日常悩んでいること、あるいは気になること

子育てに関して日常悩んでいること、あるいは気になること（就学前：問31、小学生：問25、中学生：問19）について、子どもに関することでは、就学前調査で「子どものしつけに関すること」の割合が52.0%と最も高く、次いで「子どもの教育・保育に関すること」の割合が45.3%、「食事や栄養に関すること」の割合が35.3%となっています。また、小学生調査及び中学生調査では、「子どもの教育・保育に関すること」の割合が最も高く、次いで「子どもの友だちづきあいに関すること」、「子どものしつけに関すること」の割合が高くなっています。

次に、自身に関することでは、就学前調査で「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が41.0%と最も高く、次いで「子育てによる身体の疲れが大きいこと」の割合が31.7%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」の割合が

23.9%となっています。

また、小学生調査では「特にない」の割合が31.3%と最も高く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が25.0%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」の割合が22.1%となっています。

前回調査結果と比較しても、回答傾向に大きな変化は見られません。

中学生調査では、「特にない」の割合が36.6%と最も高く、次いで「子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと」の割合が20.7%、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」の割合が14.6%となっています。

③ 芦屋市における子育ての環境や支援への満足度

芦屋市における子育ての環境や支援への満足度（就学前：問32，小学生：問26，中学生：問20）（1：満足度が低い，5：満足度が高い）については、就学前調査では、「3」の割合が38.7%と最も高く、次いで「2」の割合が22.0%、「4」の割合が19.6%となっており、小学生調査，中学生調査においても、ほぼ同様の傾向となっています。

前回調査結果と比較しても、回答傾向に大きな変化は見られません。

④ 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なこと

芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なこと（就学前：問34，小学生：問28，中学生：問22）については、就学前調査では、「地域における子どもの居場所の充実」の割合が36.2%と最も高く、次いで「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」の割合が33.3%、「子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実」の割合が32.9%となっており、小学生調査，中学生調査においても、ほぼ同様の傾向となっています。また、世帯の収入別でみても、収入額による特徴や傾向は見られず、前回調査結果と比較しても、回答傾向に大きな変化は見られません。

（9）子ども本人の回答について

本調査では、計画策定に関する調査と併せて、家庭の経済状況にかかわらず子育て施策を広く展開していけるよう、保護者への調査において世帯の収入額を問い、小学生高学年本人と中学生本人への調査において、基本的な生活習慣（食事，起床・就寝時間等），他者との関わり，自己肯定感等について問いました。

① 食事の摂取の状況

朝ごはんを食べているか（小学生：問3，中学生：問3）については、「毎日食べている」の割合が、小学生で90.4%，中学生で86.4%となっています。また、「まったく食べていない」の割合が、小学生で0.7%，中学生で1.0%となっており、「あまり食べていない」と合わせても、小学生，中学生ともに朝食を食べていないのは5%未満となっています。

夕ごはんを子どもだけで食べることがあるか（小学生：問6，中学生：問6）については、「まったくない」の割合が、小学生で56.7%，中学生34.3%となっています。また、「よくある」の割合が、小学生で5.7%，中学生で10.4%となっており、「ときどきある」と合わせると、小学生で2割未満，中学生で3割以上が夕ごはんを子どもだけで食べていることがうかがわれます。

② 自分にはよいところがある

自分にはよいところがあると思うか（小学生：問 10(1)，中学生：問 10(1)）については、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“思う”の割合が、小学生で 88.3%，中学生で 82.8%となっているものの、小学生，中学生ともに「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“思わない”の割合が 1 割以上となっています。

③ 自分には将来の夢や目標がある

自分には将来の夢や目標があるか（小学生：問 10(2)，中学生：問 10(2)）については、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“思う”の割合が、小学生で 89.3%，中学生で 67.0%となっており、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“思わない”の割合が、小学生でおよそ 1 割，中学生で 3 割以上となっています。小学生に比べ，中学生で“思わない”の傾向が強くなっています。

④ 頑張れば，いいことがある

頑張ればいいことがあると思うか（小学生：問 10(3)，中学生：問 10(3)）については、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“思う”の割合が、小学生で 91.1%，中学生で 89.0%となっており、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“思わない”の割合が、小学生で 1 割未満，中学生で 1 割以上となっています。「自分には将来の夢や目標がある」と比べ，小学生と中学生で“思わない”の割合に差は見られません。

⑤ 相談できる人がいるか

心配ごとやなやみがあるとき，話したり，相談したりできる人がいるか（小学生：問 12，中学生：問 12）については，小学生では，「家族のおとな」の割合が 73.0%と最も高く，次いで「学校の友だち」の割合が 53.9%，「学校の先生」の割合が 25.2%となっています。

中学生では，「家族の大人」の割合が 63.4%と最も高く，次いで「学校の友だち」の割合が 62.5%，「学校の先生」の割合が 22.0%となっています。

小学生に比べ，中学生の回答で，「学校の友だち」の割合が高くなっていることから，年齢を重ねるにつれて友だち付き合いが深まっていることがうかがわれます。

今回把握できた子育て世帯の経済状況や子どもの生活習慣の実態は一部ではありますが，本調査においては，世帯の収入額による特徴や傾向は見られませんでした。

参 考 资 料

子育て支援に関するアンケート調査
(就学前児童)

子育て支援に関するアンケート調査

～調査の趣旨とご協力をお願い～

【ご協力をお願い】

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

芦屋市では、『子育て未来応援プラン「あしや」』（平成27～31年度）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

次期計画の策定にあたり、市民の皆さまの教育・保育・子育て支援に関する各施策の今後の取り組みを検討するため、本調査を行います。

このアンケートは、平成32年度からの5か年の事業計画を決める大切なものですので、ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

※ この調査にご協力いただく方は、市内にお住まいの就学前のお子さんのいらっしゃるご家庭の中から、無作為に選ばせていただきました。

※ ご回答は、すべて無記名で、個人が特定されることや、他の目的に使用することはございません。

※ 設問中の「*」については、別紙に用語解説を記載しています。

平成30年11月

芦屋市長 山中 健

To those who need English translation

(英語の翻訳を必要とする方へ)

This survey is not obligatory. Translated questionnaires have been prepared. So if you cooperate this survey, please send an E-mail to the following address. Thank you.

E-mail : kodomoseisaku@city.ashiya.lg.jp

- ご回答は、できるかぎり封筒の宛名のお子さんの保護者の方をお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- 時刻を記入するところでは、当てはまる時刻を、24時間表記で記載してください。
(例) 9時～18時、17時まで
- ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、
12月17日(月)までにご返送ください。(切手は不要です。)
- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問合せ】 芦屋市こども・健康部子育て推進課

電話：38-2045（平日9：00～17：30（12：00～12：45は除く））

FAX：38-2190

3.子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ---▶ 【問9-1へ】
2. ない -----▶ 【問10へ】

問9-1 **問9で「1.いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。**

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人・知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（児童センター等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育所（園）・幼稚園*・認定こども園*等 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. かかりつけの医師 |
| 9. 自治体の子育て関連担当窓口 | 10. 社会福祉協議会（総合相談窓口） |
| 11. 障がい児相談窓口 | 12. インターネット・SNS |
| 13. その他（ | ） |

問10 ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年1年間（平成29年1月～平成29年12月）の、家族全員の収入（所得税・住民税などの税金や健康保険料・介護保険料などを支払った後の手取り額）の合計額は、およそいくらでしたか。年間の世帯収入額をご記入ください。

※家族とは、問7で答えていただいた方全員のことです。

※収入には、月給や賞与などの働いて得た収入だけでなく、株式配当や副収入を合計してください。

※児童手当や就学援助、生活保護などの公的な援助手当は除いた額をお答えください。

世帯の収入は年間（ 万円）ぐらい



4.お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 11 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業，家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--|---|-----------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労，以下同様）で就労している | } | 【(1) -1へ】 |
| 2. フルタイムで就労しているが，産休・育休・介護休業中である | | |
| 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労，以下同様）で就労している | | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが，産休・育休・介護休業中である | | |
| 5. (お子さんが生まれる前を含め) 以前は就労していたが，現在は就労していない | } | 【(2) へ】 |
| 6. (お子さんが生まれる前を含め) これまで就労したことがない | | |

(1) - 1 (1) で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」，1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」，「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は，もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は，休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり ____日 1日当たり ____時間

家を出る時間 ____時 帰宅時間 ____時

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--|---|-----------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労，以下同様）で就労している | } | 【(2) -1へ】 |
| 2. フルタイムで就労しているが，育休・介護休業中である | | |
| 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労，以下同様）で就労している | | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが，育休・介護休業中である | | |
| 5. (お子さんが生まれる前を含め) 以前は就労していたが，現在は就労していない | } | 【問 13 へ】 |
| 6. (お子さんが生まれる前を含め) これまで就労したことがない | | |

(2) - 1 (2) で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」，1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」，「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は，もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は，休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり ____日 1日当たり ____時間

家を出る時間 ____時 帰宅時間 ____時

問 12 **問 11 の (1) または (2) で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。**該当しない方は、問 13 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 13 **問 11 の (1) または (2) で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。**該当しない方は、問 14 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する____には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ____ 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム
2. パート・アルバイト等

→1 週当たり ____ 日 1 日当たり ____ 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ____ 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム
2. パート・アルバイト等

→1 週当たり ____ 日 1 日当たり ____ 時間

5. お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況と意向についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業です。
具体的には、幼稚園*や保育所(園)など、問 14-1 に示した事業が含まれます。

問 14 **すべての方にうかがいます。**お子さんは現在、幼稚園*や保育所(園)などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している ---▶ **【問 14-1 へ】**
2. 利用していない ---▶ **【問 14-7 へ】**

問 14-1～問 14-6は、問 14で「1.利用している」に○をつけた方にかがいます。

問 14-1 利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園*
2. 幼稚園の預かり保育*
3. 認可保育所*
4. 認可外保育施設*（企業主導型保育施設*を含む）
5. 認定こども園*（幼稚園部）
6. 認定こども園（幼稚園部）の預かり保育*
7. 認定こども園*（保育所部）
8. 小規模保育事業*
9. 家庭的保育事業*
10. 事業所内保育事業*
11. ベビーシッター*
12. ファミリー・サポート・センター*事業
13. 障がい児支援施設*
14. その他（ _____ ）

問 14-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。____に具体的な数字でご記入ください。

(1) 現在 1週当たり _____日 1日当たり _____時間（ _____時～ _____時）

(2) 希望 1週当たり _____日 1日当たり _____時間（ _____時～ _____時）

問 14-3 **問 14-1で「2.幼稚園の預かり保育*」または「6. 認定こども園（幼稚園部）の預かり保育*」に○をつけた方にかがいます。**どのくらい利用していますか。____に具体的な数字でご記入ください。

1週当たり _____日 1日当たり _____時間（ _____時～ _____時）

問 14-4 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号どちらかに○をつけてください。

1. 芦屋市内
2. 芦屋市外（ _____ 市）

問 14-5 現在、利用している教育・保育事業の実施場所へ通う主な手段についてうかがいます。主な手段を1つ選んで○をつけてください。

1. 徒歩
2. 自転車
3. 自動車
4. 通園バス
5. 路線バス
6. 電車
7. その他（ _____ ）

問 14-6 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方が就労予定である／求職中である
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育てをしている方に病気や障がいがある
6. 子育てをしている方が学生である
7. その他（ _____ ）

問 14-7 **問 14 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。**

利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育てしている方が在宅している
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもが____歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他 ()

問 15 **すべての方にうかがいます。** 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料（別紙参照）が発生します。（今後無償化が検討されているものもあります。）

1. 幼稚園*
2. 幼稚園の預かり保育*
3. 認可保育所*
4. 認可外保育施設*（企業主導型保育施設*を含む）
5. 認定こども園*（幼稚園部）
6. 認定こども園（幼稚園部）の預かり保育*
7. 認定こども園*（保育所部）
8. 小規模保育事業*
9. 家庭的保育事業*
10. 事業所内保育事業*
11. ベビーシッター*
12. ファミリー・サポート・センター*事業
13. 障がい児支援施設*
14. その他 ()

問 15-1 **すべての方にうかがいます。** 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 芦屋市内
2. 芦屋市外 () 市)
3. どちらでもよい

問 15-2 **問 15 で「1. 幼稚園*」または「2. 幼稚園の預かり保育*」に○をつけ、かつ3. 4. 7~14 にも○をつけた方にうかがいます。** 特に幼稚園*（幼稚園の預かり保育*をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1. はい
2. いいえ

問 15-3 **問 15 で「5. 認定こども園*（幼稚園部）」または「6. 認定こども園（幼稚園部）の預かり保育*」に○をつけ、かつ3,4,7～14にも○をつけた方にうかがいます。**特に認定こども園*（幼稚園部）（預かり保育*をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 15-4 **すべての方にうかがいます。**今後、新たに教育・保育事業を選ぶことを想定した場合、重視することはどのようなことですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 教育・保育の内容や方針が希望に合う |
| 2. 教育・保育者の質が高い |
| 3. 保育に伴うサービス（預かり時間・バス送迎・課外教室等）が充実している |
| 4. 施設や設備が充実している |
| 5. 食育及び給食の提供の考え方が合う |
| 6. 園庭が広い |
| 7. 保育時間が利用希望に合う |
| 8. 認可されている施設である |
| 9. 保育料が適正である |
| 10. 親の負担の程度が軽い |
| 11. 親が運営・行事などに関わる機会が少ない |
| 12. 自宅から距離が近い |
| 13. 利用する駅や職場からの距離が近い |
| 14. 家族や知り合いが通っている（通っていた） |
| 15. 近所や知人の評判がよい |
| 16. 公立である |
| 17. 私立である |
| 18. 特別な支援が必要な子どもの受け入れ態勢が充実している |
| 19. 小学校や地域と積極的に連携している |
| 20. その他（ |

)



6.お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 16 **すべての方にかがいます。** お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。(別紙参照) 当てはまる番号1つに○をつけ、該当する____には数字をご記入ください。

(1) 土曜日

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | |
| 3. 月に1~2回は利用したい | |
- _____時から _____時まで

(2) 日曜日・祝日

- | | |
|-----------------|------------|
| 1. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯 |
| 2. ほぼ毎週利用したい | |
| 3. 月に1~2回は利用したい | |
- _____時から _____時まで

問 16-1 **問 16 の (1) または (2) で、「3.月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にかがいます。**

毎週ではなく、月に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. リフレッシュのため |
| 5. その他 (|) |

問 17 **「幼稚園*」または「認定こども園* (幼稚園部)」を利用されている方にかがいます。**

お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育事業の利用を希望しますか。該当する番号に○をつけ、該当する____には数字をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。(別紙参照)

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. 利用する必要はない | } 利用したい時間帯 |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | |
- _____時から _____時まで

問 17-1 **問 17 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にかがいます。**

毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. リフレッシュのため |
| 5. その他 (|) |



7. お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 18 **問 14 で現在、幼稚園*や保育所(園)などの「定期的な教育・保育事業」を「1. 利用している」に○をつけた方**にうかがいます。

この1年間に、お子さんが病気やけがで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ---▶【問 18-1へ】
2. なかった ---▶【問 19へ】

問 18-1 **問 18 で「1. あった」に○をつけた方**にうかがいます。

お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれのおおよその日数を数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
1. 母親が休んだ	日
2. 父親が休んだ	日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	日
4. 母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた	日
5. 病児・病後児保育*を利用した	日
6. ベビーシッター*を利用した	日
7. ファミリー・サポート・センター*を利用した	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
9. その他()	日

【問 19へ】

問 18-2 **問 18-1 で「1. 母親が休んだ」または「2. 父親が休んだ」のどちらかに○をつけた方**にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児保育*のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、おおよその日数についてもご記入ください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生し(別紙参照)、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育*施設等を利用したい → 年間____日
2. 利用したいとは思わない



8. すべての方に、お子さんの不定期の教育・保育事業や一時預かりなどの利用についてうかがいます。

問 19 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数をご記入ください。また、今後の利用意向についてもご記入ください。

利用している事業・日数（年間）		今後の利用意向
1. 一時預かり*	日	ある ない
2. 幼稚園の預かり保育*	日	ある ない
3. ファミリー・サポート・センター*	日	ある ない
4. ベビーシッター*	日	ある ない
5. 障がい児支援施設*	日	ある ない
6. その他（ ）	日	ある ない
7. 現在利用していない、今後も利用意向はない		

問 20 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、1年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（別紙参照）

1. 利用したい	計	日
ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的）		日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院		日
ウ 不定期の就労		日
エ その他（ ）		日
2. 利用する必要はない		

問 21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。あった場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその日数をご記入ください。

1年間の対処方法		日数
1. あった	ア 親族・知人にみてもらった	泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ ^注 ）を利用した	泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設*、ベビーシッター*等）を利用した	泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ その他（ ）	泊
2. なかった		

注：児童養護施設、障がい児支援施設* 等で一定期間、子どもを養育・保護する事業



9. すべての方に、お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 22 お子さんは、現在、つどいのひろば^注（むくむく・キオラクラブ・ひとしお・ぷくぷく・もこもこ・プチアンジュ）を利用していますか。当てはまる番号に○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。

1. 利用している 1 週当たり ___回 もしくは 1 か月当たり ___回程度
 2. 利用していない

注：地域の子育て中の親子が集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場所

問 23 問 22 のつどいのひろばについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、または、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい
 1 週当たり ___回 もしくは 1 か月当たり ___回程度
 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 1 週当たり 更に ___回 もしくは 1 か月当たり 更に ___回程度
 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

むくむく（子育てセンター）



キオラクラブ（浜風あすのこども園）



ひとしお（しおさいこども園）



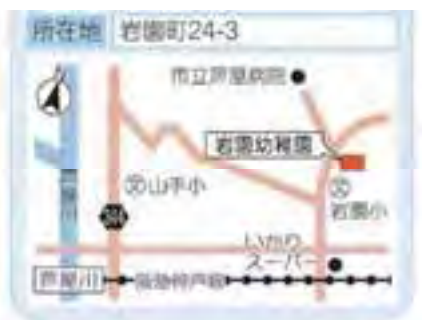
ぷくぷく（精道幼稚園）



もこもこ（児童センター）



プチアンジュ（岩園幼稚園）



出典：平成 30 年 4 月芦屋市発行「子育てサポートブックわくわく子育て」12 ページより抜粋

「子育てサポートブックわくわく子育て」をご覧になりたい方は、こちらを参考にしてください。



問 24 下記の施設や事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑭の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、該当するところに○をつけてください。

施設・事業	A 知っている	B 利用したことがある	C 今後利用したい
①カンガルークラブ（子育てセンター等） 第1子（1歳未満）のお子さんのいるママが集まって、親子の関わり方を学びながら たくさんの親子と交流できる場			
②なかよしひろば（幼稚園*） 親子一緒に幼稚園*の園庭・遊戯室・砂場等で遊べる場			
③あそぼう会（子育てセンター） 保健福祉センターの運動室で、親子で体を動かして自由に遊べる場			
④あい・あいるーむ（民生児童委員協議会が運営する子育てひろば） 市内の公共施設で親子が気軽に集い、仲間づくりや情報交換をできる場			
⑤児童センター（上宮川文化センター）			
⑥子育て自主活動グループ 地域の親子がグループをつくり、幼稚園*や子育てセンターで自主的に活動を行うもの			
⑦さんさんひろば（幼稚園*） 市立幼稚園で開催している3歳児以上の子どもが対象の親子で遊べる場			
⑧園庭開放（幼稚園*・認可保育所*・認定こども園*） 園庭を地域の親子のために開放して遊んだり子育て相談したりできる場			
⑨育児相談（幼稚園*・認可保育所*・認定こども園*） 子どもの養育に関するさまざまな問題について、保護者からの相談に応じ、情報提供 や助言を行うもの			
⑩図書館（分室含む）			
⑪市民センター・公民館			
⑫体育館・青少年センター			
⑬特別支援教育センター（保健福祉センター） 障がいのある子どもに対する教育的支援を行う拠点			
⑭子育て世代包括支援センター（保健福祉センター） 妊娠期から子育て期を切れ目なくサポートする身近な相談窓口			

10.お子さんが5歳以上の保護者の方にかがいます。

問 25 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週（ ）日くらい
4. 体育館や福祉センターなど公共の施設	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室（キッズスクエア ^{注1} 等）	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ ^{注2} （学童保育）	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. コミスク ^{注3}	週（ ）日くらい
8. ファミリー・サポート・センター*	週（ ）日くらい
9. 障がい児支援施設*	週（ ）日くらい
10. その他（ ）	週（ ）日くらい

注1：小学校を利用して、地域の方の参画も得ながら、児童が放課後や長期休業中などを安心して過ごせる居場所の提供を行う事業

注2：保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を提供するもの。なお、利用にあたっては一定の利用料がかかり、各実施主体で料金設定が異なります。

注3：地域社会の中で、文化活動・スポーツ活動・福祉活動・地域活動等を通じて、よりよいコミュニティの創造・発展を図ることを目的に活動している団体

問 26 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

※だいが先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週（ ）日くらい
4. 体育館や福祉センターなど公共の施設	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室（キッズスクエア等）	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. コミスク	週（ ）日くらい
8. ファミリー・サポート・センター*	週（ ）日くらい
9. 障がい児支援施設*	週（ ）日くらい
10. その他（ ）	週（ ）日くらい

問 27 **問 25 または問 26 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にかがいます。**

該当しない方は、問 28 へお進みください。

土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の三季休業中に利用したいですか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ利用したい時間帯をご記入ください。

1. 土曜日に利用したい	____時から ____時まで
2. 日曜日・祝日に利用したい	____時から ____時まで
3. 夏休み等の三季休業中に利用したい	____時から ____時まで
4. 利用希望はない	

11. すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について
うかがいます。

問 28 育児休業給付が支給される仕組みや期間（平成 29 年から最長 2 年間となっている）、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 29 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない

取得していない理由（当てはまる番号すべてに○をつけてください）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所（園）などに預けることができた
8. 配偶者（パートナー）が育児休業制度を利用した
9. 制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前 6 週間、産後 8 週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（)

(2) 父親

1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない

取得していない理由（当てはまる番号すべてに○をつけてください）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 仕事に戻るのが難しそうだった
4. 昇給・昇格などが遅れそうだった
5. 収入減となり、経済的に苦しくなる
6. 保育所（園）などに預けることができた
7. 配偶者（パートナー）が育児休業制度を利用した
8. 制度を利用する必要がなかった
9. 子育てや家事に専念するため退職した
10. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
11. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
12. 育児休業を取得できることを知らなかった
13. その他（)

問 29-1 **問 29 で母親または父親が、「2.取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。なお、母親または父親のうち、どちらか育児休業期間を長く取得した方についてお答えください。**該当しない方は、問 30 へお進みください。
 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | |
| 2. 現在も育児休業中である | -----> 【問 29-8 へ】 |
| 3. 育児休業中に離職した | -----> 【問 30 へ】 |

問 29-1 で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 29-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所（園）の入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号どちらかに○をつけてください。

- | |
|-------------------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった |
| 2. それ以外だった |

※「1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった」には、次の内容も含まれます。
 ・年度初めでの認可保育所*入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育施設*に入所した場合
 ・年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所（園）に入所できなかったという場合

問 29-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、「希望」としては何歳何か月のときまで取りたかったですか。該当する___には数字をご記入ください。

実際の取得期間	___歳 ___か月	希望	___歳 ___か月
---------	------------	----	------------

問 29-4 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。該当する___には数字をご記入ください。

希望	___歳 ___か月
----	------------

問 29-5 **問 29-3 で「実際」の復帰と「希望」が異なる方にうかがいます。**
 希望の時期に職場復帰しなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 「希望」より早く復帰した方

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所（園）に入るため | 2. 配偶者（パートナー）や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他（ _____ ） | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所（園）に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者（パートナー）や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他（ _____ ） | |

問 29-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 利用する必要がなかった |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

問 29-7 **問 29-6 で「3. 利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方にうかがいます。**

短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所（園）の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者（パートナー）が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者（パートナー）が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（)

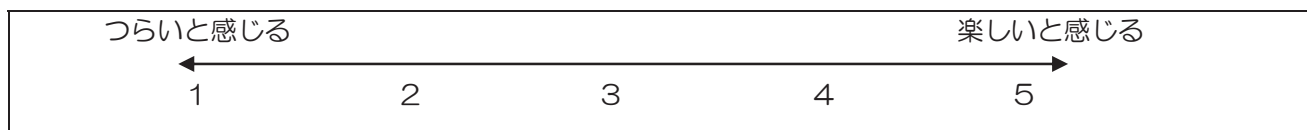
問 29-8 **問 29-1 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。**

お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

12. すべての方に、芦屋市の今後の子育て施策についてうかがいます。

問 30 ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



問 31 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

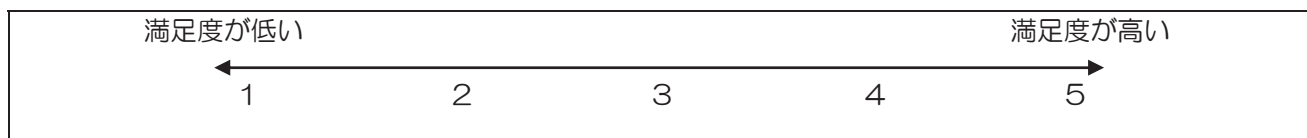
(1) 子どもに関すること

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 病気や発育発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子育て支援サービスのこと | 4. 子どものしつけに関すること |
| 5. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと | 6. 子どもの教育・保育に関すること |
| 7. 子どもの友だちづきあいに関すること | 8. 子どもの登所・登園拒否など |
| 9. 特にない | 10. その他（) |

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと
2. 配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、身近な人の見目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 特になし
11. その他（ ）

問 32 芦屋市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。



問 33 地域の人に頼まれた場合に、お互いにサポートできると思うことはありますか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------|----------------------------|
| 1. ちょっとした買い物 | 2. 子育ての相談 |
| 3. 短時間の子どもの預かり | 4. 保育所（園）・幼稚園*・認定こども園*等の送迎 |
| 5. 習い事の送迎 | 6. 食事づくり |
| 7. 宿題をみる | 8. 話し相手 |
| 9. 特になし | 10. その他（ ） |

問 34 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 子育てに関する相談、情報提供の充実
2. 親子・親同士の交流の場の充実
3. 地域における子どもの居場所の充実
4. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実
5. 子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実
6. 子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実
7. 子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実
8. 児童虐待やいじめなどに対する対策の充実
9. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実
10. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
11. 教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実
12. 仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実
13. 仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発
14. その他（ ）

問 35 過去 1 年間に、次の手当てや援助などを受けたことがありますか。①～③のそれぞれ当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	受けている	受けたことがある	受けたことがない
①児童扶養手当 ^注	1	2	3
②生活保護	1	2	3
③養育費	1	2	3

注：ひとり親世帯等（父または母が重度障がい者の場合を含む）で、18 歳に達した年度末（中度以上の障がいのある児童は 20 歳）までの児童を養育している方に支給される手当です。

問 36 お子さんにとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供
2. 仲間と出会い、一緒に活動できる場所
3. 自然体験や集団遊びなど多様な活動機会の提供
4. 地域における子どもの居場所の提供
5. 読み書き計算などの基礎的な学習への支援
6. 子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所の提供
7. 低い家賃で住める場所（寮や下宿のようなところ）
8. 生活や就学のための経済的補助
9. 進路や生活などについて相談できる場所
10. 会社などでの職場体験等の機会の提供
11. 仕事に就けるようにするための就労に関する支援
12. 進学や資格を取るための発展的な学習の支援
13. 特にない
14. その他（）



問 37 あなたが現在, または将来的に必要としていること, 重要だと思う支援等はどのようなものですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること
2. 同じような悩みを持った人同士で知り合えること
3. 地域の人から助けられること
4. 離婚のことや養育費のことなどについて法的な相談ができること
5. 病気や障がいのことなどについて専門的な相談が受けられること
6. 住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること
7. 病気や出産, 事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること
8. 子どもの就学にかかる費用が軽減されること
9. 一時的に必要な資金を借りられること
10. 就職・転職のための支援が受けられること
11. 特にない
12. その他 ()

問 38 最後に, 芦屋市でどのような子育てができるようになると良いと思いますか。あなたが子育てをされている中で, 芦屋市が行っている施策で役に立ったこと・良かったと感じていることや改善または充実してほしいと感じることについて, ご意見がございましたら, ご自由にご記入ください。

芦屋市の施策については,
こちらを参考にしてください。



芦屋市子育て未来応援プラン

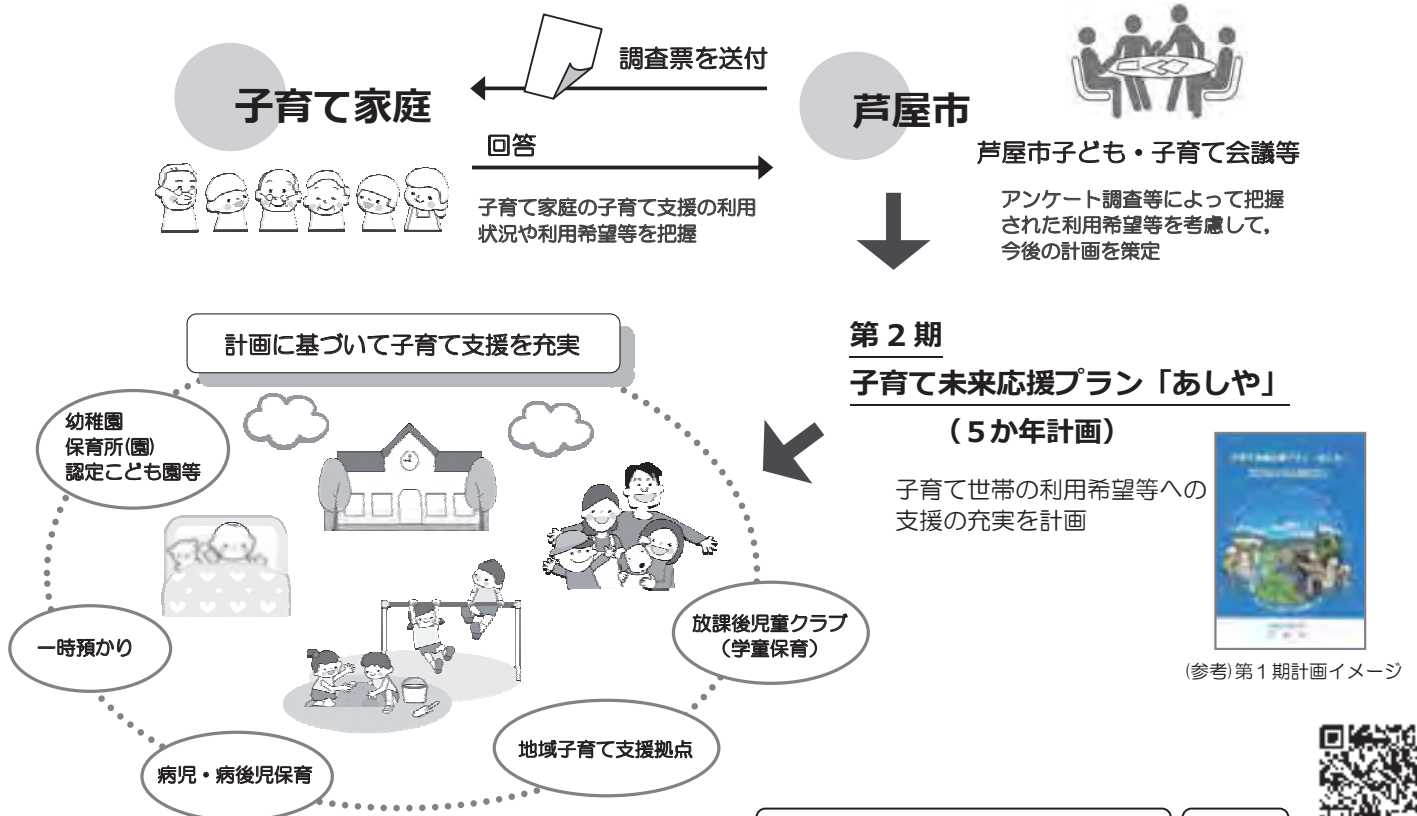
検索



同封の封筒に入れて, 切手は貼らずに12月17日(月)までにご返送ください。
アンケートにご協力いただき, ありがとうございました。



いただいた回答は芦屋市の子育て支援の充実に生かしていきます



【用語解説等】

芦屋市子育て未来応援プラン

検索

	用語	解説等	利用料金
あ行	預かり保育	幼稚園または認定こども園(幼稚園部)で実施されている、通常の就園時間を延長して預かる事業	各実施主体で、それぞれ料金設定が異なります。
	一時預かり	保護者の方が週3日だけ働いたり、病気などで入院したりして家庭で保育が困難になった就学前の児童を保育所(園)等で預かる事業	日額 2,000円 (うち500円は飲食物費)
か行	家庭的保育事業	保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業(市町村が認可)	後掲「保育認定の保育料」参照
	企業主導型施設	企業主導型の事業所内保育事業を主軸として、多様な就労形態に対応する保育サービスの拡大を行い、仕事と子育てとの両立に資することを目的とする事業(認可外保育施設に分類される)	各実施主体で、それぞれ料金設定が異なります。
さ行	事業所内保育事業	会社の保育施設等で、従業員の子どもと地域の子どもに対し一緒に保育を実施する事業(市町村が認可)	後掲「保育認定の保育料」参照
	障がい児支援施設	指導と訓練、その他集団適応など必要な支援を受けたり、心身の発達に支援を要する児童が、通所により放課後を過ごしたりする施設	利用したサービスの費用の1割を負担(月額の上限があります。)
	小規模保育事業	保育所(園)より少人数(19人以下)の単位で0~2歳の子どもを保育する事業(市町村が認可)	後掲「保育認定の保育料」参照
な行	認可外保育施設	都道府県知事等の認可を受けていないが、保育所と同様の業務を目的とする施設	各実施主体で、それぞれ料金設定が異なります。
	認可保育所	就労などのため、家庭で保育のできない保護者に代わって保育する施設	後掲「保育認定の保育料」を参照
	認定こども園	幼稚園と保育所の機能や特徴を合わせ持ち、地域の子育て支援も行う施設	後掲「教育認定の保育料」または「保育認定の保育料」を参照
は行	病児・病後児保育	病気やけがにより、保育所等で他の児童との集団生活が困難な児童を一時的に預かる事業	1人日額 2,000円
	ファミリー・サポート・センター	地域において育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、育児について助け合う会員組織	平日 7時~19時 最初の1時間まで800円
	ベビーシッター	保育者が子どもの家庭で保育する事業	各実施主体で、それぞれ料金設定が異なります。
や行	幼稚園	その後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、健やかな成長のために適当な環境の中で心と体の成長を助長する施設	後掲「教育認定の保育料」参照

※ 事業・サービス・利用料金は、年齢・条件・実施主体によって違うものがありますので、あくまで目安として参照してください。また、記載内容は調査実施時点のものであり、今後変更になる可能性があります。

【教育認定の保育料（幼稚園，認定こども園（幼稚園部））】

（平成 30 年 11 月時点）

階層区分		保育料（月額）※1	
A	生活保護世帯等※2	0円	
B	市町村民税所得割非課税世帯（ひとり親世帯等※3）	0円	
	市町村民税所得割非課税世帯	2,000円	
C1	市町村民税 所得割の額	77,100円以下（ひとり親世帯等※3）	3,000円
		77,100円以下	6,500円
C2	77,101円以上	10,000円	
C3	211,201円以上	12,000円	
C4	301,001円以上	15,000円	

※1 多子世帯の保育料については，別途軽減措置があります。

※2 「生活保護世帯等」とは，生活保護法による被保護世帯及び中国残留邦人等に係る支援給付受給世帯をいいます。

※3 「ひとり親世帯等」とは，母子世帯若しくは父子世帯，障がい者若しくは障がい児と生計を一にする世帯，生活保護基準に準じた生活に困窮していると認められる世帯をいいます。

【保育認定の保育料

（認可保育所，認定こども園（保育所部），小規模保育事業，家庭的保育事業，事業所内保育事業）】

（平成 30 年 11 月時点）

階層区分		保育料(月額)※1				
		満3歳以上※4		満3歳未満※4		
		保育標準時間	保育短時間	保育標準時間	保育短時間	
A	生活保護世帯等※2	0円	0円	0円	0円	
B	市町村民税所得割 非課税世帯	ひとり親世帯等※3	0円	0円	0円	
		ひとり親世帯等以外の世帯	5,000円	4,900円	5,500円	5,400円
C1	48,600円未満	ひとり親世帯等※3	4,500円	4,400円	4,750円	4,650円
		ひとり親世帯等以外の世帯	9,000円	8,800円	9,500円	9,300円
C2	48,600円以上 67,500円未満	ひとり親世帯等※3	6,000円	5,800円	7,500円	7,350円
		ひとり親世帯等以外の世帯	13,500円	13,200円	15,000円	14,700円
C3	67,500円以上 77,101円未満	ひとり親世帯等※3	6,000円	5,800円	9,000円	8,800円
		ひとり親世帯等以外の世帯	22,000円	21,600円	25,500円	25,000円
	77,101円以上 97,000円未満	22,000円	21,600円	25,500円	25,000円	
C4	97,000円以上 125,500円未満	28,000円	27,500円	35,500円	34,800円	
C5	125,500円以上 169,000円未満	30,000円	29,400円	43,500円	42,700円	
C6	169,000円以上 251,000円未満	32,500円	31,900円	54,500円	53,500円	
C7	251,000円以上 301,000円未満	34,000円	33,400円	60,000円	58,900円	
C8	301,000円以上 397,000円未満	37,000円	36,300円	71,000円	69,700円	
C9	397,000円以上	41,000円	40,300円	89,000円	87,400円	

※1 多子世帯の保育料については，別途軽減措置があります。

※2 「生活保護世帯等」とは，生活保護法による被保護世帯及び中国残留邦人等に係る支援給付受給世帯をいいます。

※3 「ひとり親世帯等」とは，母子世帯若しくは父子世帯，障がい者若しくは障がい児と生計を一にする世帯，生活保護基準に準じた生活に困窮していると認められる世帯をいいます。

※4 年度途中で満3歳になられた場合でも，その年度内は，引き続き満3歳未満の保育料が適用されます。

幼児教育の無償化について

現在国では、2019年10月から幼児教育の無償化の実施が検討されています。

アンケートご記入の際は以下の無償化の資料をお読みになられた上でご回答ください。

子育て世帯を応援し、社会保障を全世代型へ抜本的に変えるため、幼児教育の無償化を一気に加速することとされました。幼児教育の無償化は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性や、幼児教育の負担軽減を図る少子化対策の観点などから取り組まれるものです。

「新しい経済政策パッケージ」（2017年12月8日閣議決定）、「経済財政運営と改革の基本方針2018」（2018年6月15日閣議決定）において、以下の方針が示され、消費税率引上げ時の2019年10月1日からの実施を目指すこととされています。具体的な手続き等については、現在検討が行われているところです。

幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する子供たち

幼稚園、保育所、認定こども園等を利用する3歳から5歳の全ての子供たちの利用料が無償化されます。

- ・ 子ととも子育て支援給付金の対象とならない幼稚園の利用料については、同制度に定める利用者負担額を上限として無償化されます（上限月額2.57万円）
- ・ 実費として徴収されている費用（通園送迎費、食費料費、行事費など）は、無償化の対象外です
- ・ 幼稚園（4時間程度）については満3歳（3歳になった日）から、保育所については3歳児クラス（3歳になった後の最初の4月以降）から無償化されます。その他の施設等については、上記取扱いも踏まえて、検討が行われているところです

0歳から2歳児の子供たちの利用料については、住民税非課税世帯を対象として無償化されます。

幼稚園、保育所、認定こども園に加え、地域型保育（小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育）、企業主導型保育事業（標準的な利用料）も同様に無償化の対象とされます。

- ・ 最優先の課題である待機児童解消の実現に向けては、女性就業率20%に対応できる「子育て安心プラン」を前倒しし、2020年度末までに32万人分の受け皿整備を進めます

幼稚園の預かり保育を利用する子供たち

【 対象者 】

幼稚園の預かり保育を利用する子供たちについては、新たに保育の必要性があると認定を受けた場合には、幼稚園保育料の無償化（上限月額2.57万円）に加え、利用実態に応じて、認可保育所における保育料の全国平均額（月額3.7万円）と幼稚園保育料の無償化の上限額との差額である最大月1.13万円までの範囲で預かり保育の利用料が無償化されます。

- ※ 認定こども園における子ども子育て支援新制度の1号認定の子供たちが利用する預かり保育も含まれます。

認可外保育施設等を利用する子供たち

【 対象者 】

認可外保育施設等を利用する子供たちについても、保育の必要性があると認定された3歳から5歳の子供たちを対象として、認可保育所における保育料の全国平均額（月額3.7万円）までの利用料が無償化されます。

0歳から2歳児の子供たちについては、住民税非課税世帯の子供たちを対象として、月額4.2万円までの利用料が無償化されます。

【 認可外保育施設等とは 】

認可外保育施設等とは、一般的な認可外保育施設、地方自治体独自の認証保育施設、ベビーホテル、ベビーシッター、認可外の事業所内保育等を指します。このほか、子ども・子育て支援法に基づく一時預かり事業、病児保育事業及びファミリー・サポート・センター事業を対象とします。

無償化の対象となる認可外保育施設等は、都道府県等に届出を行い、国が定める認可外保育施設の指導監督基準を満たすことが必要です。ただし、経過措置として、指導監督基準を満たしていない場合でも無償化の対象とする5年間の猶予期間を設けます。

いわゆる「障害児通園施設」を利用する子供たち

【 対象者 】

就学前の障害児の発達支援（いわゆる障害児通園施設）を利用する子供たちについて、利用料が無償化されます。

- ※ 3歳から5歳が対象です（なお、0歳から2歳児の住民税非課税世帯については、既に無償化されています）。

幼稚園、保育所、認定こども園といわゆる障害児通園施設の両方を利用する場合は、両方とも無償化の対象となります。

子育て支援に関するアンケート調査
(小学生児童)

子育て支援に関するアンケート調査

～調査の趣旨とご協力のお願い～

【ご協力のお願い】

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

芦屋市では、『子育て未来応援プラン「あしや」』（平成27～31年度）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

次期計画の策定にあたり、市民の皆さまの教育・保育・子育て支援に関する各施策の今後の取り組みを検討するため、本調査を行います。

このアンケートは、平成32年度からの5か年の事業計画を決める大切なものですので、ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

※ この調査にご協力いただく方は、市内にお住まいの小学生のお子さんのいらっしゃるご家庭の中から、無作為に選ばせていただきました。

※ ご回答は、すべて無記名で、個人が特定されることや、他の目的に使用することはございません。

※ 設問中の「*」については、別紙に用語解説を記載しています。

平成30年11月

芦屋市長 山中 健

To those who need English translation

(英語の翻訳を必要とする方へ)

This survey is not obligatory. Translated questionnaires have been prepared. So if you cooperate this survey, please send an E-mail to the following address. Thank you.

E-mail : kodomoseisaku@city.ashiya.lg.jp

- ご回答は、できるかぎり封筒の宛名のお子さんの保護者の方をお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- 時刻を記入するところでは、当てはまる時刻を、24時間表記で記載してください。
(例) 9時～18時、17時まで
- 宛名のお子さんが小学4年生以上の方は、小学生ご本人用の調査票を小さい方の封筒(子ども用封筒)に入れた上で、ご記入いただいた調査票とともに、同封いたしました返信用封筒に入れて、
12月17日(月)までにご返送ください。(切手は不要です。)
- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問合せ】芦屋市子ども・健康部子育て推進課

電話：38-2045(平日9:00～17:30(12:00～12:45は除く))

FAX：38-2190

1.お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる町に○をつけてください。

地区					【参考】小学校区
1. 奥池町	2. 奥池南町	3. 奥山	4. 大原町	5. 上宮川町	山手小学校区 ※一部調整区域あり
6. 劔谷	7. 三条町	8. 三条南町	9. 清水町	10. 月若町	
11. 業平町	12. 西芦屋町	13. 西山町	14. 東芦屋町	15. 船戸町	
16. 前田町	17. 松ノ内町	18. 山芦屋町	19. 山手町		
20. 岩園町	21. 楠町	22. 親王塚町	23. 翠ヶ丘町	24. 六麓荘町	
25. 朝日ヶ丘町	26. 東山町				岩園小学校区
27. 伊勢町	28. 大柵町	29. 川西町	30. 公光町	31. 精道町	精道小学校区
32. 竹園町	33. 茶屋之町	34. 津知町	35. 浜芦屋町	36. 平田北町	
37. 平田町	38. 松浜町				
39. 打出小槌町	40. 呉川町	41. 西蔵町	42. 浜町	43. 宮川町	宮川小学校区
44. 宮塚町	45. 若宮町				
46. 打出町	47. 春日町	48. 大東町	49. 南宮町		打出浜小学校区
50. 海洋町	51. 潮見町	52. 涼風町	53. 緑町	54. 南浜町	潮見小学校区
55. 陽光町	56. 若葉町				※一部調整区域あり
57. 高浜町	58. 新浜町	59. 浜風町			浜風小学校区

2.封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの生年月月をご記入ください。

平成 ____年__月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数をご記入ください。

きょうだい数 ____人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者（パートナー）がいる 2. 配偶者（パートナー）はいない

問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

問7 何人家族ですか。

※単身赴任・入院・入所の方など、家計を一緒にしたり、定期的に帰宅する方は家族の人数に含めて回答してください。

家族の人数（あなたを含めて） ____人

問 11 下記の施設や事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、該当するところに○をつけてください。

施設・事業	A 知っている	B 利用したことがある	C 今後利用したい
①図書館（分室含む）			
②市民センター・公民館			
③体育館・青少年センター			
④児童センター（上宮川文化センター）			
⑤特別支援教育センター（保健福祉センター） 障がいのある子どもに対する教育的支援を行う拠点			
⑥スタディールーム（子育て支援センター）			
⑦ミュージックスタジオ（子育て支援センター）			
⑧子育て世代包括支援センター（保健福祉センター） 妊娠期から子育て期を切れ目なくサポートする身近な相談窓口			



4.お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業，家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--|-------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労，以下同様）で就労している | } 【(1) -1へ】 |
| 2. フルタイムで就労しているが，産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労，以下同様）で就労している | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが，産休・育休・介護休業中である | |
| 5. (お子さんが生まれる前を含め) 以前は就労していたが，現在は就労していない | } 【(2)へ】 |
| 6. (お子さんが生まれる前を含め) これまで就労したことがない | |

(1) - 1 (1) で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」，1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」，「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は，もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は，休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり ____日 1日当たり ____時間

家を出る時間 ____時 帰宅時間 ____時

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--|-------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労，以下同様）で就労している | } 【(2) -1へ】 |
| 2. フルタイムで就労しているが，育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労，以下同様）で就労している | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが，育休・介護休業中である | |
| 5. (お子さんが生まれる前を含め) 以前は就労していたが，現在は就労していない | } 【問 13へ】 |
| 6. (お子さんが生まれる前を含め) これまで就労したことがない | |

(2) - 1 (2) で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」，1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」，「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は，もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は，休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり ____日 1日当たり ____時間

家を出る時間 ____時 帰宅時間 ____時

問 13 **問 12 の (1) または (2) で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。**該当しない方は、問 14 へお進みください。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 14 **問 12 の (1) または (2) で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。**該当しない方は、問 15 へお進みください。
就労したいという希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ___ 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム 2. パート・アルバイト等	}
→1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間	

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ___ 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム 2. パート・アルバイト等	}
→1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間	



5. お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 15 **すべての方にうかがいます。** この1年間に、お子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかったことはありますか。

1. あった ---▶【問 15-1へ】
2. なかった ---▶【問 16へ】

問 15-1 **問 15で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。**

お子さんが病気やけがで学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれのおおよその日数を数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1年間の対処方法	日数
1. 母親が休んだ	日
2. 父親が休んだ	日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	日
4. 母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた	日
5. 病児・病後児保育*を利用した	日
6. ベビーシッター*を利用した	日
7. ファミリー・サポート・センター*を利用した	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
9. その他 ()	日

【問 16へ】

問 15-2 **問 15-1で「1. 母親が休んだ」または「2. 父親が休んだ」のどちらかに○をつけた方にうかがいます。**

その際、「できれば病児・病後児保育*施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、おおよその日数についてもご記入ください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生し（別紙参照）、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育*施設等を利用したい → 年間____日
2. 利用したいとは思わない



6. すべての方に、お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用についてうかがいます。

問 16 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数をご記入ください。また、今後の利用意向についてもご記入ください。

利用している事業・日数（年間）		今後の利用意向
1. ファミリー・サポート・センター*	日	ある ない
2. ベビーシッター*	日	ある ない
3. 障がい児支援施設*	日	ある ない
4. その他（ ）	日	ある ない
5. 現在利用していない、今後も利用意向はない		

問 17 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、1年間で何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（別紙参照）

1. 利用したい	計	日
ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など、リフレッシュ目的）		日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など		日
ウ 不定期の就労		日
エ その他（ ）		日
2. 利用する必要はない		

問 18 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。あった場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその日数をご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア 親族・知人にみてもらった	泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ ^注 ）を利用した	泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設*、ベビーシッター*等）を利用した	泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	泊
	カ その他（ ）	泊
2. なかった		

注：児童養護施設、障がい児支援施設*等で一定期間、子どもを養育・保護する事業



7.お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 19 **すべての方にかがいます。** お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。または、過ごしていましたか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週（ ）日くらい
4. 体育館や福祉センターなど公共の施設	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室（キッズスクエア ^{注1} 等）	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ ^{注2} （学童保育）	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. コミスク ^{注3}	週（ ）日くらい
8. ファミリー・サポート・センター*	週（ ）日くらい
9. 障がい児支援施設*	週（ ）日くらい
10. その他（ ）	週（ ）日くらい

注1：小学校を利用して、地域の方の参画も得ながら、児童が放課後や長期休業中などを安心して過ごせる居場所の提供を行う事業

注2：保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を提供するもの。なお、利用にあたっては一定の利用料がかかり、各実施主体で料金設定が異なります。

注3：地域社会の中で、文化活動・スポーツ活動・福祉活動・地域活動等を通じて、よりよいコミュニティの創造・発展を図ることを目的に活動している団体

問 20 **すべての方にかがいます。** お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	週（ ）日くらい
4. 体育館や福祉センターなど公共の施設	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室（キッズスクエア等）	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. コミスク	週（ ）日くらい
8. ファミリー・サポート・センター*	週（ ）日くらい
9. 障がい児支援施設*	週（ ）日くらい
10. その他（ ）	週（ ）日くらい

問 21 **問 19 または問 20 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にかがいます。** 該当しない方は、問 22 へお進みください。

土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の三季休業中に利用したいですか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ利用したい時間帯をご記入ください。

1. 土曜日に利用したい	____時から ____時まで
2. 日曜日・祝日に利用したい	____時から ____時まで
3. 夏休み等の三季休業中に利用したい	____時から ____時まで
4. 利用希望はない	

問 22 **すべての方にうかがいます。**家の近くの子どもの遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 近くに遊び場がない
2. 雨の日に遊べる場所がない
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
4. 遊具などの種類が充実していない
5. 不衛生である
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
7. 遊具などの設備が古くて危険である
8. 緑などの自然が少ない
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない
10. 遊び場周辺の道路が危険である
11. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない
12. 特に感じることはない
13. その他（)

問 23 **すべての方にうかがいます。**身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことができる場ができた場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもに遊びを教えたり、しつつけをしてくれる場
2. 子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場
3. 子どもが土曜日・日曜日に活動ができたり遊べる場
4. 子ども自身が悩みを相談できる場
5. その他（)



アンケート調査のお願い

このアンケートは小学4年生以上の方、ご本人がお答えください。

このアンケートは、みなさんの^いだんの生活などを知り、芦屋市の子育て支援をどのようにすればよいかを考えるために必要な調査です。あなたの名前を書く必要はありませんので、自分の考えていることを正直に教えてください。

1.あなたの^いだんの生活について

問1 あなたが思われる性別をお答えください（1つに○）。

- | | | |
|------|------|-----------------------------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. () |
|------|------|-----------------------------|

問2 あなたは学校がある日はだいたい朝何時ごろに起きますか。（1つに○）

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 午前6時より前 | 2. 午前6時～6時29分 |
| 3. 午前6時30分～6時59分 | 4. 午前7時～7時29分 |
| 5. 午前7時30分～7時59分 | 6. 午前8時～8時29分 |
| 7. 午前8時30分以降 | |

問3 あなたは朝ごはんを食べていますか。（1つに○）

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 毎日食べている | 2. どちらかといえば食べている |
| 3. あまり食べていない | 4. まったく食べていない |

問4 あなたは歯みがきをどのくらいしますか。（1つに○）

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 1日2回以上歯みがきをする | 2. 1日1回歯みがきをする |
| 3. ときどき歯みがきをする | 4. ほとんど歯みがきはしない |

問5 あなたは、次の日に学校がある日はだいたい、何時ごろに寝ますか。（1つに○）

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 午後9時より前 | 2. 午後9時～9時29分 |
| 3. 午後9時30分～9時59分 | 4. 午後10時～10時29分 |
| 5. 午後10時30分～10時59分 | 6. 午後11時～11時29分 |
| 7. 午後11時30分～11時59分 | 8. 午前0時～0時29分 |
| 9. 午前0時30分～0時59分 | 10. 午前1時以降 |

問6 あなたは、夕ごはんを子どもだけで食べることがありますか。（1つに○）

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. よくある | 2. ときどきある |
| 3. ほとんどない | 4. まったくない |

2.学校について

問7 あなたは学校にいる時間が楽しいですか。（1つに○）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 楽しい | 2. どちらかといえば楽しい |
| 3. どちらかといえば楽しくない | 4. 楽しくない |

3.放課後のすごしかたについて

問8 あなたは放課後に、だれとすごすことが一番多いですか。(1つに○)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 家族のおとな | 2. 家族以外のおとな |
| 3. 学校の友だち | 4. 学校以外の友だち |
| 5. きょうだい | 6. 一人である |
| 7. その他 () | |

問9 あなたは放課後に、どこですごすことが一番多いですか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|----------------------------|
| 1. 自分の家 | 2. 友だちの家 |
| 3. じゅくや習いごと | 4. 学校 |
| 5. キッズスクエア・学童保育 | 6. 公共施設 (図書館・児童センター・体育館など) |
| 7. 公園 | 8. お店 |
| 9. その他 () | |

4.あなたの考えについて

問10 あなたは、自分のことについてどう思いますか。(1)～(3)のそれぞれについて、あてはまるものに○をしてください。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
(1) 自分にはよいところがあると思う	1	2	3	4
(2) 自分には将来の夢や目標がある	1	2	3	4
(3) 頑張れば、いいことがある	1	2	3	4

問11 あなたには、今なやんでいることや心配なこと、こまっていること、だれかに相談したいと思っ
ていることがありますか。下の中からあてはまるものがあれば全部に○をしてください。

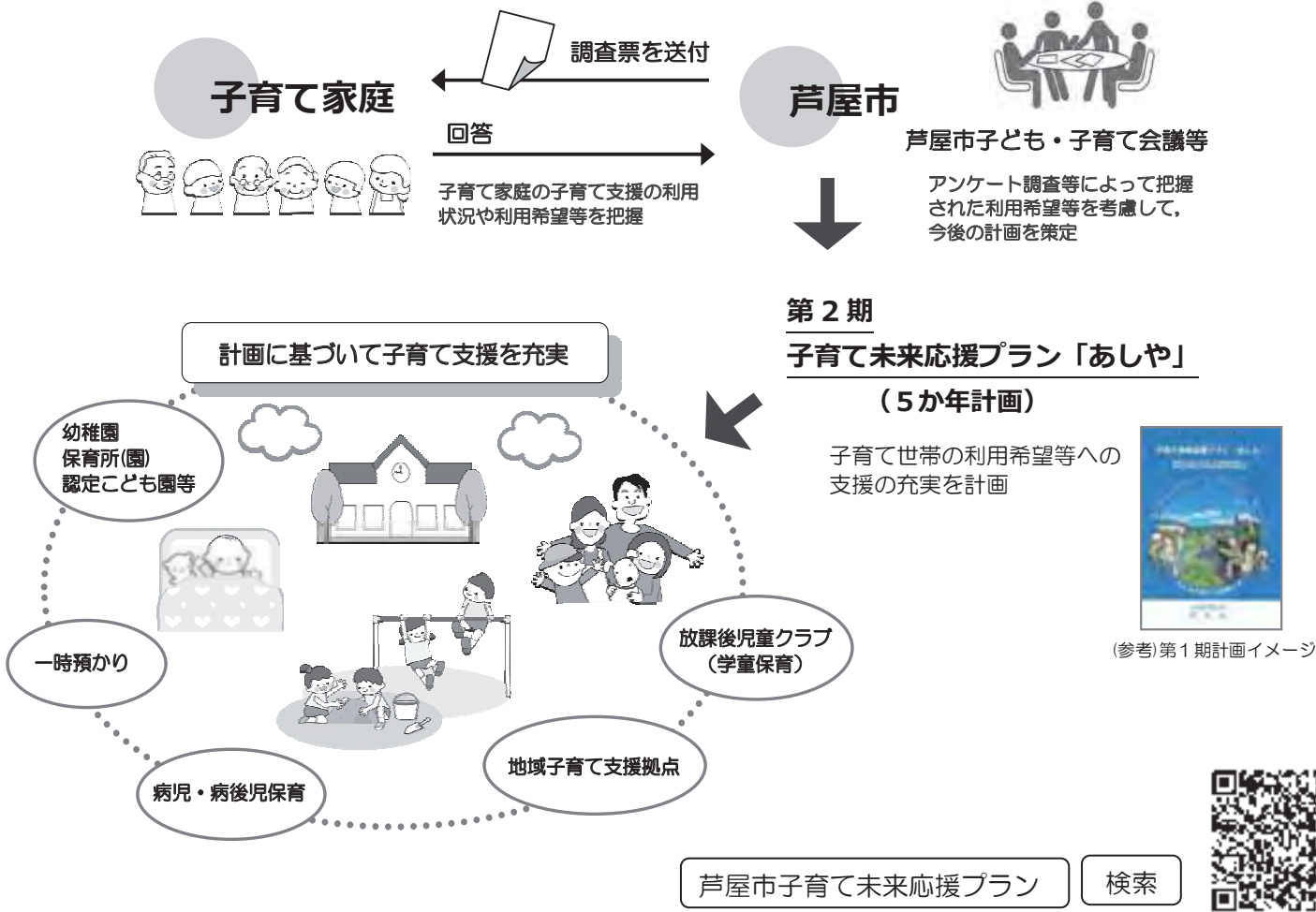
- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 学校での生活のこと | 2. 友だちのこと |
| 3. 家族のこと | 4. 勉強のこと |
| 5. 家での生活のこと | 6. じゅくや習いごとのこと |
| 7. とくにない | 8. その他 () |

問12 心配ごとやなやみがあるとき、話したり、相談したりできる人がいますか。下の中からあてはまるものがあれば全部に○をしてください。

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1. 家族のおとな | 2. 学校の先生 |
| 3. 学校の友だち | 4. 学校以外の友だち |
| 5. きょうだい | 6. 家族・学校の先生以外のおとな |
| 7. とくにいない | 8. その他 () |

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。小さい方の封筒(子ども用封筒)に入れて、ご家族の方のアンケートと一緒に大きい方の封筒に入れて、ご返送ください。

いただいた回答は芦屋市の子育て支援の充実に生かしていきます



【用語解説等】

	用語	解説等	利用料金
さ 行	障がい児支援施設	指導と訓練、その他集団適応など必要な支援を受けたり、心身の発達に支援を要する児童が、通所により放課後を過ごしたりする施設	利用したサービスの費用の1割を負担(月額の上限があります。)
な 行	認可外保育施設	都道府県知事等の認可を受けていないが、保育所と同様の業務を目的とする施設	各実施主体で、それぞれ料金設定が異なります。
は 行	病児・病後児保育	病気やけがにより、保育所等で他の児童との集団生活が困難な児童を一時的に預かる事業	1人日額 2,000円
	ファミリー・サポート・センター	地域において育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、育児について助け合う会員組織	平日 7時~19時 最初の1時間まで800円
	ベビーシッター	保育者が子どもの家庭で保育する事業	各実施主体で、それぞれ料金設定が異なります。

※ 事業・サービス・利用料金は、年齢・条件・実施主体によって違うものがありますので、あくまで目安として参照してください。また、記載内容は調査実施時点のもので、今後変更になる可能性があります。

子育て支援に関するアンケート調査
(中学生生徒)

子育て支援に関するアンケート調査

～調査の趣旨とご協力をお願い～

【ご協力をお願い】

皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

芦屋市では、『子育て未来応援プラン「あしや」』（平成27～31年度）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

次期計画の策定にあたり、市民の皆さまの教育・保育・子育て支援に関する各施策の今後の取り組みを検討するため、本調査を行います。

このアンケートは、平成32年度からの5か年の事業計画を決める大切なものですので、ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

※ この調査にご協力いただく方は、市内にお住まいの中学生のお子さんのいらっしゃるご家庭の中から、無作為に選ばせていただきました。

※ ご回答は、すべて無記名で、個人が特定されることや、他の目的に使用することはございません。

平成30年11月

芦屋市長 山中 健

To those who need English translation

(英語の翻訳を必要とする方へ)

This survey is not obligatory. Translated questionnaires have been prepared. So if you cooperate this survey, please send an E-mail to the following address. Thank you.

E-mail : kodomoseisaku@city.ashiya.lg.jp

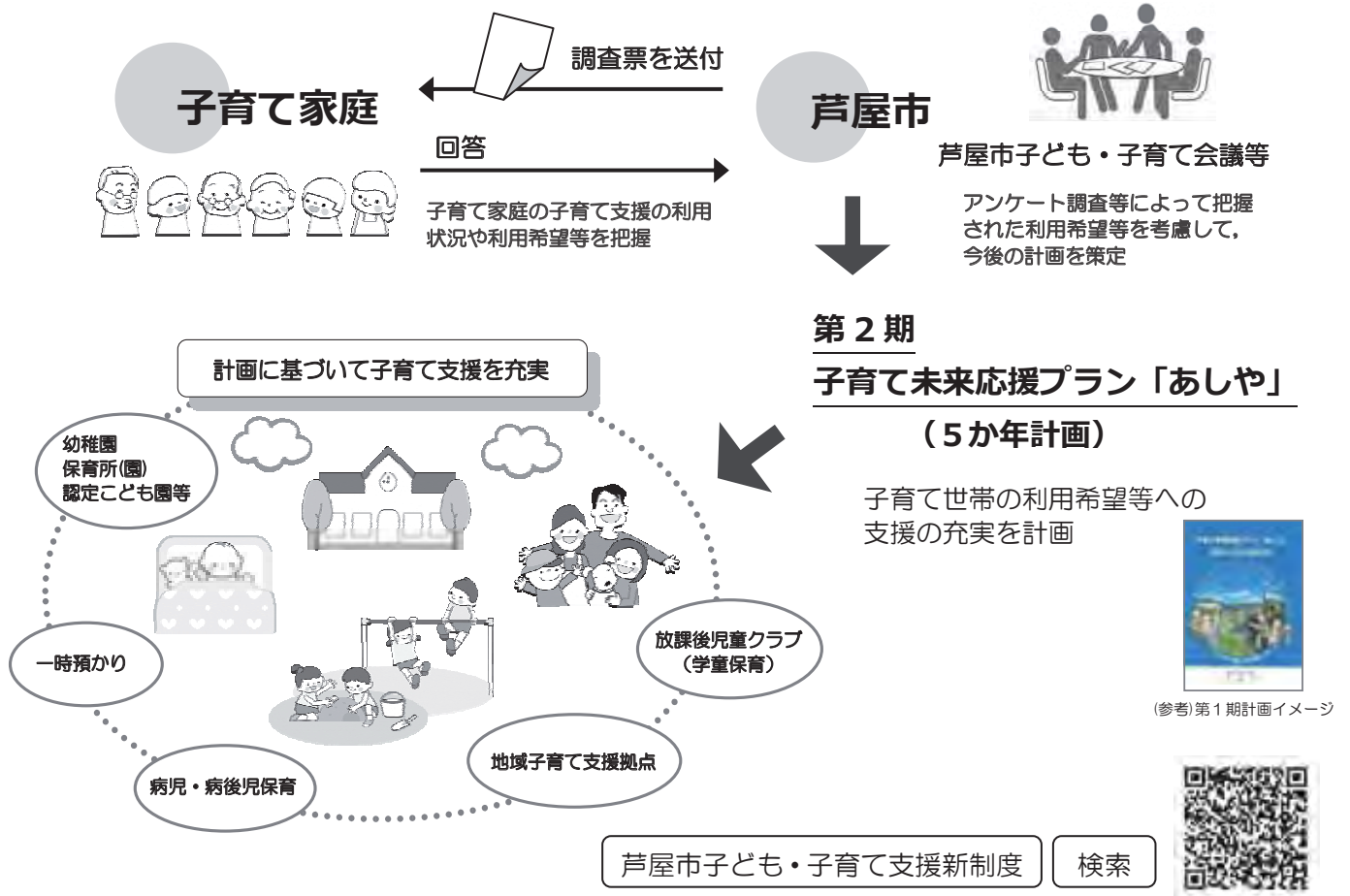
- ご回答は、できるかぎり封筒の宛名のお子さんの保護者の方をお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- 時刻を記入するところでは、当てはまる時刻を、24時間表記で記載してください。
(例) 9時～18時、17時まで
- 中学生ご本人用の調査票を小さい方の封筒(子ども用封筒)に入れた上で、ご記入いただいた調査票とともに、同封いたしました返信用封筒に入れて、
12月17日(月)までにご返送ください。(切手は不要です。)
- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問合せ】芦屋市こども・健康部子育て推進課

電話：38-2045 (平日9:00～17:30 (12:00～12:45は除く))

FAX：38-2190

いただいた回答は芦屋市の子育て支援の充実に生かしていきます



1.お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる町に○をつけてください。

地区					【参考】小学校区
1. 奥池町	2. 奥池南町	3. 奥山	4. 大原町	5. 上宮川町	山手小学校区 ※一部調整区域あり
6. 劔谷	7. 三条町	8. 三条南町	9. 清水町	10. 月若町	
11. 業平町	12. 西芦屋町	13. 西山町	14. 東芦屋町	15. 船戸町	
16. 前田町	17. 松ノ内町	18. 山芦屋町	19. 山手町		
20. 岩園町	21. 楠町	22. 親王塚町	23. 翠ヶ丘町	24. 六麓荘町	
25. 朝日ヶ丘町	26. 東山町				朝日ヶ丘小学校区
27. 伊勢町	28. 大榎町	29. 川西町	30. 公光町	31. 精道町	精道小学校区
32. 竹園町	33. 茶屋之町	34. 津知町	35. 浜芦屋町	36. 平田北町	
37. 平田町	38. 松浜町				
39. 打出小槌町	40. 呉川町	41. 西藏町	42. 浜町	43. 宮川町	宮川小学校区
44. 宮塚町	45. 若宮町				
46. 打出町	47. 春日町	48. 大東町	49. 南宮町		打出浜小学校区
50. 海洋町	51. 潮見町	52. 涼風町	53. 緑町	54. 南浜町	潮見小学校区 ※一部調整区域あり
55. 陽光町	56. 若葉町				
57. 高浜町	58. 新浜町	59. 浜風町			浜風小学校区

4.お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業，家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労，以下同様）で就労している | 【(1) - 1〜】 |
| 2. フルタイムで就労しているが，産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労，以下同様）で就労している | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが，産休・育休・介護休業中である | |
| 5. (お子さんが生まれる前を含め) 以前は就労していたが，現在は就労していない | 【(2) 〜】 |
| 6. (お子さんが生まれる前を含め) これまで就労したことがない | |

(1) - 1 (1) で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」，1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」，「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は，もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は，休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり ____日 1日当たり ____時間

家を出る時間 ____時 帰宅時間 ____時

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労，以下同様）で就労している | 【(2) - 1〜】 |
| 2. フルタイムで就労しているが，育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外の就労，以下同様）で就労している | |
| 4. パート・アルバイト等で就労しているが，育休・介護休業中である | |
| 5. (お子さんが生まれる前を含め) 以前は就労していたが，現在は就労していない | 【問13〜】 |
| 6. (お子さんが生まれる前を含め) これまで就労したことがない | |

(2) - 1 (2) で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」，1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」，「家を出る時間」と「帰宅時間」をお答えください。

就労日数や就労時間が一定でない場合は，もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は，休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり ____日 1日当たり ____時間

家を出る時間 ____時 帰宅時間 ____時

問 13 **問 12 の (1) または (2) で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にかがいます。** 該当しない方は、問 14 へお進みください。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 14 **問 12 の (1) または (2) で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。** 該当しない方は、問 15 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する___には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ___ 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム 2. パート・アルバイト等
→1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが ___ 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態

1. フルタイム 2. パート・アルバイト等
→1 週当たり ___ 日 1 日当たり ___ 時間



5. すべての方に、お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 15 お子さんについて、放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。または、過ごしていましたか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用したい場合は（ ）もご記入ください。

- | | |
|----------------------------|----------|
| 1. 自宅 | 週（ ）日くらい |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週（ ）日くらい |
| 3. 学校（部活動等） | 週（ ）日くらい |
| 4. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等） | 週（ ）日くらい |
| 5. 体育館や福祉センターなど公共の施設 | 週（ ）日くらい |
| 6. コミスク ^{注1} | 週（ ）日くらい |
| 7. 障がい児支援施設 ^{注2} | 週（ ）日くらい |
| 8. その他（ ） | 週（ ）日くらい |

注1：地域社会の中で、文化活動・スポーツ活動・福祉活動・地域活動等を通じて、よりよいコミュニティの創造・発展を図ることを目的に活動している団体

注2：指導と訓練、その他集団適応など必要な支援を受けたり、心身の発達に支援を要する児童が、通所により放課後を過ごしたりする施設

問 16 家の近くの子どもの遊び場について、日ごろ感じていることはありますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

- | |
|----------------------------------|
| 1. 近くに遊び場がない |
| 2. 雨の日に遊べる場所がない |
| 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない |
| 4. 遊具（常設のバスケットゴール等）などの種類が充実していない |
| 5. 不衛生である |
| 6. いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 7. 緑などの自然が少ない |
| 8. 遊び場やその周辺の環境が悪くて、安心して遊べない |
| 9. 遊び場周辺の道路が危険である |
| 10. 特に感じることはない |
| 11. その他（ ） |

問 17 身近な地域で、子ども同士が交流等を行うことができる場ができた場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 子どもに遊びを教えたり、しつけをしてくれる場 |
| 2. 子どもが放課後などに集まって、子ども同士で自主活動などができる場 |
| 3. 子どもが土曜日・日曜日に活動ができたり遊べる場 |
| 4. 子ども自身が悩みを相談できる場 |
| 5. その他（ ） |

6. すべての方に、芦屋市の今後の子育て施策についてうかがいます。

問 18 ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

←	つらいと感じる						楽しいと感じる	→
	1	2	3	4	5			

問 19 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

1. 病気や発育発達に関すること	2. 食事や栄養に関すること
3. 子育て支援サービスのことがよくわからないこと	4. 子どものしつけに関すること
5. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと	6. 子どもの教育・保育に関すること
7. 子どもの友だちづきあいに関すること	8. 子どもの登校拒否や不登校など
9. 特にない	10. その他 ()

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと
2. 配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、身近な人の見目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 特にない
11. その他 ()

問 20 芦屋市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

←	満足度が低い						満足度が高い	→
	1	2	3	4	5			

問 21 地域の人に頼まれた場合に、お互いにサポートできると思うことはありますか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ちょっとした買い物	2. 子育ての相談
3. 短時間の子どもの預かり	4. 保育所（園）・幼稚園・認定こども園 [※] 等の送迎
5. 食事づくり	6. 宿題をみる
7. 話し相手	8. 近所のグループづくり
9. 特にない	10. その他 ()

注：幼稚園と保育所の機能や特徴をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設

問 22 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 子育てに関する相談、情報提供の充実
2. 親子・親同士の交流の場の充実
3. 地域における子どもの居場所の充実
4. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実
5. 子どもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実
6. 子どもが家庭や子どもの大切さを学ぶことができる場の充実
7. 子どもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実
8. 児童虐待やいじめなどに対する対策の充実
9. 障がいのある子どもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実
10. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
11. 教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実
12. 仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実
13. 仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発
14. その他（)

問 23 過去1年間に、次の手当や援助などを受けたことがありますか。①～④のそれぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

	受けている	受けたことがある	受けたことがない
①就学援助 ^{注1}	1	2	3
②児童扶養手当 ^{注2}	1	2	3
③生活保護	1	2	3
④養育費	1	2	3

注1：学校給食費や学用品費等の支払いにお困りの保護者の方に対し、申請にもとづいて費用の一部を援助する制度です。

注2：ひとり親世帯等（父または母が重度障がい者の場合を含む）で、18歳に達した年度末（中度以上の障がいのある児童は20歳）までの児童を養育している方に支給される手当です。

問 24 お子さんにとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供
2. 仲間と出会え、一緒に活動できる場所
3. 自然体験など多様な活動機会の提供
4. 地域における子どもの居場所の提供
5. 基礎的な学習への支援
6. 子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所の提供
7. 低い家賃で住める場所（寮や下宿のようなところ）
8. 生活や就学のための経済的補助
9. 進路や生活などについて相談できる場所
10. 会社などでの職場体験等の機会の提供
11. 仕事に就けるようにするための就労に関する支援
12. 進学や資格を取るための発展的な学習の支援
13. 特にない
14. その他（)

アンケート調査のお願い このアンケートは中学生の方、ご本人がお答えください。

このアンケートは、みなさんのふだんの生活などを知り、芦屋市の子育て支援をどのようにすればよいかを考えるために必要な調査です。あなたの名前を書く必要はありませんので、自分の考えていることを正直に教えてください。

1.あなたのふだんの生活について

問1 あなたが思われる性別をお答えください（1つに○）。

- | | | |
|------|------|--------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. () |
|------|------|--------|

問2 あなたは学校がある日はだいたい朝何時ごろに起きますか。（1つに○）

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 午前6時より前 | 2. 午前6時～6時29分 |
| 3. 午前6時30分～6時59分 | 4. 午前7時～7時29分 |
| 5. 午前7時30分～7時59分 | 6. 午前8時～8時29分 |
| 7. 午前8時30分以降 | |

問3 あなたは朝ごはんを食べていますか。（1つに○）

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 毎日食べている | 2. どちらかといえば食べている |
| 3. あまり食べていない | 4. まったく食べていない |

問4 あなたは歯みがきをどのくらいしますか。（1つに○）

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 1日2回以上歯みがきをする | 2. 1日1回歯みがきをする |
| 3. とくどき歯みがきをする | 4. ほとんど歯みがきはしない |

問5 あなたは、次の日に学校がある日はだいたい、何時ごろに寝ますか。（1つに○）

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1. 午後9時より前 | 2. 午後9時～9時29分 |
| 3. 午後9時30分～9時59分 | 4. 午後10時～10時29分 |
| 5. 午後10時30分～10時59分 | 6. 午後11時～11時29分 |
| 7. 午後11時30分～11時59分 | 8. 午前0時～0時29分 |
| 9. 午前0時30分～0時59分 | 10. 午前1時以降 |

問6 あなたは、夕ごはんを子どもだけで食べることがありますか。（1つに○）

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. よくある | 2. とくどきある |
| 3. ほとんどない | 4. まったくない |

2.学校について

問7 あなたは学校にいる時間が楽しいですか。（1つに○）

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 楽しい | 2. どちらかといえば楽しい |
| 3. どちらかといえば楽しくない | 4. 楽しくない |

3.放課後の過ごし方について

問8 あなたは放課後に、誰と過ごすことが一番多いですか。(1つに○)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 家族の大人 | 2. 家族以外の大人 |
| 3. 学校の友だち | 4. 学校以外の友だち |
| 5. 兄弟・姉妹 | 6. 一人である |
| 7. その他 () | |

問9 あなたは放課後に、どこで過ごすことが一番多いですか。(1つに○)

- | | |
|---------------------------|------------|
| 1. 自分の家 | 2. 友だちの家 |
| 3. 学校(部活動等) | 4. 塾や習いごと |
| 5. 公共施設(図書館・児童センター・体育館など) | 6. 公園 |
| 7. お店 | 8. その他 () |

4.あなたの考えについて

問10 あなたは、自分のことについてどう思いますか。(1)～(3)のそれぞれについて、あてはまるものに○をしてください。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
(1) 自分にはよいところがあると思う	1	2	3	4
(2) 自分には将来の夢や目標がある	1	2	3	4
(3) 頑張れば、いいことがある	1	2	3	4

問11 あなたには、今なやんでいることや心配なこと、こまっていること、誰かに相談したいと思っていることがありますか。下の中からあてはまるものがあれば全部に○をしてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 学校での生活のこと | 2. 友だちのこと |
| 3. 家族のこと | 4. 勉強のこと |
| 5. 家での生活のこと | 6. 塾や習いごとのこと |
| 7. 特にない | 8. その他 () |

問12 心配ごとやなやみがあるとき、話したり、相談したりできる人がいますか。下の中からあてはまるものがあれば全部に○をしてください。

- | | |
|-----------|------------------|
| 1. 家族の大人 | 2. 学校の先生 |
| 3. 学校の友だち | 4. 学校以外の友だち |
| 5. 兄弟・姉妹 | 6. 家族・学校の先生以外の大人 |
| 7. 特にいない | 8. その他 () |

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。小さい方の封筒(子ども用封筒)に入れて、ご家族の方のアンケートと一緒に大きい方の封筒に入れて、ご返送ください。

平成30年度
子育て支援に関するアンケート調査結果報告書

平成31年3月 発行

芦屋市 こども・健康部 子育て推進課
〒659-8501

兵庫県芦屋市精道町7番6号

TEL 0797-38-2045

FAX 0797-38-2190